

令和7年
台東区観光統計・マーケティング分析
報告書

令和8年9月
台東区

目 次

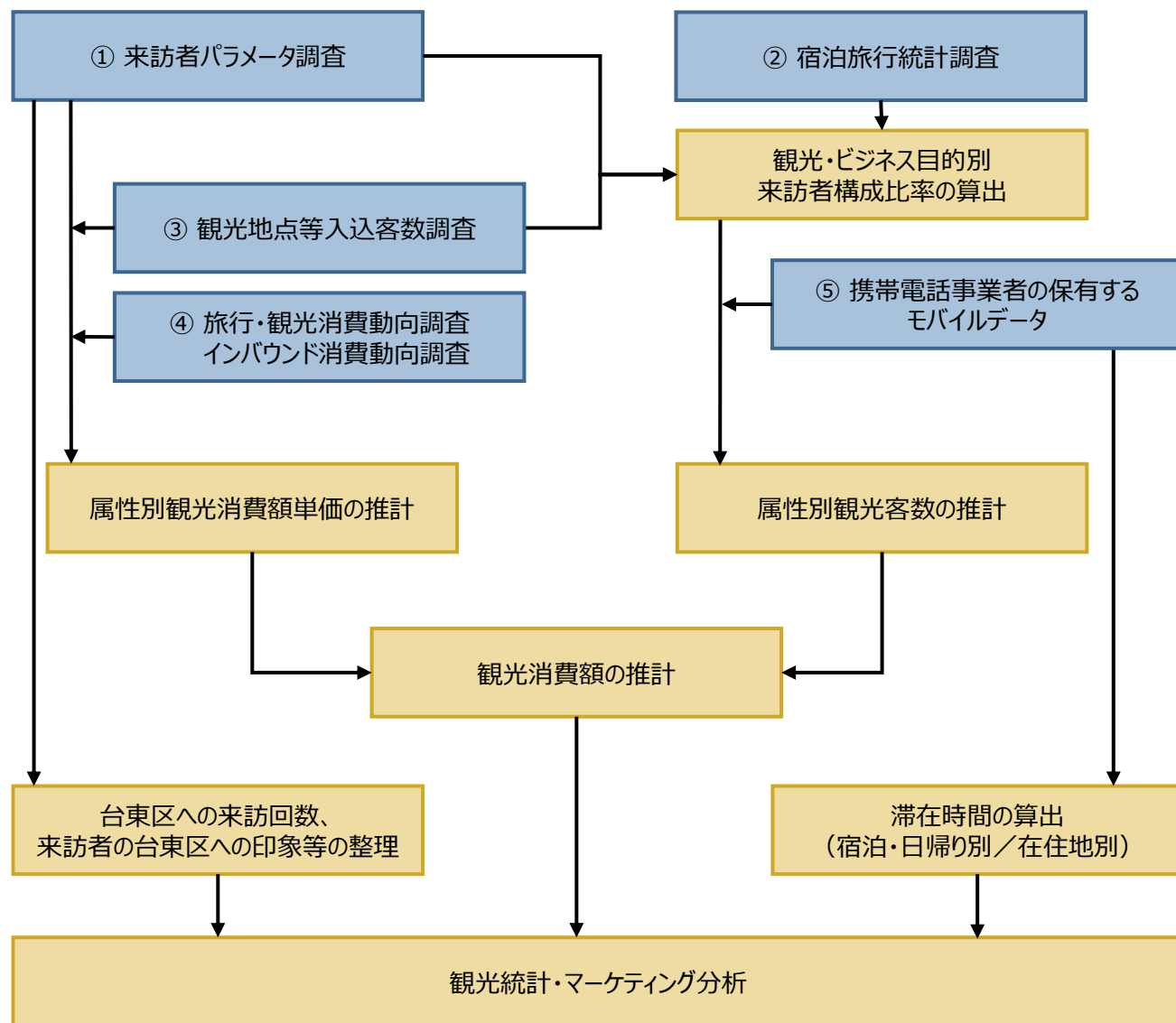
調査概要	3
1 調査目的	3
2 調査フロー	3
3 調査期間	3
第1章 観光を取り巻く環境	4
1 日本全体の観光動向	5
(1) 日本人旅行者の動向	5
(2) 訪日外国人旅行者の動向	8
2 東京都の観光動向	12
(1) 訪都旅行者の動向	12
(2) 東京都内宿泊施設の状況	14
(3) 外国人の観光行動特性	15
3 観光需要に関する社会的変化	19
(1) 観光市場の構造変化	19
(2) 需要の多様化	20
第2章 観光客数及び観光消費額の推計	21
1 推計に使用した調査・データ	22
(1) 来訪者パラメータ調査	22
(2) 宿泊旅行統計調査	22
(3) 観光地点等入込客数調査	22
(4) 旅行・観光消費動向調査及びインバウンド消費動向調査	22
(5) 携帯事業者の保有するモバイルデータ	22
2 観光客数（実人数）及び消費額の推計	23
(1) 推計フロー	23
(2) 推計結果	25
(3) 推計結果の推移	26
第3章 マーケティング分析 来訪者パラメータ調査（サマリー編）	27
第4章 マーケティング分析 来訪者パラメータ調査（詳細編）	40
資料編	
1 アンケート調査票	192

調査概要

1. 調査目的

本調査は、観光庁の「観光入込客統計に関する共通基準（平成21年12月策定、令和5年5月改定）」（以下「共通基準」という。）及び調査要領に基づき、令和7年の台東区内観光消費額を推計するとともに、別途取得する観光客数・滞在時間等と併せて分析・整理を行い、観光プロモーション方針を立案する基礎資料とするものである。

2. 調査フロー



■ 調査・データ部分 ■ 推計・分析部分

3. 調査期間

調査の対象期間は、令和7年1月から12月までの1年間としている。また、本調査においては、観光庁の「共通基準」に準拠し、「年度」ではなく「暦年」による観光消費額等の推計を行っている。

第1章 観光を取り巻く環境

1. 日本全体の観光動向

(1) 日本人旅行者の動向

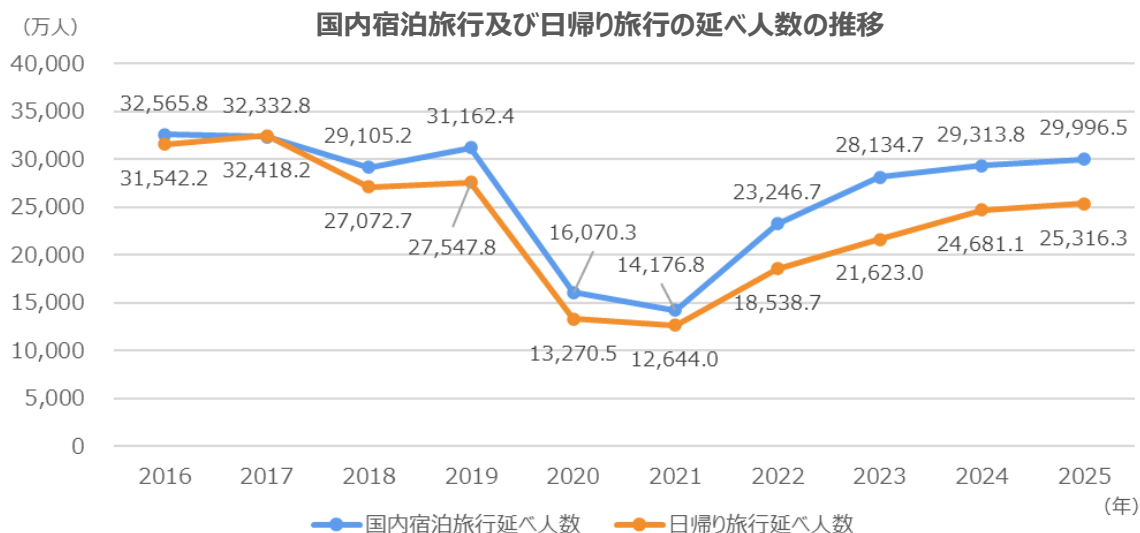
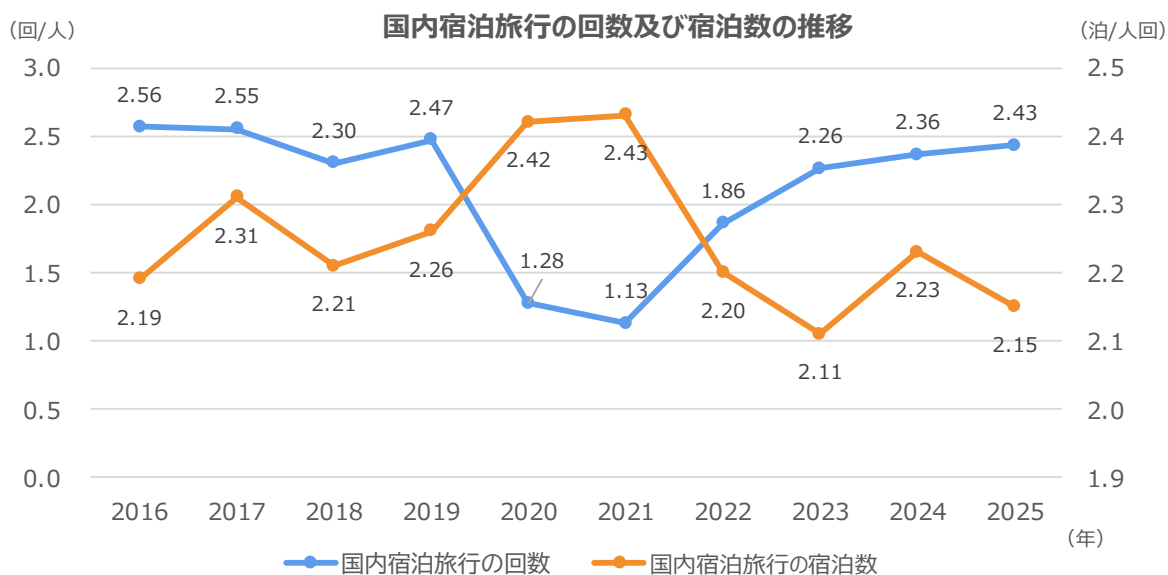
① 国内旅行 (1/2)

2025年（令和7年）において、日本人旅行者の1人当たりの国内宿泊旅行の回数は2.43回、1回当たりの宿泊数は2.15泊であった。旅行回数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた2020年から2021年にかけて大きく減少したものの、2022年以降は回復傾向にあり、2025年にはコロナ禍以前の2019年（2.47回）に近い水準まで回復した。一方で、1回当たりの宿泊数は、2020年から2021年にかけて一時的に増加したものの、その後は減少傾向となり、2025年は2.15泊と、コロナ禍以前の水準を下回っている。

旅行回数はコロナ禍以前の水準まで回復した一方、1回当たりの宿泊数は依然として低い水準にとどまっている背景の推測としては、旅行そのものは回復しているものの、1回の旅行における滞在期間は短期化していることが考えられる。旅行費用の上昇や物価高などにより、旅行の実施回数は維持しつつも、1回当たりの宿泊数を抑える行動につながっているとみられる。また、短期間で複数回の旅行を楽しむなど、旅行のスタイルが変化していることも一因として考えられる。

国内宿泊旅行の延べ人数は約3億人、日帰り旅行の延べ人数は約2億5,000万人であった。いずれも2020年から2021年を経て回復傾向にあるものの、コロナ禍以前と比べると宿泊旅行、日帰り旅行ともに約1,000万人～2,000万人少ない水準となっている。

宿泊旅行は日帰り旅行よりも高い水準で回復していることから、宿泊を伴う旅行によって得られる非日常感や滞在体験へのニーズが高いことがうかがえる。さらに、コロナ禍を経て、より質の高い体験を求める旅行需要も高まっているとみられる。

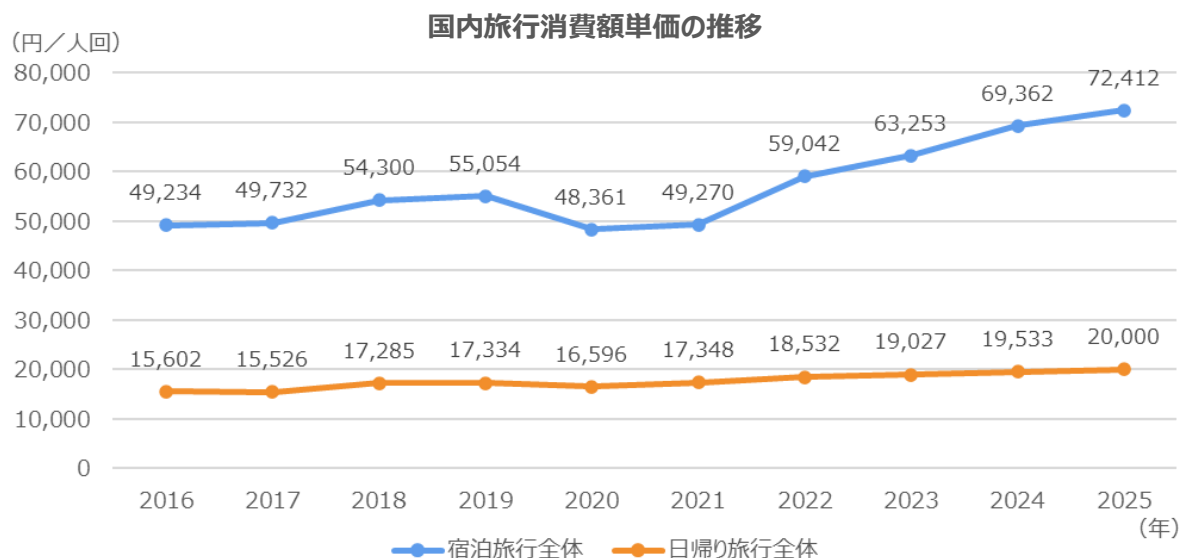
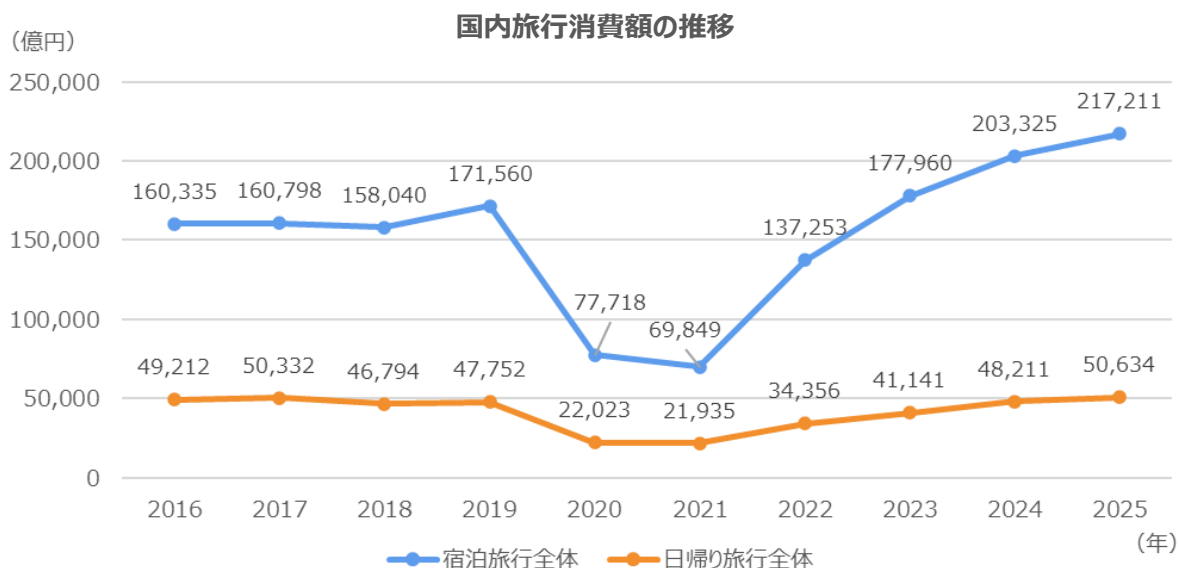


① 国内旅行（2/2）

2025年（令和7年）における国内旅行消費額は、国内宿泊旅行が21兆7,211億円、日帰り旅行が5兆634億円となった。また、1人1回当たりの消費額単価は、宿泊旅行が7万2,412円、日帰り旅行が2万円となっている。消費額および消費額単価は、2025年では過去最高水準となっており、特に宿泊旅行は日帰り旅行と比較して消費額・消費額単価の伸びが大きく、1回当たりの旅行支出額が高まっている。

消費額・消費額単価がともに過去最高水準となった背景の推測としては、物価上昇や旅行関連サービスの価格上昇、旅行内容の高付加価値化などが考えられる。

国内宿泊旅行の回数や宿泊数、延べ人数については、コロナ禍以降回復傾向にあるものの、コロナ禍以前の水準には達していない。一方で、消費額は過去最高水準となっていることから、旅行者数や旅行回数の増加だけでなく、1回当たりの旅行における支出額の増加や、旅行内容の高付加価値化が消費額の増加に影響していると推測される。

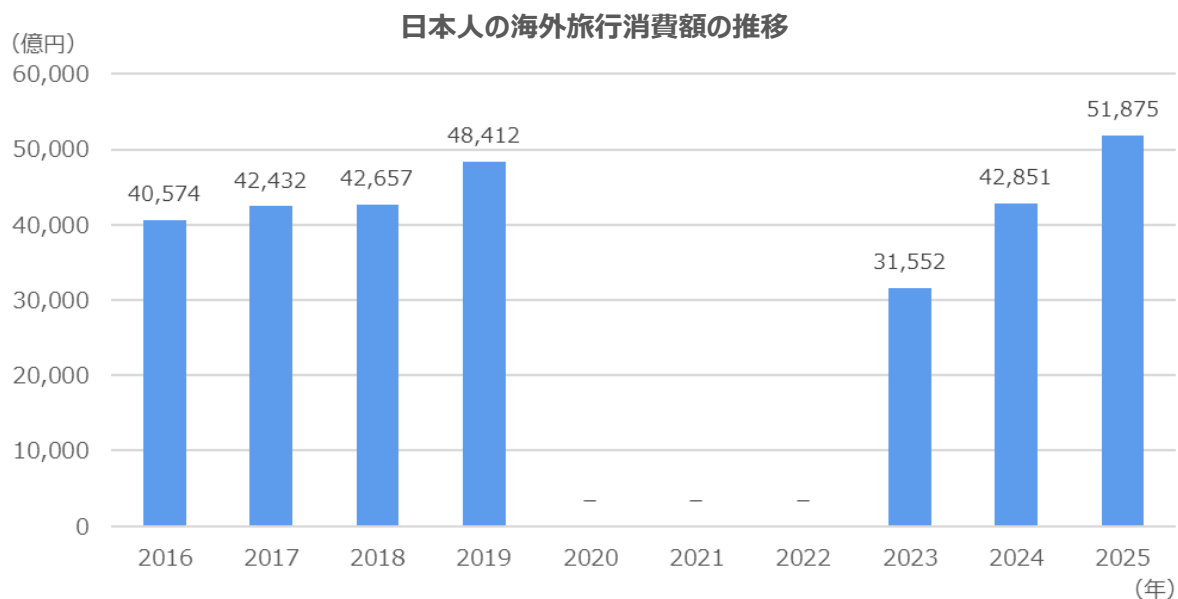
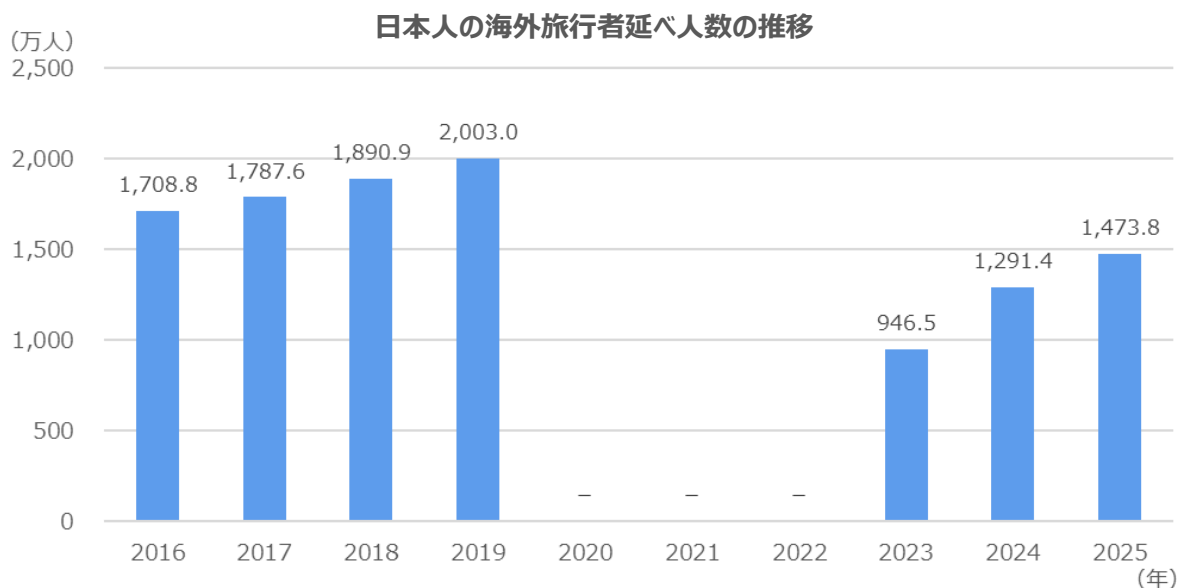


② 海外旅行

2025年（令和7年）において、日本人の海外旅行者延べ人数は約1,474万人、海外旅行消費額は5兆1,875億円であった。旅行者数および消費額はいずれも2020年～2022年の落ち込みから回復傾向にあり、2025年時点では旅行者数の回復は緩やかな状況となっている一方、消費額は過去最高となっている。

旅行者数の回復は緩やかである一方、消費額は過去最高となった背景の推測としては、国際的な移動制限の解除や社会経済活動の正常化により、海外旅行需要が回復していることが増要因として考えられる一方、円安の進行や燃油サーチャージの高止まり、航空運賃の上昇などにより、海外旅行に必要な費用が増加していることが減要因として考えられる。これらの影響により、旅行者数の回復は限定的である一方、1回当たりの旅行支出額が増加し、海外旅行消費額の押し上げにつながっていると推測される。

さらに、旅行者数が回復する中で、特に渡航費用が上昇している環境下においても海外旅行を選択する層では、旅行内容の高付加価値化や現地での体験への支出意欲が高く、消費額の増加につながっていると考えられる。



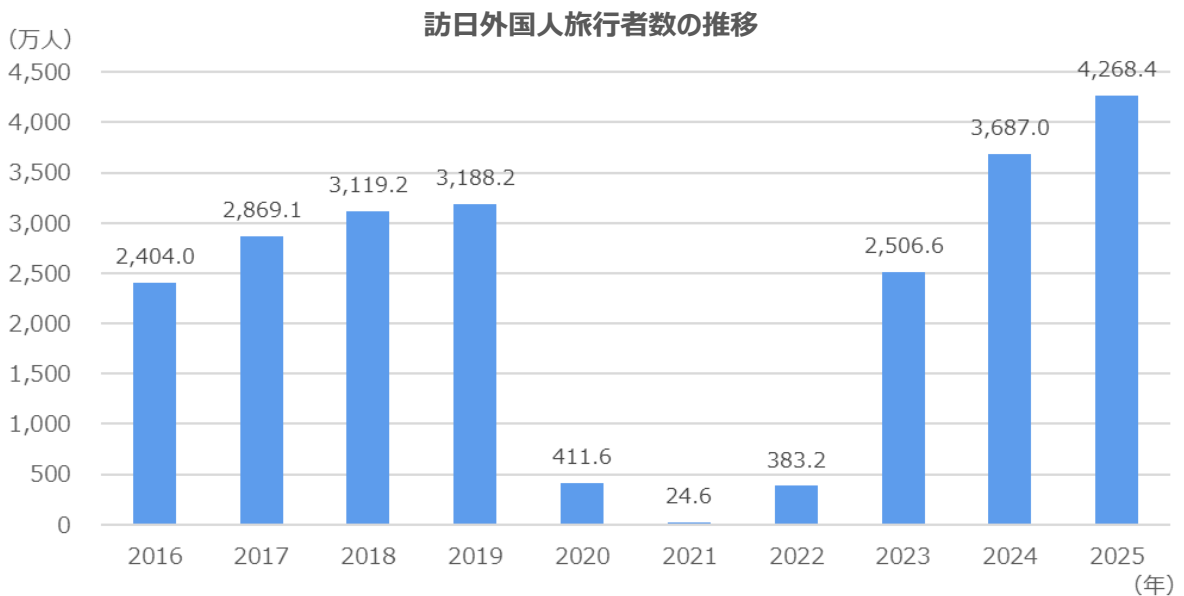
出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査（2016年～2025年）」 第3表・第7表

(2) 訪日外国人旅行者の動向

① 訪日外国人旅行者数の推移

2025年（令和7年）において、訪日外国人旅行者数は約4,268万人であった。訪日外国人旅行者数は、2020年～2022年の落ち込みから回復傾向を示し、2025年では過去最高水準となっている。

訪日外国人旅行者数が過去最高水準に達した背景の推測としては、渡航制限の解除により国際的な旅行需要が回復したことが要因として考えられる。また、円安の進行により日本での旅行に対する割安感が高まったことで、訪日旅行先としての日本の魅力が高まり、訪日需要の増加につながっているとみられる。また、日本への関心の高まりや、地方観光の推進、観光コンテンツの多様化などにより、訪日旅行の選択肢が広がり、リピーターを含む幅広い層の旅行需要を取り込んでいると推測される。



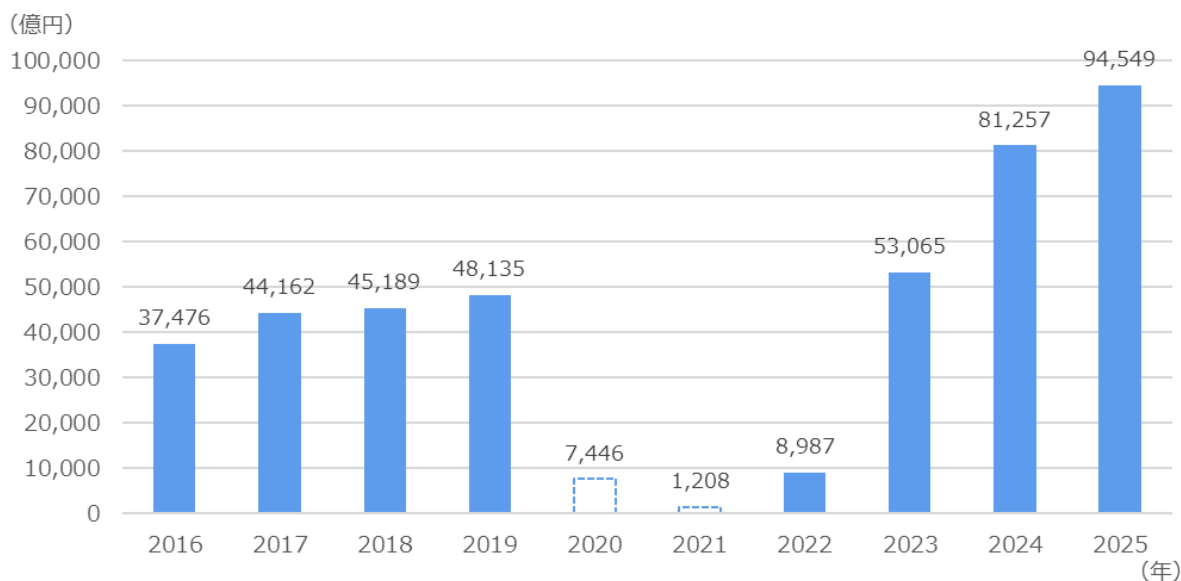
出典：日本政府観光局（JNTO）「国籍/月別 訪日外客数（2016年～2025年）」

② 訪日外国人の旅行消費額の推移

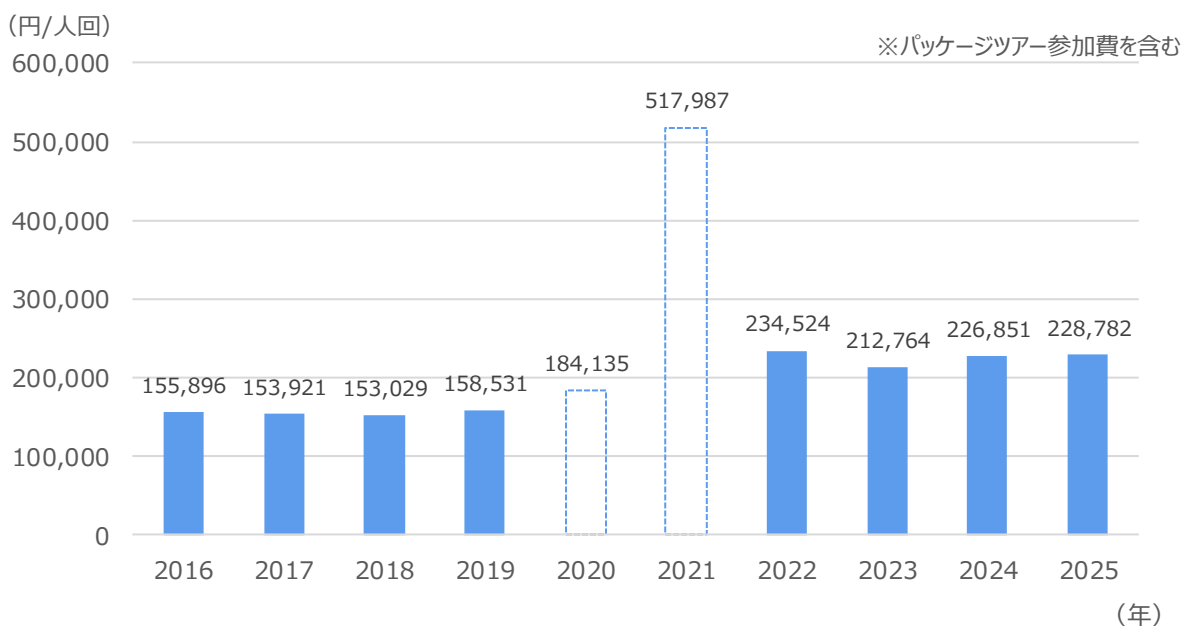
2025年（令和7年）において、訪日外国人旅行消費額は9兆4,549億円、1人当たりの旅行消費単価は22万8,782円であった。近年、旅行消費単価は横ばいであるものの、旅行消費額は急増している。

旅行消費単価は横ばいである一方、旅行消費額は急増している背景の推測としては、訪日外国人旅行者数の増加が考えられる。また、訪日旅行者1人当たりの消費単価が高い水準で推移していることについては、宿泊費や旅行関連サービスの価格上昇に加え、日本滞在中の体験や旅行内容の高付加価値化に対する需要が高まっていることが影響しているとみられる。訪日外国人旅行者数および旅行消費額がともに高い水準となっていることから、インバウンド市場は回復傾向から成長段階へ移行しており、日本の観光市場全体の拡大を支える重要な要因となっていると考えられる。

訪日外国人の旅行消費額の推移



訪日外国人の旅行消費単価の推移



注1：2020年と2021年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、試算値とする。

出典：観光庁「インバウンド消費動向調査（2016年～2025年）」調査結果（確報）の概要・参考1

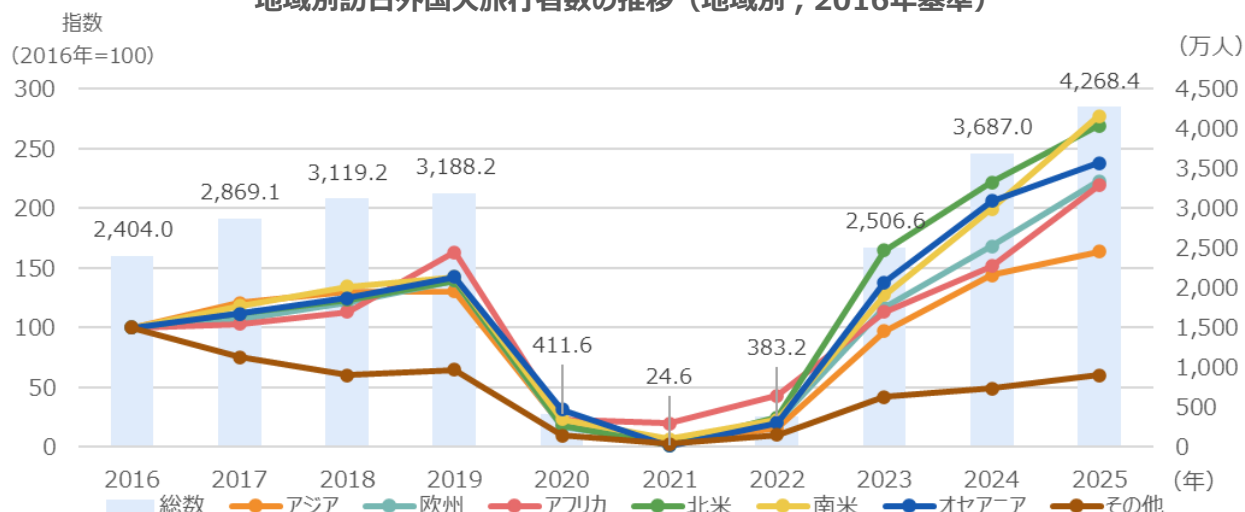
② 【国・地域別】訪日外国人旅行者の推移

前述のとおり、2025年（令和7年）における訪日外国人旅行者数は約4,268万人であった。地域別の訪日外国人旅行者数の推移を2016年（平成28年）を基準としてみると、その他地域を除くすべての地域で増加しており、特に北米・南米では高い伸びが見られる。また、2025年の国・地域別構成比では、韓国（22.2%）、中国（21.3%）、台湾（15.8%）が上位を占め、東アジア圏で全体の過半数を占めており、訪日市場における主要な旅行者層となっている。

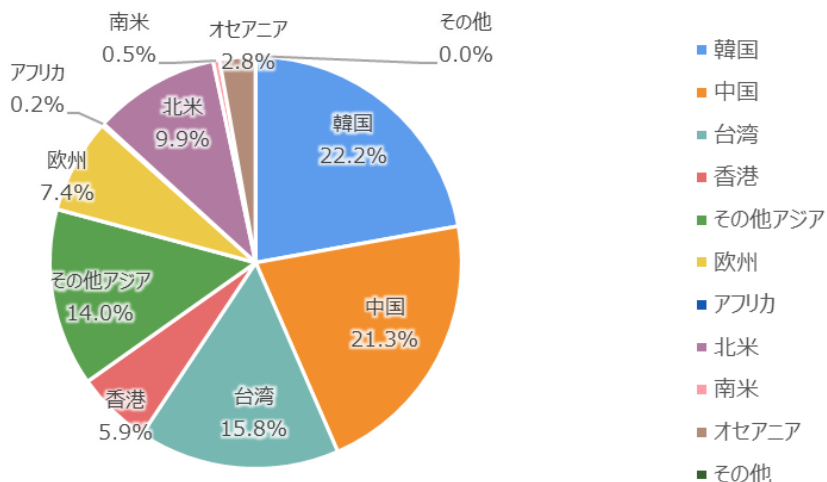
東アジアが全体の過半を占めつつ、北米・南米で高い伸びを示している背景の推測としては、訪日需要の拡大と市場の多様化が要因として考えられる。アジア圏については、日本との地理的な近さや訪日旅行の継続的な需要により、訪日外国人旅行者数の増加を支える主要な市場となっているとみられる。また、北米・南米などの長距離圏については、日本への関心の高まりや国際的な旅行需要の回復により、訪日旅行者数が大きく増加していると推測される。

訪日市場はアジア圏を中心とした安定的な需要を基盤としながら、欧米・南米など幅広い地域からの需要拡大が進んでおり、市場の多様化が進展しているとみられる。こうした地域ごとの需要拡大により、訪日外国人旅行市場は持続的な成長につながっていると考えられる。

地域別訪日外国人旅行者数の推移（地域別；2016年基準）



国・地域別訪日外国人客数の割合（2025年）



③ 訪日外国人旅行者の行動

訪日外国人旅行者が「日本滞在中にしたこと」については、「日本食を食べること」が98.2%と最も高く、次いで「ショッピング」が88.1%、「繁華街の街歩き」が81.8%、「自然・景勝地観光」が68.0%となっている。これらの結果から、訪日外国人旅行者は、食事や買い物、街歩きなど、日本での滞在中に気軽に楽しめる観光行動を幅広く行っていることがうかがえる。

国別に見ると、「自然・景勝地観光」については、〈ロシア〉・〈オーストラリア〉・〈スペイン〉・〈カナダ〉で高い割合となっており、自然や景観を楽しむ観光への関心が高いことがうかがえる。一方で、〈韓国〉では50.1%と全体平均を10ポイント以上下回っており、国・地域によって関心の高い観光内容に違いが見られる。また、「日本食を食べること」については全体的に高い割合となっている中、〈インド〉では85.2%と他国と比べ低く、「繁華街の街歩き」についても〈タイ〉が69.7%、〈ベトナム〉が72.0%と全体平均を下回っている。

さらに、エリア別に見ると、「日本の酒を飲むこと（日本酒・焼酎等）」、「美術館・博物館・動植物園・水族館」、「日本の歴史・伝統文化体験」、「日本の日常生活体験」など、日本ならではの体験に関する項目では、〈欧米豪〉が〈アジア〉を上回っている。地域によって求める観光体験に違いがあり、訪日旅行のニーズが多様化しているとみられる。

(%)

	日本食を食べること	ショッピング	繁華街の街歩き	自然・景勝地観光	日本の酒を飲むこと（日本酒・焼酎等）	美術館・博物館・動植物園・水族館	日本の歴史・伝統文化体験	日本の日常生活体験	温泉入浴	旅館に宿泊	テーマパーク
全体	98.2	88.1	81.8	68.0	48.6	36.0	32.7	28.2	27.0	23.9	23.3
韓国	98.4	83.8	76.2	50.1	67.3	16.2	12.2	15.2	23.7	19.3	18.9
台湾	97.4	89.5	80.4	73.6	35.7	35.4	24.9	24.4	31.7	28.7	20.1
香港	98.6	89.4	79.9	69.7	35.1	32.0	21.7	18.3	31.9	23.8	17.6
中国	97.4	90.0	84.8	76.6	28.7	31.0	21.5	18.7	25.1	26.0	25.4
タイ	99.4	89.3	69.7	65.8	33.3	31.5	28.3	23.2	22.6	15.8	22.6
シンガポール	99.4	92.3	87.8	75.7	53.0	39.4	41.8	34.6	27.1	18.7	22.3
マレーシア	99.5	92.2	86.4	74.7	27.7	36.3	45.3	37.3	22.6	22.0	28.0
インドネシア	98.0	87.8	87.5	70.0	21.3	35.1	35.4	30.1	15.7	13.9	33.2
フィリピン	99.4	90.4	85.3	68.5	37.3	34.3	31.4	35.0	10.8	8.9	38.0
ベトナム	99.2	84.1	72.0	59.1	40.2	30.2	30.5	27.6	24.3	15.4	14.9
インド	85.2	85.8	81.4	61.2	45.0	46.2	57.3	35.9	15.6	13.4	26.4
英国	97.6	88.1	86.5	69.2	72.4	59.9	74.7	43.5	29.1	26.4	21.2
ドイツ	100.0	89.6	89.0	73.0	68.0	69.8	73.1	41.5	37.6	28.3	27.9
フランス	99.5	90.8	86.3	71.5	58.3	67.1	75.6	59.7	38.8	37.5	29.4
イタリア	99.2	88.5	86.5	77.3	69.4	66.7	67.2	52.9	32.9	41.1	15.7
スペイン	100.0	89.3	90.9	78.7	64.9	60.7	70.1	48.4	44.8	38.6	32.5
ロシア	100.0	93.5	83.0	80.1	64.4	69.0	64.4	50.0	45.7	42.9	28.7
米国	99.4	88.7	87.7	71.0	67.4	56.7	68.2	52.3	24.8	22.5	25.6
カナダ	99.6	88.0	89.5	78.1	67.5	58.4	66.6	56.7	32.4	29.1	30.6
オーストラリア	99.4	88.5	85.9	79.6	68.5	64.3	65.0	49.5	33.7	28.6	35.1
その他	97.9	88.3	85.7	74.5	60.8	63.6	66.8	55.3	32.2	28.9	29.6

	日本のポップカルチャーを楽しむ	四季の体感（花見・紅葉・雪等）	自然体験ツアー・農山漁村体験	映画・アニメ・緑の地を訪問	舞台・音楽鑑賞	スキー・スノーボード	スポーツ観戦（相撲・サッカー等）	その他スポーツ（ゴルフ等）	治療・検診	上記には当てはまるものがない
全体	19.6	16.9	8.7	8.3	4.2	2.9	2.2	1.9	0.8	0.1
韓国	14.0	7.1	1.9	6.8	2.8	0.3	0.8	2.5	0.1	0.0
台湾	17.9	21.1	8.2	5.0	3.2	4.8	1.1	0.6	0.4	0.0
香港	18.1	16.2	6.8	5.5	4.2	3.4	1.0	1.9	0.5	0.1
中国	14.5	13.1	5.5	7.8	4.4	1.5	0.6	0.8	0.5	0.0
タイ	20.2	20.4	18.9	4.3	3.3	8.2	1.7	2.0	1.2	0.0
シンガポール	21.5	30.0	13.4	8.9	6.3	3.6	2.2	1.8	0.5	0.0
マレーシア	19.8	28.7	15.3	8.8	2.9	4.9	1.2	1.4	1.2	0.0
インドネシア	15.2	22.4	11.9	5.6	3.7	3.9	1.2	1.2	1.2	0.1
フィリピン	15.3	21.0	12.8	6.6	3.1	3.0	1.9	1.0	0.9	0.2
ベトナム	11.1	19.3	10.4	6.8	3.4	5.1	1.9	1.5	2.1	0.3
インド	14.2	25.5	16.3	8.7	3.1	1.0	2.7	1.4	0.8	0.2
英国	21.1	23.7	12.5	8.7	4.5	3.7	6.4	3.3	0.8	0.0
ドイツ	27.8	24.8	16.9	15.5	7.0	1.7	5.5	2.4	1.1	0.0
フランス	43.3	26.0	16.9	16.7	5.5	1.8	4.6	5.7	2.2	0.1
イタリア	35.1	25.5	11.9	13.1	6.1	0.4	3.0	1.3	1.2	0.5
スペイン	39.1	20.1	21.4	18.5	5.8	0.8	2.7	2.7	1.5	0.0
ロシア	27.1	21.8	12.9	15.4	5.0	0.3	1.9	0.4	0.9	0.0
米国	32.2	22.8	13.8	14.3	6.7	2.8	7.1	3.1	1.4	0.1
カナダ	31.6	22.5	12.5	12.4	6.9	3.9	7.0	1.6	0.9	0.4
オーストラリア	30.5	24.2	18.3	10.3	6.5	17.2	9.5	4.3	2.3	0.0
その他	33.2	24.2	18.6	15.0	7.2	2.5	4.9	3.8	2.6	0.1

出典：観光庁「インバウンド消費動向調査（2025年）」 参考3

2. 東京都の観光動向

(1) 訪都旅行者の動向

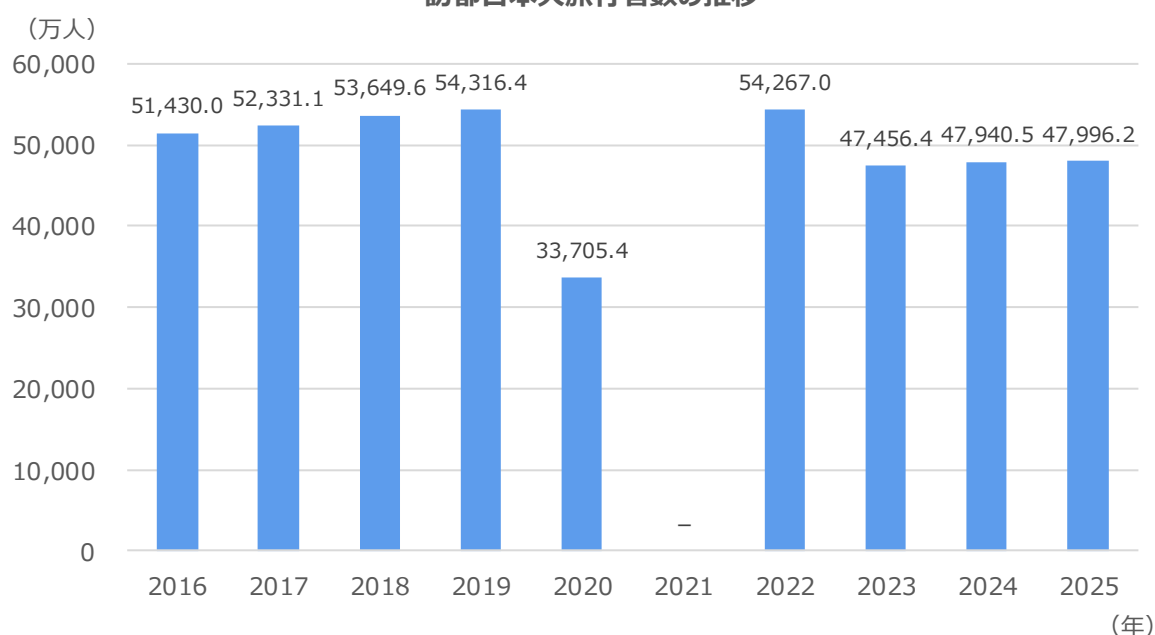
① 訪都旅行者数と消費額の推移

2025年（令和7年）において、訪都日本人旅行者数は約4億7,996万人となっている。過去の推移を見ると、2019年の約5億4,316万人をピークに2020年は約3億3,705万人まで落ち込んだが、2022年には約5億4,267万人とコロナ禍以前を上回る水準まで回復した。その後、2023年から4億7,000万人台となっており、微増で推移している。また、訪都日本人旅行者の国内旅行消費額は、2025年は5兆5,763億円と過去最高を記録した。

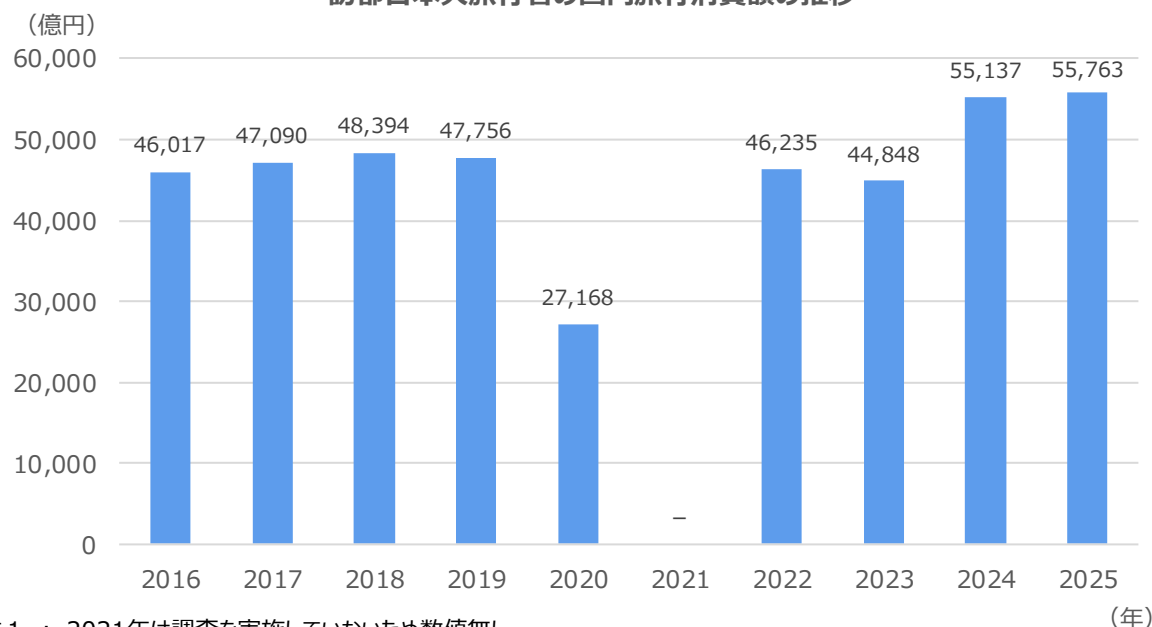
旅行者数は4億7,000万人台で微増にとどまる一方、消費額は過去最高を更新した背景の推測としては、「旅行形態の質的転換」が挙げられる。1回あたりの滞在価値を高める消費行動が浸透しているとみられる。

国内における東京都への旅行需要は堅調に推移しており、日本を代表する都市観光としての地位を維持していると考えられる。

訪都日本人旅行者数の推移



訪都日本人旅行者の国内旅行消費額の推移

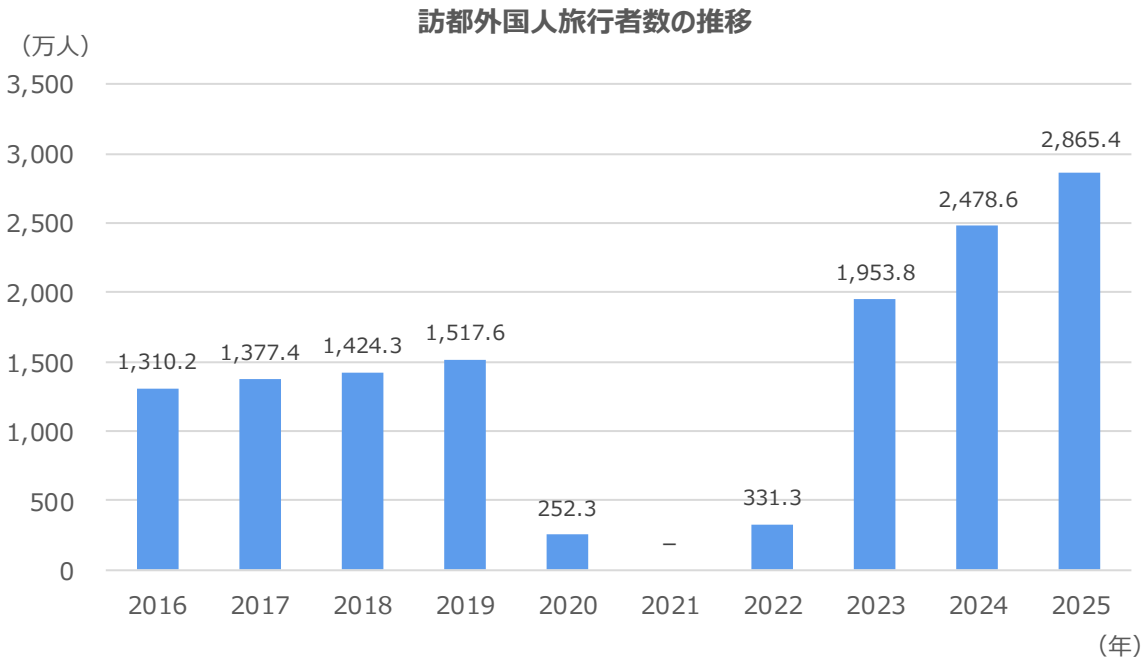


注1：2021年は調査を実施していないため数値無し。

出典：東京都産業労働局「東京都観光客数等実態調査（2016～2025年）」

2025年（令和7年）において、訪都外国人旅行者数は約2,865万人となっている。2020年～2022年の落ち込みを経て増加傾向を示し、2025年は過去最高水準となった。また、訪都外国人旅行者の旅行消費額は、2025年は4兆5,534億円と過去最高を記録した。

旅行者数・消費額がともに過去最高となった背景の推測としては、国際的な旅行需要の拡大が要因として考えられる。また、渡航制限の解除や円安の進行により、日本旅行の需要が高まり、東京都への訪問につながっているとみられる。さらに、日本への関心の高まりや観光コンテンツの多様化により、リピーターを含む幅広い層の訪都需要を取り込んでいると推測される。なお、コロナ禍以前の2019年と比較すると、旅行者数は約2倍である一方、旅行消費額は約3.8倍に達している。1人当たりの消費額が増加し、訪都外国人旅行市場は拡大している。



注1：2021年は調査を実施していないため数値無し。
出典：東京都産業労働局「東京都観光客数等実態調査（2016～2025年）」

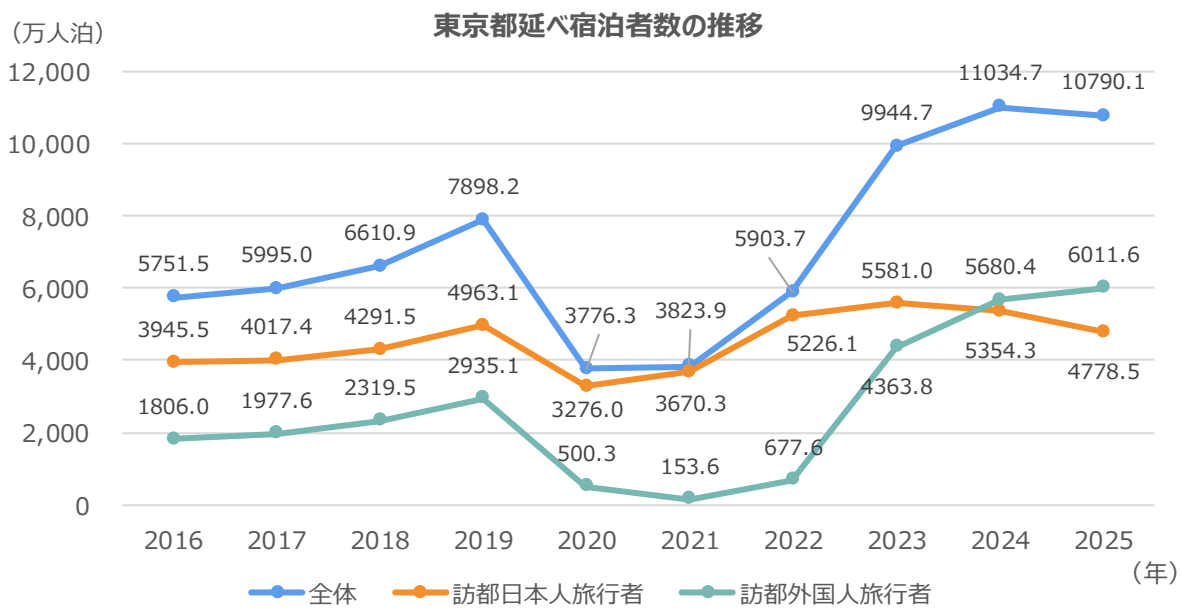
(2) 東京都内宿泊施設の状況

① 都内宿泊者の推移

2025年（令和7年）における東京都の延べ宿泊者数は、全体で約1億669万人泊となっており、その内訳は訪都日本人旅行者が約4,710万人泊、訪都外国人旅行者が約5,959万人泊となっている。延べ宿泊者数は、2020年の落ち込みから増加傾向を示し、2024年には約1億1,035万人泊と過去最高水準となった。

訪都日本人旅行者については、2025年の延べ宿泊者数は約4,710万人泊となっている。2022年から2024年にかけては5,000万人泊を上回る水準で推移していたものの、2025年はコロナ禍より前と同程度の水準となっている。

訪都外国人旅行者については、2025年の延べ宿泊者数は約5,959万人泊と大きく増加している。また、2024年には訪都日本人旅行者の延べ宿泊者数を上回っており、東京都における宿泊需要の拡大を支える主要な要因となっている。この急激な伸びは、歴史的な円安を背景とした割安感に加え、日本への観光需要の高まりと観光コンテンツの充実が重なり、東京が世界の国際的都市としての認知向上による「継続的なインバウンド需要の拡大」が背景にあると推測される。



		(万人泊)												年計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
2016年	全体	435.9	441.2	501.9	501.9	477.8	458.4	499.4	502.9	459.2	493.4	469.0	510.3	5751.5
	↳ 日本人	305.4	310.0	348.1	318.1	325.6	308.5	328.7	360.3	320.0	334.1	329.3	357.3	3945.5
	↳ 外国人	130.5	131.3	153.8	183.8	152.3	149.9	170.7	142.6	139.2	159.3	139.7	153.0	1806.0
2017年	全体	451.8	444.8	514.5	538.5	508.2	469.3	520.9	538.3	476.1	515.9	496.9	519.8	5995.0
	↳ 日本人	306.6	315.2	349.7	327.8	343.4	312.4	339.7	376.2	321.0	334.3	338.1	353.0	4017.4
	↳ 外国人	145.2	129.5	164.8	210.7	164.8	157.0	181.2	162.0	155.1	181.6	158.9	166.7	1977.6
2018年	全体	460.0	475.1	564.8	561.7	540.6	531.8	586.8	601.8	563.6	570.7	565.7	588.3	6610.9
	↳ 日本人	314.7	331.7	373.9	342.8	358.5	336.5	365.3	408.4	360.7	357.0	362.2	379.7	4291.5
	↳ 外国人	145.3	143.4	191.0	218.9	182.0	195.3	221.6	193.5	202.9	213.7	203.5	208.6	2319.5
2019年	全体	572.0	572.2	669.1	705.3	655.6	613.8	677.9	706.7	659.7	693.3	669.7	702.9	7898.2
	↳ 日本人	361.4	376.0	420.0	407.6	412.0	371.8	414.4	466.8	428.1	423.6	424.9	456.5	4963.1
	↳ 外国人	210.6	196.2	249.1	297.8	243.5	242.0	263.5	239.9	231.6	269.7	244.8	246.4	2935.1
2020年	全体	704.9	554.7	289.1	136.5	122.9	190.3	209.7	228.3	245.5	345.1	388.9	360.4	3776.3
	↳ 日本人	442.3	415.3	248.5	129.9	119.5	186.1	205.7	223.4	241.3	339.2	377.7	347.2	3276.0
	↳ 外国人	262.6	139.5	40.6	6.6	3.4	4.2	4.0	4.9	4.2	5.9	11.2	13.2	500.3
2021年	全体	202.1	216.6	286.4	285.1	248.5	278.6	382.5	353.5	290.7	353.8	417.2	509.0	3823.9
	↳ 日本人	189.2	212.2	281.6	279.7	243.3	271.7	337.4	321.0	281.7	344.9	407.5	500.1	3670.3
	↳ 外国人	12.8	4.4	4.7	5.4	5.2	6.9	45.1	32.5	9.0	8.9	9.7	8.8	153.6
2022年	全体	348.0	328.8	423.2	433.9	430.8	449.0	484.9	499.8	479.6	594.3	647.5	783.9	5903.7
	↳ 日本人	342.8	325.2	414.0	413.8	405.4	423.0	454.5	469.3	444.2	499.2	491.1	543.6	5226.1
	↳ 外国人	5.2	3.7	9.2	20.1	25.4	25.9	30.4	30.5	35.4	95.1	156.5	240.3	677.6
2023年	全体	701.6	693.3	803.5	826.9	795.0	812.5	863.7	905.7	829.0	911.1	873.8	928.7	9944.7
	↳ 日本人	466.2	465.8	488.8	452.6	459.8	441.1	446.1	516.8	437.3	463.1	447.7	495.7	5581.0
	↳ 外国人	235.4	227.5	314.6	374.3	335.2	371.4	417.5	389.0	391.6	448.0	426.1	433.1	4363.8
2024年	全体	805.6	836.4	967.3	926.6	911.4	893.5	915.3	933.9	872.1	986.8	970.6	1015.3	11034.7
	↳ 日本人	428.7	447.3	490.8	426.7	437.4	415.8	422.0	486.7	443.0	433.7	455.0	467.4	5354.3
	↳ 外国人	376.9	389.0	476.5	499.9	474.0	477.7	493.3	447.2	429.1	553.1	515.7	547.9	5680.4
2025年	全体	846.3	790.3	905.9	927.1	932.7	875.3	880.6	921.4	870.6	941.7	916.5	981.5	10790.1
	↳ 日本人	376.8	364.5	389.6	366.2	384.4	366.0	412.3	452.2	419.9	406.0	416.4	424.2	4778.5
	↳ 外国人	469.5	425.8	516.3	560.9	548.3	509.3	468.3	469.2	450.8	535.7	500.1	557.4	6011.6

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査（2016年～2025年）」第2表

(3) 外国人の観光行動特性

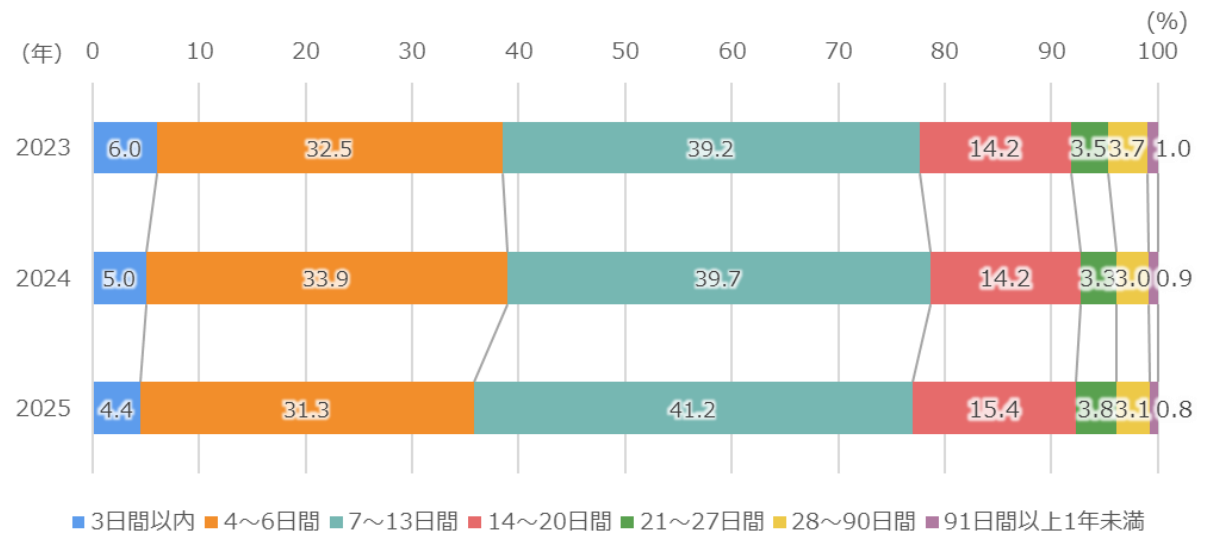
① 訪都外国人旅行者の東京都内宿泊

訪都外国人旅行者の滞在日数を見ると、2025年は「7～13日間」（41.2%）が最も多く、次いで「4～6日間」（31.3%）、「14～20日間」（15.4%）となっている。2023年から2025年にかけて、「7～13日間」や「14～20日間」の中・長期滞在の割合が増加傾向にある。

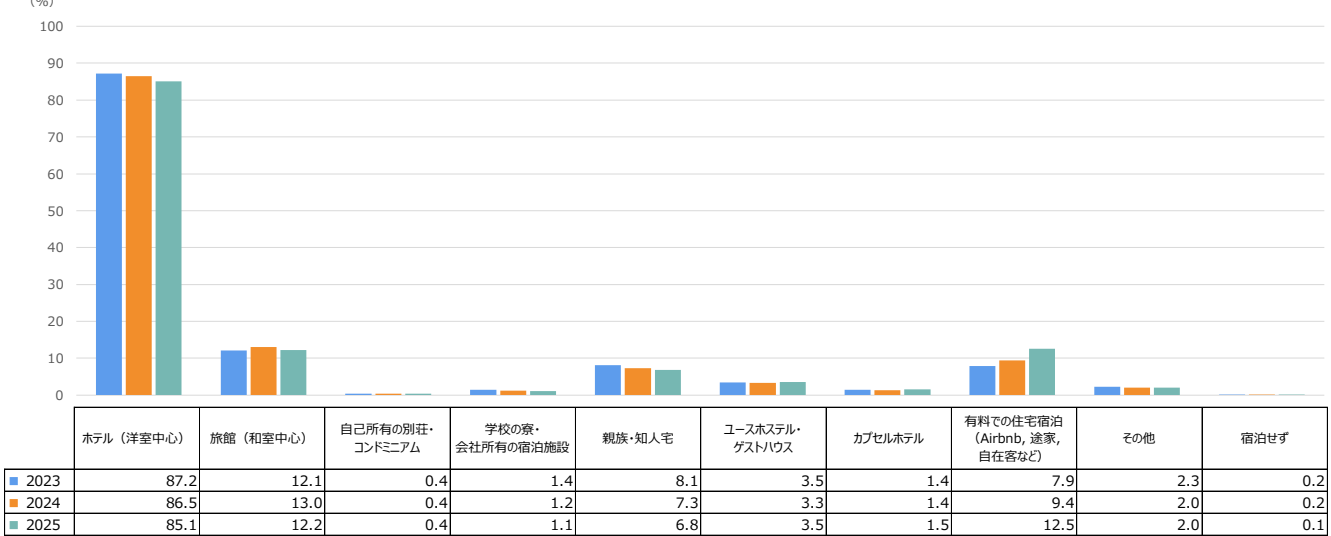
宿泊施設タイプについては、「ホテル（洋室中心）」が85.1%と最も高い割合を占めているが、2023年の87.2%から緩やかに減少している。一方で、「有料での住宅宿泊（Airbnb、民泊、自在客など）」は2023年の7.9%から2025年には12.5%まで増加しており、宿泊形態の多様化が進んでいることがうかがえる。

中・長期滞在の割合が高まり、住宅宿泊の利用が増加している背景の推測としては、滞在期間の長期化と宿泊ニーズの多様化が要因として考えられる。滞在日数の増加については、東京都を拠点として周辺地域を周遊する旅行スタイルや、より長く日本での滞在を楽しむ需要が高まっていることが影響しているとみられる。また、住宅宿泊の利用増加については、中・長期滞在における宿泊費の抑制や、日本人の生活スタイルに近い環境で滞在したいというニーズの高まりが要因として考えられる。訪都外国人旅行者の増加に伴い、滞在目的や旅行スタイルに応じた宿泊形態の多様化が進んでいると推測される。

訪都外国人旅行者の滞在日数の推移



訪都外国人旅行者の宿泊施設タイプ別の宿泊割合



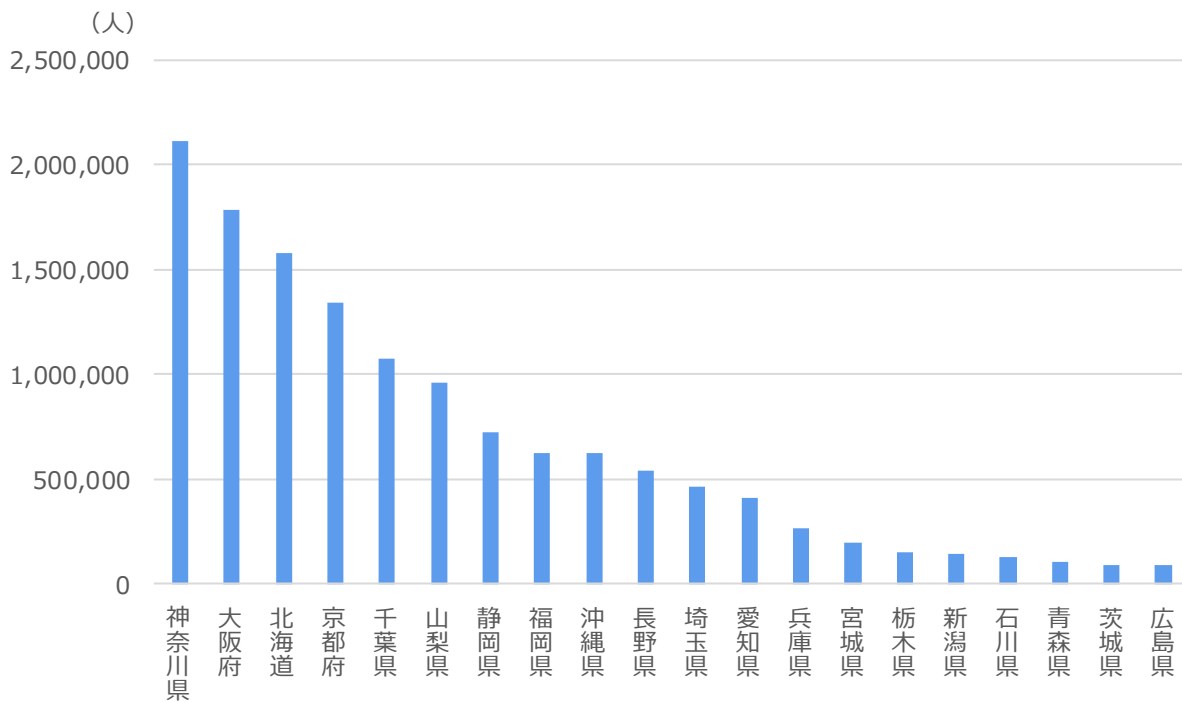
出典：観光庁「インバウンド消費動向調査（2016年～2025年）」表1-3

② 訪都外国人旅行者の周遊状況

2025年における東京都への来訪直前・滞在直後の滞在地域を見ると、いずれも神奈川県が最も多く、直前が約212万人、直後が約204万人となっている。次いで大阪府（直前：約179万人、直後：約170万人）、北海道（直前：約158万人、直後：約145万人）、京都府（直前：約134万人、直後：約143万人）、千葉県（直前：約108万人、直後：約95万人）となっている。また、山梨県、静岡県、福岡県、沖縄県、長野県なども上位に位置しており、直前・直後で上位の地域構成は概ね共通している。

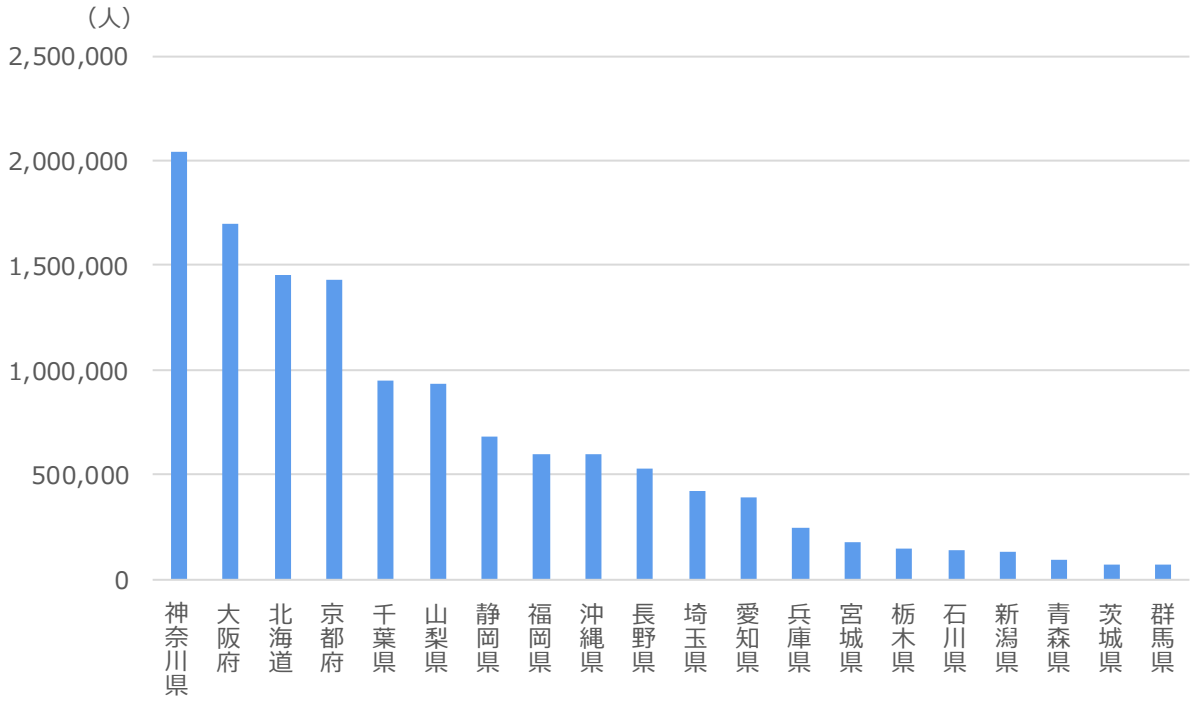
来訪直前・滞在直後のいずれも神奈川県や千葉県など東京都近隣の地域が上位にある背景としては、東京都との交通アクセスが良く、東京と周辺地域を組み合わせる訪問する旅行者が多いことが考えられる。次に、大阪府や京都府、北海道などの主要観光地を有する地域が上位にある背景としては、東京都と国内の主要観光地を組み合わせる周遊する旅行者がいると考えられる。直前・直後で上位地域が概ね共通していることから、東京都は国内各地域を巡る旅行の中で、主要な訪問先や周遊の拠点として利用されているとみられる。

東京都への来訪直前に訪問・滞在した地域（2025年）



	都道府県名	滞在人数(人)		都道府県名	滞在人数(人)
1位	神奈川県	2,116,679	11位	埼玉県	459,250
2位	大阪府	1,787,798	12位	愛知県	406,839
3位	北海道	1,576,229	13位	兵庫県	261,266
4位	京都府	1,340,537	14位	宮城県	194,659
5位	千葉県	1,077,267	15位	栃木県	150,951
6位	山梨県	961,511	16位	新潟県	142,949
7位	静岡県	725,510	17位	石川県	124,062
8位	福岡県	626,571	18位	青森県	100,126
9位	沖縄県	623,273	19位	茨城県	85,546
10位	長野県	540,250	20位	広島県	85,531

東京都の滞在直後に訪問・滞在した地域（2025年）



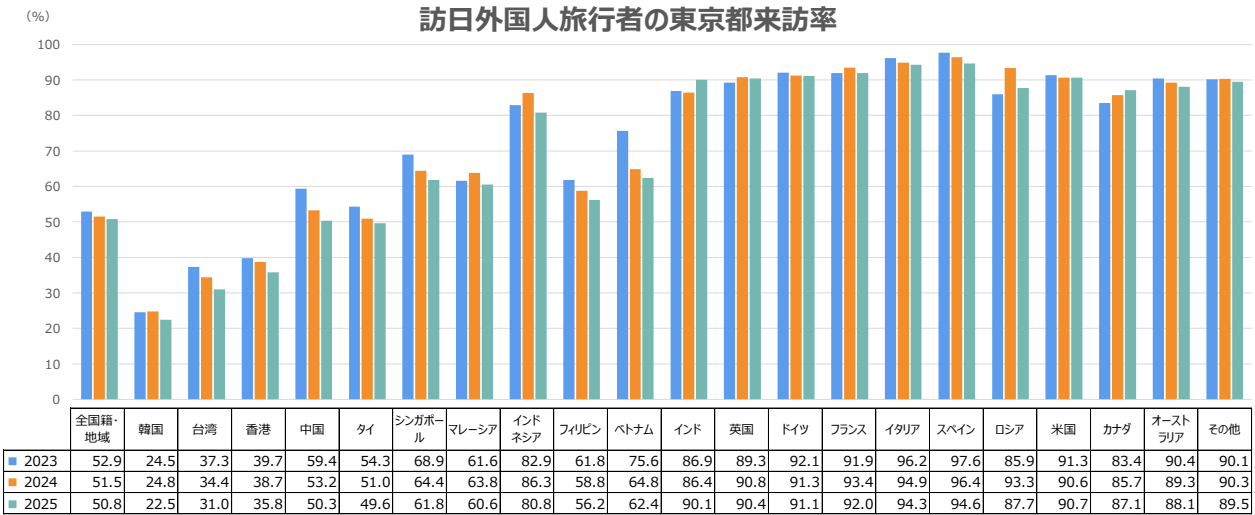
	都道府県名	滞在人数(人)		都道府県名	滞在人数(人)
1位	神奈川県	2,041,948	11位	埼玉県	422,356
2位	大阪府	1,695,963	12位	愛知県	391,482
3位	北海道	1,453,419	13位	兵庫県	242,362
4位	京都府	1,432,072	14位	宮城県	181,018
5位	千葉県	953,047	15位	栃木県	143,614
6位	山梨県	936,306	16位	石川県	138,242
7位	静岡県	680,076	17位	新潟県	133,142
8位	福岡県	599,518	18位	青森県	94,190
9位	沖縄県	598,474	19位	茨城県	72,315
10位	長野県	525,208	20位	群馬県	66,758

出典：国土交通省「RESAS（2025年データ）；クレジットカード消費地分析」

③ 訪日外国人旅行者の東京都来訪率 / ④ 訪都外国人旅行者の東京都内での行動

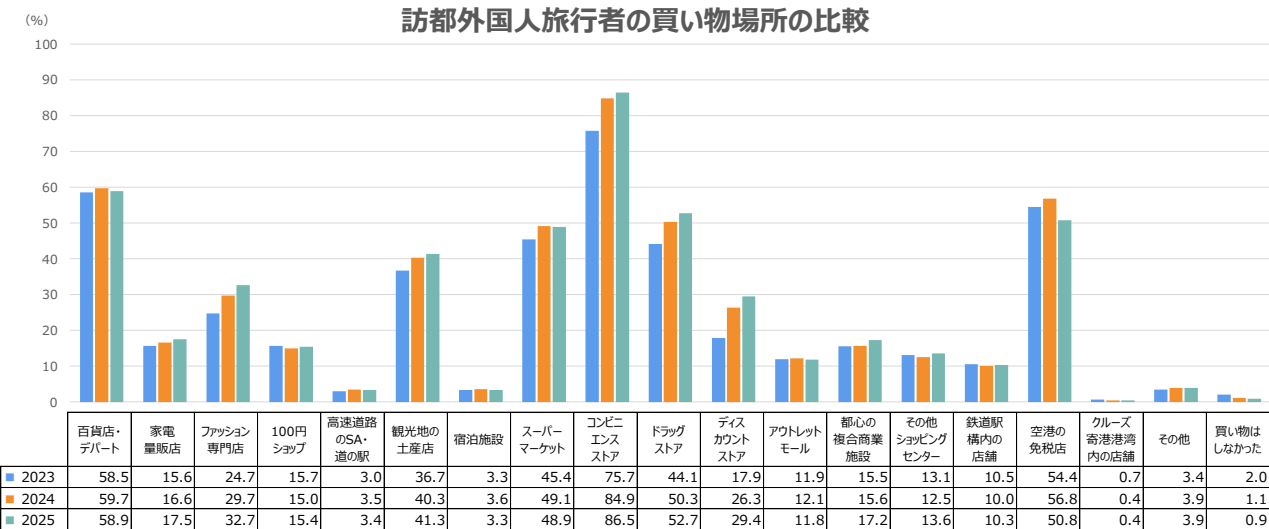
2025年（令和7年）において、全体（全国籍・地域）の東京都来訪率は50.8%となっており、2023年および2024年と比較するとわずかに低下している。国・地域別に見ると、スペイン（94.6%）、イタリア（94.3%）、フランス（92.0%）、米国（90.7%）では東京都来訪率が高い一方で、韓国（22.5%）、台湾（31.0%）、香港（35.8%）では全体平均を下回っている。

欧米の来訪率が高い背景の推測としては、欧米など遠距離圏からの旅行者は滞在期間が比較的長く、東京都を訪日旅行の主要な訪問先として旅行日程に組み込む傾向があると考えられる。また、東京都は都市観光や広域周遊の拠点としての役割を担っており、遠距離圏の旅行者にとって訪問する機会が多いとみられる。



2025年（令和7年）において、買物場所として最も利用率が高いのはコンビニエンスストア（86.5%）であり、次いで百貨店・デパート（58.9%）、ドラッグストア（52.7%）、空港の免税店（50.8%）となっている。また、2023年から2025年にかけては、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ファッション専門店の利用率が上昇している。

コンビニエンスストアやドラッグストアの利用率が高い背景の推測としては、日用品や食品などを手軽に購入できる利便性の高さがあげられる。また、百貨店・デパートの利用率が高いという結果については、日本ブランドの商品や高品質な商品に対する需要が引き続き高いことが影響しているとみられる。



出典：観光庁「インバウンド消費動向調査（2023年～2025年）」表6-1・表1-3

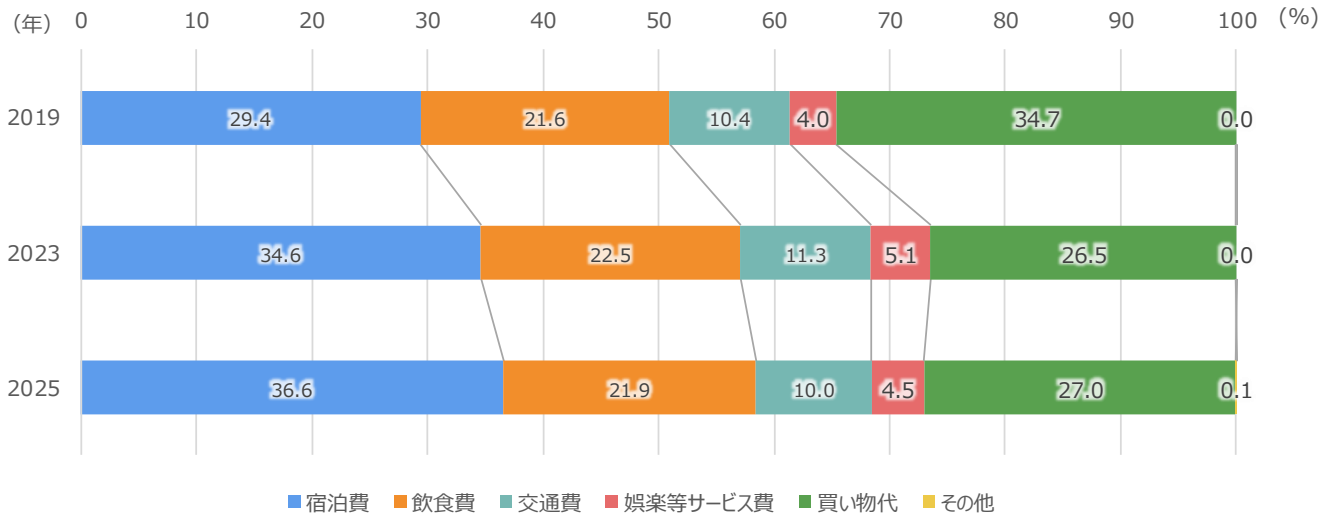
3. 観光需要に関する社会的変化

(1) 観光市場の構造変化

2019年から2025年にかけて、消費支出の構成比率が買い物代から宿泊費に変化している。

買い物代が減少する一方で宿泊費が増加している背景の推測として、消費行動が「モノ消費」から「コト消費」へと移行している傾向がうかがえる。特に買い物代の減少に対し、宿泊費が増加していることは、所有する物よりも体験や時間の質を重視する価値観の広がりを示していると考えられる。

訪日外国人旅行消費額の費目別構成比



出典：観光庁「インバウンド消費動向調査」 2019年年間、2023年年間、2025年年間 調査結果の概要

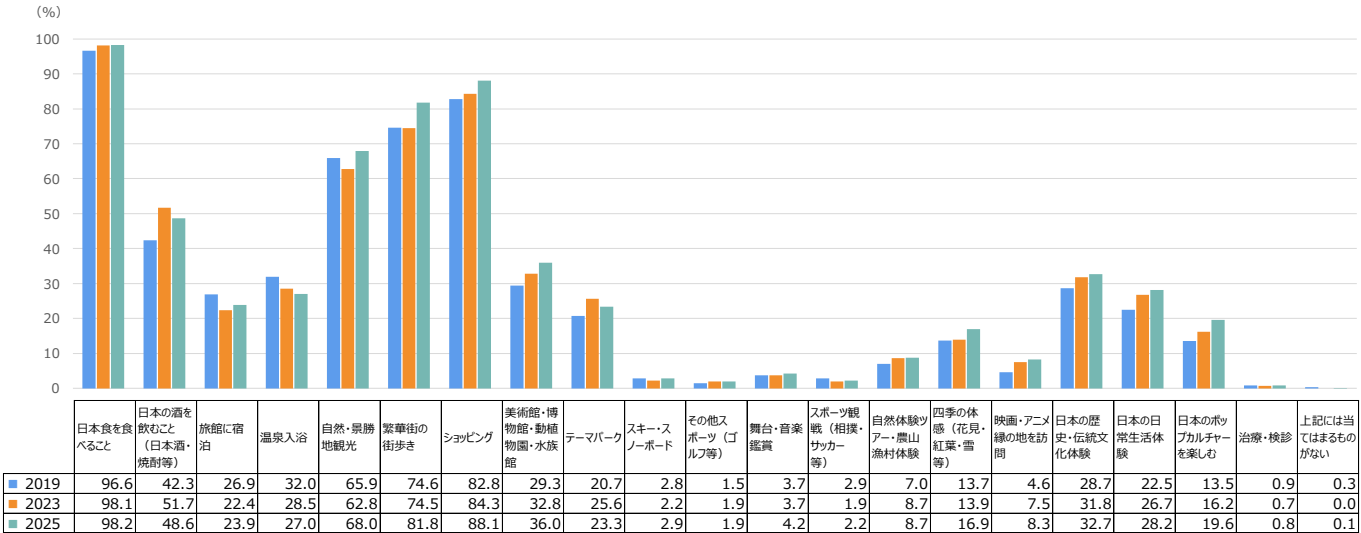
(2) 需要の多様化

「インバウンド消費動向調査」における「今回したこと」を2019年・2023年・2025年で比較すると、訪日旅行の内容がより体験志向へと変化していることが分かる。

まず「日本の日常生活体験」は2019年の22.5%から2025年には28.2%へと増加しており、また「自然体験ツアー・農山漁村体験」も7.0%から8.7%へと増加している。さらに「映画・アニメの舞台訪問」は4.6%から8.3%、「日本のポップカルチャー」は13.5%から19.6%へといずれも上昇している。加えて「美術館・博物館等」や「温泉入浴」なども緩やかな増加傾向が見られ、活動内容の幅が広がっている。

日常生活体験やポップカルチャー関連の項目が増加している背景の推測として、訪日旅行においては観光地の訪問や買物といった従来型の行動に加え、日本の生活文化や地域性、さらにはポップカルチャーといった多様な“体験価値”への関心の高まりが考えられる。特に日常生活体験の増加は、日本人の暮らしそのものを観光資源として捉える動きの広がりを示しているといえる。またポップカルチャーの増加は、アニメや映画などのコンテンツをきっかけに訪日する層の拡大を示唆しており、訪日動機の多様化が進んでいることがうかがえる。こうした傾向は、訪日旅行が単なる消費行動から、より深い文化理解や没入型の体験へと質的に変化していることを示している。

訪日外国人旅行消費額の費目別構成比



※自然体験ツアー・農山漁村体験および自然体験ツアー・農山漁村体験、治療・健診および治療・健診は同じとする

出典：観光庁「インバウンド消費動向調査（2019年、2023年、2025年）」 参考3

第2章 観光客数及び観光消費額の推計

1. 推計に使用した調査・データ

(1) 来訪者パラメータ調査

観光客数及び観光消費額の推計に使用するパラメータの取得を目的として、台東区への来訪者に対しアンケート調査を実施した。

調査地点	台東区内4地区5地点 ・ 上野地区 : 上野公園案内所付近、アメ横（上野側） ・ 浅草地区 : 浅草寺宝蔵門前 ・ 谷中地区 : 谷中銀座付近 ・ 浅草橋地区 : JR浅草橋駅東口付近
調査項目	来訪者属性（居住地、性別、年齢）、来訪目的、同行者、来訪回数、利用交通機関、観光消費額、満足度、印象、再来訪意向等
調査方式	調査員による対面聞き取り調査
調査時期	・ 第1回（第1四半期）：令和7年2、3月 ・ 第2回（第2四半期）：令和7年5、6月 ・ 第3回（第3四半期）：令和7年7、9月 ・ 第4回（第4四半期）：令和7年11月
調査言語	日本語、英語、韓国語、中国語簡体字、中国語繁体字

(2) 宿泊旅行統計調査

観光庁が実施した宿泊旅行統計調査の内、台東区内における結果の提供を受け、宿泊客における居住地別の観光目的とビジネス目的の構成比を算出した。

(3) 観光地点等入込客数調査

東京都が実施した観光地点等入込客数調査の内、台東区内における結果の提供を受け、属性（宿泊・日帰り、居住地、観光目的・ビジネス目的）の構成比及び属性別の消費額単価の算出に使用した。また、(1)調査の地点別サンプルサイズと(3)調査の客数の整合を図るための拡大係数の算出にも使用した。

(4) 旅行・観光消費動向調査及びインバウンド消費動向調査

観光庁が実施した旅行・観光消費動向調査及びインバウンド消費動向調査における消費額単価について、前回調査時（令和6年）からの比率を算出し、台東区内における属性別観光消費額単価を推計した（一部属性において使用）。

(5) 携帯事業者の保有するモバイルデータ

携帯電話事業者が保有する人流データを取得し、台東区への移動人口及び滞在人口を把握することにより、居住地（都内・都外・海外）別、宿泊・日帰り別の観光客数を推計した。また、同データから、観光客の台東区内での滞在時間を算出した。

2. 観光客数（実人数）及び消費額の推計

（1）推計フロー

各種調査から得られたデータを用いて、以下のとおり属性別の観光客数及び消費額を推計した。

【モバイルデータから算出】

① 観光客数（実人数） （人）

区分	日帰り客	宿泊客	計
都内在住者	13,777,390	766,006	14,543,396
都外在住者	18,462,106	2,374,211	20,836,317
海外在住者	5,000,012	2,494,658	7,494,670
計	37,239,508	5,634,875	42,874,383

（観光客数を観光・ビジネス構成比に投入）

【日帰り客：来訪者パラメータ調査、宿泊客：宿泊旅行統計調査から算出】

② 観光・ビジネス構成比

区分	日帰り客		宿泊客	
	観光目的	ビジネス目的	観光目的	ビジネス目的
都内在住者	98.4%	1.6%	50.8%	49.2%
都外在住者	85.9%	14.1%	56.0%	44.0%
海外在住者	97.8%	2.2%	72.7%	27.3%

（観光客数×観光・ビジネス構成比）

③ 属性別 観光客数（実人数） （人）

区分	日帰り客 37,239,508		宿泊客 5,634,875		計
	観光目的	ビジネス目的	観光目的	ビジネス目的	
都内在住者	13,559,992	217,398	388,858	377,148	14,543,396
都外在住者	15,860,388	2,601,718	1,329,506	1,044,705	20,836,317
海外在住者	4,891,267	108,745	1,813,532	681,126	7,494,670
計	34,311,648	2,927,860	3,531,896	2,102,979	42,874,383

【来訪者パラメータ調査の結果を基に、東京都の観光地点等入込客数調査の結果を用いて、観光庁の共通基準により算出】

④ 属性別 観光消費額単価 (円)

区分	日帰り客		宿泊客	
	観光目的	ビジネス目的	観光目的	ビジネス目的
都内在住者	5,261	1,643	16,055	27,008
都外在住者	6,770	7,522	34,953	27,278
海外在住者	16,622	12,021	69,691	37,980

※サンプル数が少ない一部属性においては、観光庁が実施した旅行・観光消費動向調査及びインバウンド消費動向調査の前年比（令和6年比）伸び率により算出

(③ 属性別 観光客数（実人数）
× ④ 属性別 観光消費額単価)

⑤ 属性別 観光消費額 (百万円)

区分	日帰り客 281,261		宿泊客 243,652		計
	観光目的	ビジネス目的	観光目的	ビジネス目的	
都内居住者	71,342	357	6,243	10,186	88,129
都外居住者	107,382	19,570	46,470	28,497	201,919
海外居住者	81,302	1,307	126,387	25,869	234,865
計	260,027	21,234	179,099	64,552	524,913

(2) 推計結果

① 観光客数（実人数）

(千人)

区 分	合 計	内 訳		
		都内在住者	都外在住者	海外在住者
台東区全体	42,874	14,543	20,836	7,495
観光目的	37,844	13,949	17,190	6,705
ビジネス目的	5,031	595	3,646	790
宿泊客	5,635	766	2,374	2,495
観光目的	3,532	389	1,330	1,814
ビジネス目的	2,103	377	1,045	681
日帰り客	37,240	13,777	18,462	5,000
観光目的	34,312	13,560	15,860	4,891
ビジネス目的	2,928	217	2,602	109

② 観光消費額

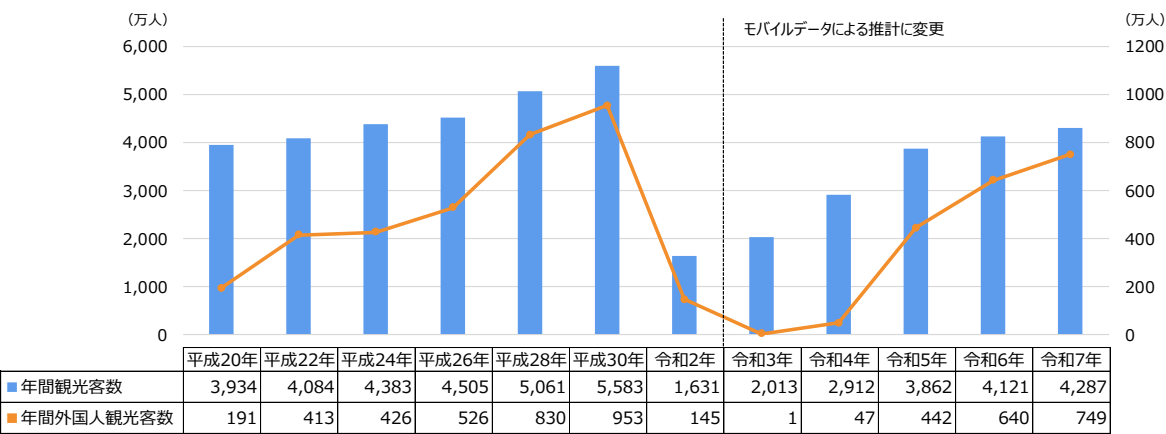
(百万円)

区 分	合 計	内 訳		
		都内在住者	都外在住者	海外在住者
台東区全体	524,913	88,129	201,919	234,865
観光目的	439,126	77,585	153,852	207,689
ビジネス目的	85,787	10,543	48,067	27,176
宿泊客	243,652	16,429	74,967	152,255
観光目的	179,099	6,243	46,470	126,387
ビジネス目的	64,552	10,186	28,497	25,869
日帰り客	281,261	71,700	126,952	82,609
観光目的	260,027	71,342	107,382	81,302
ビジネス目的	21,234	357	19,570	1,307

(3) 推計結果の推移

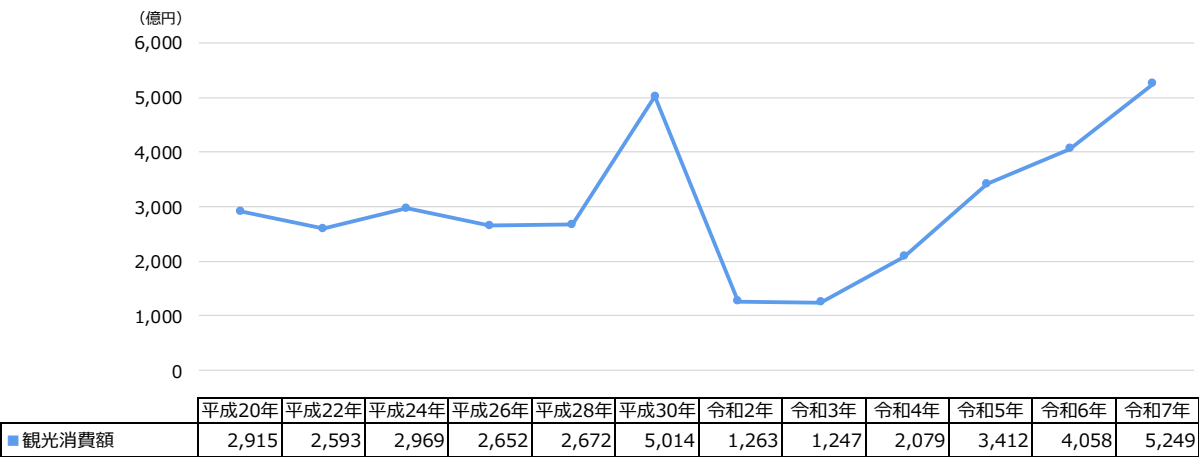
① 年間観光客数

■ 年間観光客数と年間外国人観光客数の推移



② 観光消費額

■ 年間観光消費額の推移



第3章

マーケティング分析 来訪者パラメータ調査 (サマリー編)

1. サマリー (1) 台東区内エリア別カルテ

エリア：上野 <n=1,361>

調査地点：上野公園・アメ横

■ 国内在住者 <n=727>

性別・年代	■ 男性 56.4% ■ 女性 42.9% ■ 無回答 0.7%  ■ 10代以下 6.2% ■ 20代 22.0% ■ 30代 10.3% ■ 40代 12.2% ■ 50代 15.3% ■ 60代 16.9% ■ 70代以上 17.1% 		
居住地	<都内/都外別> 都内 42.6% 都外 57.4%	<都外上位ランキング n=417> 1. 埼玉県 21.1% 2. 千葉県 16.5% 3. 神奈川県 13.2%	
同行者 (上位3位)	1. 自分ひとり 46.5% 2. 友人 24.3% 3. 家族 19.3%		
訪問回数※1 (上位3位)	1. 4回目以上 73.3% 2. 3回目 11.5% 3. 1回目 8.9% <n=688 >		
滞在形態 (宿泊施設：上位3位)	<宿泊有無> 宿泊客 5.9% 日帰り客 94.1% (区外宿泊含む)	<平均宿泊数 n=43> 1.8泊	<宿泊施設 n=43> 1. ホテル 95.3% 2. 民泊 4.7% 3位以下なし
訪問目的 (上位3位)	1. 観光 84.7% 2. ビジネス 4.7% 3. 帰省・知人訪問 3.4% (その他除く)		

※1 台東区への訪問回数であり、台東区民除く

■ 海外在住者 <n=634>

性別・年代	男性 63.2% 女性 36.8% 無回答 - 10代以下 3.3% 20代 36.4% 30代 29.7% 40代 15.1% 50代 9.5% 60代 3.9% 70代以上 2.1%		
居住地	<居住エリア上位ランキング> 1. 欧米 53.3% 2. 東アジア 19.6% 3. 東南・南アジア 12.0%		<居住国上位ランキング> 1. 米国 14.8% 2. 台湾 7.9% 3. 中国 7.1%
同行者 (上位3位)	1. 家族 32.6% 2. 自分ひとり 24.4% 3. パートナー 24.1%		
訪問回数 (上位3位)	1. 1回目 62.3% 2. 2回目 17.4% 3. 4回目以上 10.4%		
滞在形態 (宿泊施設：上位3位)	<宿泊有無> 宿泊客 34.5% 日帰り客 65.5% (区外宿泊含む)	<平均宿泊数 n=219> 5.4泊	<宿泊施設 n=219> 1. ホテル 83.6% 2. 旅館 7.8% 3. 民泊 5.0%
訪問目的 (上位3位)	1. 観光 94.2% 2. ビジネス 2.7% 3. 帰省・知人訪問 1.9% (その他除く)		

1. サマリー (1) 台東区内エリア別カルテ

エリア：浅草 <n=1,304>

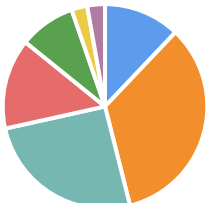
調査地点：浅草寺

■ 国内在住者 <n=618>

性別・年代	■ 男性 48.9% ■ 女性 50.8% ■ 無回答 0.3%  ■ 10代以下 10.7% ■ 20代 21.4% ■ 30代 10.4% ■ 40代 11.2% ■ 50代 13.4% ■ 60代 12.5% ■ 70代以上 20.6% 			
居住地	<都内/都外別> 都内 32.8% 都外 67.2%		<都外上位ランキング n=415> 1. 埼玉県/千葉県 14.0% 2. 神奈川県 10.8% 3. 愛知県 7.2%	
同行者 (上位3位)	1. 自分ひとり 28.2% 2. 友人 25.7% 3. 家族 23.6%			
訪問回数※1 (上位3位)	1. 4回目以上 56.2% 2. 1回目 19.0% 3. 3回目 13.7% <n=591 >			
滞在形態 (宿泊施設：上位3位)	<宿泊有無> 宿泊客 8.7% 日帰り客 91.3% (区外宿泊含む)	<平均宿泊数 n=54> 1.6泊	<宿泊施設 n=54> 1. ホテル 92.6% 2. 実家や知人・親戚宅 5.6% 3. 旅館 1.9%	
訪問目的 (上位3位)	1. 観光 90.8% 2. ビジネス 4.9% 3. 帰省・知人訪問 2.1% (その他除く)			

※1 台東区への訪問回数であり、台東区民除く

■ 海外在住者 <n=686>

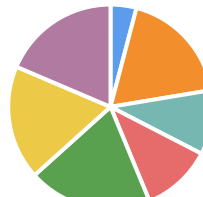
性別・年代	男性 55.2% 女性 44.6% 無回答 0.1%  10代以下 12.1% 20代 34.0% 30代 25.5% 40代 14.3% 50代 8.9% 60代 2.5% 70代以上 2.8% 		
居住地	<居住エリア上位ランキング> 1. 欧米 47.1% 2. 東アジア 26.1% 3. 東南・南アジア 12.1%		<居住国上位ランキング> 1. 米国 19.1% 2. 中国 15.0% 3. 台湾 6.0%
同行者 (上位3位)	1. 家族 36.7% 2. 友人 25.7% 3. パートナー 19.5%		
訪問回数 (上位3位)	1. 1回目 71.6% 2. 2回目 16.5% 3. 4回目以上 6.3%		
滞在形態 (宿泊施設：上位3位)	<宿泊有無> 宿泊客 27.8% 日帰り客 72.2% (区外宿泊含む)	<平均宿泊数 n=191> 4.5泊	<宿泊施設 n=191> 1. ホテル 77.5% 2. 民泊 8.9% 3. 旅館 5.8%
訪問目的 (上位3位)	1. 観光 96.6% 2. ビジネス 1.5% 3. 帰省・知人訪問 1.3% (その他除く)		

1. サマリー (1) 台東区内エリア別カルテ

エリア：谷中 <n=832>

調査地点：谷中銀座

■ 国内在住者 <n=393>

性別・年代	■ 男性 40.2% ■ 女性 59.5% ■ 無回答 0.3% 	■ 10代以下 4.1% ■ 20代 18.3% ■ 30代 10.2% ■ 40代 11.2% ■ 50代 19.6% ■ 60代 18.1% ■ 70代以上 18.6% 
居住地	<都内/都外別> 都内 55.0% 都外 45.0%	<都外上位ランキング n=177> 1. 埼玉県 27.7% 2. 千葉県 21.5% 3. 神奈川県 14.1%
同行者 (上位3位)	1. 自分ひとり 41.0% 2. 家族 26.0% 3. 友人 25.7%	
訪問回数※1 (上位3位)	1. 4回目以上 74.1% 2. 1回目 10.2% 3. 3回目 9.6% <n=374>	
滞在形態 (宿泊施設：上位3位)	<宿泊有無> 宿泊客 4.3% 日帰り客 95.7% (区外宿泊含む)	<平均宿泊数 n=17> 4.4泊 <宿泊施設 n=17> 1. ホテル 64.7% 2. 実家や知人・親戚宅 17.6% 3. 民泊 11.8%
訪問目的 (上位3位)	1. 観光 83.7% 2. ビジネス 4.8% 3. 帰省・知人訪問 4.3% (その他除く)	

※1 台東区への訪問回数であり、台東区民除く

■ 海外在住者 <n=439>

性別・年代	■ 男性 56.0% ■ 女性 43.5% ■ 無回答 0.5%			■ 10代以下 3.0% ■ 20代 27.3% ■ 30代 34.4% ■ 40代 15.5% ■ 50代 11.8% ■ 60代 5.5% ■ 70代以上 2.5%				
	居住地			居住地				
<居住エリア上位ランキング> 1. 欧米 68.8% 2. 東アジア 13.7% 3. オセアニア 7.7%			<居住国上位ランキング> 1. 米国 15.3% 2. フランス 12.3% 3. ドイツ 7.5%					
同行者 (上位3位)			同行者					
1. パートナー 31.2% 2. 家族 30.3% 3. 自分ひとり 22.3%			1. パートナー 31.2% 2. 家族 30.3% 3. 自分ひとり 22.3%					
訪問回数 (上位3位)			訪問回数					
1. 1回目 65.8% 2. 2回目 15.0% 3. 4回目以上 10.0%			1. 1回目 65.8% 2. 2回目 15.0% 3. 4回目以上 10.0%					
滞在形態 (宿泊施設：上位3位)			滞在形態					
<宿泊有無> 宿泊客 29.2% 日帰り客 70.8% (区外宿泊含む)			<平均宿泊数 n=128> 6.3泊			<宿泊施設 n=128> 1. ホテル 82.0% 2. 民泊 7.8% 3. 実家や知人・親戚宅/旅館 3.9%		
訪問目的 (上位3位)			訪問目的					
1. 観光 95.0% 2. ビジネス 2.7% 3. 帰省・知人訪問 1.6% (その他除く)			1. 観光 95.0% 2. ビジネス 2.7% 3. 帰省・知人訪問 1.6% (その他除く)					

1. サマリー (1) 台東区内エリア別カルテ

エリア：浅草橋 <n=812>

調査地点：浅草橋駅

■ 国内在住者 <n=418>

性別・年代	男性 55.3% 女性 44.5% 無回答 0.2% 10代以下 8.6% 20代 25.6% 30代 8.1% 40代 12.7% 50代 17.5% 60代 11.7% 70代以上 15.8%		
居住地	<都内/都外別> 都内 53.8% 都外 46.2%		<都外上位ランキング n=193> 1. 千葉県 34.2% 2. 神奈川県 13.5% 3. 埼玉県 8.8%
同行者 (上位3位)	1. 自分ひとり 51.4% 2. 友人 30.6% 3. 家族 10.8%		
訪問回数※1 (上位3位)	1. 4回目以上 79.0% 2. 3回目 10.1% 3. 2回目 6.5% <n=386>		
滞在形態 (宿泊施設：上位3位)	<宿泊有無> 宿泊客 10.8% 日帰り客 89.2% (区外宿泊含む)	<平均宿泊数 n=45> 3.2泊	<宿泊施設 n=45> 1. ホテル 77.8% 2. 実家や知人・親戚宅 13.3% 3. 民泊 11.1%
訪問目的 (上位3位)	1. 観光 56.0% 2. ビジネス 18.7% 3. 帰省・知人訪問 8.9% (その他除く)		

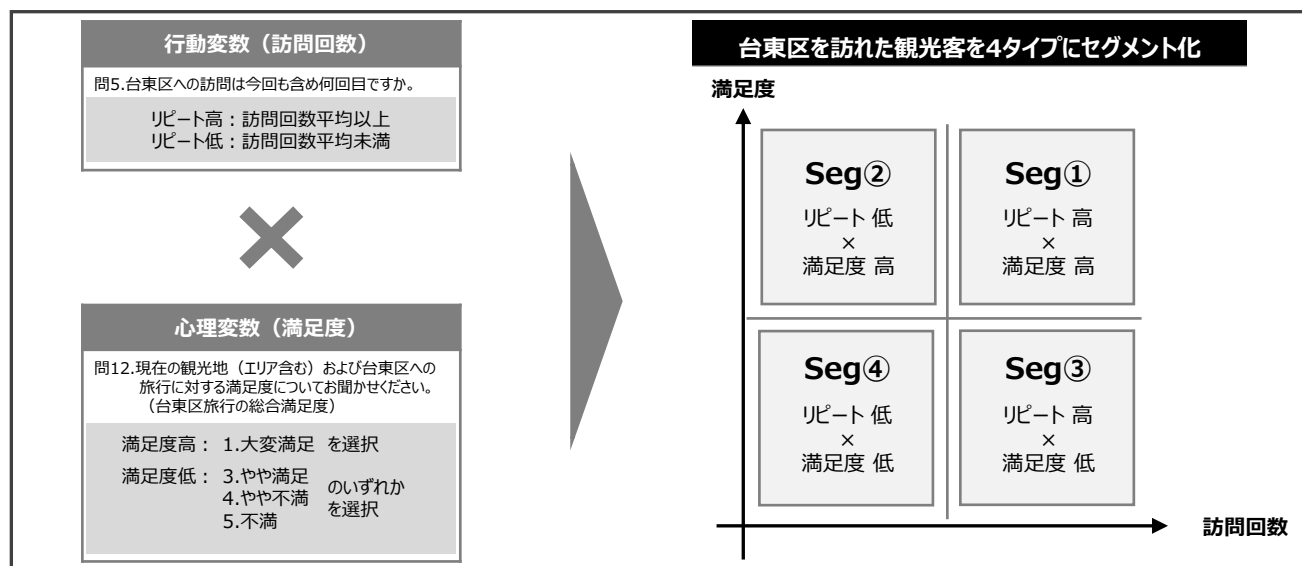
※1 台東区への訪問回数であり、台東区民除く

■ 海外在住者 <n=394>

性別・年代	男性 63.7% 女性 36.3% 無回答 - 10代以下 5.6% 20代 44.7% 30代 24.4% 40代 12.4% 50代 7.6% 60代 4.3% 70代以上 1.0%		
居住地	<居住エリア上位ランキング> 1. 欧米 60.4% 2. 東アジア 11.9% 3. オセアニア 7.4%		<居住国上位ランキング> 1. 米国 11.4% 2. フランス 8.4% 3. ドイツ/オーストラリア/中国 6.9%
同行者 (上位3位)	1. 自分ひとり 34.3% 2. 家族 26.6% 3. 友人 21.6%		
訪問回数 (上位3位)	1. 1回目 60.9% 2. 2回目 19.3% 3. 4回目以上 10.7%		
滞在形態 (宿泊施設：上位3位)	<宿泊有無> 宿泊客 58.6% 日帰り客 41.4% (区外宿泊含む)	<平均宿泊数 n=231> 6.0泊	<宿泊施設 n=231> 1. ホテル 82.3% 2. 民泊 5.2% 3. 実家や知人・親戚宅 2.2%
訪問目的 (上位3位)	1. 観光 91.1% 2. 帰省・知人訪問 2.8% 3. ビジネス 2.5% (その他除く)		

1. サマリー (2) セグメント分析 – 国内在住者 –

台東区を訪れた観光客を、観光事業における重要指標となる行動変数（訪問回数）、心理変数（満足度）の2つの指標を用いて同質の集団（セグメント）に分類する。セグメントごとに基本属性や規模感、観光目的、宿泊有無、情報源、再訪意向の傾向などの意識や行動実態を把握し、今後のターゲットを定める際の検討材料とする。



■セグメントタイプ別の傾向

4タイプ	規模感 ※	属性	居住地	観光目的（回答数ベース）	区内宿泊率	情報源	再訪意向 (5点満点)
Seg① (n=133)	21.7%	女性20代 15.0% 男性20代 14.3% 女性50代 9.0%	都内 44.4% 都外 55.6%	観光地や施設を見物 66.5% する、楽しむ 景色を楽しむ 33.1% 写真の撮影を楽しむ 32.3%	5.3%	インターネットサイト 38.3% SNS 31.6% 人からの紹介 12.8%	4.81
Seg② (n=335)	54.7%	男性20代 17.3% 女性20代 16.4% 女性10代以下 10.1%	都内 30.1% 都外 69.9%	観光地や施設を見物 73.9% する、楽しむ 食事を楽しむ 36.3% 景色を楽しむ 33.5%	9.6%	SNS 33.7% インターネットサイト 29.0% 台東区公式の観光情報 25.7%	4.78
Seg③ (n=48)	7.8%	男性40代 14.6% 男性70代以上/ 10.4% 女性70代以上 男性60代/ 8.3% 女性20代/ 女性60代	都内 35.4% 都外 64.6%	観光地や施設を見物 42.1% する、楽しむ 食事を楽しむ 29.8% 景色を楽しむ/ 19.3% ショッピング	8.3%	インターネットサイト 27.1% SNS 14.6% 人からの紹介 12.5%	3.75
Seg④ (n=96)	15.7%	男性20代 15.6% 女性60代 11.5% 女性20代 10.4%	都内 28.1% 都外 71.9%	観光地や施設を見物 58.2% する、楽しむ 食事を楽しむ 31.3% ショッピング 26.9%	10.4%	インターネットサイト 34.4% SNS 15.6% 人からの紹介 6.3%	3.68

※規模感：各セグメントが全体（Seg①～Seg④の合計）に対して占める割合。

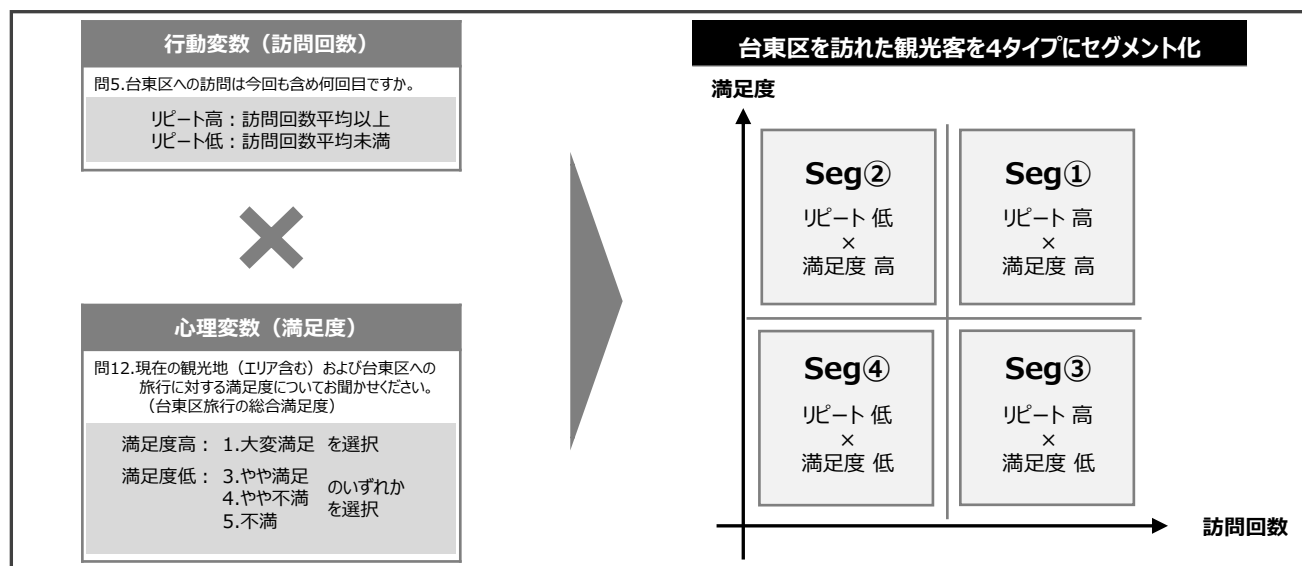
※再訪意向(5点満点)・・・「大変そう思う」5点、「そう思う」4点、「ややそう思う」3点、「あまり思わない」2点、「思わない」1点 と配点した場合の加重平均。

■特徴

- **Seg①：満足度が高く既にリピーターのため、現状維持でもリピートが見込める層**
→20代男性/女性の割合が高く、観光地・施設、景色、写真撮影を楽しむために、日帰りで来訪し、情報源ではインターネットを参考に行っている。
- **Seg②：満足度は高いがリピーターではないため、今後リピーターになる見込みが高い層**
→20代男性/女性の割合が高く、観光地・施設、食事、景色を楽しむために、都外から日帰りで来訪し、情報源ではSNSを参考にしている。
- **Seg③：満足度は低い傾向だが既にリピーターのため、満足度を高めることでSeg①にシフトする見込みがある層**
→20代男性の割合が高く、観光地・施設、食事、景色、ショッピングを楽しむために、都外から日帰りで来訪し、情報源ではインターネットを参考にしている。
- **Seg④：満足度は低い傾向だがリピーターではないため、満足度を高めることでSeg①・②にシフトする見込みがある層**
→40代男性の割合が高く、観光地・施設、食事、ショッピングを楽しむために、都外から日帰りで来訪し、情報源ではインターネットを参考にしている。

1. サマリー (2) セグメント分析 – 海外在住者 –

台東区を訪れた観光客を、観光事業における重要指標となる行動変数（訪問回数）、心理変数（満足度）の2つの指標を用いて同質の集団（セグメント）に分類する。セグメントごとに基本属性や規模感、観光目的、宿泊有無、情報源、再訪意向の傾向などの意識や行動実態を把握し、今後のターゲットを定める際の検討材料とする。



■セグメントタイプ別の傾向

4タイプ	規模感 ※	属性	居住地	観光目的（回答数ベース）	区内宿泊率	情報源	再訪意向 (5点満点)
Seg① (n=236)	15.2%	男性20代 16.9% 男性30代 15.7% 男性40代 12.3%	欧米 48.7% 東アジア 28.8% 東南・南アジア 10.6%	観光地や施設を見物する、 楽しむ 76.8% 写真の撮影を楽しむ 56.6% 景色を楽しむ 55.9%	37.3%	インターネットサイト 60.6% SNS 52.1% 人からの紹介 28.8%	4.78
Seg② (n=1,234)	79.7%	男性20代 23.3% 男性30代 17.1% 女性20代 16.0%	欧米 59.2% 東アジア 14.3% 東南・南アジア 8.8%	観光地や施設を見物する、 楽しむ 78.1% 写真の撮影を楽しむ 61.0% 景色を楽しむ 54.7%	35.7%	インターネットサイト 56.7% SNS 53.7% 人からの紹介 27.3%	4.62
Seg③ (n=9)	0.6%	男性20代 33.3%	東アジア 66.7% 欧米 22.2% オセアニア 11.1%	観光地や施設を見物する、 楽しむ 78.6% 写真の撮影を楽しむ/ 42.9% 食事を楽しむ/ SNS投稿用の写真の撮影	22.2%	SNS 77.8% インターネットサイト/ 33.3% 人からの紹介	4.00
Seg④ (n=70)	4.5%	男性30代 21.4% 男性20代/ 15.7% 女性20代 男性50代/ 7.1% 女性30代	欧米 55.7% 東アジア 17.1% 東南・南アジア 10.0%	観光地や施設を見物する、 楽しむ 73.7% 写真の撮影を楽しむ 39.0% 景色を楽しむ 36.0%	52.9%	インターネットサイト 58.6% SNS 42.9% 人からの紹介 20.0%	3.70

※規模感：各セグメントが全体（Seg①～Seg④の合計）に対して占める割合。

※再訪意向(5点満点)・・・「大変そう思う」5点、「そう思う」4点、「ややそう思う」3点、「あまり思わない」2点、「思わない」1点 と配点した場合の加重平均。

■特徴

- Seg①：満足度が高く既にリピーターのため、現状維持でもリポートが見込める層**
→20代～40代男性の割合が高く、欧米が約5割。観光地・施設、写真撮影、景色を楽しむために来訪し、参考になっている情報源はインターネットやSNSが5割以上となっている。
- Seg②：満足度は高いがリピーターではないため、今後リピーターになる見込みが高い層**
→20代男性の割合が高く、欧米が約6割。観光地・施設、写真撮影、景色を楽しむために来訪し、参考になっている情報源はインターネットやSNSが5割以上となっている。
- Seg③：満足度は低い傾向だが既にリピーターのため、満足度を高めることでSeg①にシフトする見込みがある層**
→20代男性の割合が高く、東アジアが6割以上。観光地・施設、写真撮影、食事を楽しむため、投稿用の写真撮影のために来訪し、参考になっている情報源はSNSが約8割となっている。
- Seg④：満足度は低い傾向だがリピーターではないため、満足度を高めることでSeg①・②にシフトする見込みがある層**
→30代男性の割合が高く、欧米が5割以上。観光地・施設、写真撮影、景色を楽しむために来訪し、参考になっている情報源はインターネットが約6割、SNSが4割以上となっている。

1. サマリー (3) 区内観光ルート分析 – 国内在住者 –

台東区を訪れた観光客が、訪問した観光地（エリア）や訪れた順番から、移動相関を集計し、観光ルートをパターン化する。観光ルートのパターンの割合が高かったTOP3は、各パターンごとに属性や観光行動・意識を把握する。

●観光地を4つのエリアに分類をおこない、エリアごとの観光ルートのパターン化

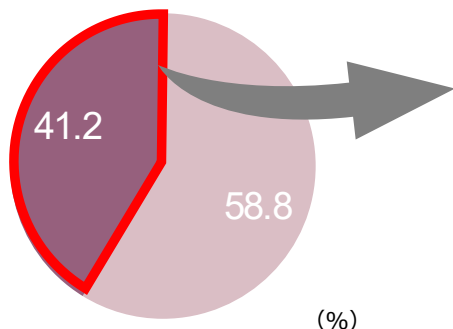


4つのエリア
上野エリア
浅草エリア（かっぱ橋エリア含む）
谷中エリア
浅草橋エリア

(例)

観光地	→	エリア
上野公園	→	上野エリア
浅草寺	→	浅草エリア
谷中銀座商店街	→	谷中エリア
シモジマ	→	浅草橋エリア

■観光した場所数の割合



- 1か所のみ観光している割合
- 2か所以上観光している割合

■台東区内において、2か所以上観光した人の観光ルートのパターンTOP3

パターンTOP3	規模感※	訪問エリア①	→	訪問エリア②	→	訪問エリア③
観光ルート1 (n=180)	20.2 %	上野	→	上野	→	
観光ルート2 (n=64)	7.2 %	上野	→	浅草	→	
観光ルート3 (n=53)	6.0 %	上野	→	上野	→	上野

観光ルート①②③と属性や観光行動・意識をかけあわせ、各パターンごとに特徴をまとめる

■観光ルート別の傾向

※再訪意向(台東区在住者除く)

パターンTOP3	規模感※	属性	居住地	観光目的（回答数ベース）	区内宿泊率	情報源	再訪意向（5点満点）
観光ルート1 (n=180)	20.2%	男性20代 12.8% 男性70代以上 10.6% 女性20代/ 10.0% 女性70代以上	都内 33.3% 都外 66.7%	観光地や施設を見物 65.9% する、楽しむ 食事を楽しむ 26.4% 景色を楽しむ 20.1%	3.3%	インターネットサイト 30.6% SNS 21.1% 人からの紹介 12.2%	n=171 4.51
観光ルート2 (n=64)	7.2%	男性50代 14.1% 女性20代 12.5% 男性70代以上 10.9%	都内 32.8% 都外 67.2%	観光地や施設を見物 69.4% する、楽しむ 景色を楽しむ 23.4% 食事を楽しむ 22.6%	3.1%	インターネットサイト 34.4% SNS 20.3% 台東区公式の観光情報 7.8%	n=62 4.34
観光ルート3 (n=53)	6.0%	男性40代/ 13.2% 女性60代 女性50代/ 11.3% 女性70代以上 男性20代/ 9.4% 女性40代	都内 41.5% 都外 58.5%	観光地や施設を見物 66.7% する、楽しむ 写真の撮影を楽しむ 31.4% 景色を楽しむ 29.4%	7.5%	インターネットサイト 43.4% SNS 20.8% 台東区公式の観光情報 13.2%	n=48 4.52

※規模感：各ルートが全体（観光ルートの合計）に対して占める割合。

※再訪意向(5点満点)・・・「大変そう思う」5点、「そう思う」4点、「ややそう思う」3点、「あまり思わない」2点、「思わない」1点 と配点した場合の加重平均。

■特徴

- 観光ルート1
→20代男性の割合が高く、観光地・施設を楽しむために日帰りで来訪し、参考になっている情報源はインターネットが3割、SNSが2割、人からの紹介が1割となっている。
- 観光ルート2
→50代男性の割合が高く、観光地・施設を楽しむために日帰りで来訪し、参考になっている情報源はインターネットが3割、SNSが2割となっている。
- 観光ルート3
→40代男性と60代女性の割合が高く、観光地・施設を楽しむほかに、写真の撮影を楽しむために日帰りで来訪し、情報源ではインターネットが4割以上のほか、台東区公式の観光情報も参考になっている。

1. サマリー (3) 区内観光ルート分析 – 海外在住者 –

台東区を訪れた観光客が、訪問した観光地（エリア）や訪れた順番から、移動相関を集計し、観光ルートをパターン化する。観光ルートのパターンの割合が高かったTOP3は、各パターンごとに属性や観光行動・意識を把握する。

●観光地を4つのエリアに分類をおこない、エリアごとの観光ルートのパターン化

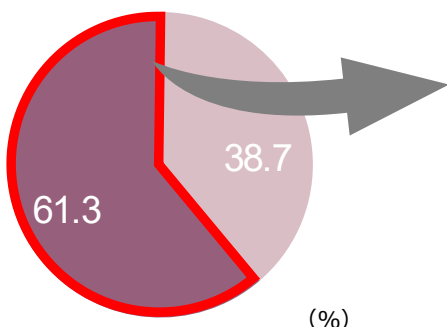


4つのエリア
上野エリア
浅草エリア（かっぱ橋エリア含む）
谷中エリア
浅草橋エリア

(例)

観光地	→	エリア
上野公園	→	上野エリア
浅草寺	→	浅草エリア
谷中銀座商店街	→	谷中エリア
シモジマ	→	浅草橋エリア

■観光した場所数の割合



- 1か所のみ観光している割合
- 2か所以上観光している割合

■台東区内において、2か所以上観光した人の観光ルートのパターンTOP3

パターンTOP3	規模感※	訪問エリア①	→	訪問エリア②
観光ルート1 (n=91)	6.9 %	上野	→	上野
観光ルート2 (n=80)	6.1 %	浅草	→	上野
観光ルート3 (n=73)	5.5 %	上野	→	浅草

観光ルート①②③と属性や観光行動・意識をかけあわせ、各パターンごとに特徴をまとめる

■観光ルート別の傾向

パターンTOP3	規模感※	属性	居住地	観光目的（回答数ベース）	区内宿泊率	情報源	再訪意向（5点満点）
観光ルート1 (n=91)	6.9%	男性20代 20.9% 男性30代 18.7% 女性20代 15.4%	欧米 47.3% 東アジア 25.3% 東南・南アジア 16.5%	n=176 観光地や施設を見物する、楽しむ 79.0% 写真の撮影を楽しむ 49.4% 景色を楽しむ 45.5%	33.0%	インターネットサイト 58.2% SNS 44.0% 人からの紹介 24.2%	4.41
観光ルート2 (n=80)	6.1%	男性30代 25.0% 男性20代 18.8% 女性20代 11.3%	欧米 61.3% 東アジア 20.0% 東南・南アジア 12.5%	n=238 観光地や施設を見物する、楽しむ 79.4% 写真の撮影を楽しむ 51.7% 景色を楽しむ 45.4%	26.3%	インターネットサイト 61.3% SNS 56.3% 人からの紹介 31.3%	4.36
観光ルート3 (n=73)	5.5%	男性20代 26.0% 男性40代 12.3% 女性30代 11.0%	欧米 58.9% 東アジア 21.9% 東南・南アジア 11.0%	n=170 観光地や施設を見物する、楽しむ 84.1% 写真の撮影を楽しむ 52.9% 景色を楽しむ 51.8%	31.5%	インターネットサイト 53.4% SNS 50.7% 人からの紹介 30.1%	4.32

※規模感：各ルートが全体（観光ルートの合計）に対して占める割合。

※再訪意向(5点満点)・・・「大変そう思う」5点、「そう思う」4点、「ややそう思う」3点、「あまり思わない」2点、「思わない」1点 と配点した場合の加重平均。

■特徴

●観光ルート1

→宿泊は約3割。20代男性の割合が高い。欧米が約5割を占め、観光地・施設、写真撮影、景色を楽しむために来訪し、情報源ではインターネットやSNSを参考している。

●観光ルート2

→宿泊は約3割弱。30代男性の割合が高い。欧米が6割以上。観光地・施設、写真撮影、景色を楽しむために来訪し、参考にしている情報源はインターネットが6割以上となっている。

●観光ルート3

→宿泊は約3割。20代男性の割合が高い。欧米が6割近くを占め、観光地・施設、写真撮影、景色を楽しむために来訪し、情報源ではインターネットとSNSが5割以上となっている。

1. サマリー（４）台東区訪問前を起点とした観光ルート－海外在住者－

台東区を訪れた外国人観光客が、台東区訪問前に訪れた場所を集計し、エリアごとに割合が高かったTOP5について、台東区訪問後に訪れた場所、属性、観光行動・意識を把握する。

エリア：上野 <n=346>

調査地点：上野公園・アメ横

() 内はn数

台東区訪問前TOP5		台東区訪問	台東区訪問後	属性		同行者	
新宿区 (53)	15.3%	上 野 エ リ ア	なし 39.6%	男性30代	26.4%	自分ひとり	32.1%
			秋葉原 17.0%	男性20代	18.9%	家族	30.2%
			渋谷区 11.3%	女性20代	11.3%	友人	22.6%
			新宿区/銀座/ 横浜/箱根 3.8%				
渋谷区 (39)	11.3%		なし 20.5%	男性30代	28.2%	家族/パートナー	33.3%
			新宿区/銀座 12.8%	男性20代	15.4%	自分ひとり	17.9%
			秋葉原 10.3%	女性20代/女性30代	12.8%	友人	15.4%
			他17か所 各1件 2.6%				
秋葉原 (22)	6.4%		なし 18.2%	男性20代	36.4%	家族	40.9%
			新宿区 18.2%	男性30代	27.3%	友人/パートナー	18.2%
			渋谷区 13.6%	男性40代	13.6%	自分ひとり	13.6%
			秋葉原/お台場/ 東京スカイツリー 9.1%				
銀座 (19)	5.5%		なし 36.8%	男性30代	36.8%	パートナー	36.8%
			渋谷区 21.1%	男性20代/女性20代	26.3%	自分ひとり/ 家族/友人	21.1%
			秋葉原 15.8%	女性30代	10.5%		
			大阪府 10.5%				
大阪府 (15)	4.3%		なし 33.3%	男性20代	33.3%	パートナー	33.3%
			皇居 13.3%	女性30代	20.0%	友人	26.7%
			渋谷区/秋葉原/ 池袋/羽田/富士山/ 長野県/沖縄県/ 6.7%	男性30代/ 男性70代以上/ 13.3%		自分ひとり/家族	20.0%

エリア：浅草 <n=373>

調査地点：浅草寺

() 内はn数

台東区訪問前TOP5		台東区訪問	台東区訪問後	属性		同行者	
渋谷区 (57)	15.3%	浅 草 エ リ ア	なし 14.0%	男性20代	26.3%	家族	36.8%
			銀座 10.5%	女性20代	15.8%	パートナー	29.8%
			新宿区 8.8%	男性30代	14.0%	友人	19.3%
			東京スカイツリー 7.0%				
新宿区 (32)	8.6%		なし 21.9%	男性20代	25.0%	パートナー	40.6%
			渋谷区 15.6%	男性30代	21.9%	家族	28.1%
			大阪府 12.5%	女性20代	18.8%	友人	21.9%
			新宿区/秋葉原 9.4%				
大阪府 (31)	8.3%		なし 29.0%	女性20代	25.8%	家族	45.2%
			東京都※ 9.7%	男性20代	12.9%	友人/パートナー	19.4%
			東京スカイツリー/ 羽田/成田/大阪府 6.5%	男性50代/ 女性30代/女性50代 9.7%		自分ひとり	9.7%
銀座 (27)	7.2%		なし 18.5%	女性20代/女性30代	22.2%	パートナー	40.7%
			渋谷区 25.9%	男性20代	14.8%	友人	25.9%
			東京スカイツリー/ 新宿区/大阪府 7.4%	男性40代	11.1%	家族	22.2%
東京都※ (25)	6.7%		なし 24.0%	男性10代以下	28.0%	家族	40.0%
			京都府 20.0%	女性10代以下	24.0%	友人	36.0%
			東京都※ 16.0%			職場・学校等の 団体旅行	20.0%
			東京スカイツリー/原宿 8.0%	男性30代	20.0%		

※具体的なエリアではなく「東京都」とのみ回答

1. サマリー（４）台東区訪問前を起点とした観光ルート－海外在住者－

台東区を訪れた外国人観光客が、台東区訪問前に訪れた場所を集計し、エリアごとに割合が高かったTOP5について、台東区訪問後に訪れた場所、属性、観光行動・意識を把握する。

エリア：谷中 <n=258>

調査地点：谷中銀座

（ ）内は人数

台東区訪問前TOP5		台東区訪問	台東区訪問後	属性		同行者	
新宿区 (39)	15.1%	谷 中 エ リ ア	なし 30.8%	男性30代・男性40代/ 女性30代・女性40代	15.4%	パートナー	43.6%
			銀座 12.8%	男性20代	10.3%	家族	25.6%
			渋谷区/秋葉原 10.3%	女性20代	7.7%	自分ひとり	17.9%
			江東区/東京都※ 5.1%				
渋谷区 (35)	13.6%		なし 20.0%	男性30代	25.7%	家族	37.1%
			秋葉原 20.0%	男性20代	17.1%	自分ひとり	28.6%
			新宿区 11.4%	女性20代	14.3%	パートナー	25.7%
			銀座 8.6%				
京都府 (22)	8.5%		なし 40.9%	男性30代	27.3%	家族/友人	31.8%
			大阪府/岐阜県 9.1%	男性20代/女性20代	18.2%	パートナー	27.3%
			渋谷区/新宿区/大田区/ 羽田/成田/富士山/ 河口湖/鎌倉/東京都※ 4.5%	女性30代	13.6%	自分ひとり/職場・学 校等の団体旅行	4.5%
銀座 (19)	7.4%		なし 21.1%	男性40代	26.3%	家族	36.8%
			渋谷区 26.3%	男性50代/男性60代/ 女性50代	15.8%	パートナー	31.6%
			秋葉原 10.5%	女性30代	10.5%	自分ひとり	21.1%
			他8か所 各1件 5.3%				
秋葉原 (11)	4.3%		なし 18.2%	男性20代	27.3%	友人	45.5%
			新宿区 27.3%	男性30代/男性40代/ 女性20代	18.2%	家族	27.3%
			渋谷区/銀座/東京駅/ 八王子市/横浜/大阪府 9.1%	女性30代/女性40代	9.1%	パートナー	18.2%

※具体的なエリアではなく「東京都」とのみ回答

エリア：浅草橋 <n=245>

調査地点：浅草橋駅

（ ）内は人数

台東区訪問前TOP5		台東区訪問	台東区訪問後	属性		同行者	
渋谷区 (31)	12.7%	浅 草 橋 エ リ ア	なし 25.8%	女性20代	29.0%	友人	32.3%
			新宿区 16.1%	男性20代	22.6%	家族/自分ひとり	29.0%
			秋葉原 9.7%	男性30代	19.4%	パートナー	12.9%
			中野区/京都府/成田 6.5%				
新宿区 (23)	9.4%		なし 26.1%	男性20代	30.4%	家族	34.8%
			秋葉原 30.4%	男性30代	17.4%	自分ひとり/友人	26.1%
			渋谷区 8.7%	男性40代/女性20代/ 女性30代	13.0%	パートナー	17.4%
			他8か所 各1件 4.3%				
秋葉原 (22)	9.0%		なし 31.8%	男性20代	31.8%	自分ひとり	45.5%
			渋谷区 22.7%	男性30代	18.2%	家族/パートナー	22.7%
			東京スカイツリー/ 皇居/新宿区 9.1%	男性40代/女性20代	13.6%	友人	13.6%
			他4か所 各1件 4.5%				
京都府 (18)	7.3%		なし 55.6%	男性20代	33.3%	友人/パートナー	27.8%
			渋谷区 11.1%	男性30代/男性50代	16.7%	家族	22.2%
			新宿区/原宿/羽田/ 東京タワー/成田/北海道 5.6%	女性10代以下/ 女性30代	11.1%	自分ひとり	16.7%
大阪府 (18)	7.3%		なし 55.6%	男性20代/男性30代	27.8%	友人	38.9%
			京都府 16.7%	女性20代/女性50代	11.1%	自分ひとり	33.3%
			渋谷区/新宿区/ 羽田/六本木/大阪府 5.6%	男性10代以下/男性40代/ 男性70代以上/女性30代	5.6%	家族/パートナー	11.1%

1. サマリー（４）台東区訪問後を起点とした観光ルート－海外在住者－

台東区を訪れた外国人観光客が、台東区訪問後に訪れた場所を集計し、エリアごとに割合が高かったTOP5について、台東区訪問前に訪れた場所、属性、観光行動・意識を把握する。

エリア：上野 <n=392>

調査地点：上野公園・アメ横

（ ）内はn数

台東区訪問前		台東区訪問	台東区訪問後TOP5	属性		同行者	
なし	48.2%	上野 エ リ ア	秋葉原 (56)	男性20代	32.1%	家族	28.6%
新宿区	16.1%				23.2%	友人	26.8%
渋谷区	7.1%				14.3%	自分ひとり	25.0%
銀座/池袋/ 東京スカイツリー	5.4%			女性20代			
なし	46.2%		渋谷区 (52)	男性20代	26.9%	家族	42.3%
新宿区	11.5%				21.2%	友人/パートナー	21.2%
銀座	7.7%				17.3%	自分ひとり	17.3%
秋葉原	5.8%			女性20代			
なし	47.1%		新宿区 (34)	男性20代	32.4%	家族	32.4%
渋谷区	14.7%				17.6%	パートナー	29.4%
秋葉原	11.8%				14.7%	自分ひとり	23.5%
新宿区/ 東京スカイツリー	5.9%			女性20代			
なし	33.3%		京都府 (30)	男性20代/男性30代	23.3%	パートナー	53.3%
成田	10.0%				20.0%	家族	26.7%
六本木/羽田/東京都※	6.7%				6.7%	友人	13.3%
他11か所 各1件	3.3%			女性40代/男性50代/ 女性30代			
なし	26.3%		銀座 (19)	男性30代	31.6%	家族/パートナー	31.6%
渋谷区	26.3%				15.8%	自分ひとり	26.3%
新宿区	10.5%				10.5%	友人	10.5%
他7か所 各1件	5.3%			女性30代/女性50代			

※具体的なエリアではなく「東京都」とのみ回答

エリア：浅草 <n=445>

調査地点：浅草寺

（ ）内はn数

台東区訪問前TOP5		台東区訪問	台東区訪問後	属性		同行者	
なし	37.9%	浅草 エ リ ア	渋谷区 (66)	男性30代	18.2%	家族	40.9%
銀座	10.6%				15.2%	友人	19.7%
東京スカイツリー/秋葉原/ 新宿区	7.6%				13.6%	パートナー	18.2%
皇居	4.5%			女性20代/女性30代			
なし	43.2%		京都府 (37)	女性20代	21.6%	家族	34.2%
東京都※	13.5%				13.5%	パートナー	27.0%
渋谷区	8.1%				10.8%	友人	24.3%
秋葉原/原宿/成田	5.4%			男性10代以下/男性20代/ 女性10代以下/女性30代			
なし	35.1%		大阪府 (37)	女性20代	29.7%	家族	40.5%
新宿区	10.8%				13.5%	友人	35.1%
渋谷区	8.1%				10.8%	パートナー	13.5%
秋葉原/銀座/ 東京駅/大阪府	5.4%			男性30代/女性50代			
なし	44.4%		東京スカイツリー (36)	男性20代/男性30代	22.2%	パートナー	44.4%
渋谷区	11.1%				11.1%	家族	33.3%
銀座/東京都※/大阪府	5.6%				8.3%	自分ひとり	16.7%
他10か所 各1件	2.8%			女性30代/女性40代			
なし	47.1%		秋葉原 (34)	男性30代	17.6%	友人	35.3%
新宿区	8.8%				14.7%	職場・学校等の 団体旅行	20.6%
渋谷区/皇居/ 神奈川県/京都府	5.9%				11.8%	パートナー	17.6%
他7か所 各1件	2.9%			男性10代以下			

※具体的なエリアではなく「東京都」とのみ回答

1. サマリー（４）台東区訪問後を起点とした観光ルート－海外在住者－

台東区を訪れた外国人観光客が、台東区訪問後に訪れた場所を集計し、エリアごとに割合が高かったTOP5について、台東区訪問前に訪れた場所、属性、観光行動・意識を把握する。

エリア：谷中 <n=269>

調査地点：谷中銀座

（ ）内は人数

台東区訪問前TOP5 台東区訪問 台東区訪問後				属性		同行者		
なし	43.8%	谷 中 エ リ ア	秋葉原 (32)	11.9%	女性30代	28.1%	パートナー	37.5%
渋谷区	21.9%				男性20代	21.9%	家族	31.3%
新宿区	12.5%				女性20代	18.8%	自分ひとり	21.9%
銀座/千代田区	6.3%							
なし	25.0%		渋谷区 (32)	11.9%	女性30代	25.0%	家族	46.9%
銀座	15.6%				男性30代/男性40代	15.6%	パートナー	25.0%
新宿区	12.5%				男性20代	12.5%	自分ひとり/友人	15.6%
他15か所 各1件	3.1%							
なし	28.0%		銀座 (25)	9.3%	女性30代	24.0%	家族/パートナー	32.0%
新宿区	20.0%				女性20代/女性40代	16.0%	自分ひとり	20.0%
渋谷区	12.0%				男性20代/男性50代	12.0%	友人	16.0%
港区/目黒区	8.0%							
なし	27.3%	新宿区 (22)	8.2%	男子20代	31.8%	自分ひとり/ 家族/友人	27.3%	
渋谷区	18.2%			男性30代/女性30代	13.6%			
秋葉原	13.6%			男性40代/ 女性20代/女性40代	9.1%	パートナー	22.7%	
他9か所 各1件	4.5%							
なし	45.0%	京都府 (20)	7.4%	男性20代/女性20代	20.0%	家族	35.0%	
渋谷区	10.0%			男性30代/男性40代/ 男性70代以上/ 女性30代/女性50代	10.0%	パートナー	30.0%	
東京スカイツリー/銀座/ 池袋/鎌倉/成田/箱根	5.0%					自分ひとり/友人	15.0%	
他3か所 各1件								

エリア：浅草橋 <n=248>

調査地点：浅草橋駅

（ ）内は人数

台東区訪問前TOP5		台東区訪問	台東区訪問後	属性		同行者		
なし	41.9%	浅 草 橋 エ リ ア	秋葉原 (31)	12.5%	男性20代	32.3%	自分ひとり	32.3%
新宿区	22.6%				男性30代	29.0%	家族/友人/ パートナー	22.6%
東京スカイツリー/渋谷区	9.7%				男性40代	12.9%		
他5か所 各1件	3.2%							
なし	35.7%		渋谷区 (28)	11.3%	男性20代	28.6%	自分ひとり	39.3%
秋葉原	17.9%				男性30代	21.4%	家族	28.6%
東京スカイツリー/ 新宿区/羽田/京都府	7.1%				男性40代	14.3%	パートナー	21.4%
他5か所 各1件	3.6%							
なし	26.9%		新宿区 (26)	10.5%	男性20代	34.6%	家族	34.6%
渋谷区	19.2%				男性30代	15.4%	自分ひとり	30.8%
秋葉原/葛飾区	7.7%				女性20代/女性30代	11.5%	友人	26.9%
他10か所 各1件	3.8%							
なし	26.3%	大阪府 (19)	7.7%	男性20代	36.8%	友人	42.1%	
成田	15.8%			男性30代	31.6%	自分ひとり	36.8%	
河口湖/東京都※	10.5%			女性10代以下	10.5%	家族	21.1%	
他7か所 各1件	5.3%							
なし	23.5%	京都府 (17)	6.9%	女性20代	47.1%	家族	47.1%	
大阪府	17.6%			男性20代/男性30代/ 女性50代	11.8%	友人	29.4%	
渋谷区/成田	11.8%			男性10代以下/ 女性30代/女性40代	5.9%	自分ひとり/ パートナー	11.8%	
他6か所 各1件	5.9%							

※具体的なエリアではなく「東京都」とのみ回答

第4章

マーケティング分析 来訪者パラメータ調査 (詳細編)

① パラメータ調査結果（属性別サンプル構成）

属性別サンプル構成

① 調査時期別

調査時期	サンプル数（人）	構成比（％）
第1四半期	1,045	24.3
第2四半期	1,129	26.2
第3四半期	1,073	24.9
第4四半期	1,062	24.6
合計	4,309	100.0

② 調査地点別

調査時期	サンプル数（人）	構成比（％）
上野	1,361	31.6
浅草	1,304	30.3
谷中	832	19.3
浅草橋	812	18.8
合計	4,309	100.0

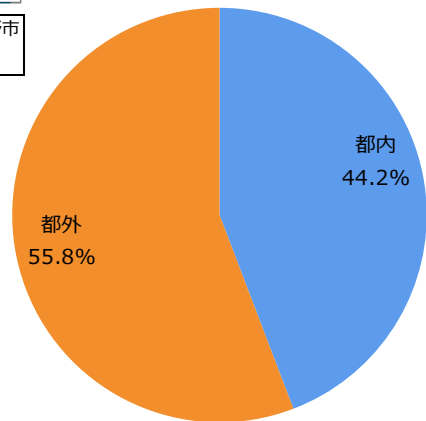
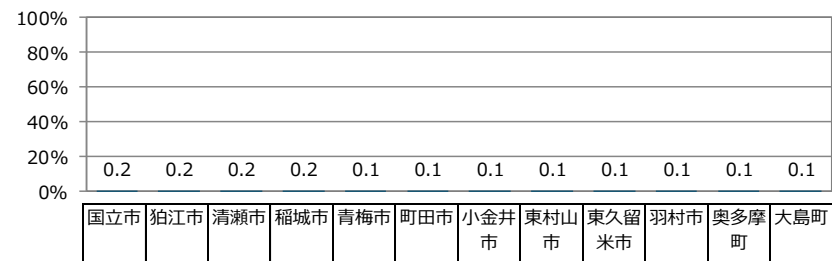
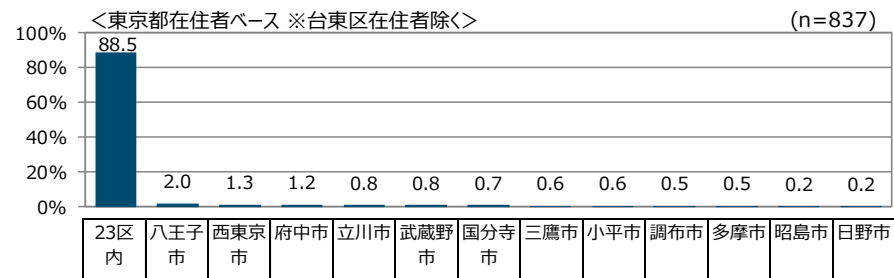
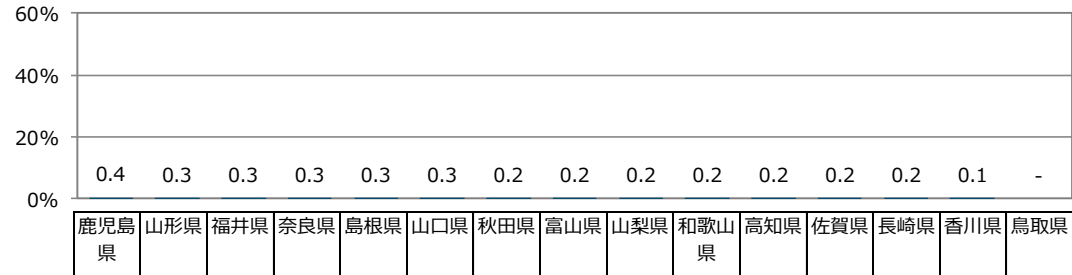
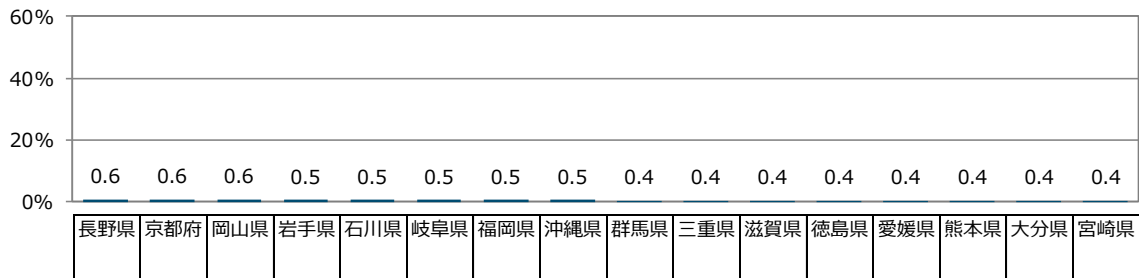
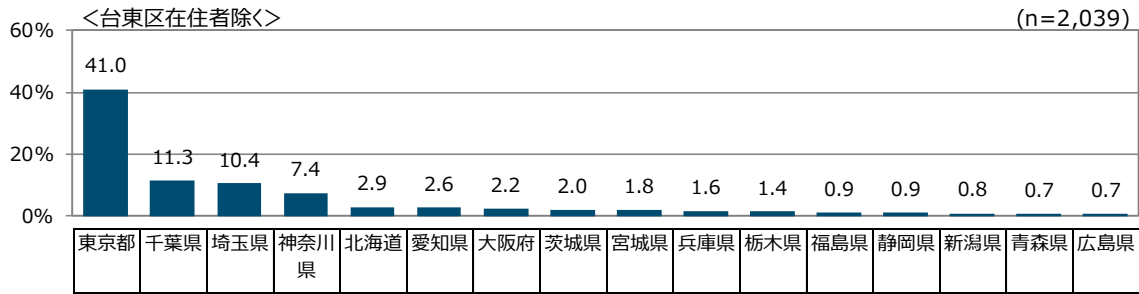
③ 居住地別

調査時期	サンプル数（人）	構成比（％）
都内	954	22.1
都外	1,202	27.9
海外	2,153	50.0
合計	4,309	100.0

② パラメータ調査結果（対象者プロフィール）

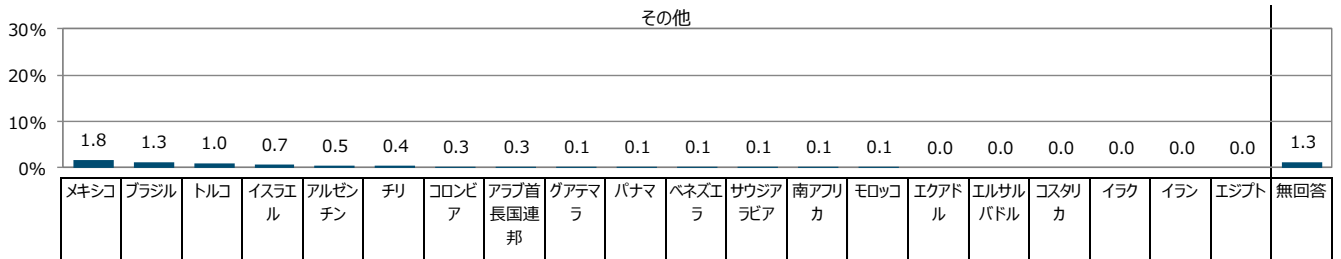
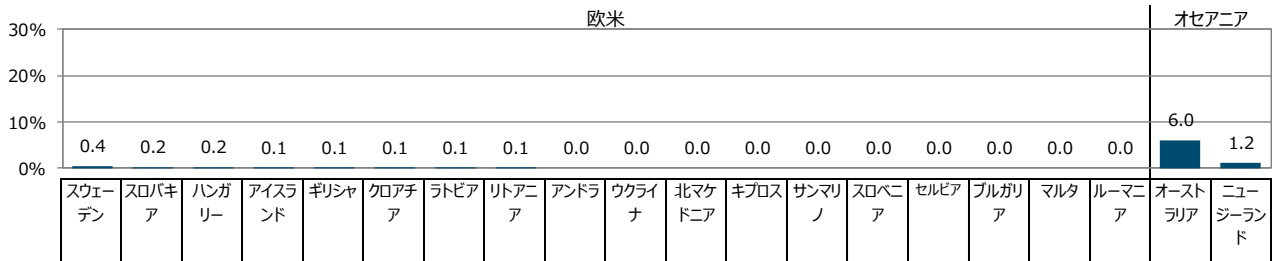
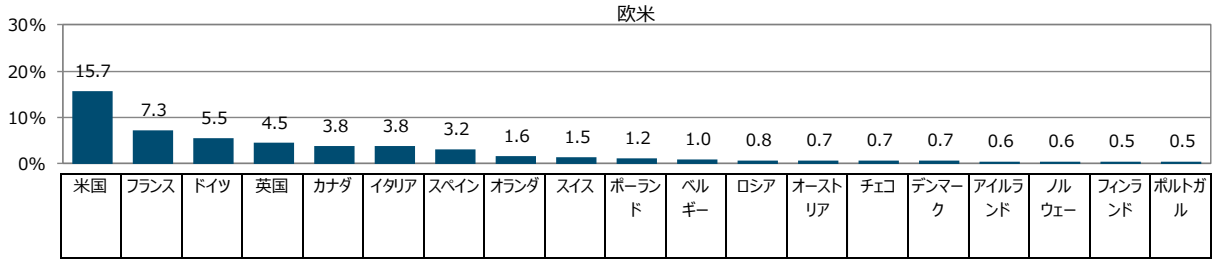
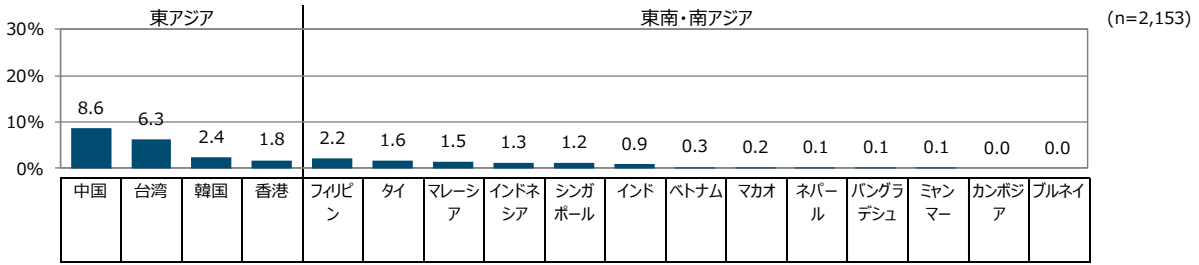
対象者プロフィール：居住地、性別・年齢

対象者プロフィール：居住地（国内在住者）

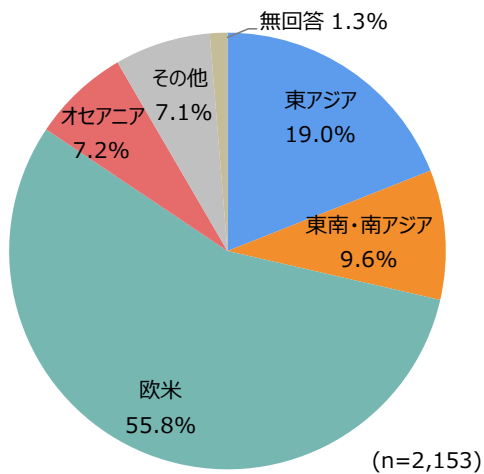


(n=2,156)

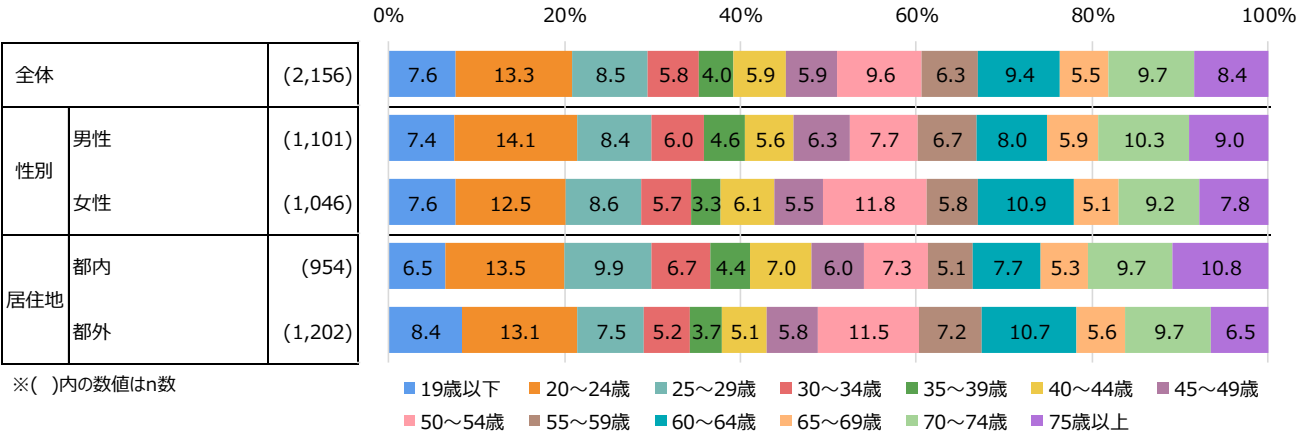
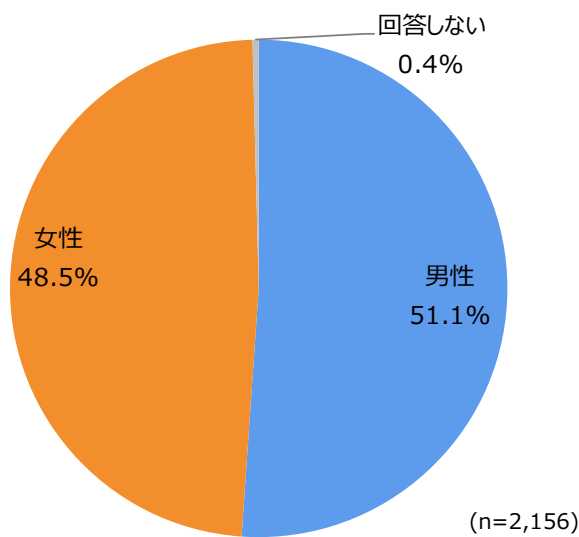
対象者プロフィール：居住地（海外在住者）



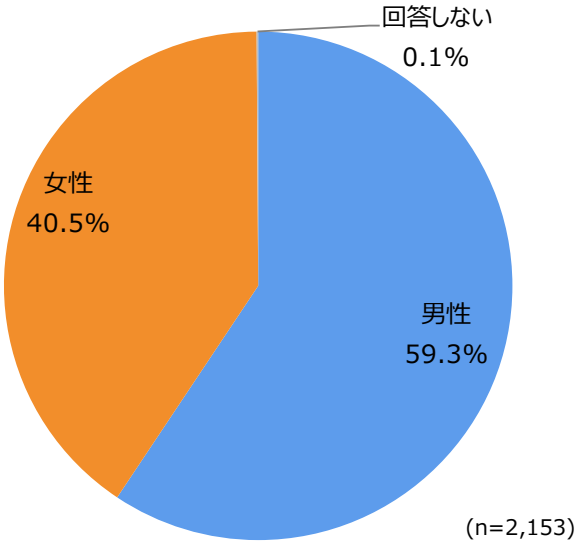
※0.0表示は、0.1%未満



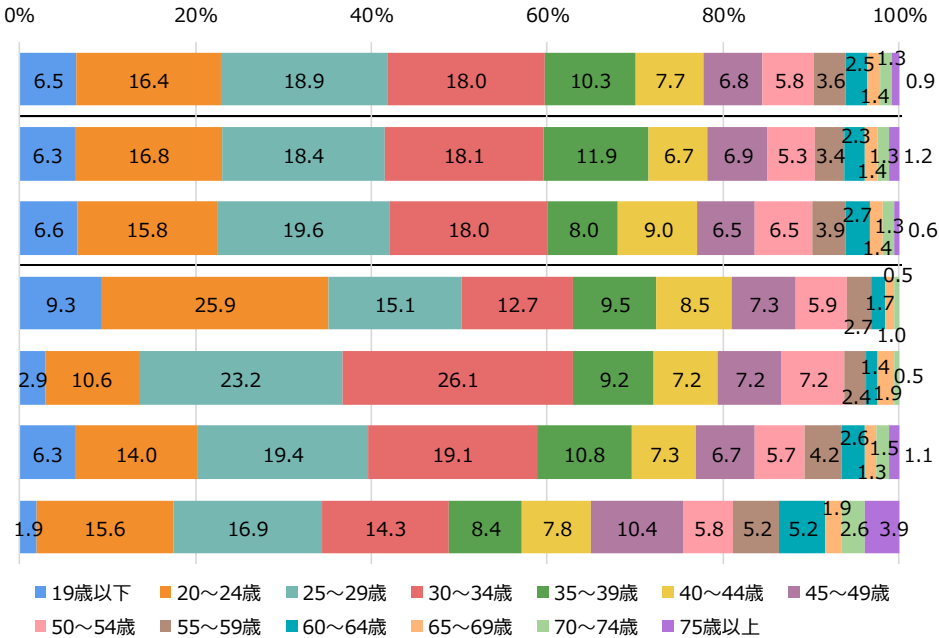
対象者プロフィール：性別・年齢（国内在住者）



対象者プロフィール：性別・年齢（海外在住者）



全体		(2,153)
性別	男性	(1,277)
	女性	(873)
居住地	東アジア	(410)
	東南・南アジア	(207)
	欧米	(1,201)
	オセアニア	(154)



※()内の数値はn数

③ パラメータ調査調査結果（まとめ）

今回の旅行全体での宿泊の有無（詳細：54ページ）

- ・ 今回の旅行全体での宿泊について、国内在住者は、「日帰り」が73.8%と大多数を占め、「宿泊」は26.2%となっている。
- ・ 海外在住者は、「宿泊」が95.8%と大多数を占め、「日帰り」は4.2%となっている。

今回の旅行全体での宿泊数（詳細：57ページ）

- ・ 今回の旅行全体における宿泊数について、国内在住者の平均宿泊数は3.5泊となっている。「1泊」が33.7%と最も高く、次いで「2泊」が32.4%、「3泊」が13.5%と続いている。
- ・ 海外在住者の平均宿泊数は13.2泊となっている。「11泊以上」が48.0%と最も高く、次いで「10泊」が8.8%、「7泊」が8.1%と続いている。

台東区内での宿泊の有無（詳細：60ページ）

- ・ 今回の台東区内の来訪について、国内在住者は、「区外宿泊」が71.8%、「区内宿泊」は28.2%となっている。
- ・ 海外在住者は、「区外宿泊」が62.7%、「区内宿泊」は37.3%となっている。

台東区内での宿泊数（詳細：63ページ）

- ・ 今回の旅行における台東区内の宿泊数について、国内在住者の平均宿泊数は2.4泊となっている。「1泊」が49.1%と最も高く、次いで「2泊」が24.5%、「3泊」が11.3%と続いている。
- ・ 海外在住者の平均宿泊数は5.5泊となっている。「4泊」が16.9%と最も高く、次いで「3泊」が16.6%、「5泊」が13.5%と続いている。

台東区内で利用した宿泊施設数（詳細：66ページ）

- ・ 今回の旅行における台東区内での利用宿泊施設数について、国内在住者は、平均宿泊施設数は1.1施設となっている。「1施設」が91.8%と最も高く、次いで「2施設」が5.7%、「3施設」が1.3%と続いている。
- ・ 海外在住者の平均宿泊施設数は1.2施設となっている。「1施設」は92.5%と最も高く、次いで「2施設」が4.8%、「3施設」が1.4%と続いている。

台東区内宿泊で利用した宿泊施設の種類の種類（詳細：69ページ）

- ・ 今回の旅行における台東区内での利用宿泊施設の種類の種類について、国内在住者は、「ホテル」が86.2%と最も高く、次いで「実家や知人・親戚宅」が7.5%、「民泊」が5.7%と続いている。
- ・ 海外在住者は、「ホテル」は81.4%と最も高く、次いで「民泊」が6.5%、「旅館」が4.8%と続いている。

今回の旅行の主要目的（詳細：72ページ）

- ・ 今回の旅行の主な目的について、国内在住者は、「観光」が80.7%と最も高く、次いで「ビジネス」が7.5%、「帰省・知人訪問」が4.3%と続いている（「その他」を除く）。
- ・ 海外在住者は、「観光」は94.6%と最も高く、次いで「ビジネス」が2.3%、「帰省・知人訪問」が1.8%と続いている。

台東区内の観光目的地（詳細：75ページ）

- ・ 今回の台東区内の観光目的地について、国内在住者は、「上野エリア」が45.2%と最も高く、次いで「浅草エリア」が41.4%、「谷中エリア」が18.9%と続いている。
- ・ 海外在住者は、「浅草エリア」は77.4%と最も高く、次いで「上野エリア」が64.4%、「浅草橋エリア」が23.9%と続いている。

同行人数（詳細：78ページ）

- 今回の旅行における同行人数について、国内在住者の平均同行人数は3.4人となっている。「2人」が41.8%と最も高く、次いで「1人」が41.2%、「3人」が7.5%と続いている。
- 海外在住者の平均同行人数は3.3人となっている。「2人」は45.0%と最も高く、次いで「1人」が22.0%、「3人」が11.4%と続いている。
- 平均同行人数は、国内在住者と海外在住者のどちらも差はないが、「1人」の割合は国内在住者が41.2%と、海外在住者の22.0%より高くなっている。

同行者の内訳（詳細：81ページ）

- 今回の旅行における同行者について、国内在住者は、「自分ひとり」が41.2%と最も高く、次いで「友人」が26.2%、「家族」が20.1%と続いている。
- 海外在住者は、「家族」が32.4%と最も高く、次いで「パートナー」が23.3%、「自分ひとり」が22.0%と続いている。
- 国内在住者は、「自分ひとり」が41.2%と、海外在住者の22.0%より高い一方、「パートナー」は9.7%と、海外在住者の23.3%より低くなっている。

訪問回数（詳細：84ページ）

【上野エリア】

- 上野エリアへの訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が65.4%と最も高く、次いで「1回目」が13.2%、「3回目」が12.2%と続いている（台東区在住者除く）。
- 海外在住者は、「1回目」は67.8%と最も高く、次いで「2回目」が15.6%、「4回目以上」が9.0%と続いている。

【浅草エリア】

- 浅草エリアへの訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が49.1%と最も高く、次いで「1回目」が20.5%、「3回目」が15.7%と続いている（台東区在住者除く）。
- 海外在住者は、「1回目」は73.2%と最も高く、次いで「2回目」が16.2%、「4回目以上」が5.4%と続いている。

【谷中エリア】

- 谷中エリアへの訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が37.2%と最も高く、次いで「1回目」が36.9%、「2回目」が13.9%と続いている（台東区在住者除く）。
- 海外在住者は、「1回目」は80.6%と最も高く、次いで「2回目」が9.8%、「3回目」「4回目以上」がそれぞれ4.8%と続いている。

【浅草橋エリア】

- 浅草橋エリアへの訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が60.1%と最も高く、次いで「1回目」が19.7%、「2回目」「3回目」がそれぞれ10.1%と続いている（台東区在住者除く）。
- 海外在住者は、「1回目」は68.8%と最も高く、次いで「2回目」が17.8%、「4回目以上」が7.9%と続いている。

【台東区】

- 台東区への訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が69.5%と最も高く、次いで「3回目」が11.5%、「1回目」が11.2%と続いている（台東区在住者除く）。
- 海外在住者は、「1回目」は65.7%と最も高く、次いで「2回目」が17.0%、「4回目以上」が9.1%と続いている。

参考にした情報源（詳細：99ページ）

- ・ 今回の旅行で参考にした情報源について、国内在住者は、「インターネットサイト」が32.3%と最も高く、次いで「SNS」が23.5%、「人からの紹介」が10.4%と続いている。一方、何も参考にしなかった「特になし」は33.9%となっている。
- ・ 海外在住者は、「インターネットサイト」は59.0%と最も高く、次いで「SNS」が51.0%、「人からの紹介」が25.9%と続いている。一方、何も参考にしなかった「特になし」は5.0%となっている。
- ・ 国内在住者、海外在住者ともに、「インターネットサイト」「SNS」「人からの紹介」を主に参考にしているが、海外在住者は「国・東京都等の観光情報」も参考にしている。

台東区外の訪問地／台東区訪問前後の訪問地（国内在住者／海外在住者）（詳細：112ページ）

- ・ 国内在住者の台東区訪問直前の訪問地は、「新宿」「千葉県」が5.8%と最も高く、次いで「東京スカイツリー」が5.3%、「千代田区」が4.3%と続いている。一方、台東区訪問直後の訪問地は、「東京スカイツリー」が8.6%と最も高く、次いで「新宿」が6.7%、「渋谷」が5.7%となっている。
- ・ 海外在住者の台東区訪問直前の訪問地は、「渋谷」が11.9%と最も高く、次いで「新宿」が11.5%、「秋葉原」「銀座」が6.1%と続いている。一方、台東区訪問直後の訪問地は、「秋葉原」が11.3%と最も高く、次いで「渋谷」が11.2%、「新宿」が7.8%となっている。

台東区内の訪問地と観光目的（国内在住者）（詳細：113ページ）

【上野エリア】

- ・ 上野エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が65.3%と最も高く、次いで「景色を楽しむ」が27.1%となり、目的ごとの場所は、いずれも、「上野公園」「上野動物園」「アメ横」が上位となっている。

【浅草エリア】

- ・ 浅草エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が72.5%と最も高く、次いで「景色を楽しむ」が32.5%となり、目的ごとの場所は、いずれも「浅草寺（雷門）」「仲見世商店街」が高くなっている。

【谷中エリア】

- ・ 谷中エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が56.5%と最も高く、次いで「食事を楽しむ」が41.0%となり、目的ごとの場所は、いずれも、「谷中銀座商店街」の割合が約7割～9割と高くなっている。

【浅草橋エリア】

- ・ 浅草橋エリアの観光目的は、「食事を楽しむ」が45.3%と最も高く、次いで「ショッピング（お土産を除く）」が37.9%となり、〈食事を楽しむ〉場所としては、「その他浅草橋エリア」が83.6%、〈ショッピング〉の場所としては「問屋・専門店」が56.5%となっている。

【共通】

- ・ 海外在住者は国内在住者に比べ「写真を楽しむ」が観光目的の上位に位置する。
- ・ 国内在住者は海外在住者に比べ「食事を楽しむ」「ショッピング」が観光の上位に位置する。

台東区内の訪問地と観光目的（海外在住者）（詳細：115ページ）

【上野エリア】

- ・ 上野エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が78.9%と最も高く、次いで「写真の撮影を楽しむ」が55.6%となり、目的ごとの場所は、いずれも、「上野公園」が約3割～4割と高く、「東京国立博物館」「アメ横」が続いている。

【浅草エリア】

- ・ 浅草エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が79.7%と最も高く、次いで「写真の撮影を楽しむ」が57.7%となり、目的ごとの場所は、いずれも「浅草寺（雷門）」と「仲見世商店街」で約8割となっている。

【谷中エリア】

- ・ 谷中エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が77.0%と最も高く、次いで「写真の撮影を楽しむ」が58.9%となり、目的ごとの場所は、いずれも、「谷中銀座商店街」が最も高くなっている。

【浅草橋エリア】

- ・ 浅草橋エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が63.1%と最も高く、次いで「食事を楽しむ」が53.4%と、目的ごとの場所は、いずれも「その他浅草橋エリア」が6割以上となり、最も高くなっている。

利用交通機関（詳細：117ページ）

- ・ 現在の観光地に到着した際に利用した交通機関について、国内在住者は、「電車」が79.0%と最も高く、次いで「徒歩」が8.0%、「バス（都営バス等）」が3.6%と続いている。
- ・ 海外在住者は、「電車」が81.0%と最も高く、次いで「徒歩」が10.0%、「バス（貸切・観光バス）」が3.0%と続いている。

観光消費額／総額（詳細：120ページ）

- ・ 台東区内使用費用(総額)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(総額)は、12,398円となっている。「2千円～6千円未満」が42.2%と最も高く、次いで「2千円未満」が20.0%、「6千円～1万円未満」が13.8%と続いている。
- ・ 海外在住者の1人当たりの平均消費金額(総額)は、55,045円となっている。「2万円～6万円未満」は25.6%と最も高く、次いで「6万円以上」が22.6%、「2千円～6千円未満」が19.8%と続いている。

観光消費額／宿泊費（詳細：123ページ）

- ・ 台東区内使用費用(宿泊費)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(宿泊費)は、33,621円となっている。「1万円～2万円未満」が37.2%と最も高く、次いで「1万円未満」「2万円～4万円未満」が24.3%と続いている。
- ・ 海外在住者の1人当たりの平均消費金額(宿泊費)は、51,038円となっている。「2万円～4万円未満」は28.0%と最も高く、次いで「4万円～6万円未満」が16.6%、「1万円～2万円未満」が15.9%と続いている。

観光消費額／買い物・土産代（詳細：126ページ）

- ・ 台東区内使用費用(買い物・土産代)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(買い物・土産代)は、7,698円となっている。「2千円～4千円未満」が33.5%と最も高く、次いで「2千円未満」が21.6%、「4千円～6千円未満」が20.2%と続いている。
- ・ 海外在住者の1人当たりの平均消費金額(買い物・土産代)は、19,080円となっている。「2万円以上」は25.3%と最も高く、次いで「1万円～2万円未満」が20.6%、「2千円～4千円未満」が19.5%と続いている。

観光消費額／飲食費（詳細：129ページ）

- ・ 台東区内使用費用(飲食費)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(飲食費)は、4,028円となっている。「1千円～2千円未満」が25.9%と最も高く、次いで「2千円～3千円未満」が24.4%、「3千円～4千円未満」が16.0%と続いている。
- ・ 海外在住者の1人当たりの平均消費金額(飲食費)は、10,470円となっている。「6千円以上」は38.2%と最も高く、次いで「4千円～6千円未満」が16.7%、「2千円～3千円未満」が16.6%と続いている。

観光消費額／入場料（詳細：132ページ）

- ・ 台東区内使用費用(入場料)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(入場料)は、2,286円となっている。「1千円～2千円未満」が32.1%と最も高く、次いで「1千円未満」が25.3%、「2千円～3千円未満」が22.3%と続いている。
- ・ 海外在住者の1人当たりの平均消費金額(入場料)は、3,987円となっている。「1千円～2千円未満」は38.3%と最も高く、次いで「1千円未満」が17.0%、「2千円～3千円未満」が16.8%と続いている。

観光消費額／体験費用（詳細：135ページ）

- ・ 台東区内使用費用(体験費用)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(体験費用)は、7,444円となっている。「6千円以上」が39.5%と最も高く、次いで「4千円～6千円未満」が20.9%、「1千円～2千円未満」が14.0%と続いている。
- ・ 海外在住者の1人当たりの平均消費金額(体験費用)は、7,168円となっている。「6千円以上」は29.5%と最も高く、次いで「4千円～6千円未満」が21.6%、「3千円～4千円未満」が14.8%と続いている。

観光消費額／交通費（詳細：138ページ）

- ・ 台東区内使用費用(交通費)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(交通費)は、1,018円となっている。「400円～600円未満」が37.5%と最も高く、次いで「1千円以上」が33.4%、「300円～400円未満」が15.4%と続いている。
- ・ 海外在住者の1人当たりの平均消費金額(交通費)は、2,165円となっている。「1千円以上」は56.1%と最も高く、次いで「400円～600円未満」が22.5%、「300円未満」が7.1%と続いている。

観光消費額／その他費用（詳細：141ページ）

- ・ 台東区内使用費用(その他費用)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(その他費用)は、15,394円となっている。「6千円以上」が40.0%と最も高く、次いで「2千円未満」が22.0%、「2千円～4千円未満」が20.0%と続いている。
- ・ 海外在住者の1人当たりの平均消費金額(その他費用)は、27,199円となっている。「6千円以上」は46.8%と最も高く、次いで「2千円未満」が25.5%、「4千円～6千円未満」が14.9%と続いている。

満足度／台東区旅行の総合満足度 （詳細：144ページ）

- ・ 台東区の満足度(台東区旅行の総合満足度)について、国内在住者は、「大変満足」が37.6%、「満足」が45.4%、「やや満足」が16.0%で、満足している人の割合は99.0%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変満足」は69.0%、「満足」は27.3%、「やや満足」は3.4%で、満足している人の割合は99.7%となっている。
- ・ 国内在住者の「大変満足」が37.6%であるのに対し、海外在住者は、69.0%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では来訪回数が増えるにつれ、低くなる傾向にあるが、海外在住者では来訪回数が増えても約7割と高くなっている。

満足度／観光地内の案内サイン類 （詳細：147ページ）

- ・ 台東区の満足度(観光地内の案内サイン類)について、国内在住者は、「大変満足」が35.1%、「満足」が42.2%、「やや満足」が20.2%で、満足している人の割合は97.4%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変満足」が64.3%、「満足」が28.4%、「やや満足」が6.4%で、満足している人の割合は99.1%となっている。
- ・ 国内在住者の「大変満足」が35.1%であるのに対し、海外在住者は、64.3%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では年代が高くなるにつれ、低くなる傾向にあるが、海外在住者では〈10代以下～60代〉で約6割と高くなっている。

満足度／観光地への交通アクセス・駐車場 （詳細：150ページ）

- ・ 台東区の満足度(観光地への交通アクセス・駐車場)について、国内在住者は、「大変満足」が40.5%、「満足」が41.8%、「やや満足」が15.8%で、満足している人の割合は98.1%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変満足」が71.0%、「満足」が23.7%、「やや満足」が4.5%で、満足している人の割合は99.2%となっている。
- ・ 国内在住者の「大変満足」は40.5%であるのに対し、海外在住者は、71.0%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では来訪回数が増えるにつれ、低くなる傾向にあるが、海外在住者では来訪回数が増えても約7割と高くなっている。

満足度／食事 （詳細：153ページ）

- ・ 台東区の満足度(食事)について、国内在住者は、「大変満足」が41.8%、「満足」が39.1%、「やや満足」が17.5%で、満足している人の割合は98.5%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変満足」が66.7%、「満足」が25.1%、「やや満足」が7.4%で、満足している人の割合は99.2%となっている。
- ・ 国内在住者の「大変満足」は41.8%であるのに対し、海外在住者は、66.7%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では〈浅草橋〉〈上野〉で約3割と低いが、海外在住者では、どの調査地区においても6割を超え高くなっている。

満足度／土産品 （詳細：156ページ）

- ・ 台東区の満足度(土産品)について、国内在住者は、「大変満足」が36.3%、「満足」が42.8%、「やや満足」が19.5%で、満足している人の割合は98.6%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変満足」が61.6%、「満足」が30%、「やや満足」が7.7%で、満足している人の割合は99.3%となっている。
- ・ 国内在住者の「大変満足」は36.3%であるのに対し、海外在住者は、61.6%高くなっている。調査地区別にみると「大変満足」の割合は、国内在住者では〈浅草〉のみが約5割と高いが、海外在住者ではどの調査地区においても約6割と高くなっている。

満足度／宿泊施設 （詳細：159ページ）

- ・ 台東区の満足度(宿泊施設)について、国内在住者は、「大変満足」が40.3%、「満足」が40.3%、「やや満足」が16.4%で、満足している人の割合は96.9%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変満足」が58.6%、「満足」が31.2%、「やや満足」が8.7%で、満足している人の割合は98.6%となっている。
- ・ 国内在住者の「大変満足」は40.3%であるのに対し、海外在住者は、58.6%と高くなっている。

満足度／観光情報の入手のしやすさ （詳細：162ページ）

- ・ 台東区の満足度(観光情報の入手のしやすさ)について、国内在住者は、「大変満足」が35.0%、「満足」が40.6%、「やや満足」が22.7%で、満足している人の割合は98.4%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変満足」が61.3%、「満足」が29.3%、「やや満足」が8.6%で、満足している人の割合は99.2%となっている。
- ・ 国内在住者の「大変満足」は35.0%であるのに対し、海外在住者は、61.3%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では年代が高くなるにつれ、満足度は低くなるが、海外在住者では、どの年代も約6割と高い。

台東区への来訪で良かったこと （詳細：165ページ）

- ・ 台東区への来訪で良かったことについて、国内在住者は、「食事・買い物」が32.1%と最も高く、次いで「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」が32.0%、「にぎわい（活気）」が23.8%と続いている。
- ・ 海外在住者は、「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」が47.6%と最も高く、次いで「食事・買い物」が37.9%、「公共交通機関を利用した区内移動の利便性」が19.3%と続いている。
- ・ 国内在住者は「食事・買い物」が最も高いが、海外在住者は「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」が最も高くなっている。

台東区への来訪で残念だったこと （詳細：170ページ）

- ・ 台東区への来訪で残念だったことについて、国内在住者は、「人が多い（混雑）」が16.7%と最も高く、次いで「衛生環境・ごみ」が4.5%、「公衆トイレの環境」が4.3%と続いている。6割以上は「残念だったことが特になし」と回答。
- ・ 海外在住者は、「人が多い（混雑）」が6.3%と最も高く、次いで「衛生環境・ごみ」が3.7%、「Wi-Fi環境」が3.6%と続いている。7割以上は「残念だったことが特になし」と回答。
- ・ 国内在住者、海外在住者ともに、最も多かった回答は「人が多い（混雑）」となっているが、海外在住者6.3%に対して、国内在住者は16.7%と高くなっている。

再来訪意向（詳細：177ページ）

【台東区】

- ・ 台東区への再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が53.4%、「そう思う」が38.2%、「ややそう思う」が6.9%で、再来訪意向のある人の割合は98.5%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変そう思う」は58.8%、「そう思う」は32.2%、「ややそう思う」は7.6%で、再来訪意向のある人の割合は98.6%となっている。

【上野エリア】

- ・ 上野エリアへの再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が54.8%、「そう思う」が39.4%、「ややそう思う」が4.8%で、再来訪意向のある人の割合は99.0%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変そう思う」は56.6%、「そう思う」は36.1%、「ややそう思う」は5.8%で、再来訪意向のある人の割合は98.6%となっている。

【浅草エリア】

- ・ 浅草エリアへの再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が59.2%、「そう思う」が31.8%、「ややそう思う」が6.6%で、再来訪意向のある人の割合は97.6%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変そう思う」は60.3%、「そう思う」は29.2%、「ややそう思う」は7.3%で、再来訪意向のある人の割合は96.8%となっている。

【谷中エリア】

- ・ 谷中エリアへの再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が61.8%、「そう思う」が29.7%、「ややそう思う」が7.2%で、再来訪意向のある人の割合は98.7%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変そう思う」は57.9%、「そう思う」は29.4%、「ややそう思う」は10.9%で、再来訪意向のある人の割合は98.2%となっている。

【浅草橋エリア】

- ・ 浅草橋エリアへの再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が39.6%、「そう思う」が44.0%、「ややそう思う」が13.7%で、再来訪意向のある人の割合は97.4%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変そう思う」は54.3%、「そう思う」は33.0%、「ややそう思う」は11.2%で、再来訪意向のある人の割合は98.5%となっている。

④ パラメータ調査結果（項目ごと）

今回の旅行全体での宿泊の有無

- ・ 今回の旅行全体での宿泊について、国内在住者は、「日帰り」が73.8%と大多数を占め、「宿泊」は26.2%となっている。
- ・ 海外在住者は、「宿泊」が95.8%と大多数を占め、「日帰り」は4.2%となっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第3四半期〉の「宿泊」は19.4%と、他の調査時期に比べて低くなっている。
海外在住者：〈第1四半期〉の「宿泊」は82.7%と、他の調査時期に比べて低くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈谷中〉の「宿泊」は16.8%と低く、〈浅草（かつば橋エリア含む）〉の「宿泊」は37.5%と他の調査地区と比べて高い。
海外在住者：〈上野〉の「宿泊」は97.8%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈70代以上〉の「宿泊」は16.7%と、他の年代に比べて低くなっている。
海外在住者：〈60代〉の「宿泊」は97.6%と、他の年代に比べて高くなっている。

【居住地】

国内在住者：〈都外〉の「宿泊」は41.8%と、〈都内〉の6.5%と比べてかなり高くなっている。
海外在住者：〈東南・南アジア〉の「宿泊」は92.3%と、他の居住地に比べて低くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈1人〉の「宿泊」が24.0%と最も低い。同行人数が増えるほど「宿泊」の割合は高くなる傾向にある。
海外在住者：〈4～5人〉の「宿泊」は97.6%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈友人〉の「宿泊」は21.2%と、他の同行者に比べて低くなっている。
海外在住者：〈友人〉の「宿泊」は94.2%と、他の同行者に比べて低くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉〈2回目〉の「宿泊」は5割以上を占めているが、来訪回数が多くなるほどその割合は低くなり、〈4回目以上〉の「宿泊」は16.9%となっている。
海外在住者：大きな差はみられない。

【滞在形態】

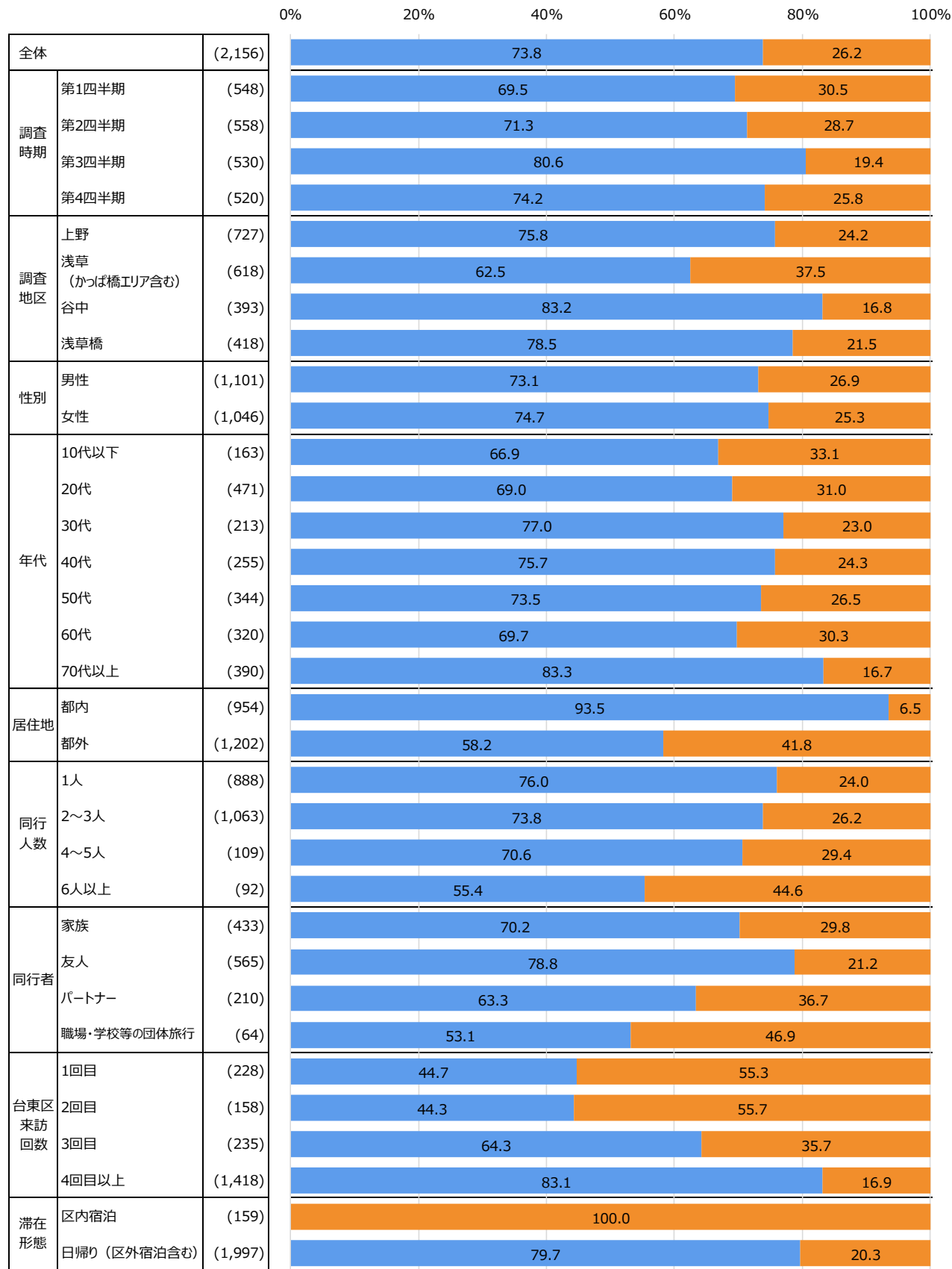
国内在住者：台東区内を日帰りで滞在している人のうち、20.3%が台東区外で宿泊している。
海外在住者：台東区内を日帰りで滞在している人のうち、93.4%が台東区外で宿泊している。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

今回の旅行全体での宿泊の有無（国内在住者）

問4. 今回の旅行(外出)は日帰りですか、宿泊ですか。

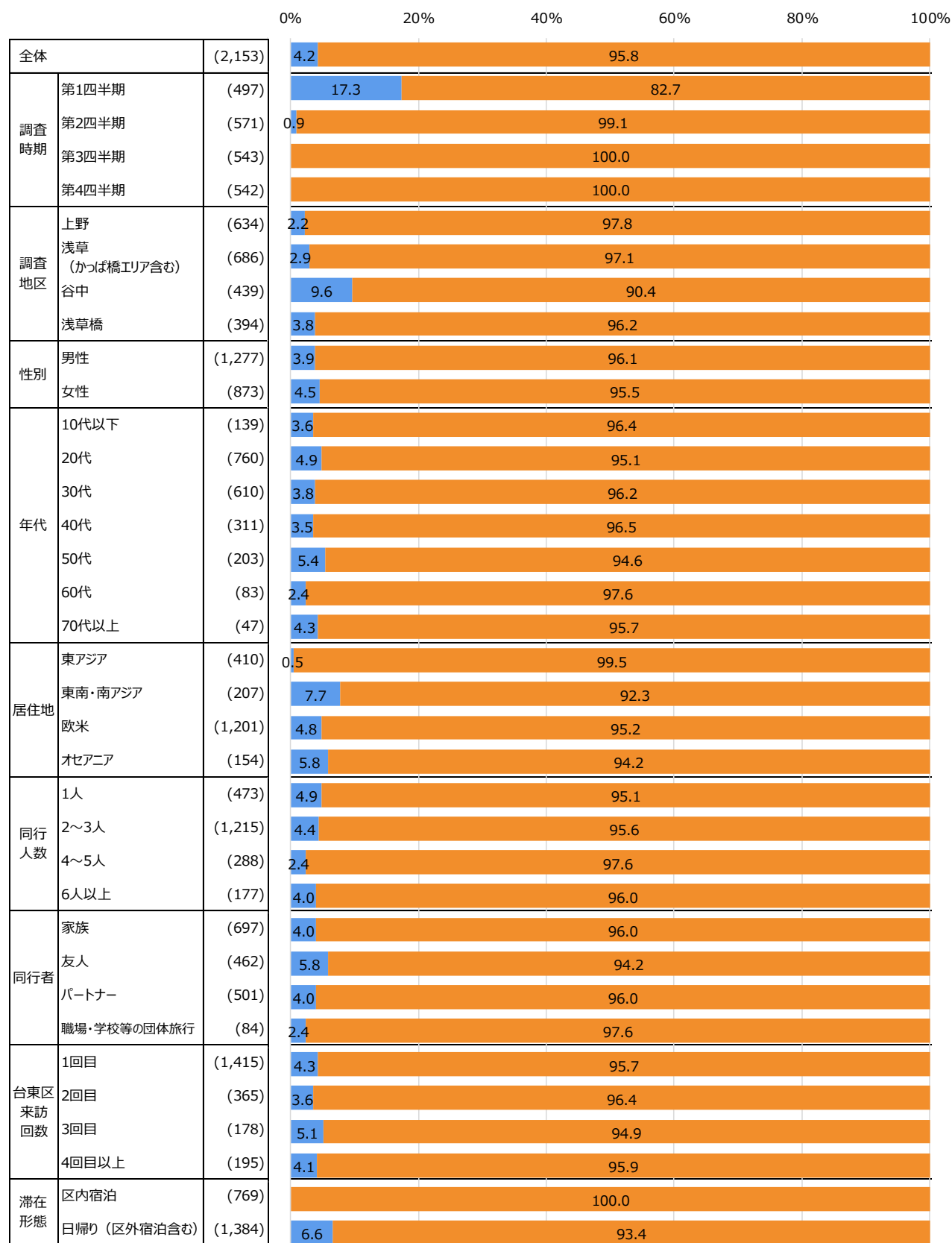


※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 日帰り ■ 宿泊

今回の旅行全体での宿泊の有無（海外在住者）

問4. 今回の旅行(外出)は日帰りですか、宿泊ですか。



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 日帰り

■ 宿泊

今回の旅行全体での宿泊数

- ・今回の旅行全体における宿泊数について、国内在住者の平均宿泊数は3.5泊となっている。「1泊」が33.7%と最も高く、次いで「2泊」が32.4%、「3泊」が13.5%と続いている。
- ・海外在住者の平均宿泊数は13.2泊となっている。「11泊以上」が48.0%と最も高く、次いで「10泊」が8.8%、「7泊」が8.1%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：平均宿泊数では、〈第3四半期〉が4.3泊と、他の調査時期に比べて多くなっている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈第3四半期〉が14.7泊と、他の調査時期に比べてやや多くなっている。

【調査地区】

国内在住者：平均宿泊数では、〈谷中〉が6.0泊と、他の調査地区に比べて多くなっている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈浅草橋〉が15.4泊、次いで〈谷中〉が14.9泊、〈上野〉が14.0泊となっている。

【性別】

国内在住者：平均宿泊数では、〈男性〉が3.9泊と、〈女性〉の3.0泊を僅かに上回っている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈男性〉が14.1泊と、〈女性〉の11.9泊を上回っている。

【年代】

国内在住者：平均宿泊数では、〈20代〉が4.7泊、〈30代〉が5.0泊と、他の年代より多くなっている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈10代以下〉と〈50代〉でそれぞれ10.7泊、10.8泊と少ない傾向にある。一方、〈60代〉と〈70代以上〉ではそれぞれ15.3泊、17.0泊と多くなっている。

【居住地】

国内在住者：平均宿泊数では、〈都内〉が7.8泊、〈都外〉が2.9泊となっている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈東アジア〉は「4泊」「5泊」「6泊」が多く、合わせると約5割を占めているため、平均宿泊数が7.0泊と最も少ない。一方、平均宿泊数が最も多いのは〈欧米〉で、15.9泊となっている。

【同行人数】

国内在住者：平均宿泊数では、〈1人〉が3.9泊と多く、〈4～5人〉では2.5泊に留まっている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈1人〉が16.1泊と最も多く、同行人数が多くなるほど宿泊数は少なくなっている。

【同行者】

国内在住者：平均宿泊数では、〈家族〉〈パートナー〉がともに2.3泊と、他の同行者に比べて低い。
海外在住者：平均宿泊数では、〈パートナー〉が15.3泊と、他の同行者に比べて多い。

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均宿泊数では、〈3回目〉が3.9泊と最も多く、他の来訪回数と比べてかなり多くなっている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈4回目以上〉が15.3泊と他の来訪回数より僅かに多くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：平均宿泊数では、〈区内宿泊〉が3.0泊と、〈区外宿泊〉が3.6泊となっている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈区内宿泊〉が12.9泊、〈区外宿泊〉が13.3泊と大きな差はみられない。

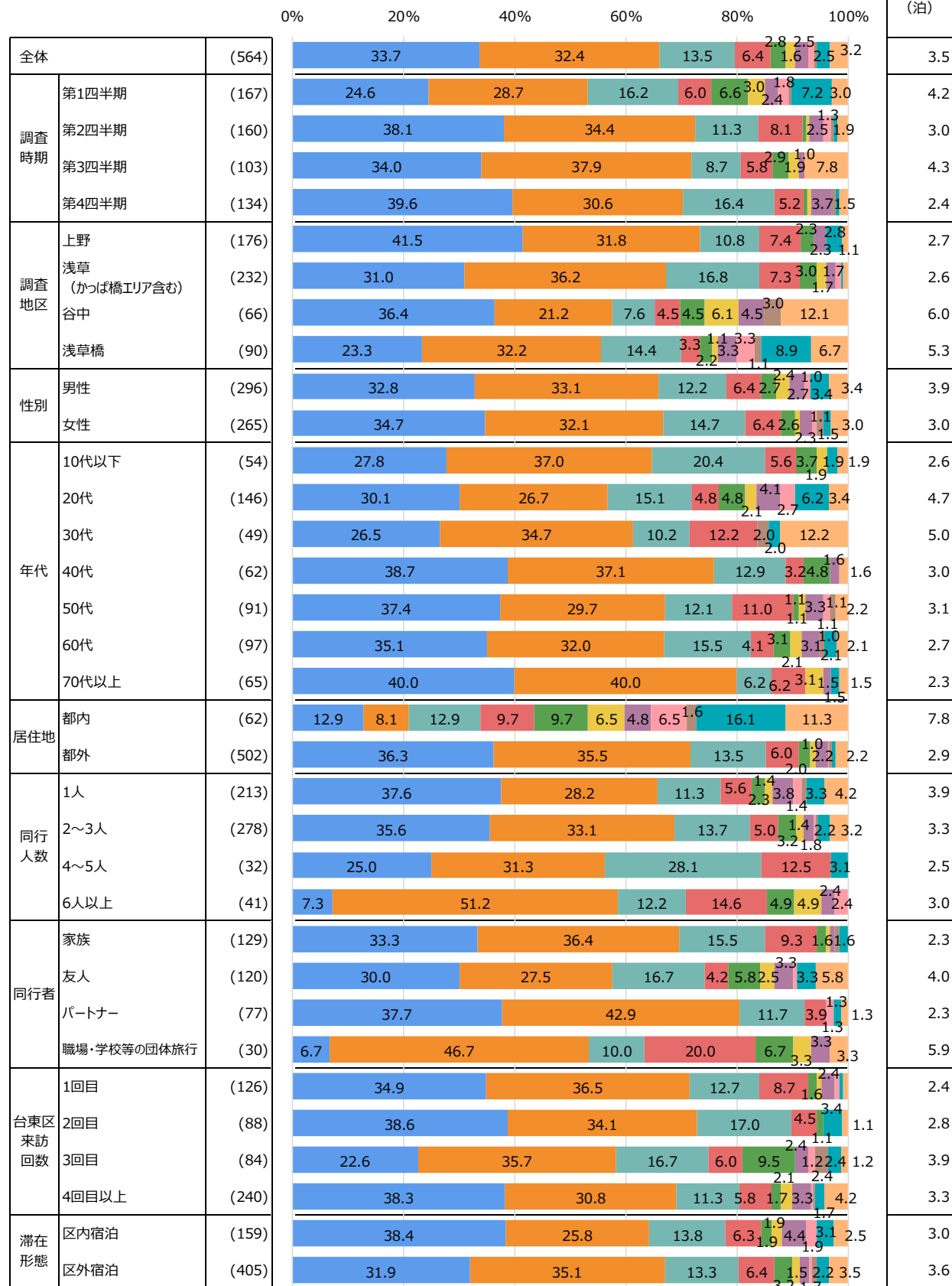
*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

今回の旅行全体での宿泊数（国内在住者）

問4-1. 今回の旅行(外出)での泊数をお答えください。

＜対象：今回の旅行で宿泊した人＞



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

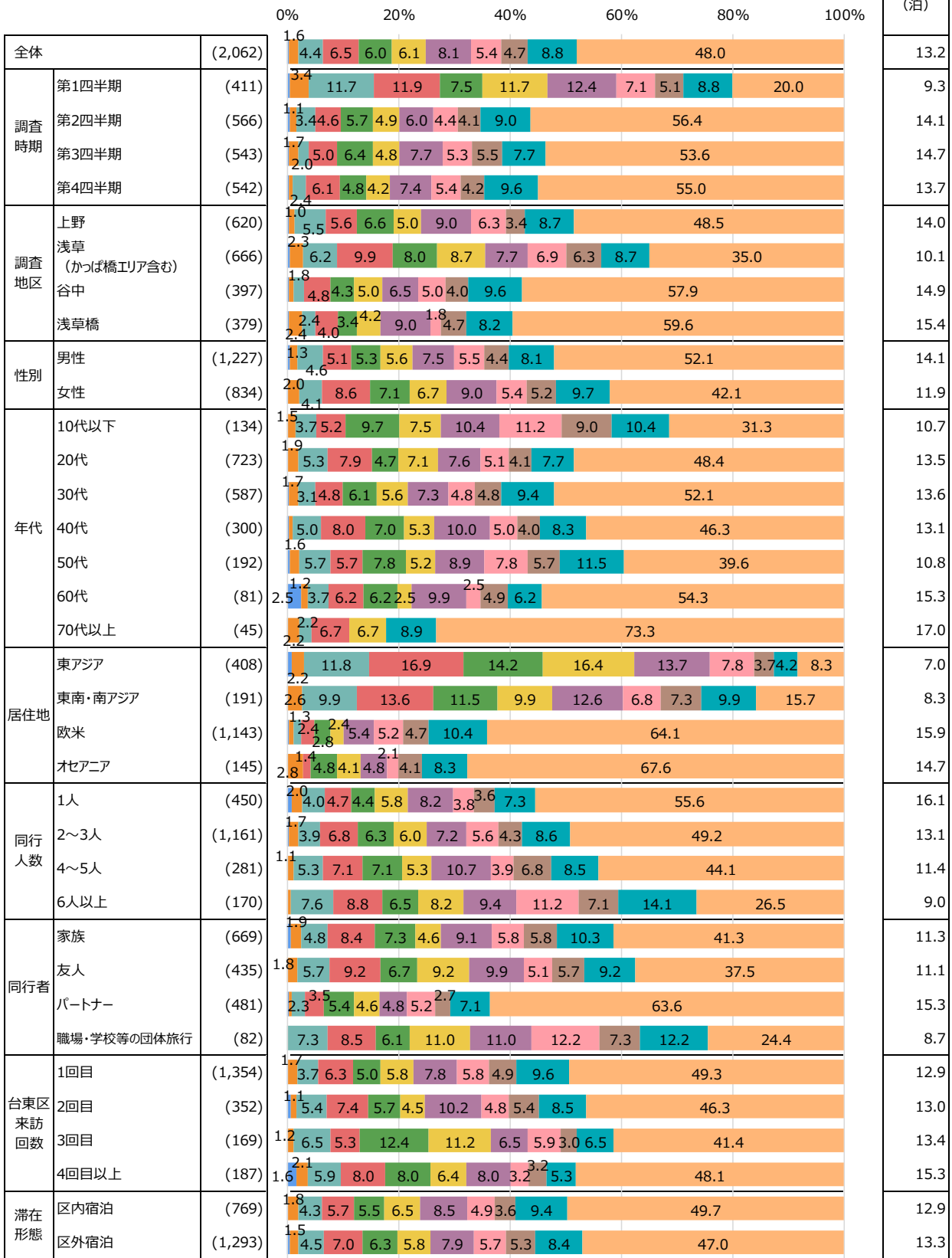
※1.0%未満は非表示

1泊 2泊 3泊 4泊 5泊 6泊 7泊 8泊 9泊 10泊 11泊以上

今回の旅行全体での宿泊数（海外在住者）

問4-1. 今回の旅行(外出)での泊数をお答えください。

<対象：今回の旅行で宿泊した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

※1.0%未満は非表示

1泊 2泊 3泊 4泊 5泊 6泊 7泊 8泊 9泊 10泊 11泊以上

台東区内での宿泊の有無

- ・ 今回の台東区内の来訪について、国内在住者は、「区外宿泊」が71.8%、「区内宿泊」は28.2%となっている。
- ・ 海外在住者は、「区外宿泊」が62.7%、「区内宿泊」は37.3%となっている。

【調査時期】

国内在住者：大きな差はみられない。

海外在住者：〈第2四半期〉の「区内宿泊」は42.0%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草橋〉の「区内宿泊」は50.0%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

海外在住者：〈浅草橋〉の「区内宿泊」は60.9%と、他の調査地区に比べて高くなっている。他の調査地区は3割程度となっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。

海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈30代〉の「区内宿泊」は36.7%と、他の年代に比べてやや高くなっている。

海外在住者：〈40代〉の「区内宿泊」は41.0%と、他の年代に比べて僅かに高くなっている。

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「区内宿泊」は51.6%と、〈都外〉の25.3%に比べてかなり高くなっている。

海外在住者：〈欧米〉の「区内宿泊」は33.9%と、他の居住地に比べて低くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈1人〉の「区内宿泊」は31.9%と、他の同行人数に比べて高くなっている。一方〈6人以上〉の「区内宿泊」は19.5%と低く、同行人数が多くなるほど「区内宿泊」は低くなる傾向にある。

海外在住者：〈1人〉の「区内宿泊」は42.7%と、他の同行人数に比べて高くなっている。同行人数が多くなるほど、「区内宿泊」の割合は低くなり、〈6人以上〉では29.4%となっている。

【同行者】

国内在住者：〈家族〉の「区内宿泊」は30.2%と、他の同行者に比べて高くなっている。

海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「区内宿泊」は23.2%と、他の同行者に比べて低くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈4回目以上〉の「区内宿泊」は31.3%と、他の来訪回数に比べて最も高くなっている。

海外在住者：大きな差はみられない。

【滞在形態】

—

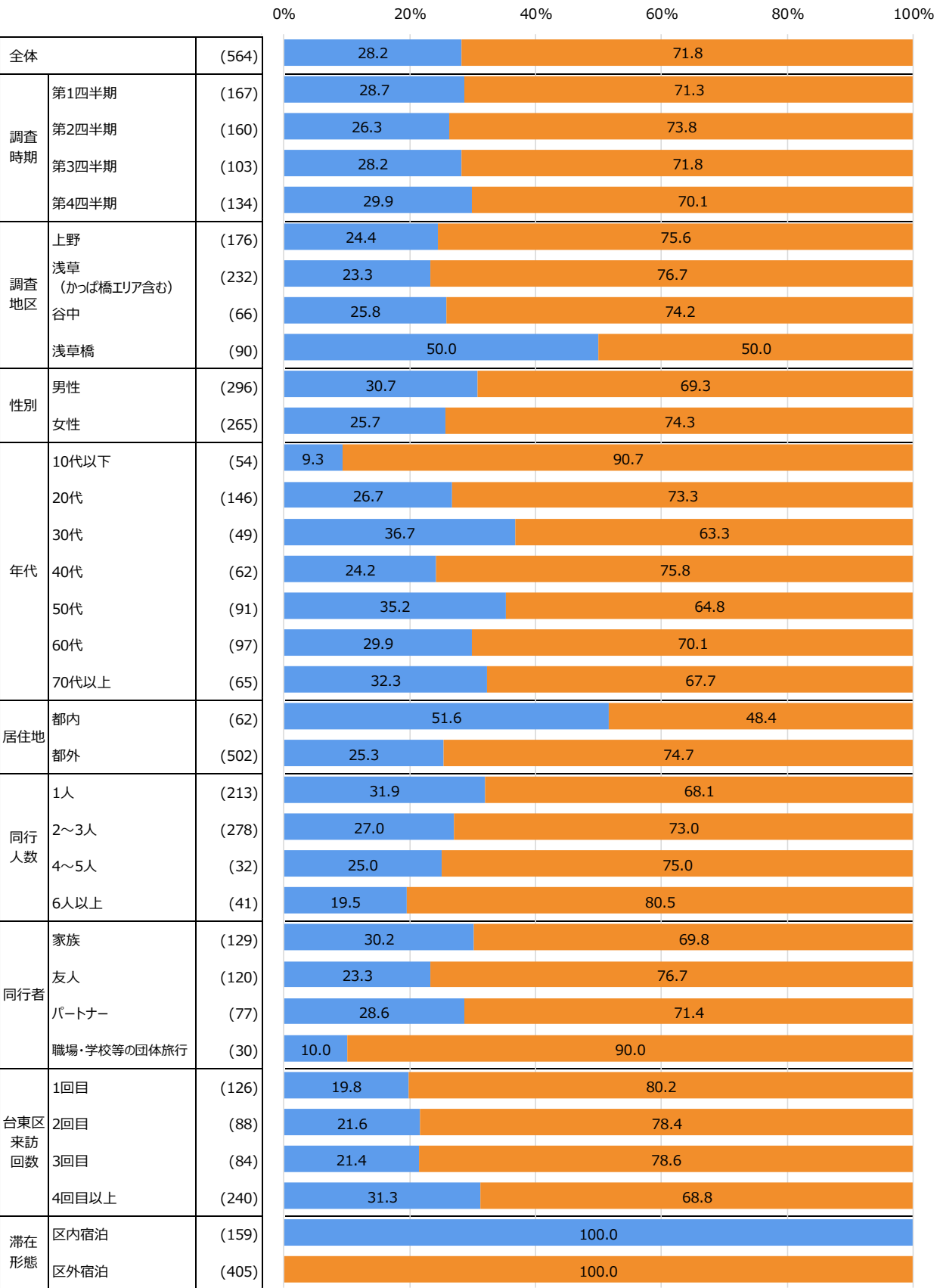
*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

台東区内での宿泊の有無（国内在住者）

問4-2.台東区内に宿泊しますか。予定も含めてお答えください。

<対象：今回の旅行で宿泊した人>



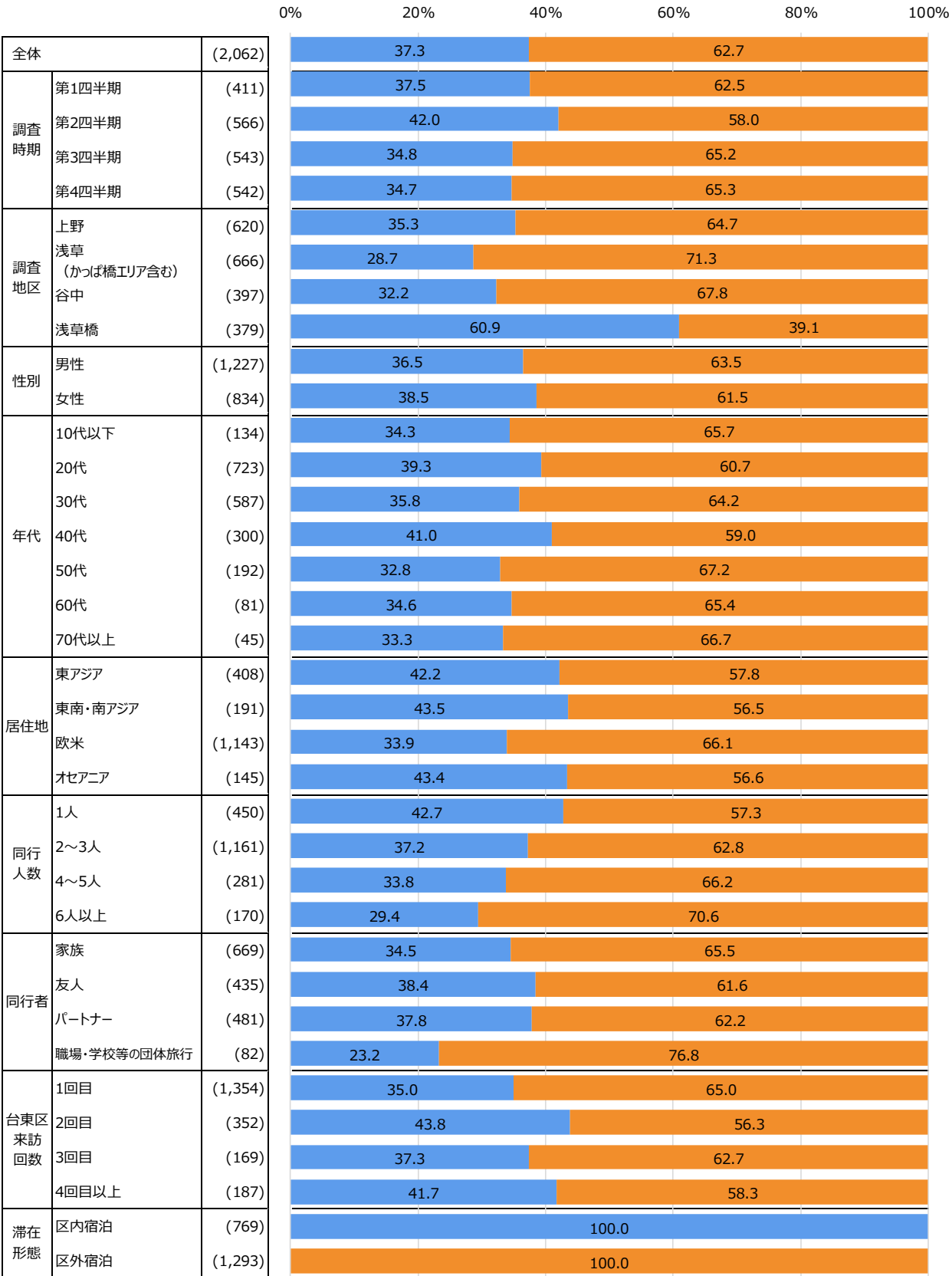
※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 台東区内に宿泊する ■ 台東区内に宿泊しない

台東区内での宿泊の有無（海外在住者）

問4-2.台東区内に宿泊しますか。予定も含めてお答えください。

<対象：今回の旅行で宿泊した人>



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 台東区内に宿泊する ■ 台東区内に宿泊しない

台東区内での宿泊数

- ・今回の旅行における台東区内の宿泊数について、国内在住者の平均宿泊数は2.4泊となっている。「1泊」が49.1%と最も高く、次いで「2泊」が24.5%、「3泊」が11.3%と続いている。
- ・海外在住者の平均宿泊数は5.5泊となっている。「4泊」が16.9%と最も高く、次いで「3泊」が16.6%、「5泊」が13.5%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：平均宿泊数では、〈第1四半期〉が3.2泊と、他の調査時期に比べて多くなっている。^{*1}
海外在住者：平均宿泊数では、〈第3四半期〉が5.9泊と、他の調査時期に比べてやや多くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草橋〉では平均宿泊数が3.2泊と他の調査地区より多くなっている。また〈上野〉と〈浅草〉においては「1泊」が6割以上を占めている。^{*1}
海外在住者：〈谷中〉では平均宿泊数6.3泊と、〈浅草橋〉の6.0泊に比べてやや多い。

【性別】

国内在住者：平均宿泊数では、〈男性〉が2.6泊と、〈女性〉の2.2泊を僅かに上回っている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈男性〉が5.7泊と、〈女性〉の5.2泊を僅かに上回っている。

【年代】

国内在住者：〈20代〉の平均宿泊数が2.9泊、〈50代〉の平均宿泊数は2.1泊となっている。^{*1}
海外在住者：〈20代〉と〈50代〉の平均宿泊数が5.8泊～5.9泊と、他の年代に比べてやや多くなっている。

【居住地】

国内在住者：平均宿泊数では、〈都内〉が5.0泊、〈都外〉が1.8泊となっている。
海外在住者：平均宿泊数では、〈欧米〉が6.0泊と最も多く、次いで〈オセアニア〉が5.6泊、〈東アジア〉が4.7泊、〈東南・南アジア〉が4.5泊となっている。

【同行人数】

国内在住者：平均宿泊数では、〈1人〉が2.5泊、〈2～3人〉が2.3泊、となっている。^{*1}
海外在住者：平均宿泊数では、〈1人〉が6.4泊、〈4～5人〉が5.5泊、〈2～3人〉が5.3泊、〈6人以上〉が4.1泊となっている。

【同行者】

国内在住者：平均宿泊数では、〈家族〉が1.8泊となっている。^{*1}
海外在住者：平均宿泊数では、〈パートナー〉が5.5泊、〈家族〉が5.4泊と他の同行者に比べて僅かに多くなっている。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均宿泊数では、〈4回目以上〉が1.9泊となっている。^{*1}
海外在住者：平均宿泊数では、〈3回目〉が7.1泊と、他の来訪回数に比べて多くなっている。

【滞在形態】

—

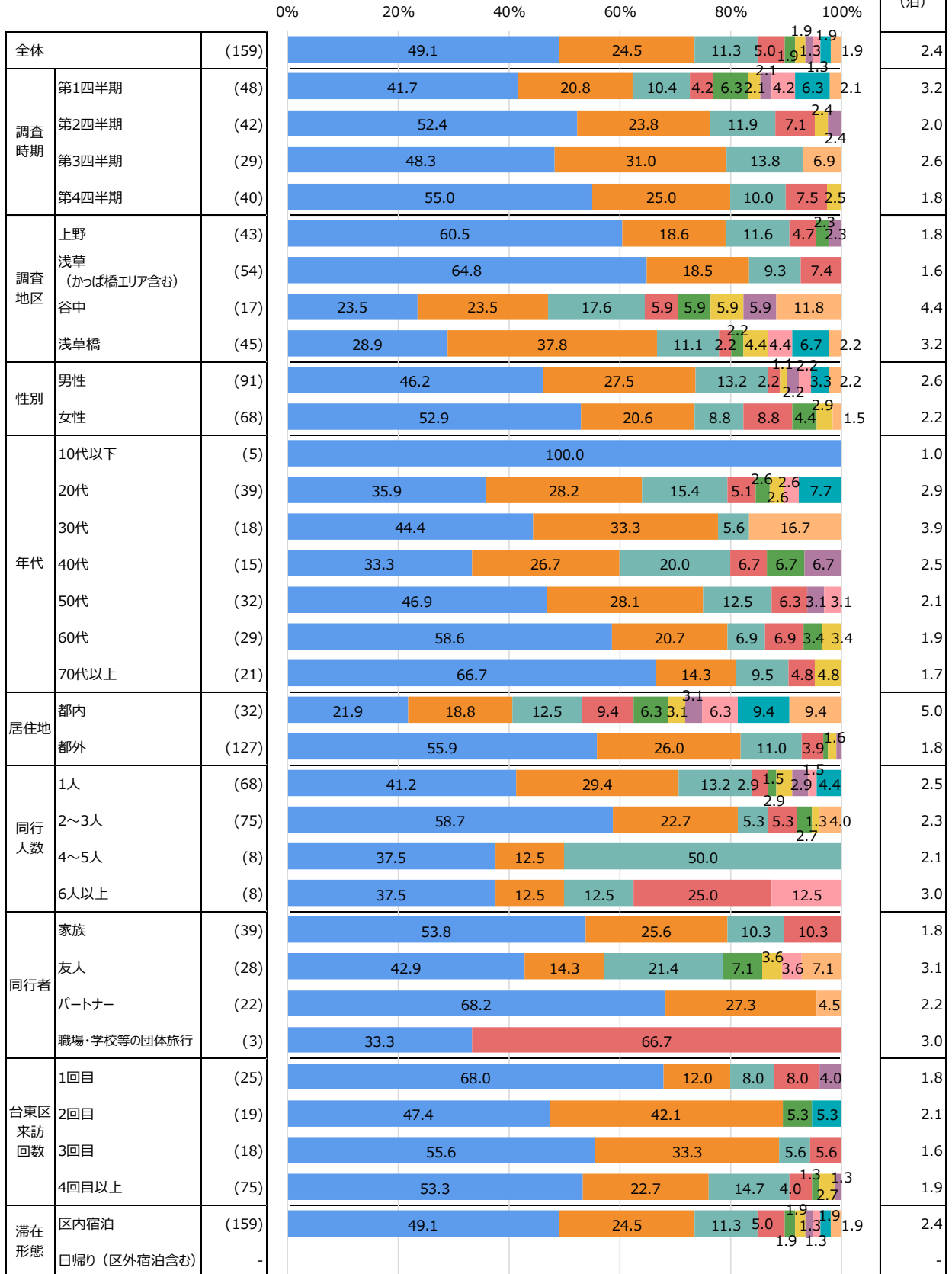
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

台東区内での宿泊数（国内在住者）

問4-3.「台東区内に宿泊する」とお答えの方にお聞きます。台東区内での泊数をお答えください。

<対象：台東区に宿泊した人>



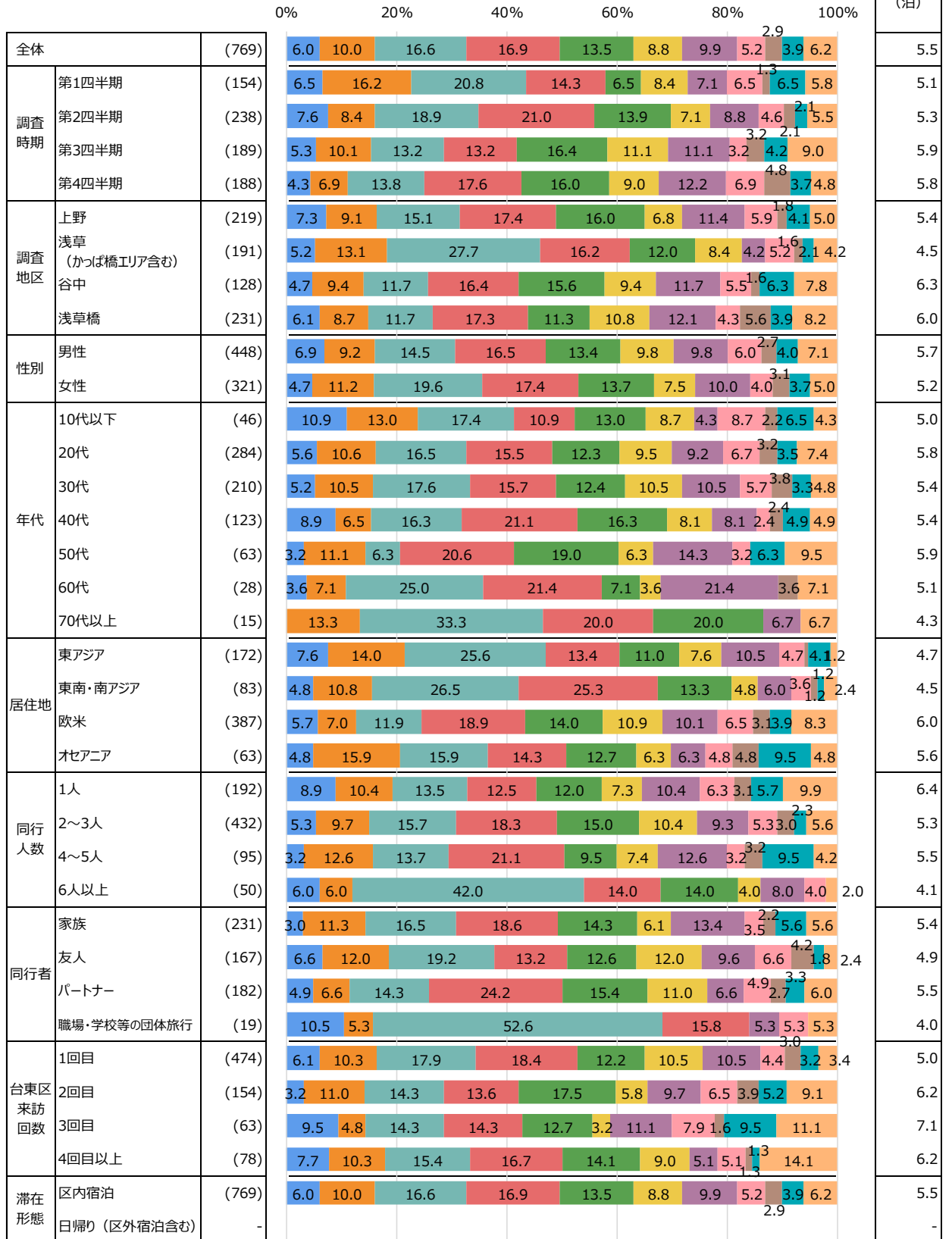
※()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする
 ※1.0%未満は非表示

1泊 2泊 3泊 4泊 5泊 6泊 7泊 8泊 9泊 10泊 11泊以上

台東区内での宿泊数（海外在住者）

問4-3.「台東区内に宿泊する」とお答えの方にお聞きます。台東区内での泊数をお答えください。

<対象：台東区に宿泊した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

※1.0%未満は非表示

1泊 2泊 3泊 4泊 5泊 6泊 7泊 8泊 9泊 10泊 11泊以上

台東区内宿泊で利用した宿泊施設数

- ・今回の旅行における台東区内での利用宿泊施設数について、国内在住者は、平均宿泊施設数は1.1施設となっている。「1施設」が91.8%と最も高く、次いで「2施設」が5.7%、「3施設」が1.3%と続いている。
- ・海外在住者の平均宿泊施設数は1.2施設となっている。「1施設」は92.5%と最も高く、次いで「2施設」が4.8%、「3施設」が1.4%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：平均宿泊施設数は、〈第1四半期〉が1.3施設と、他の調査時期に比べてやや多くなっている。^{*1}
海外在住者：平均宿泊施設数は、〈第1四半期〉が1.3施設と、他の調査時期に比べてやや多くなっている。

【調査地区】

国内在住者：大きな差はみられない。^{*1}
海外在住者：平均宿泊施設数は、〈浅草〉が1.3施設と、〈谷中〉の1.2施設、〈上野〉〈浅草橋〉の1.1施設を僅かに上回っている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈20代〉の平均施設数は1.3施設と他の年代に比べてやや多くなっている。^{*1}
海外在住者：〈10代以下〉の平均施設数は1.4施設と、他の年代と比べて多くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：平均宿泊施設数は、〈都内〉が1.4施設、〈都外〉が1.1施設となっている。
海外在住者：平均宿泊施設数は、〈東アジア〉が1.3施設と、他の居住地に比べて多くなっている。

【同行人数】

国内在住者：大きな差はみられない。^{*1}
海外在住者：大きな差はみられない。^{*1}

【同行者】

国内在住者：－^{*2}
海外在住者：大きな差はみられない。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均宿泊施設数は、〈4回目以上〉が1.1施設となっている。^{*1}
海外在住者：平均宿泊施設数は、〈1回目〉が1.1施設、それ以外の来訪回数では1.2施設と、大きな差はみられない。

【滞在形態】

－

^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

台東区内宿泊で利用した宿泊施設数（国内在住者）

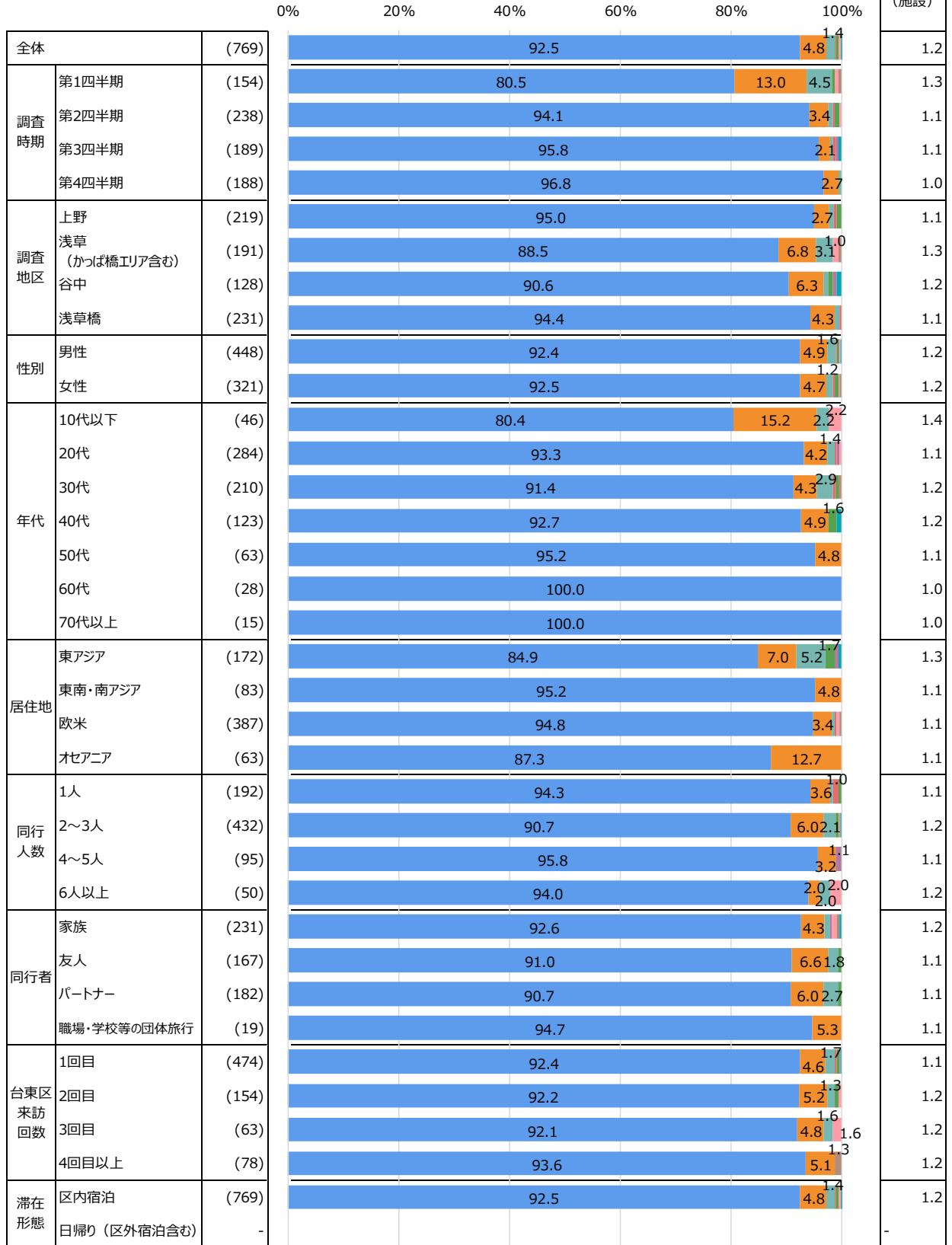
問4-4.「台東区内に宿泊する」とお答えの方にお聞きます。宿泊した施設の数をお答えください。



台東区内宿泊で利用した宿泊施設数（海外在住者）

問4-4.「台東区内に宿泊する」とお答えの方にお聞きます。宿泊した施設の数をお答えください。

<対象：台東区に宿泊した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

※1.0%未満は非表示

1施設 2施設 3施設 4施設 5施設 6施設
7施設 8施設 9施設 10施設 11施設以上

台東区内宿泊で利用した宿泊施設の種類

- ・今回の旅行における台東区内での利用宿泊施設の種類について、国内在住者は、「ホテル」が86.2%と最も高く、次いで「実家や知人・親戚宅」が7.5%、「民泊」が5.7%と続いている。
- ・海外在住者は、「ホテル」は81.4%と最も高く、次いで「民泊」が6.5%、「旅館」が4.8%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：〈第2四半期〉と〈第4四半期〉の「ホテル」は9割以上と、他の調査時期に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：〈第1四半期〉の「民泊」は13.0%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈上野〉と〈浅草〉では「ホテル」の占める割合は9割以上となっている。〈浅草橋〉においては「実家や知人・親戚宅」が13.3%と他の調査地区に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：大きな差はみられないが、〈上野〉の「旅館」は7.8%と、他の調査地区に比べて僅かに高くなっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：若年層の方が「ホテル」が少なく、「実家や知人・親戚宅」や「民泊」が多い傾向にある。^{*1}
海外在住者：〈10代以下〉の「旅館」が10.9%、〈20代〉の「民泊」が10.2%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都外〉は「ホテル」が91.3%と高い。一方〈都内〉は「ホテル」が65.6%と低く、「民泊」が21.9%と高くなっている。
海外在住者：〈東南・南アジア〉の「ホテル」は90.4%、〈東アジア〉の「民泊」は14.5%と、他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈1人〉は「実家や知人・親戚宅」が13.2%と高い。^{*1}
海外在住者：海外在住者：〈4～5人〉の「ホテル」は75.8%と、他の同行人数に比べて低くなっている。^{*1}

【同行者】

国内在住者：－^{*2}
海外在住者：〈友人〉の「民泊」は11.4%と、他の同行者に比べて高くなっている。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈4回目以上〉は「実家や知人・親戚宅」が9.3%と高い。^{*1}
海外在住者：〈4回目以上〉の「実家や知人・親戚宅」は10.3%と、他の来訪回数に比べてかなり高くなっている。

【滞在形態】

－

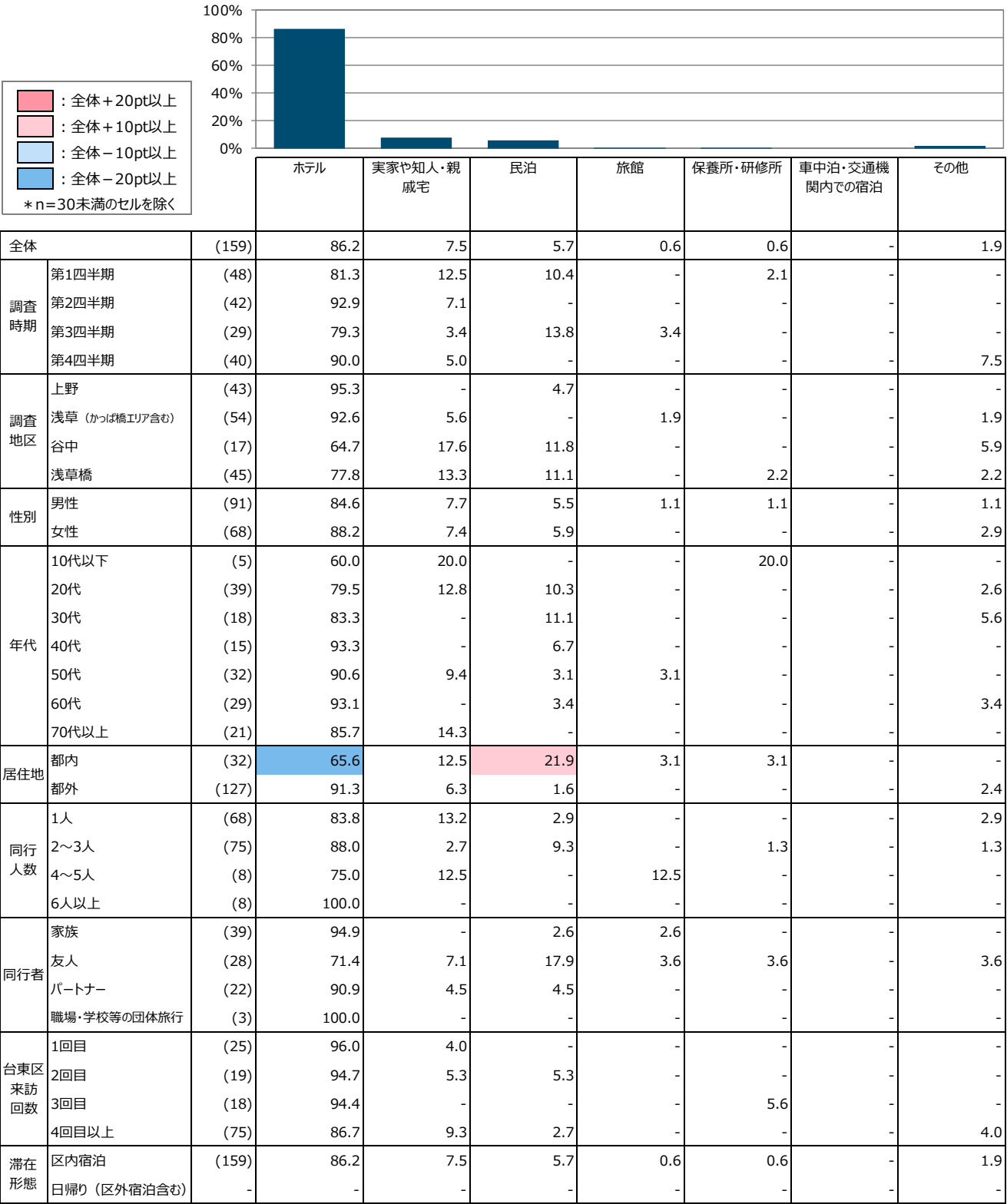
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

台東区内宿泊で利用した宿泊施設の種類（国内在住者）

問4-5.「台東区内に宿泊する」とお答えの方にお聞きます。台東区内で宿泊する宿泊施設の種類をお答えください。[複数回答]

<対象：台東区に宿泊した人>

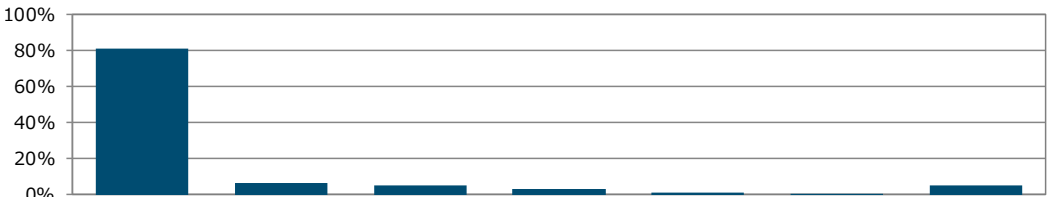


※単位はパーセント、()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする

台東区内宿泊で利用した宿泊施設の種類（海外在住者）

問4-5.「台東区内に宿泊する」とお答えの方にお聞きます。台東区内で宿泊する宿泊施設の種類をお答えください。[複数回答]

<対象：台東区に宿泊した人>



			ホテル	民泊	旅館	実家や知人・親戚宅	保養所・研修所	車中泊・交通機関内での宿泊	その他
全体		(769)	81.4	6.5	4.8	3.3	0.7	0.1	5.1
調査時期	第1四半期	(154)	72.7	13.0	11.0	3.9	-	0.6	4.5
	第2四半期	(238)	83.6	4.6	2.1	4.2	1.3	-	4.6
	第3四半期	(189)	84.7	3.7	4.2	3.2	0.5	-	4.8
	第4四半期	(188)	82.4	6.4	3.7	1.6	0.5	-	6.4
調査地区	上野	(219)	83.6	5.0	7.8	3.2	0.9	-	1.8
	浅草（かつば橋エリア含む）	(191)	77.5	8.9	5.8	4.2	0.5	0.5	5.2
	谷中	(128)	82.0	7.8	3.9	3.9	-	-	3.1
	浅草橋	(231)	82.3	5.2	1.7	2.2	0.9	-	9.1
性別	男性	(448)	81.5	6.3	5.1	2.7	0.7	-	5.1
	女性	(321)	81.3	6.9	4.4	4.0	0.6	0.3	5.0
年代	10代以下	(46)	80.4	4.3	10.9	4.3	2.2	-	6.5
	20代	(284)	77.5	10.2	3.5	1.8	1.1	0.4	7.0
	30代	(210)	80.5	5.2	6.7	3.8	0.5	-	5.2
	40代	(123)	87.0	3.3	4.9	4.1	-	-	1.6
	50代	(63)	85.7	4.8	-	6.3	-	-	4.8
	60代	(28)	92.9	3.6	3.6	-	-	-	-
	70代以上	(15)	86.7	-	6.7	6.7	-	-	-
居住地	東アジア	(172)	72.1	14.5	9.3	5.8	-	-	2.9
	東南・南アジア	(83)	90.4	-	1.2	4.8	2.4	-	1.2
	欧米	(387)	84.8	4.4	3.6	2.1	0.5	0.3	5.7
	オセアニア	(63)	84.1	3.2	4.8	3.2	-	-	6.3
同行人数	1人	(192)	81.3	4.7	2.1	2.6	1.0	-	8.9
	2～3人	(432)	81.9	7.6	6.7	3.2	-	0.2	3.0
	4～5人	(95)	75.8	7.4	4.2	4.2	2.1	-	7.4
	6人以上	(50)	88.0	2.0	-	4.0	2.0	-	4.0
同行者	家族	(231)	80.1	4.8	4.8	6.5	0.9	0.4	4.3
	友人	(167)	79.0	11.4	6.0	2.4	0.6	-	4.8
	パートナー	(182)	84.6	6.6	7.1	1.1	-	-	2.2
	職場・学校等の団体旅行	(19)	100.0	-	-	-	-	-	-
台東区来訪回数	1回目	(474)	79.3	6.8	5.9	2.3	1.1	-	6.3
	2回目	(154)	85.1	6.5	3.9	2.6	-	0.6	3.2
	3回目	(63)	84.1	6.3	4.8	3.2	-	-	3.2
	4回目以上	(78)	84.6	5.1	-	10.3	-	-	2.6
滞在形態	区内宿泊	(769)	81.4	6.5	4.8	3.3	0.7	0.1	5.1
	日帰り（区外宿泊含む）	-	-	-	-	-	-	-	-

※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

今回の旅行の主要目的

- ・ 今回の旅行の主な目的について、国内在住者は、「観光」が80.7%と最も高く、次いで「ビジネス」が7.5%、「帰省・知人訪問」が4.3%と続いている（「その他」を除く）。
- ・ 海外在住者は、「観光」は94.6%と最も高く、次いで「ビジネス」が2.3%、「帰省・知人訪問」が1.8%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉の「観光」は66.4%と、他の調査時期に比べて低くなっている。
海外在住者：〈第1四半期〉の「観光」は86.9%と、他の調査時期に比べて低くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草〉では「観光」が90.8%、〈浅草橋〉では「ビジネス」18.7%と、他の調査地区に比べて高くなっている。
海外在住者：〈浅草〉では「観光」は96.6%、〈浅草橋〉では「帰省・知人訪問」が2.8%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

国内在住者：〈女性〉の「観光」は83.2%と、〈男性〉の78.3%を上回っている。
海外在住者：〈男性〉の「ビジネス」は2.8%と、〈女性〉の1.5%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈40代〉と〈50代〉の「ビジネス」はそれぞれ12.9%、10.8%と、他の年代に比べて高くなっている。
海外在住者：〈70代以上〉の「ビジネス」は4.3%、〈10代以下〉〈60代〉の「帰省・知人訪問」がそれぞれ5.8%、4.8%と、他の年代を上回っている。

【居住地】

国内在住者：〈都内〉〈都外〉ともに「観光」は約8割となっている。〈都外〉の「ビジネス」は、8.7%と、〈都内〉を僅かに上回っている。
海外在住者：〈東アジア〉の「ビジネス」が3.4%と、他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈1人〉の「観光」は68.4%と他の同行人数より低く、「ビジネス」は14.2%と他の同行人数と比べて高くなっている。
海外在住者：〈1人〉の「ビジネス」が6.3%と、他の同行人数に比べてかなり高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈家族〉と〈パートナー〉の「観光」は、ともに9割以上となり、他の同行者に比べて高くなっている。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「観光」は85.7%と、他の同行者より低く、「ビジネス」は8.3%と他の同行者に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉と〈2回目〉の「観光」は、ともに9割以上と、他の来訪回数および全体に比べて高くなっている。
海外在住者：〈4回目以上〉の「ビジネス」「帰省・知人訪問」はそれぞれ7.2%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

【滞在形態】

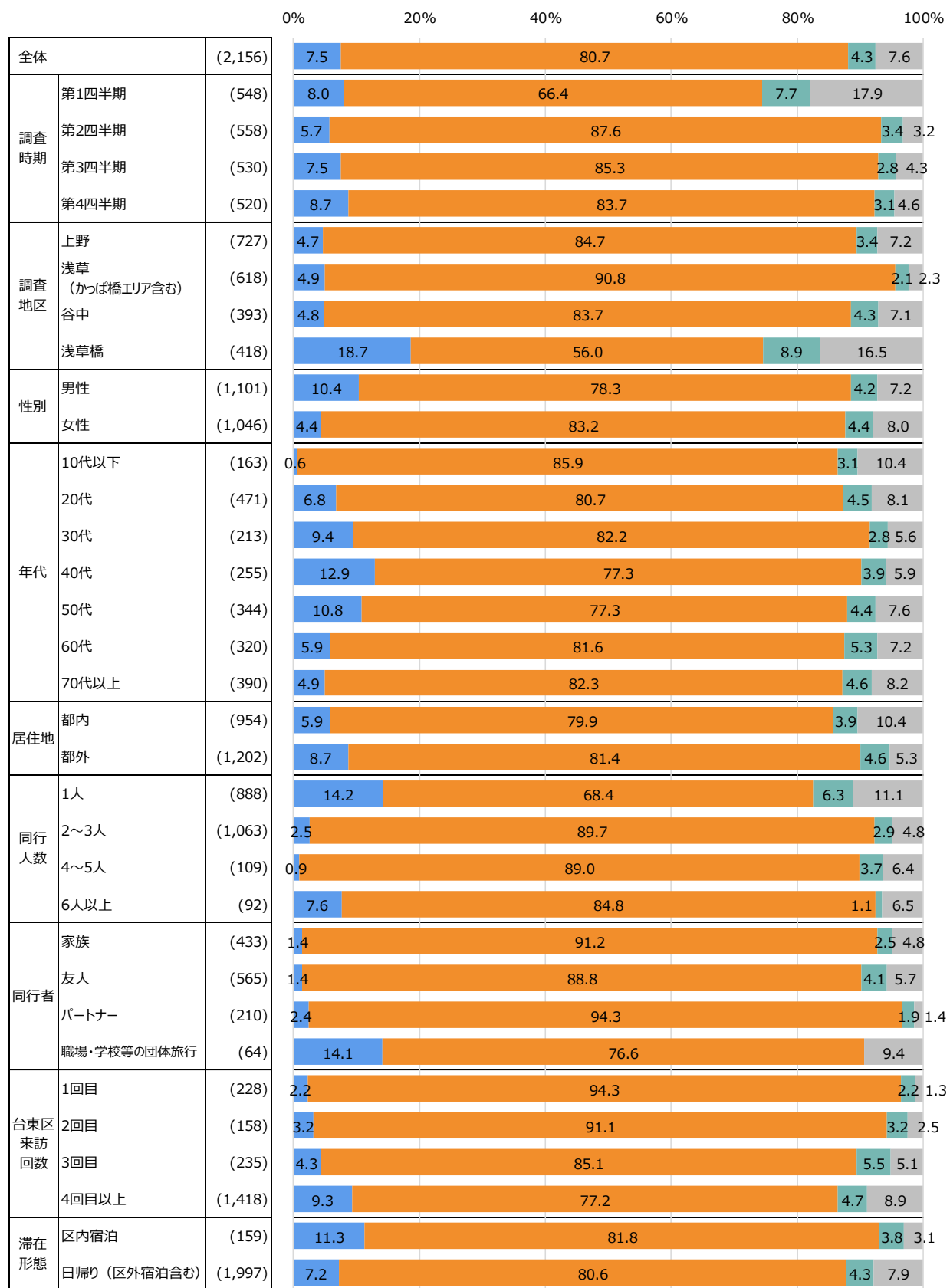
国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

今回の旅行の主要目的（国内在住者）

問5. 今回の旅行(外出)の主要な目的は何ですか。



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ ビジネス

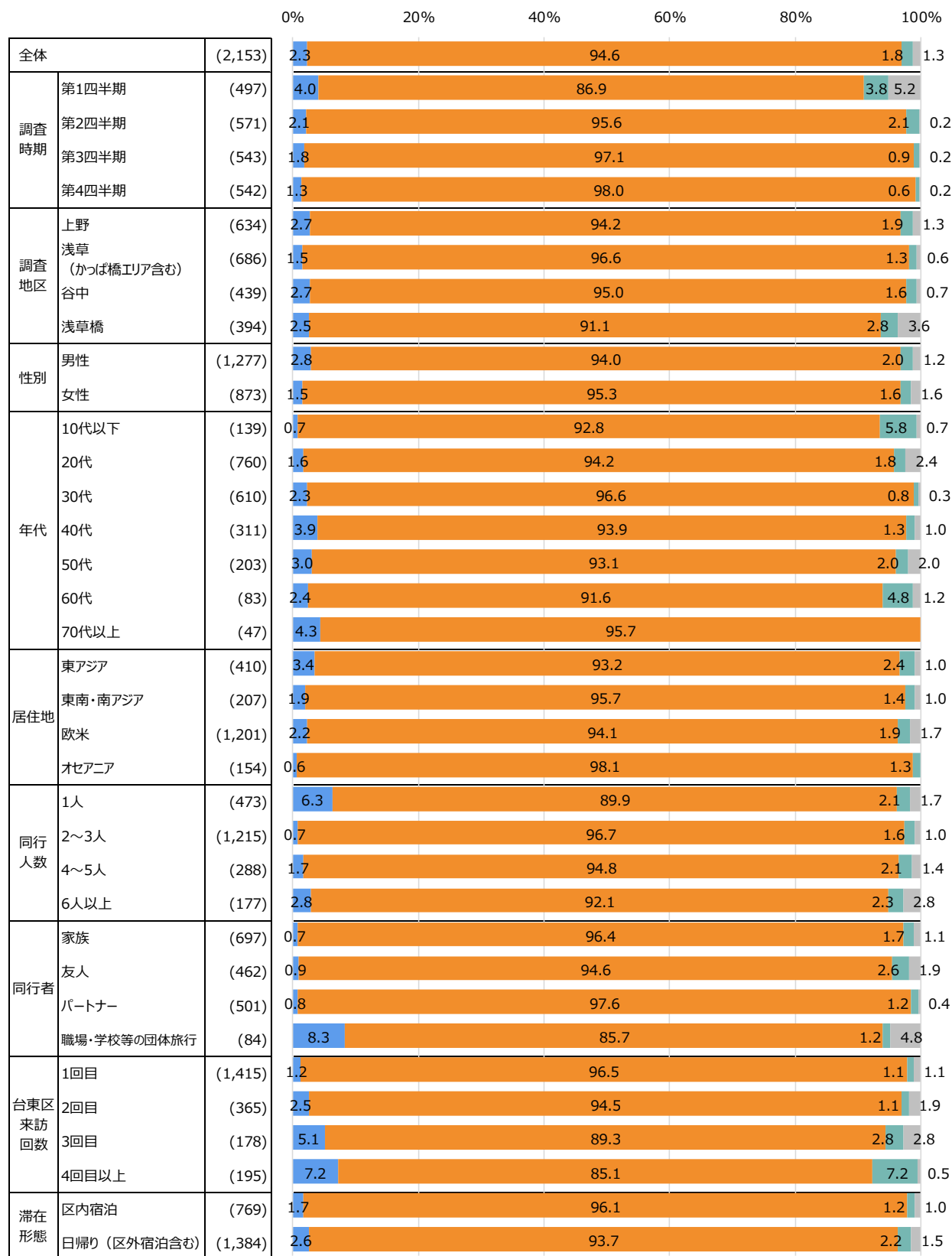
■ 観光

■ 帰省・知人訪問

■ その他

今回の旅行の主要目的（海外在住者）

問5. 今回の旅行(外出)の主要な目的は何ですか。



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ ビジネス

■ 観光

■ 帰省・知人訪問

■ その他

台東区内の観光目的地

- ・ 今回の台東区内の観光目的地について、国内在住者は、「上野エリア」が45.2%と最も高く、次いで「浅草エリア」が41.4%、「谷中エリア」が18.9%と続いている。
- ・ 海外在住者は、「浅草エリア」が77.4%と最も高く、次いで「上野エリア」が64.4%、「浅草橋エリア」が23.9%と続いている。
- ・ 国内在住者は「上野エリア」「浅草エリア」が4割程度であるのに対し、海外在住者は「上野エリア」「浅草エリア」が6割～7割を占めている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉は「上野エリア」が53.0%と他のエリアに比べて高い。
海外在住者：〈第2四半期〉は「浅草エリア」が85.0%と他のエリアに比べて高い。

【調査地区】

国内在住者：調査地区以外の目的地として、〈上野〉と〈浅草橋〉は、「浅草エリア」、〈浅草〉と〈谷中〉は「上野エリア」を目的地としている傾向にある。
海外在住者：調査地区以外の目的地として、〈谷中〉では「上野エリア」が66.2%、〈浅草橋〉では「浅草エリア」が78.3%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

国内在住者：〈男性〉は「上野エリア」が51.5%と最も高く、次いで「浅草エリア」が41.9%、〈女性〉は「浅草エリア」が40.9%と最も高く、次いで「上野エリア」が38.7%となっている。
海外在住者：〈男性〉の「上野エリア」は67.4%と、〈女性〉の60.2%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈40代〉は「上野エリア」が53.8%、〈10代以下〉は「浅草エリア」が52.1%と、他の年代に比べて高くなっている。
海外在住者：〈70代以上〉の「浅草エリア」は62.2%と、他の年代に比べて低くなっている。

【居住地】

国内在住者：〈都内〉は「上野エリア」が45.7%、〈都外〉は「浅草エリア」が48.1%と高くなっている。
海外在住者：〈欧米〉の「谷中エリア」が28.0%、〈オセアニア〉の「浅草橋エリア」が27.8%と、それぞれ他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈6人以上〉は「浅草エリア」が79.5%と、他の同行人数および全体に比べてかなり高くなっている。
海外在住者：〈6人以上〉の「浅草エリア」は85.3%と、他の同行人数に比べて高いが、「上野エリア」は46.6%と低くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈家族〉〈友人〉では「上野エリア」「浅草エリア」の両エリアにおいて、ほぼ同数となっているが、〈パートナー〉では「浅草エリア」が53.0%と、「上野エリア」の39.4%より高くなっている。〈職場・学校等の団体旅行〉は「浅草エリア」が91.8%と、他の同行者に比べてかなり高くなっている。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「浅草エリア」は80.6%と、他の同行者に比べて高く、一方で「上野エリア」が30.6%とかなり低くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉と〈2回目〉は「浅草エリア」が5割以上と、他の来訪回数の割合より高くなっている。
海外在住者：〈4回目以上〉は「浅草エリア」が67.5%と、他の来訪回数に比べて低くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：〈区内宿泊〉は「浅草エリア」が70.0%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の39.1%を大きく上回っている。
海外在住者：〈区内宿泊〉は「浅草橋エリア」が36.4%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の16.7%を大きく上回っている。

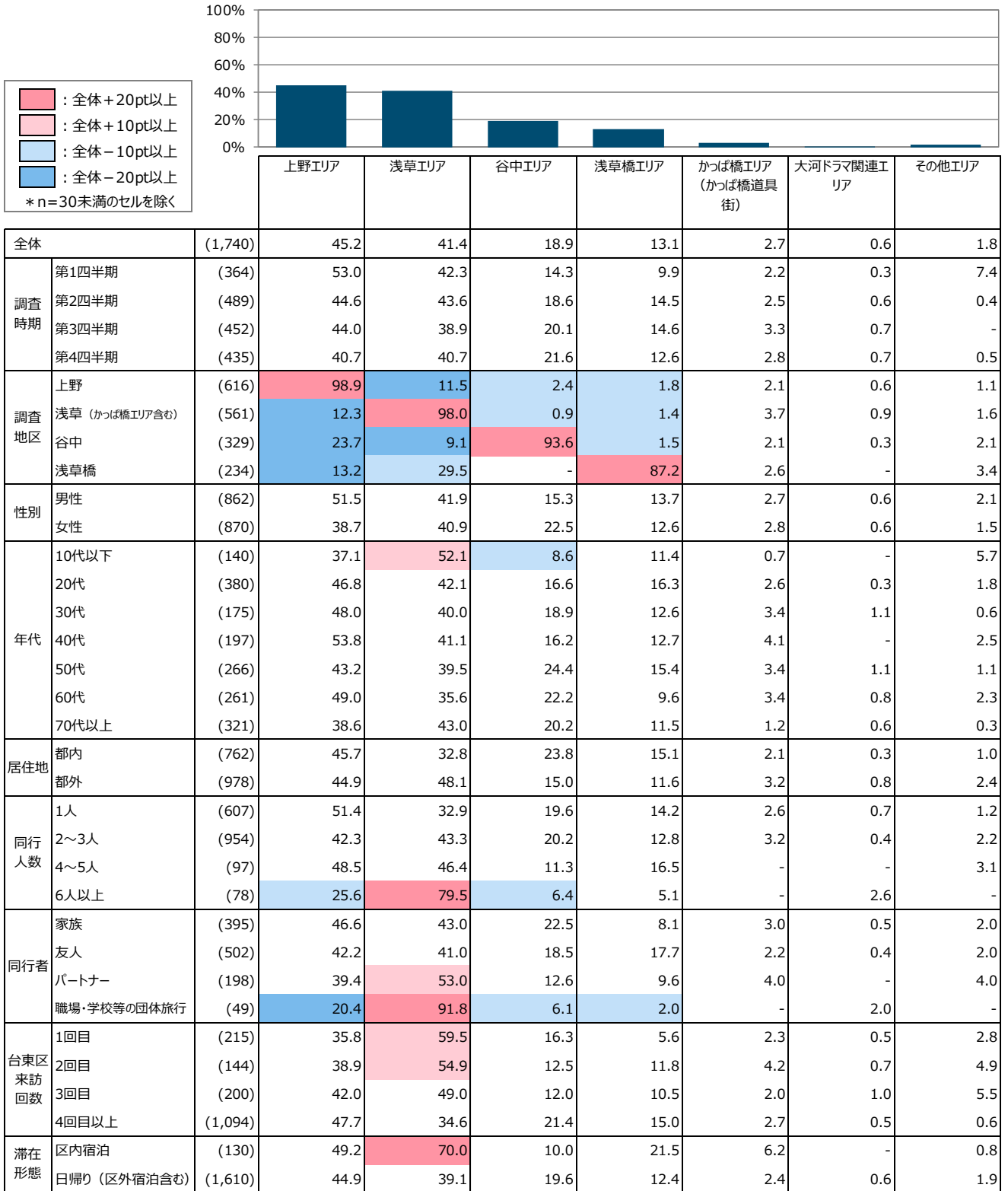
*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

台東区内の観光目的地（国内在住者）

問5-1. 今回の台東区内での観光の目的地をお答えください。[複数回答]

＜対象：旅行主要目的が「観光」の人＞



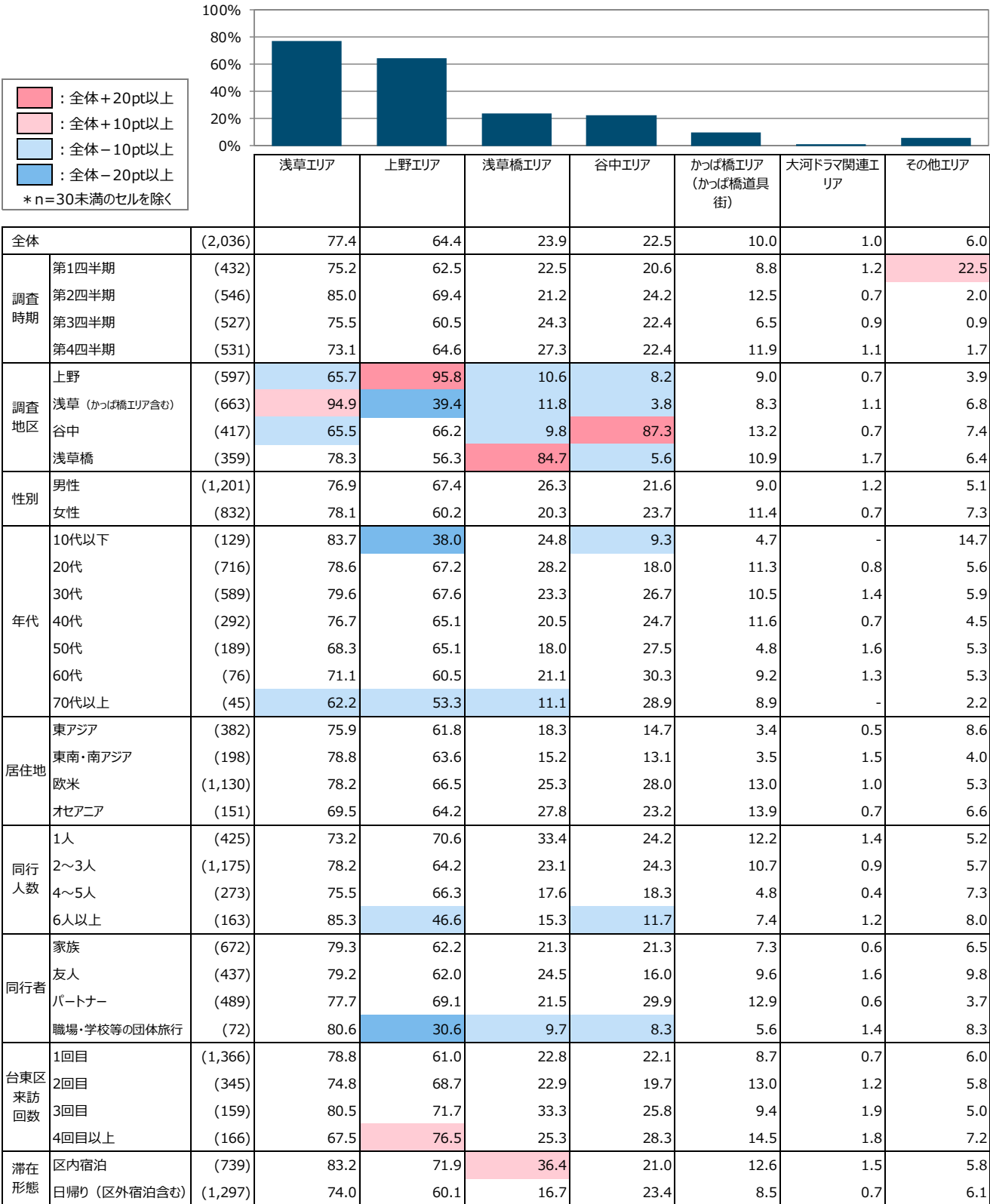
※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

台東区内の観光目的地（海外在住者）

問5-1. 今回の台東区内での観光の目的地をお答えください。[複数回答]

＜対象：旅行主要目的が「観光」の人＞



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

同行人数

- ・今回の旅行における同行人数について、国内在住者の平均同行人数は3.4人となっている。「2人」が41.8%と最も高く、次いで「1人」が41.2%、「3人」が7.5%と続いている。
- ・海外在住者の平均同行人数は3.3人となっている。「2人」は45.0%と最も高く、次いで「1人」が22.0%、「3人」が11.4%と続いている。
- ・平均同行人数は、国内在住者と海外在住者のどちらも差はないが、「1人」の割合は国内在住者が41.2%と、海外在住者の22.0%より高くなっている。

【調査時期】

国内在住者：平均同行人数は、〈第2四半期〉が3.8人と他の調査時期に比べて多くなっている。
海外在住者：平均同行人数は、〈第1四半期〉が3.8人と他の調査時期に比べて多くなっている。

【調査地区】

国内在住者：平均同行人数は、〈浅草〉が6.4人と最も多く、〈浅草橋〉は「1人」の割合が51.4%と他の調査地区および全体より高くなっている。
海外在住者：平均同行人数は、〈浅草〉が5.2人と、他の調査地区の2倍ほどになっている。

【性別】

国内在住者：平均同行人数に性別による大きな差はみられないが、〈男性〉では「1人」が49.2%、〈女性〉では「2人」が49.9%となっている。
海外在住者：平均同行人数は、〈女性〉が3.6人と、〈男性〉の3.1人を僅かに上回っており、〈男性〉の「1人」は24.6%と、〈女性〉の18.2%を上回っている。

【年代】

国内在住者：平均同行人数は、〈10代以下〉が6.2人と、他の年代の人数を大きく上回っており、〈20代〉は2.5人と最も少なくなっている。また、「1人」の割合は年代が高くなるにつれ、増加する傾向にある。
海外在住者：〈10代以下〉では「5人以上」の割合が34.5%を占め、平均同行人数が10.0人と高い。

【居住地】

国内在住者：平均同行人数は、〈都外〉が4.2人と、〈都内〉の2.3人を上回っている。
海外在住者：平均同行人数は、〈東南・南アジア〉が4.0人と、〈その他〉を除く他の居住地に比べて多くなっている。

【同行人数】

—

【同行者】

国内在住者：平均同行人数は、〈友人〉が2.8人と、他の同行者に比べて多くなっている。
海外在住者：平均同行人数は、〈友人〉が3.8人、〈家族〉が3.3人となっている。〈家族〉においては、「3人」「4人」の割合が全体に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均同行人数は、〈1回目〉が4.5人と、他の来訪回数に比べて多くなっている。
海外在住者：平均同行人数は、〈1回目〉が3.5人と、他の来訪回数に比べて多くなっている。

【滞在形態】

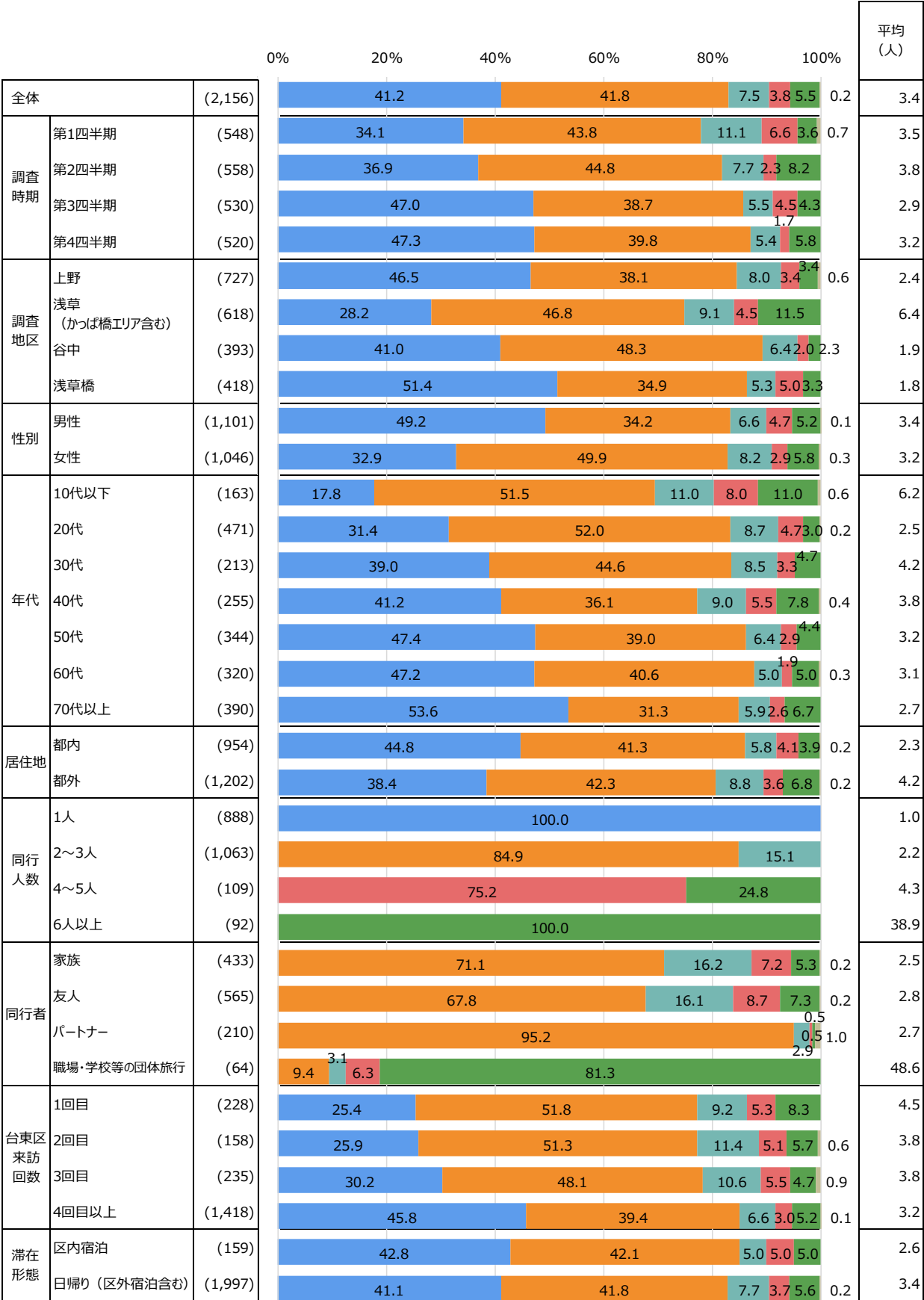
国内在住者：平均同行人数は、〈日帰り（区外宿泊含む）〉が3.4人と、〈区内宿泊〉の2.6人を上回っている。
海外在住者：平均同行人数は、〈日帰り（区外宿泊含む）〉が3.6人と、〈区内宿泊〉の2.9人を上回っている。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

同行人数（国内在住者）

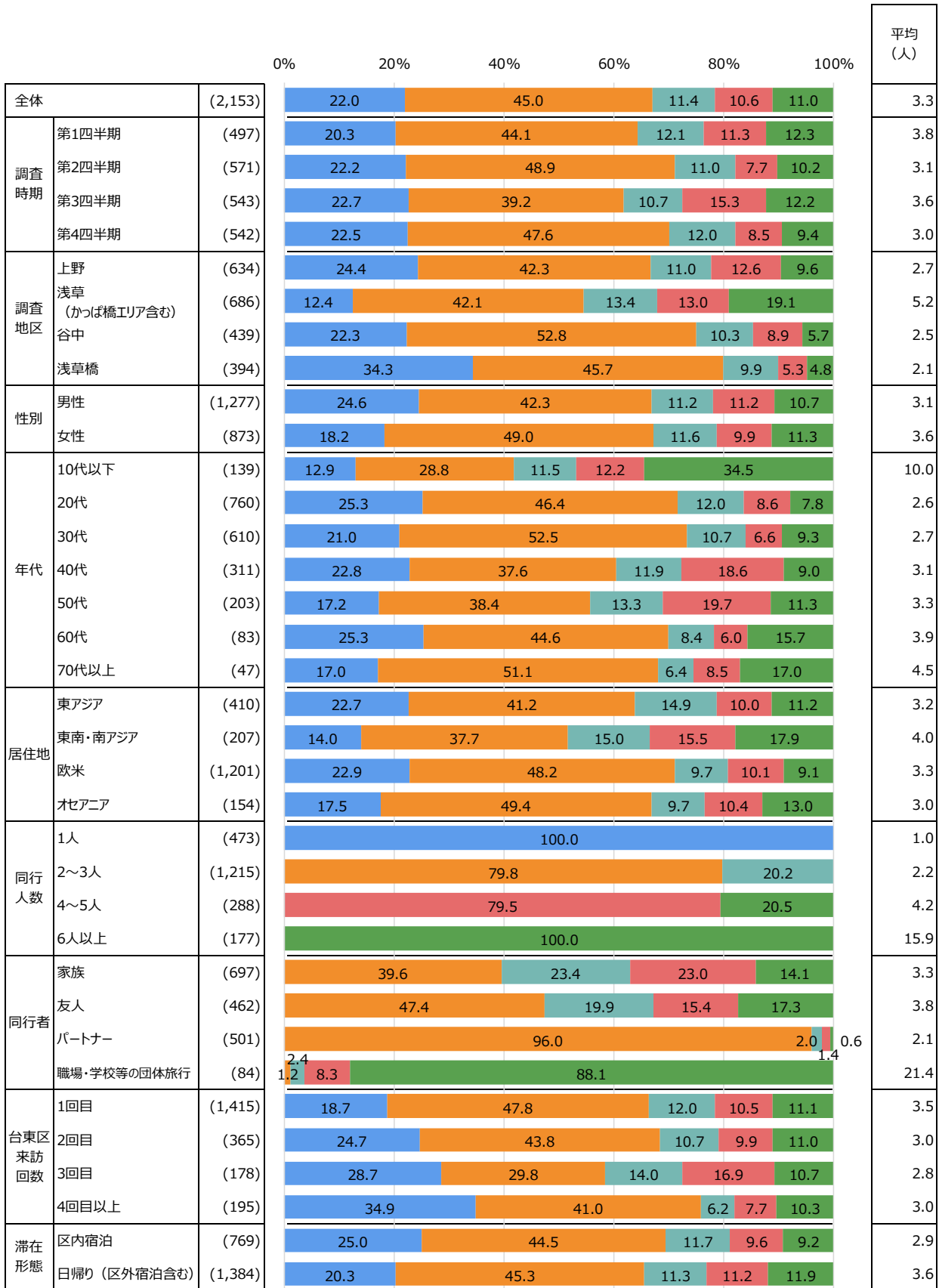
問6.あなたも含めて、何人での旅行(外出)ですか。



※()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする
 ※平均は無回答除く集計値

同行人数（海外在住者）

問6.あなたも含めて、何人での旅行(外出)ですか。



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

同行者の内訳

- ・今回の旅行における同行者について、国内在住者は、「自分ひとり」が41.2%と最も高く、次いで「友人」が26.2%、「家族」が20.1%と続いている。
- ・海外在住者は、「家族」が32.4%と最も高く、次いで「パートナー」が23.3%、「自分ひとり」が22.0%と続いている。
- ・国内在住者は、「自分ひとり」が41.2%と、海外在住者の22.0%より高い一方、「パートナー」は9.7%と、海外在住者の23.3%より低くなっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉の「友人」の割合が35.0%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

海外在住者：いずれの調査時期においても「自分ひとり」は2割程度であるが、〈第2四半期〉〈第4四半期〉の「パートナー」は、それぞれ29.1%、27.1%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草橋〉の「自分ひとり」は51.4%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

海外在住者：〈浅草〉の「自分ひとり」が12.4%と低い一方で「友人」が25.7%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

国内在住者：〈男性〉は「自分ひとり」が49.2%と〈女性〉の32.9%を大きく上回り、〈女性〉は「家族」が24.3%、「友人」が31.7%と、いずれも〈男性〉の16.2%、20.8%を上回っている。

海外在住者：〈男性〉は「自分ひとり」が24.6%と、〈女性〉の18.2%を上回り、〈女性〉は「家族」が35.9%と、〈男性〉の29.9%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈10代以下〉は「友人」が62.6%と最も高く、「自分ひとり」は17.8%と最も低い。年代が高くなるほど「自分ひとり」の割合が高く、〈70代以上〉は53.6%となっている。

海外在住者：〈40代〉〈50代〉は「家族」が約5割、〈20代〉は「友人」が32.8%、〈30代〉は「パートナー」が33.6%と、他の年代に比べて高くなっている。

【居住地】

国内在住者：〈都内〉は「自分ひとり」が44.8%と、〈都外〉の38.4%を上回っている。

海外在住者：〈東南・南アジア〉の「家族」は44.9%と、他の居住地および全体に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉は「友人」が61.5%と最も高くなっている。

海外在住者：〈4～5人〉の「家族」は70.1%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

—

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈4回目以上〉の「自分ひとり」が45.8%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

海外在住者：〈4回目以上〉の「自分ひとり」は34.9%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：〈区内宿泊〉では「自分ひとり」に続いて「家族」24.5%となっているが、〈日帰り（区外宿泊含む）〉では「自分ひとり」に続いて「友人」26.9%となっている。

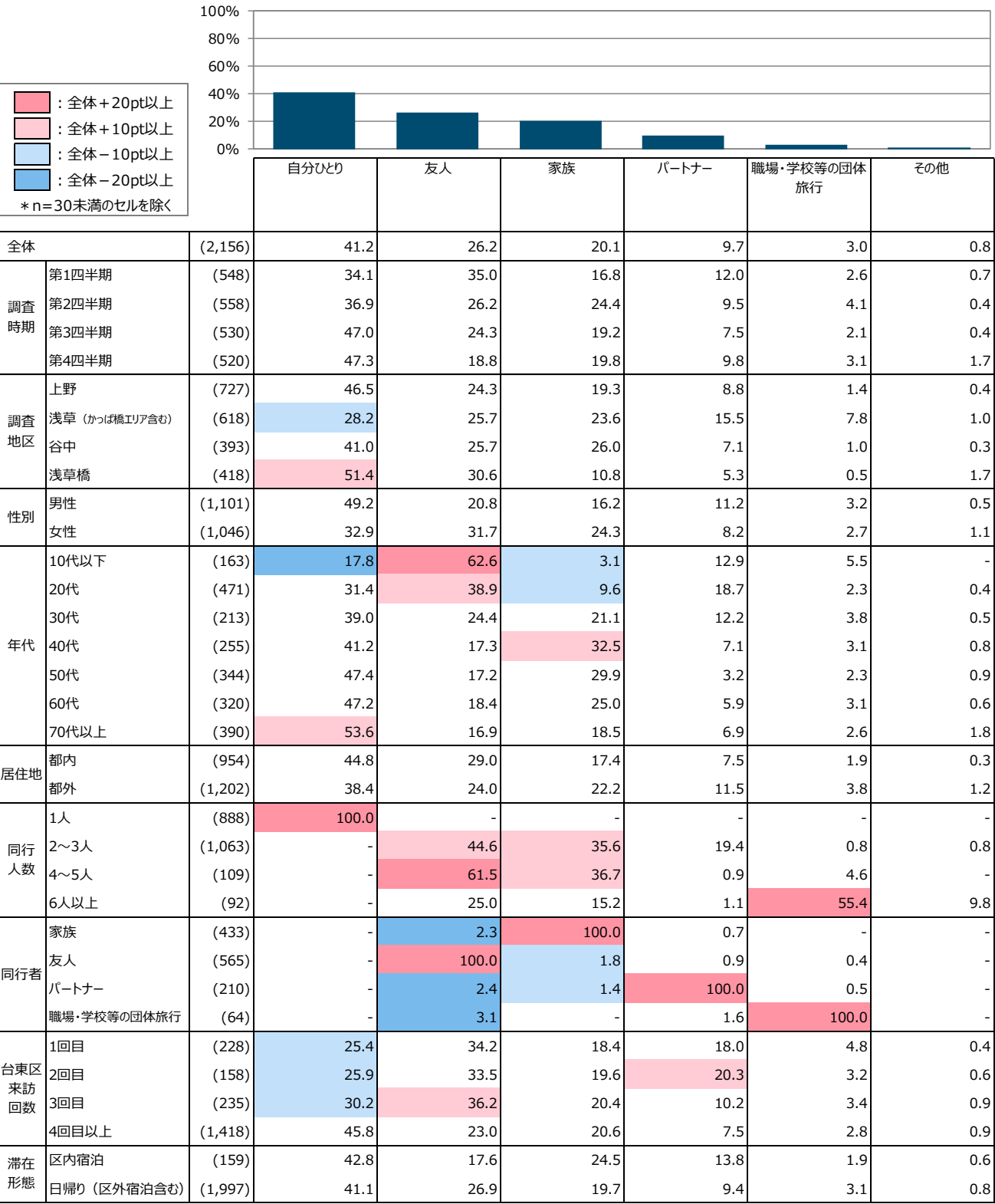
海外在住者：大きな差はみられない。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

同行者の内訳（国内在住者）

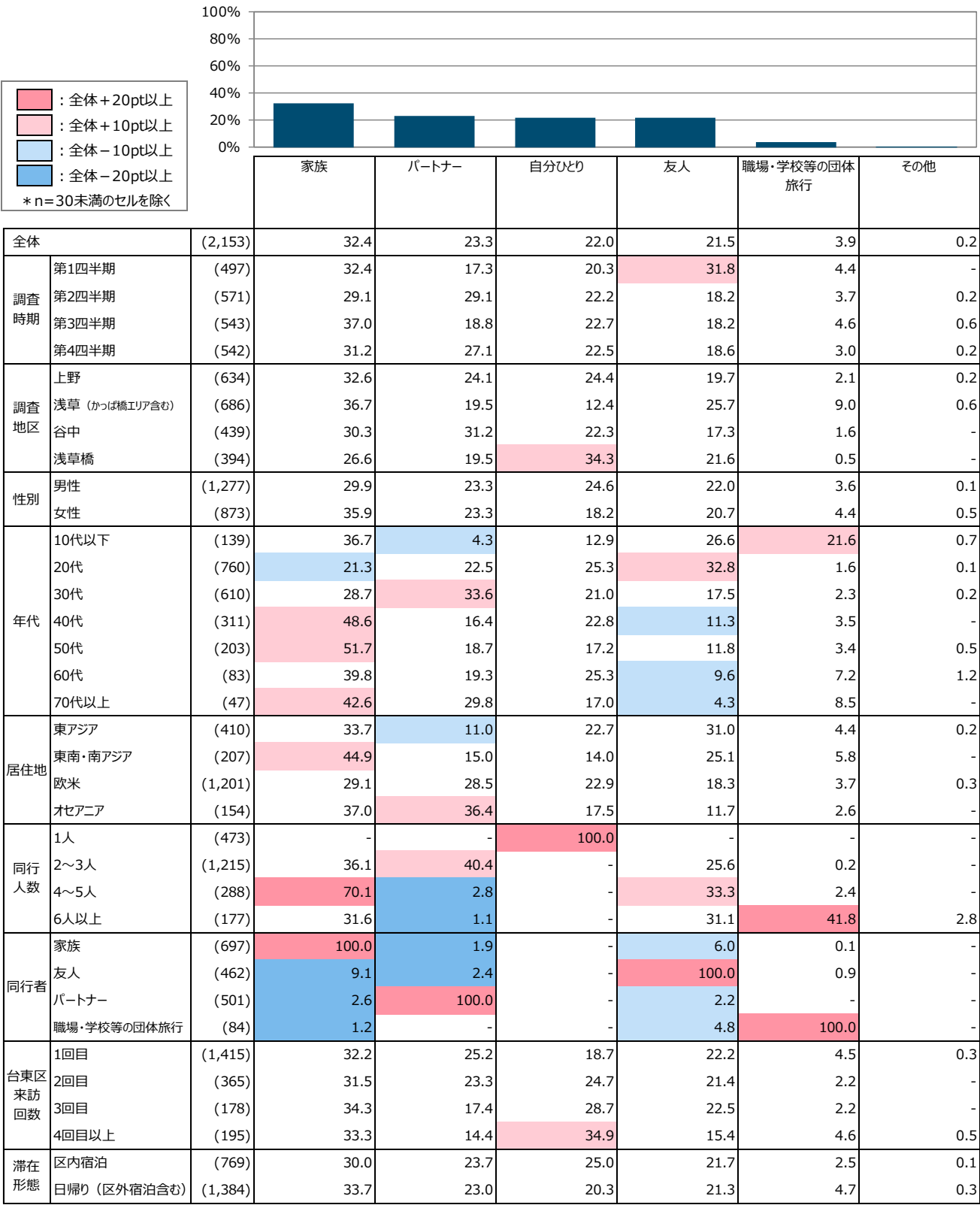
問6-1.どなたと一緒に旅行(外出)ですか。[複数回答]



※単位はパーセント、()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする

同行者の内訳（海外在住者）

問6-1.どなたと一緒に旅行(外出)ですか。[複数回答]



※単位はパーセント、()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする

訪問回数／上野

- ・現在の観光地(上野)への訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が65.4%と最も高く、次いで「1回目」が13.2%、「3回目」が12.2%と続いている（台東区在住者除く）。
- ・海外在住者は、「1回目」が67.8%と最も高く、次いで「2回目」が15.6%、「4回目以上」が9.0%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：すべての調査時期において「4回目以上」が最も高く、いずれも5割以上となっている。特に〈第4四半期〉は75.2%と高くなっている。

海外在住者：大きな差はみられないが、〈第4四半期〉の「4回目以上」が11.8%と、他の調査時期に比べてやや高くなっている。

【調査地区】

—

【性別】

国内在住者：〈男性〉の「4回目以上」が69.6%と、〈女性〉の60.7%を上回っている。

海外在住者：〈男性〉の「4回目以上」が10.2%と、〈女性〉の6.9%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈70代以上〉は「4回目以上」が87.0%、〈10代以下〉は「1回目」が33.3%と、他の年代および全体に比べて高くなっている。

海外在住者：「1回目」の割合は、年代が低くなるにつれ、高くなる傾向にある。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「4回目以上」は79.3%と、〈都外〉の56.4%を大きく上回っている。

海外在住者：〈東アジア〉の「1回目」は45.2%と、他の居住地に比べて低くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈1人〉の「4回目以上」は76.9%と、他の同行人数に比べて高くなっている。^{*1}

海外在住者：「4回目以上」において、〈1人〉は14.8%、〈6人以上〉は14.3%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈家族〉の「4回目以上」は68.4%となっており、他の同行者に比べて高くなっている。^{*1}

海外在住者：〈パートナー〉の「1回目」は75.8%と、他の同行者に比べて高くなっている。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：台東区来訪回数が〈2回目〉で、初めて上野へ訪問した人は22.7%となっている。また、台東区来訪回数が〈4回目以上〉の人のうち、89.3%が上野への訪問回数も「4回目以上」となっている。

海外在住者：台東区来訪回数が〈4回目以上〉の人のうち、86.4%が上野への訪問回数も「4回目以上」となっている。

【滞在形態】

国内在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「4回目以上」は66.7%と、〈区内宿泊〉の45.0%を上回っている。

海外在住者：大きな差はみられないが、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「1回目」は69.9%と、〈区内宿泊〉を僅かに上回っている。

^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

訪問回数／上野（国内在住者）

問7.現在の観光地への訪問は今回も含めて何回目ですか。

<対象：調査地点上野 ※台東区在住者除く>

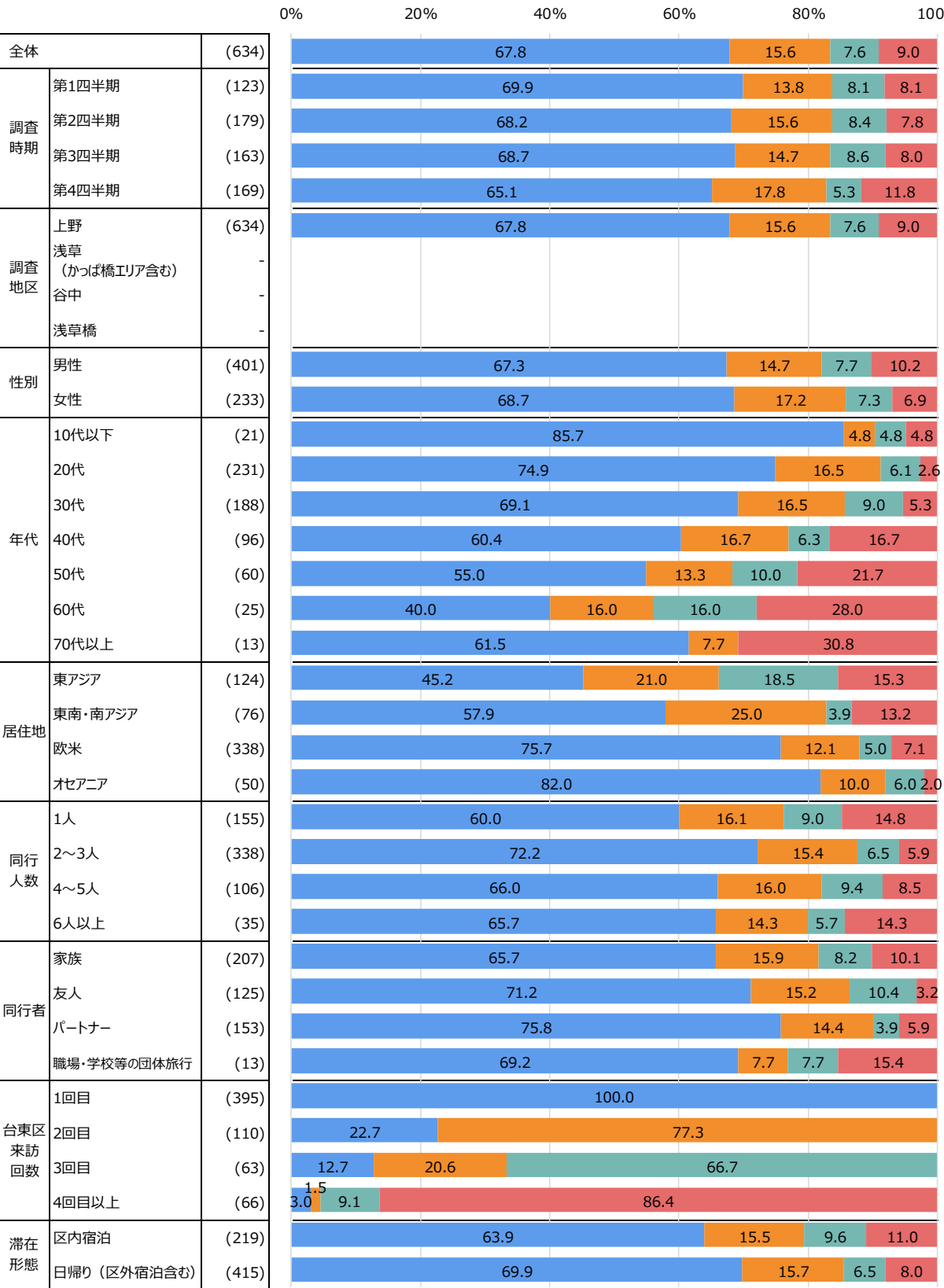


※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

訪問回数／上野（海外在住者）

問7.現在の観光地への訪問は今回も含めて何回目ですか。

<対象：調査地点上野>



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

訪問回数／浅草

- ・現在の観光地(浅草)への訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が49.1%と最も高く、次いで「1回目」が20.5%、「3回目」が15.7%と続いている（台東区在住者除く）。
- ・海外在住者は、「1回目」は73.2%と最も高く、次いで「2回目」が16.2%、「4回目以上」が5.4%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉の「1回目」は29.0%と、他の調査時期と比べて高くなっている。
海外在住者：〈第1四半期〉の「1回目」は68.6%と、他の調査時期に比べて低くなっている。

【調査地区】

—

【性別】

国内在住者：〈男性〉の「4回目以上」は54.3%と、〈女性〉の44.3%を上回っている。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈70代以上〉の「4回目以上」は79.0%、〈10代以下〉の「1回目」は43.1%と、他の年代に比べて高くなっている。
海外在住者：海外在住者：〈10代以下〉の「1回目」が86.7%、〈40代〉の「3回目」が15.3%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「4回目以上」は66.5%と、〈都外〉の41.7%を大きく上回っている。
海外在住者：〈欧米〉の「1回目」は81.7%と、他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈1人〉と〈6人以上〉の「4回目以上」はそれぞれ68.9%、59.7%と、他の同行人数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈1人〉の「1回目」は60.0%と他の同行人数に比べて低く、「2回目」は25.9%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「4回目以上」は54.2%と、他の同行者に比べて高い傾向にある。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「2回目」は8.1%と、他の同行者に比べてかなり低くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：台東区来訪回数が〈4回目以上〉の人のうち、87.3%が浅草へも「4回目以上」訪問している。
海外在住者：台東区来訪回数が〈4回目以上〉の人のうち、86.0%が浅草へも「4回目以上」訪問している。

【滞在形態】

国内在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「4回目以上」は50.5%と、〈区内宿泊〉の33.3%を上回っている。
海外在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「1回目」は75.2%と、〈区内宿泊〉の68.1%を上回っている。

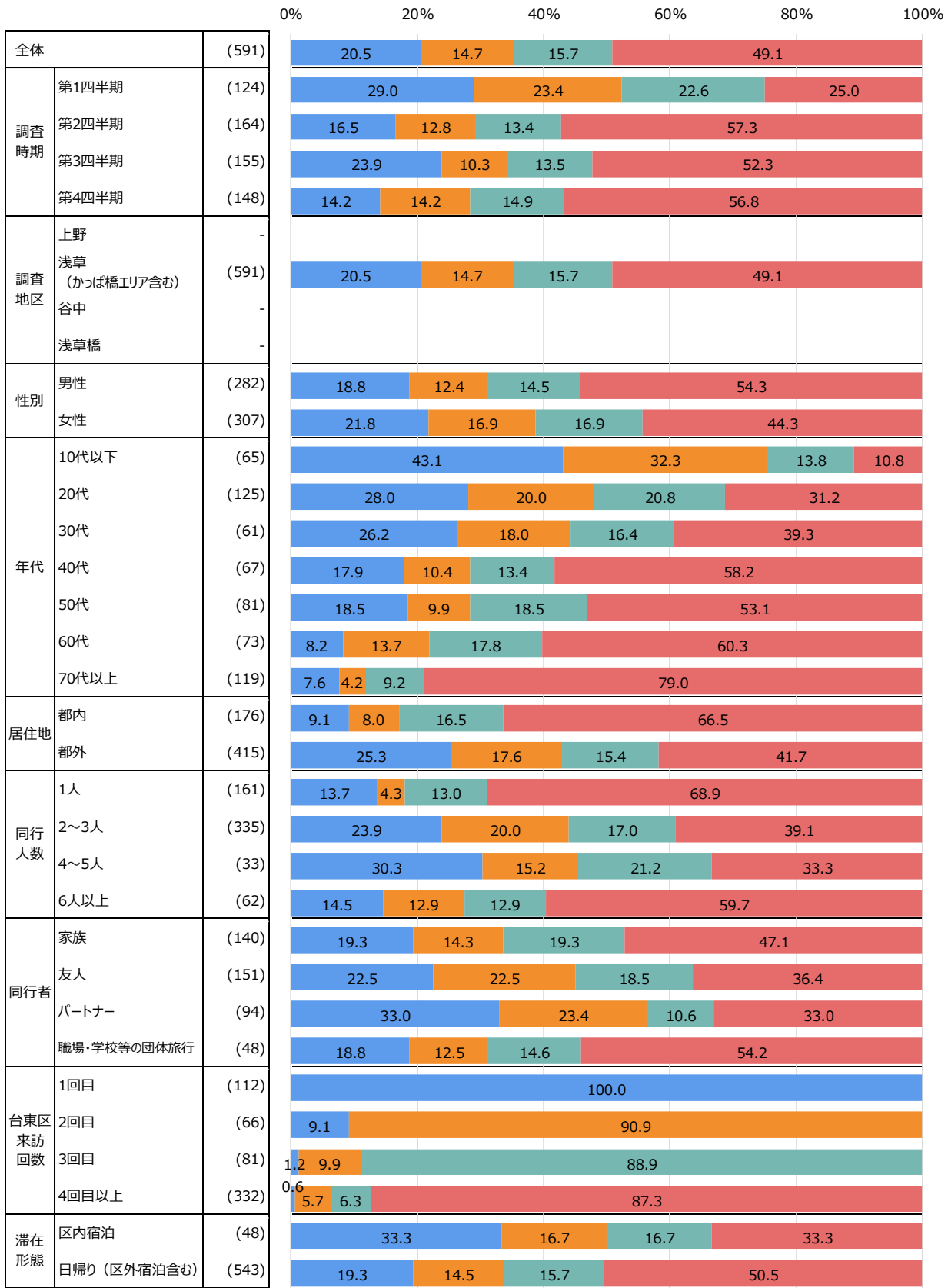
*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

訪問回数／浅草（国内在住者）

問7.現在の観光地への訪問は今回も含めて何回目ですか。

<対象：調査地点浅草 ※台東区在住者除く>



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1回目 ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目以上

訪問回数／浅草（海外在住者）

問7.現在の観光地への訪問は今回も含めて何回目ですか。

<対象：調査地点浅草>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1回目 ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目以上

訪問回数／谷中

- ・現在の観光地(谷中)への訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が37.2%と最も高く、次いで「1回目」が36.9%、「2回目」が13.9%と続いている（台東区在住者除く）。
- ・海外在住者は、「1回目」は80.6%と最も高く、次いで「2回目」が9.8%、「3回目」「4回目以上」がそれぞれ4.8%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：〈第3四半期〉の「4回目以上」は57.4%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

海外在住者：〈第2四半期〉〈第3四半期〉の「1回目」は、それぞれ86.0%、88.6%と他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

—

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。

海外在住者：〈男性〉の「4回目以上」が6.5%と、〈女性〉の2.6%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈50代〉の「1回目」は50.7%と高い。^{*1}

海外在住者：〈20代〉の「1回目」は89.2%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「4回目以上」は51.3%と、〈都外〉の21.5%を大きく上回っている。

海外在住者：〈欧米〉は「1回目」が81.8%、〈オセアニア〉は「4回目以上」が11.8%と、他の居住地に比べて高くなっている。^{*1}

【同行人数】

国内在住者：〈1人〉の「1回目」は31.3%と他の同行人数に比べて低くなっている。^{*1}

海外在住者：〈4～5人〉の「1回目」は87.2%と、他の同行人数に比べてやや高くなっている。^{*1}

【同行者】

国内在住者：〈友人〉は「1回目」が44.9%と、高くなっている。^{*1}

海外在住者：〈家族〉の「1回目」は77.4%と〈友人〉〈パートナー〉より低く、「2回目」以上が、他の同行者に比べて多い。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：台東区来訪回数が〈4回目以上〉の人のうち、50.2%が谷中への訪問回数も「4回目以上」となっている。^{*1}

海外在住者：台東区来訪回数が〈4回目以上〉の人のうち、47.7%が谷中への訪問回数も「4回目以上」となっている。

【滞在形態】

国内在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉は、「4回目以上」が37.7%と最も高く、次いで「1回目」が36.6%、「2回目」が13.6%と続いている。^{*1}

海外在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「1回目」は82.6%と、〈区内宿泊〉の75.8%を上回り、〈区内宿泊〉の「2回目」は17.2%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の6.8%を上回っている。

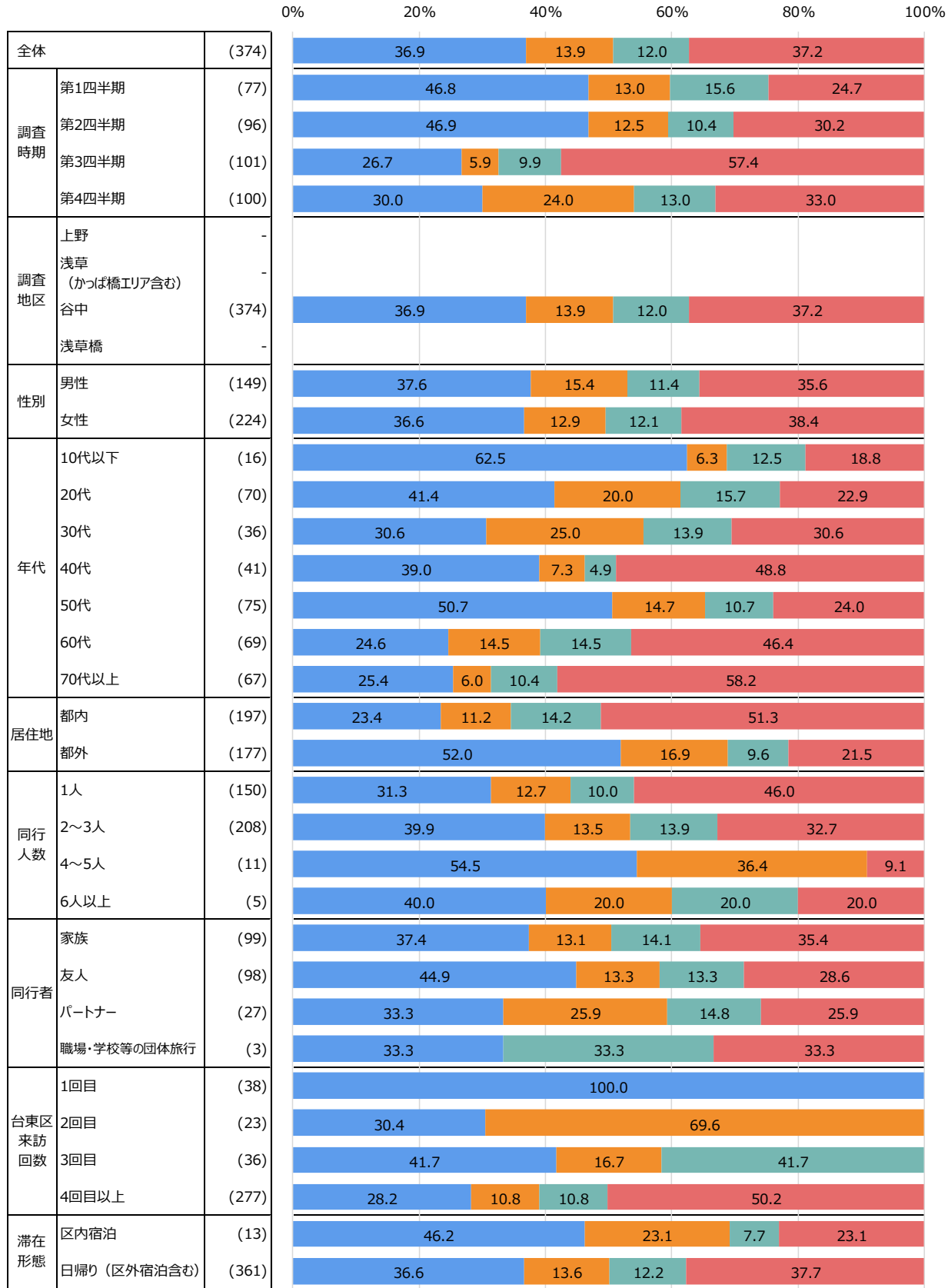
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

訪問回数／谷中（国内在住者）

問7.現在の観光地への訪問は今回も含めて何回目ですか。

<対象：調査地点谷中 ※台東区在住者除く>



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1回目 ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目以上

訪問回数／谷中（海外在住者）

問7.現在の観光地への訪問は今回も含めて何回目ですか。

<対象：調査地点谷中>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1回目 ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目以上

- ・現在の観光地(浅草橋)への訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が60.1%と最も高く、次いで「1回目」が19.7%、「2回目」「3回目」がそれぞれ10.1%と続いている（台東区在住者除く）。
- ・海外在住者は、「1回目」が68.8%と最も高く、次いで「2回目」が17.8%、「4回目以上」が7.9%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉の「3回目」は20.4%と、他の調査時期に比べて高くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「4回目以上」が12.4%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

—

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：〈女性〉の「1回目」は73.4%と、〈男性〉の66.1%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈30代〉の「1回目」は45.2%、〈70代以上〉の「4回目以上」は77.8%と他の年代に比べて高くなっている。
海外在住者：「1回目」の割合は、年代が低くなるにつれ、高くなる傾向にある。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「4回目以上」は65.3%と、〈都外〉の54.9%を上回っている。
海外在住者：〈東アジア〉は「1回目」が44.7%となっており、リピーター率が5割を超える。^{*1}

【同行人数】

国内在住者：大きな差はみられない。^{*1}
海外在住者：〈1人〉では「4回目以上」が11.1%と高くなっている。^{*1}

【同行者】

国内在住者：〈友人〉の「4回目以上」は61.2%と、〈家族〉の48.8%に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：大きな差はみられない。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：台東区来訪回数が〈4回目以上〉の人のうち、76.1%が浅草橋への訪問も「4回目以上」となっている。^{*1}
海外在住者：台東区来訪回数が〈4回目以上〉の人のうち、73.8%が浅草橋への訪問も「4回目以上」となっている。

【滞在形態】

国内在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「4回目以上」は62.6%と、〈区内宿泊〉の36.1%を上回っている。
海外在住者：〈区内宿泊〉の「1回目」は70.6%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の66.3%を上回っている。

^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

訪問回数／浅草橋（国内在住者）

問7.現在の観光地への訪問は今回も含めて何回目ですか。

<対象：調査地点浅草橋 ※台東区在住者除く>



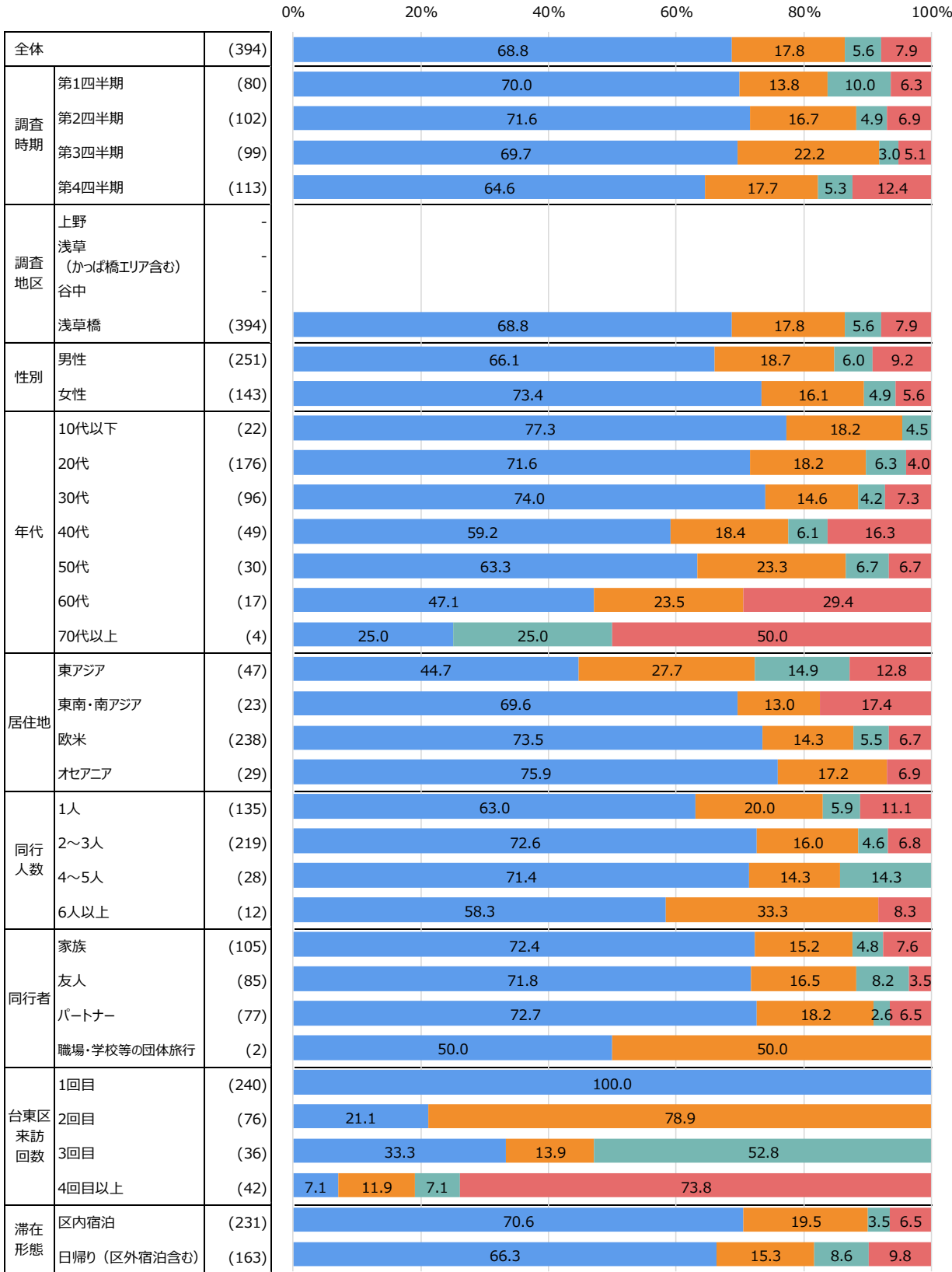
※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1回目 ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目以上

訪問回数／浅草橋（海外在住者）

問7.現在の観光地への訪問は今回も含めて何回目ですか。

<対象：調査地点浅草橋>



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1回目 ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目以上

訪問回数／台東区

- ・ 台東区への訪問回数について、国内在住者は、「4回目以上」が69.5%と最も高く、次いで「3回目」が11.5%、「1回目」が11.2%と続いている（台東区在住者除く）。
- ・ 海外在住者は、「1回目」が65.7%と最も高く、次いで「2回目」が17.0%、「4回目以上」が9.1%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉の「4回目以上」は52.6%と、他の調査時期に比べて低くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「4回目以上」が11.4%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草橋〉の「4回目以上」は79.0%と、他の調査地区に比べて高くなっている。
海外在住者：〈浅草〉の「1回目」は71.6%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：〈男性〉の「4回目以上」は10.8%と、〈女性〉の6.5%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈10代以下〉の「1回目」は29.4%、〈70代以上〉の「1回目」は3.6%となっている。年代が高くなるほど「1回目」の割合は低くなる傾向にある。
海外在住者：〈10代以下〉では「1回目」が80.6%、〈70代以上〉では「4回目以上」が25.5%と、他の年代に比べて高くなっている。

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「4回目以上」は80.6%と、〈都外〉の61.8%を上回っている。
海外在住者：〈欧米〉の「1回目」は72.6%と、他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈1人〉の「4回目以上」は79.2%と、他の同行人数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈1人〉の「4回目以上」は14.4%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈家族〉の「4回目以上」は70.7%と、他の同行者に比べて高くなっている。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「1回目」が75.0%、「4回目以上」が10.7%と、他の同行者に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

—

【滞在形態】

国内在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「4回目以上」は70.6%と、〈区内宿泊〉の54.7%を上回っている。
海外在住者：〈区内宿泊〉の「4回目以上」が10.1%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の8.5%を上回っている。

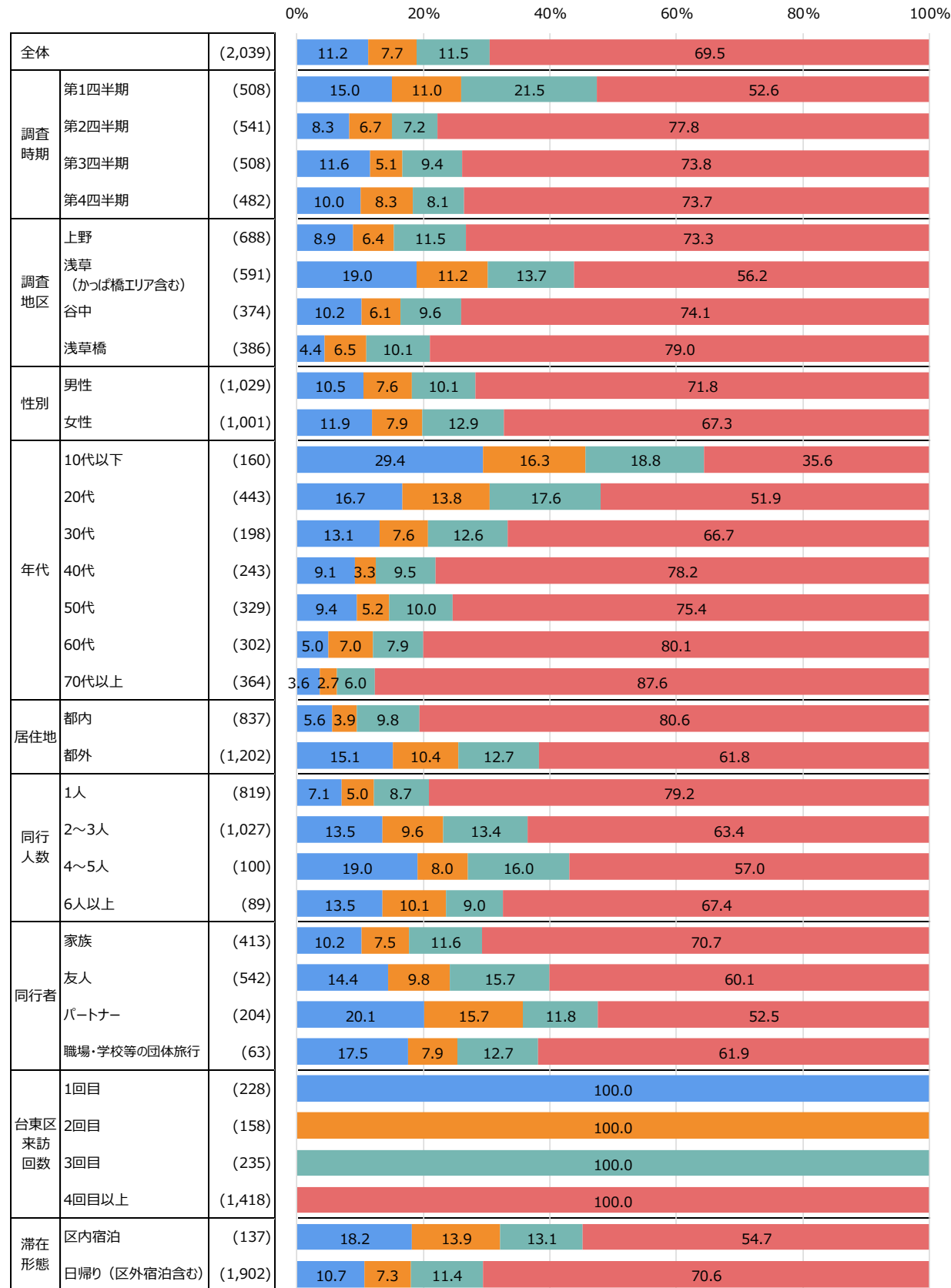
*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

訪問回数／台東区（国内在住者）

問7-1.台東区(上野、浅草、谷中、浅草橋など)への訪問は今回も含めて何回目ですか。

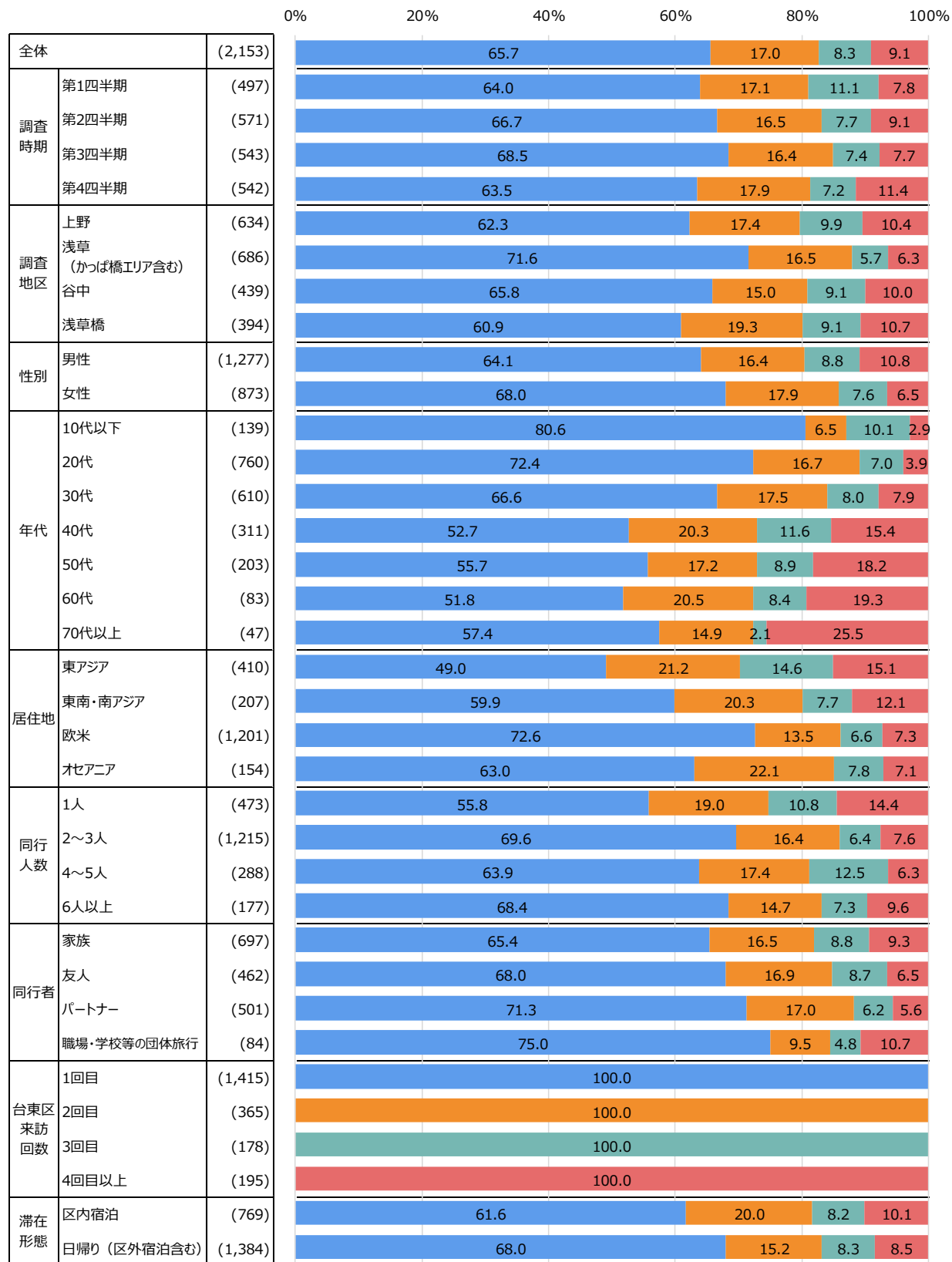
<対象：台東区外在住者>



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

訪問回数／台東区（海外在住者）

問7-1.台東区(上野、浅草、谷中、浅草橋など)への訪問は今回も含めて何回目ですか。



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源

- ・今回の旅行で参考にした情報源について、国内在住者は、「インターネットサイト」が32.3%と最も高く、次いで「SNS」が23.5%、「人からの紹介」が10.4%と続いている。一方、何も参考にしなかった「特になし」は33.9%となっている。
- ・海外在住者は、「インターネットサイト」は59.0%と最も高く、次いで「SNS」が51.0%、「人からの紹介」が25.9%と続いている。一方、何も参考にしなかった「特になし」は5.0%となっている。
- ・国内在住者、海外在住者ともに、「インターネットサイト」「SNS」「人からの紹介」を主に参考に行っているが、海外在住者は「国・東京都等の観光情報」も参考に行っている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉の「SNS」は40.0%と、他の調査時期に比べて高くなっている。
海外在住者：〈第1四半期〉の「SNS」が40.2%と、他の調査時期に比べて低くなっている。

【調査地区】

国内在住者：いずれの調査地区も、「インターネットサイト」が3割程度、「SNS」が2割程度と大きな差はみられないが、〈浅草〉〈谷中〉は「台東区公式の観光情報」が、それぞれ12.6%、14.2%と、他の調査地区に比べて高くなっている。
海外在住者：〈上野〉〈谷中〉〈浅草橋〉は「インターネットサイト」が6割以上と最も高く、次いで「SNS」が5割前後であるのに対し、〈浅草〉は「SNS」が57.7%と最も高く、次いで「インターネットサイト」が53.5%となっている。

【性別】

国内在住者：〈女性〉の「SNS」が27.9%と、〈男性〉の19.3%を上回っている。
海外在住者：〈女性〉の「SNS」が54.5%と、〈男性〉の48.7%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈10代以下〉〈20代〉の「SNS」は約5割と、他の年代に比べてかなり高くなっている。
海外在住者：〈20代〉の「SNS」は61.6%と、他の年代および全体に比べて高くなっている。〈20代〉以外の年代については、「インターネットサイト」が高くなっている。

【居住地】

国内在住者：〈都外〉は「台東区公式の観光情報」「国・東京都等の観光情報」が〈都内〉を下回っている。
海外在住者：〈東アジア〉の「SNS」は68.0%と、他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈1人〉の「SNS」は15.7%と、他の同行人数に比べて低くなっている。
海外在住者：〈6人以上〉は参考にしたものがない「特になし」の割合が他の同行人数より高く、「インターネットサイト」は46.3%と、他の同行人数に比べてかなり低くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈友人〉〈パートナー〉の「SNS」の割合は高く、約4割近くを占めている。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「インターネットサイト」が41.7%、「SNS」が36.9%と、他の同行者に比べて低くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈4回目以上〉の「SNS」は18.1%と、他の来訪回数に比べて半数程度となっている。
海外在住者：〈3回目〉の「台東区公式の観光情報」は10.1%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

【滞在形態】

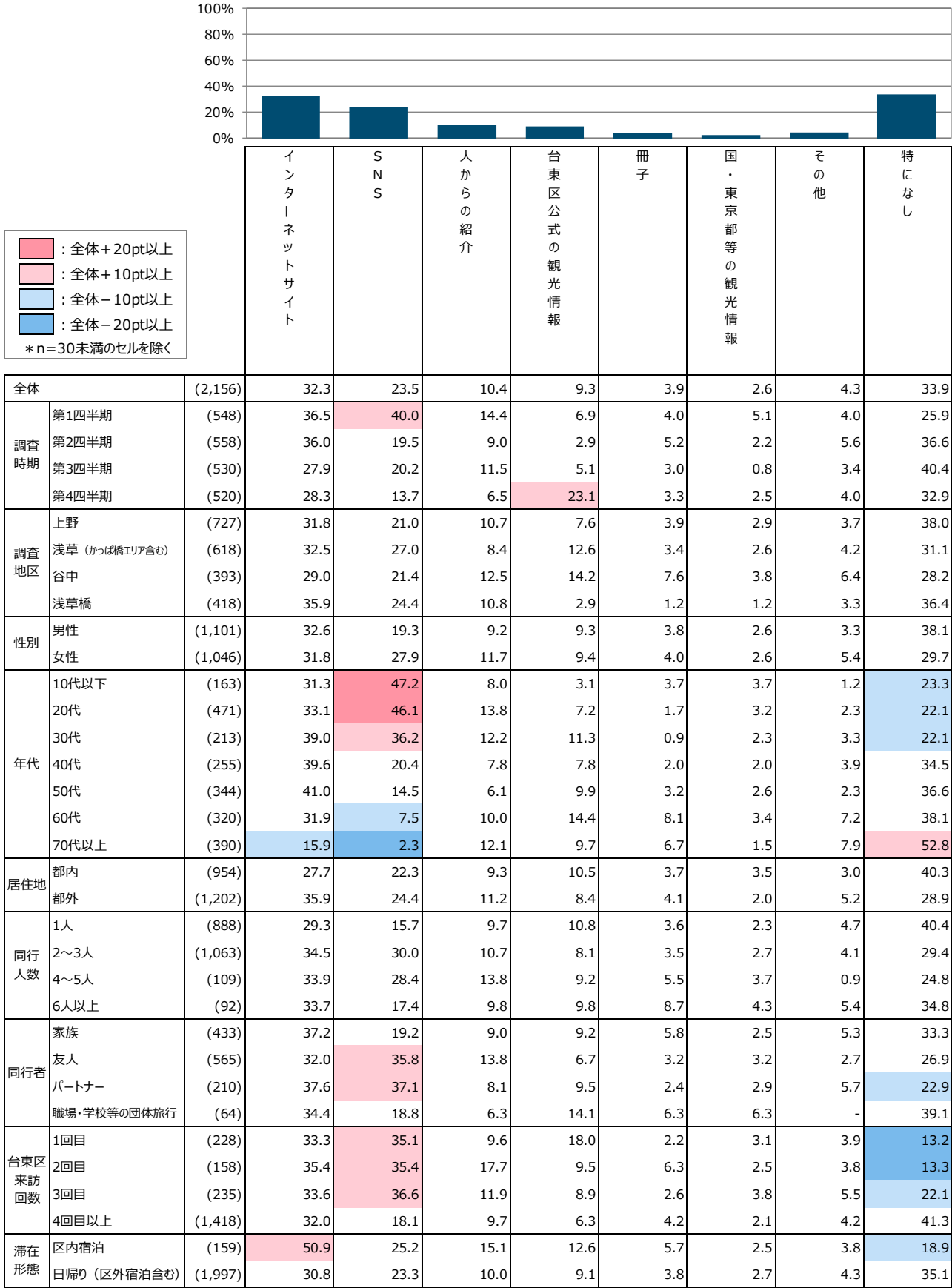
国内在住者：〈区内宿泊〉の「インターネットサイト」は50.9%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の30.8%を上回っている。
海外在住者：〈区内宿泊〉の「SNS」が57.1%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の47.6%を上回っている。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

参考にした情報源（国内在住者）

問8. 今回の旅行(外出)で、現在の観光地の情報を得るにあたり、参考にしたものはありますか。[複数回答]

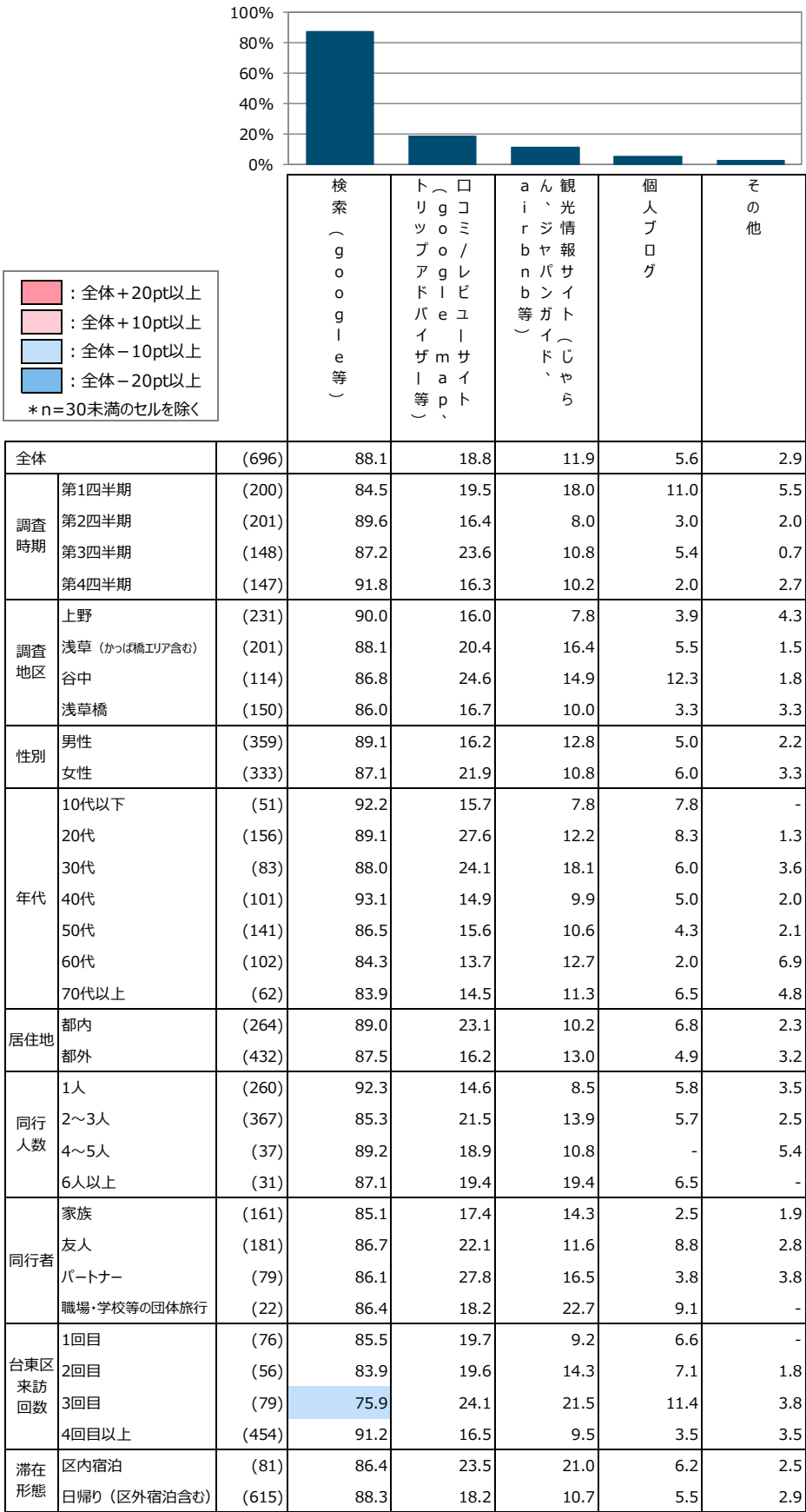


※単位はパーセント、()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（国内在住者）インターネットサイトの具体的な内容

問8-1.参考にしたインターネットサイトの具体的な内容をお答えください。[複数回答]

＜対象：「インターネットサイト」と回答した人＞

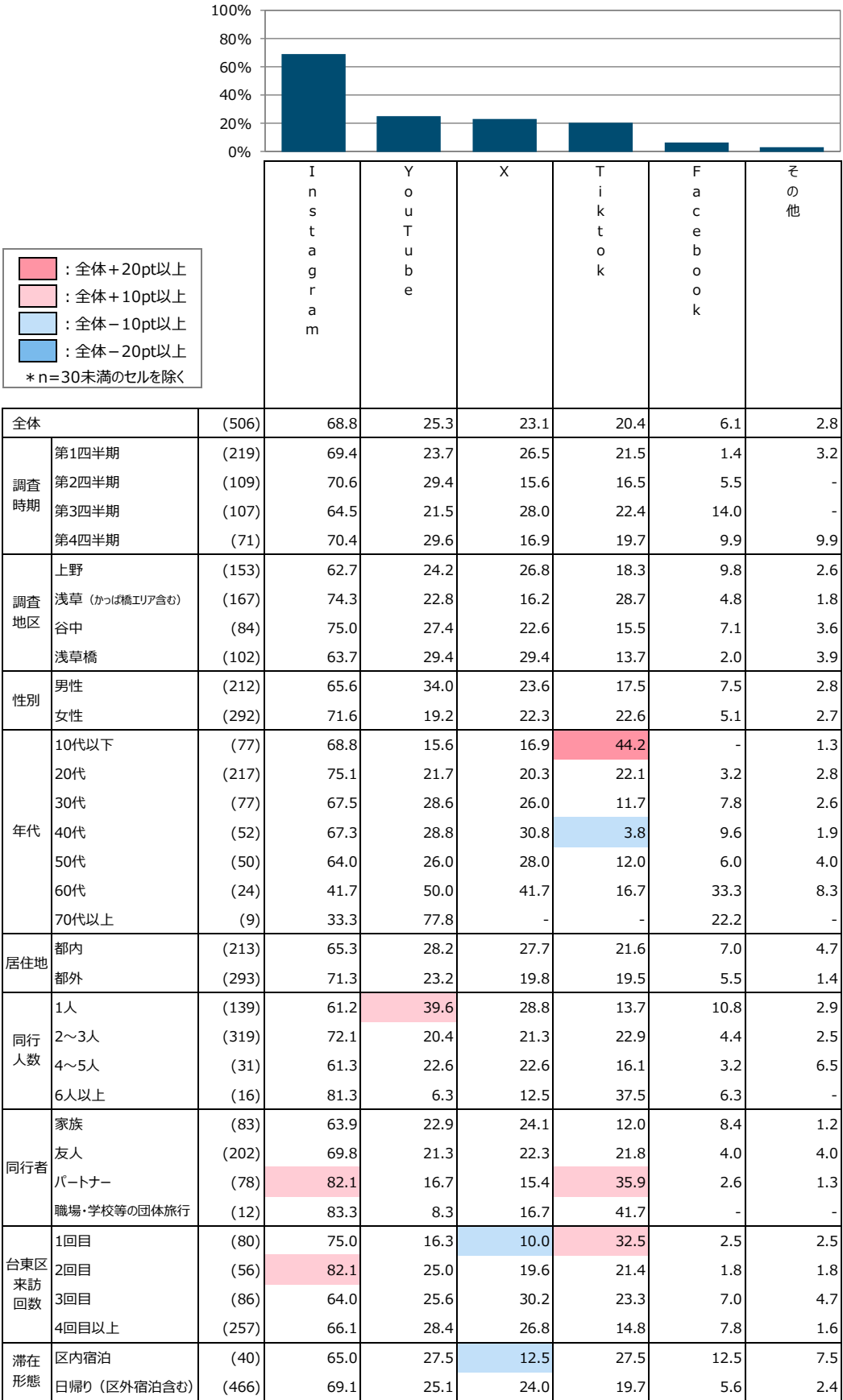


※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（国内在住者）SNSの具体的な内容

問8-1.参考にしたSNSの具体的な内容をお答えください。[複数回答]

<対象：「SNS」と回答した人>

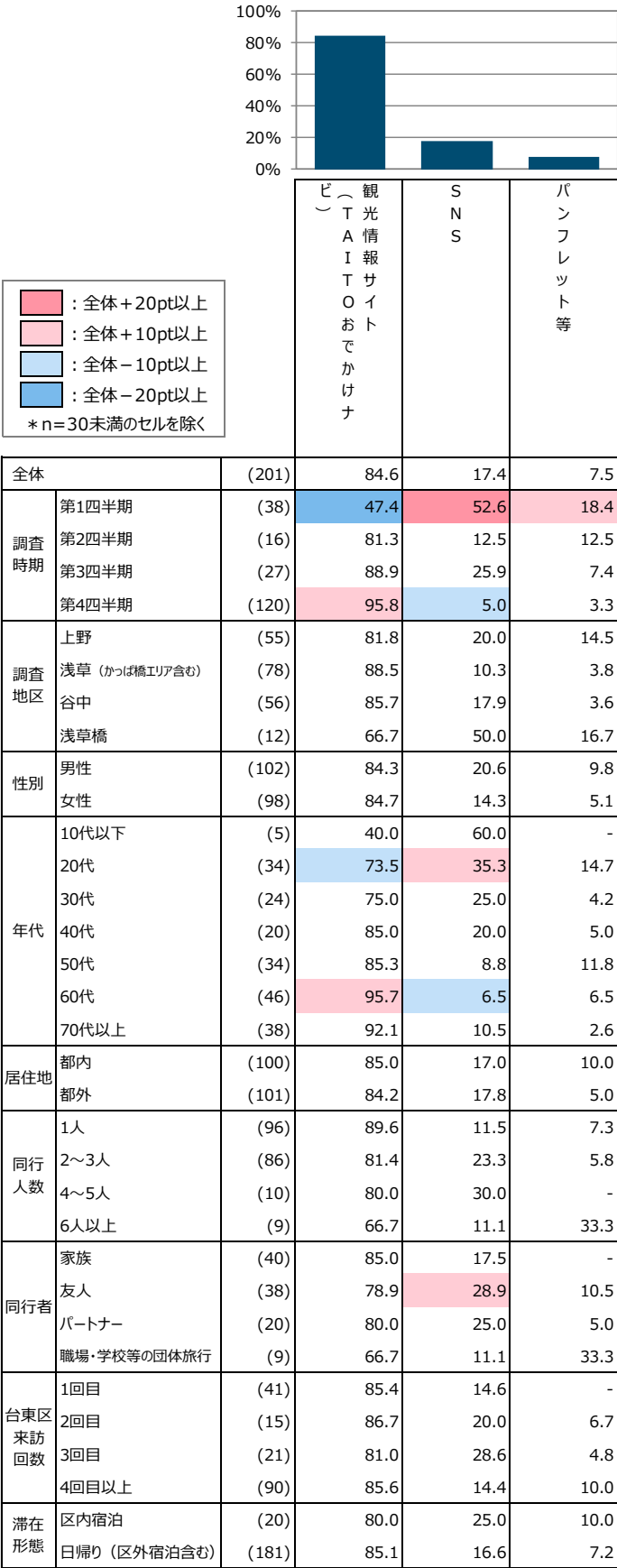


※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（国内在住者）台東区公式の観光情報の具体的な内容

問8-1.参考にした台東区公式の観光情報の具体的な内容をお答えください。[複数回答]

＜対象：「台東区公式観光情報」と回答した人＞



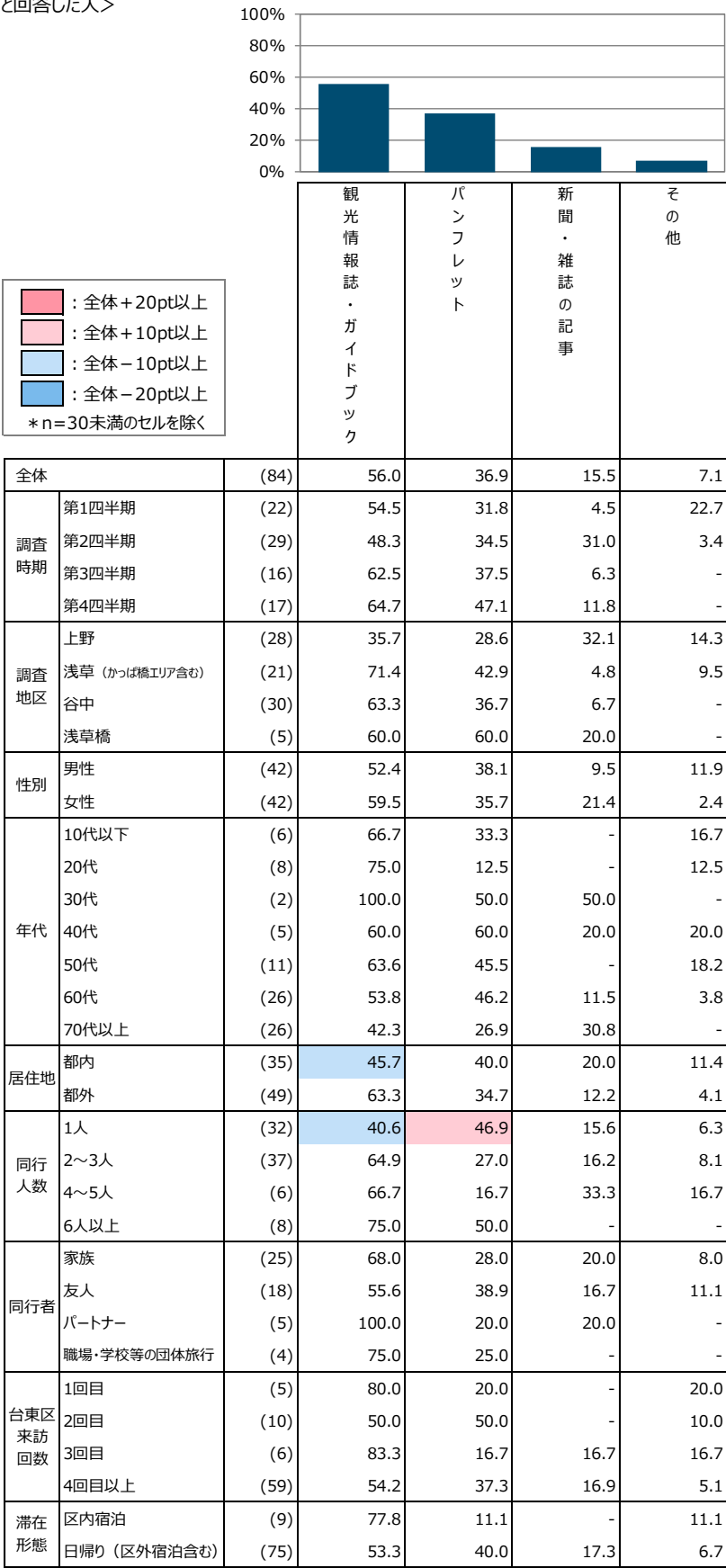
※単位はパーセント、()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（国内在住者）冊子の具体的な内容

問8-1.参考にした冊子の具体的な内容をお答えください。[複数回答]

＜対象：「冊子」と回答した人＞

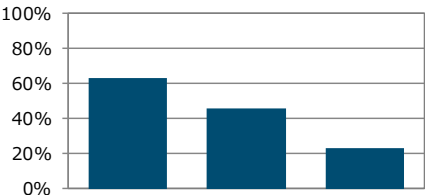


※単位はパーセント、()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（国内在住者）国・東京都等の観光情報の具体的な内容

問8-1.参考にした国・東京都等の観光情報の具体的な内容をお答えください。[複数回答]

＜対象：「国・東京都等の観光情報」と回答した人＞

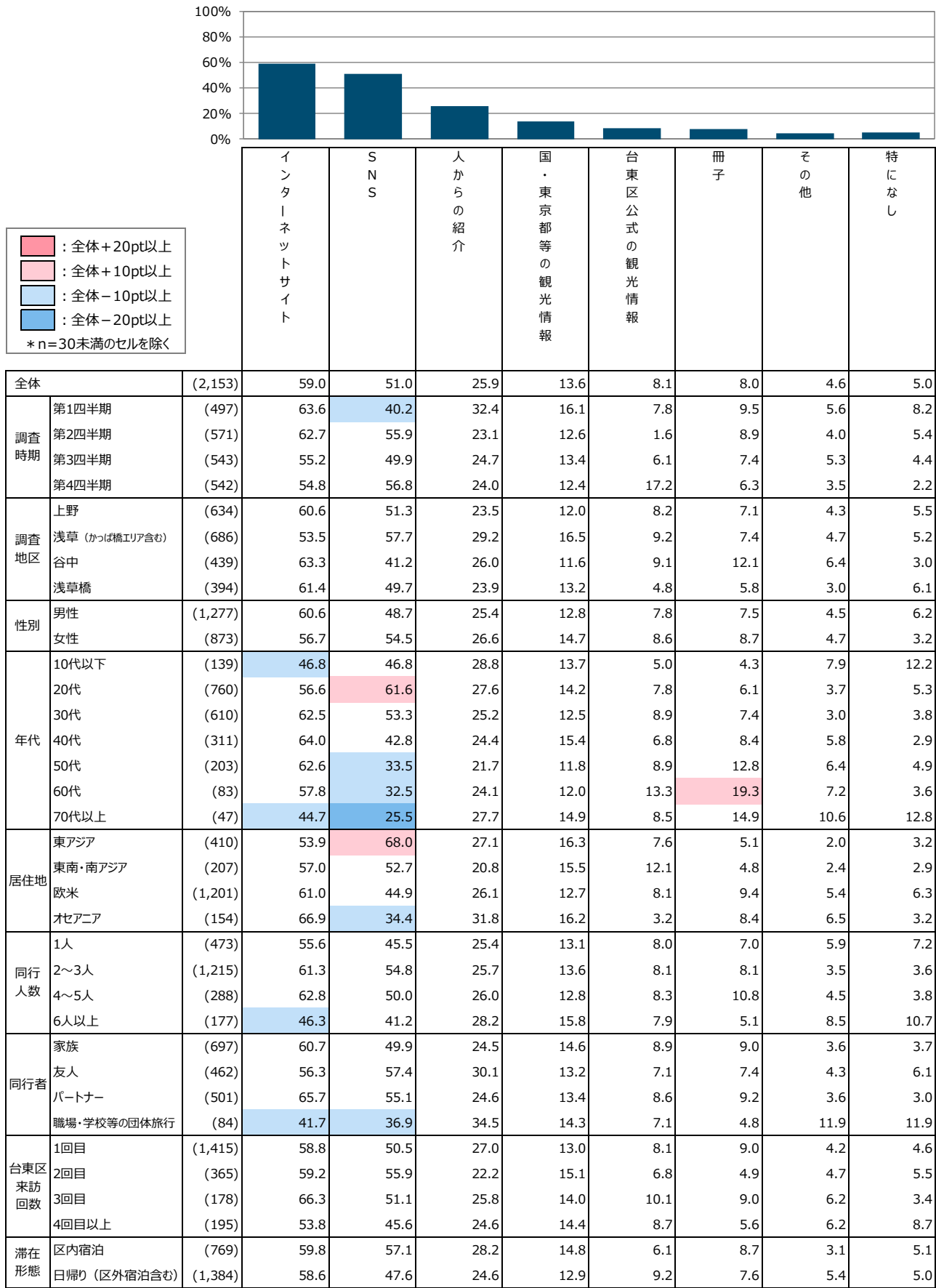


			観光 情報 サイト	S N S	パン フレ ット 等
全体		(57)	63.2	45.6	22.8
調査 時期	第1四半期	(28)	50.0	46.4	28.6
	第2四半期	(12)	75.0	41.7	8.3
	第3四半期	(4)	100.0	25.0	-
	第4四半期	(13)	69.2	53.8	30.8
調査 地区	上野	(21)	52.4	42.9	28.6
	浅草（かっぱ橋エリア含む）	(16)	75.0	50.0	25.0
	谷中	(15)	60.0	46.7	20.0
	浅草橋	(5)	80.0	40.0	-
性別	男性	(29)	75.9	34.5	13.8
	女性	(27)	51.9	59.3	29.6
年代	10代以下	(6)	16.7	66.7	16.7
	20代	(15)	66.7	66.7	-
	30代	(5)	80.0	40.0	40.0
	40代	(5)	60.0	40.0	-
	50代	(9)	55.6	33.3	44.4
	60代	(11)	72.7	36.4	45.5
	70代以上	(6)	83.3	16.7	16.7
居住地	都内	(33)	66.7	36.4	27.3
	都外	(24)	58.3	58.3	16.7
同行 人数	1人	(20)	65.0	50.0	20.0
	2～3人	(29)	62.1	44.8	27.6
	4～5人	(4)	75.0	25.0	-
	6人以上	(4)	50.0	50.0	25.0
同行者	家族	(11)	63.6	27.3	27.3
	友人	(18)	50.0	50.0	22.2
	パートナー	(6)	83.3	66.7	16.7
	職場・学校等の団体旅行	(4)	75.0	25.0	25.0
台東区 来訪 回数	1回目	(7)	57.1	42.9	14.3
	2回目	(4)	75.0	75.0	-
	3回目	(9)	55.6	66.7	33.3
	4回目以上	(30)	63.3	40.0	23.3
滞在 形態	区内宿泊	(4)	100.0	25.0	-
	日帰り（区外宿泊含む）	(53)	60.4	47.2	24.5

※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（海外在住者）

問8. 今回の旅行(外出)で、現在の観光地の情報を得るにあたり、参考にしたものはありますか。[複数回答]

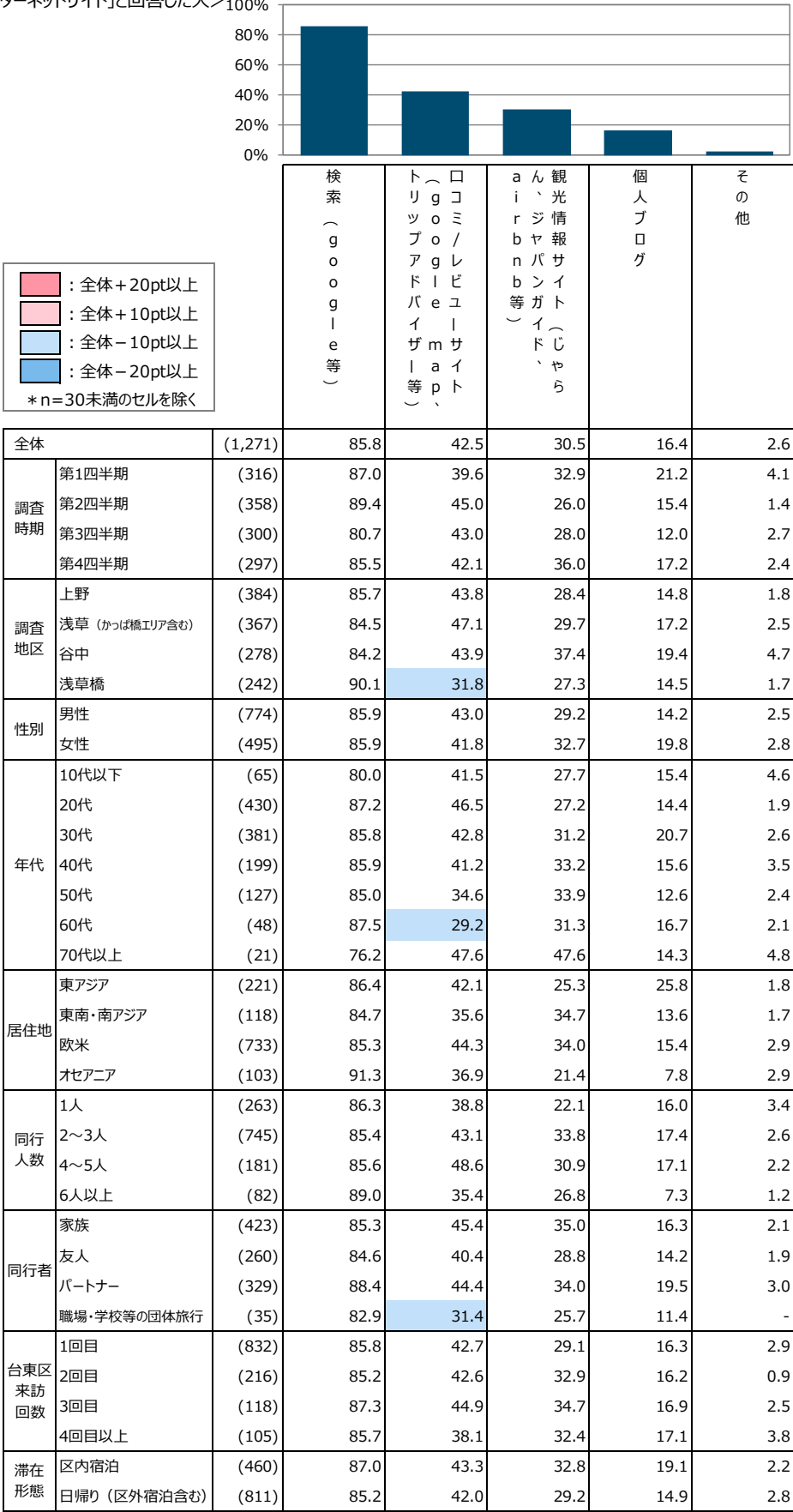


※単位はパーセント、()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（海外在住者）インターネットサイトの具体的な内容

問8-1.参考にしたインターネットサイトの具体的な内容をお答えください。[複数回答]

<対象：「インターネットサイト」と回答した人>100%

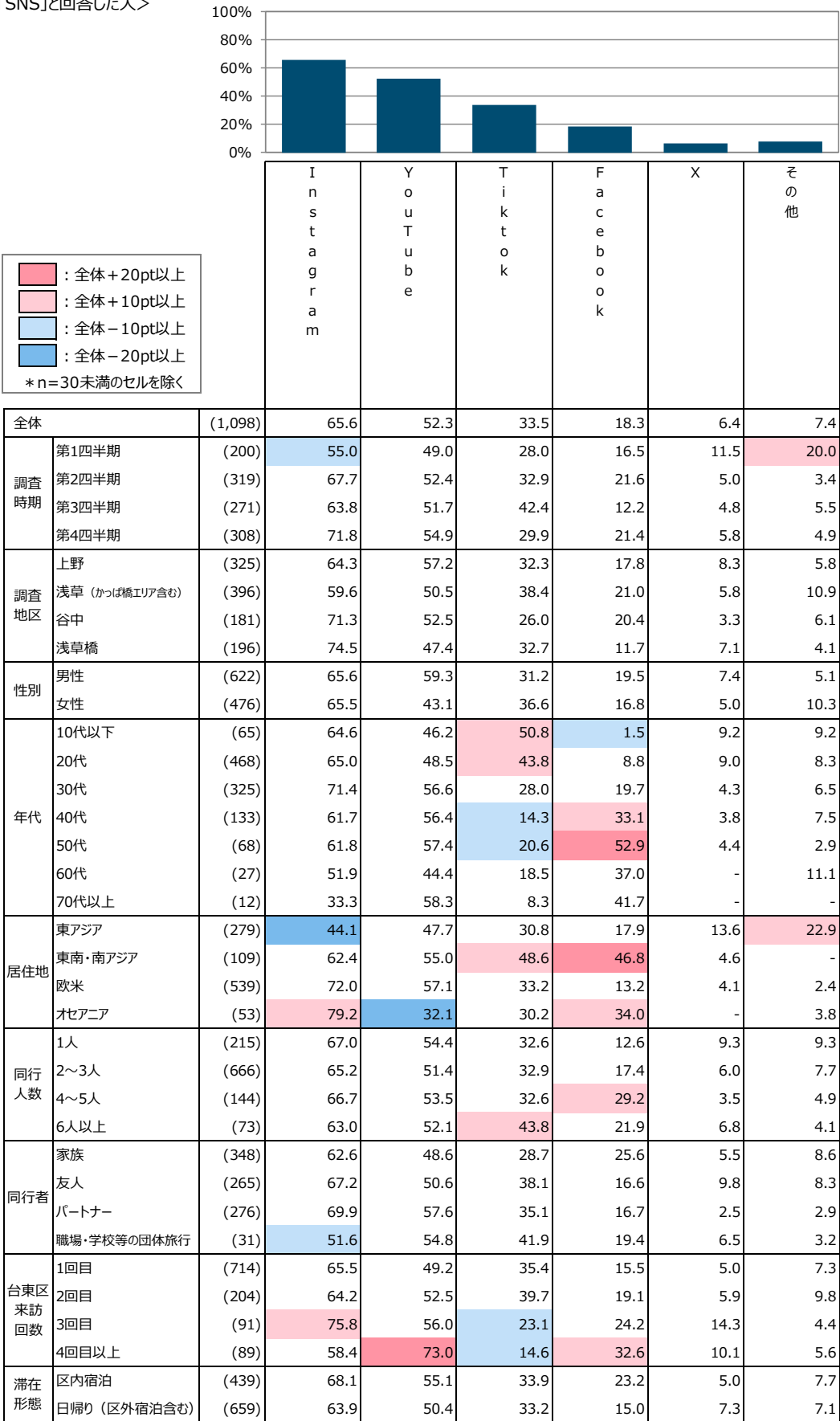


※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（海外在住者）SNSの具体的な内容

問8-1.参考にしたSNSの具体的な内容をお答えください。[複数回答]

<対象：「SNS」と回答した人>

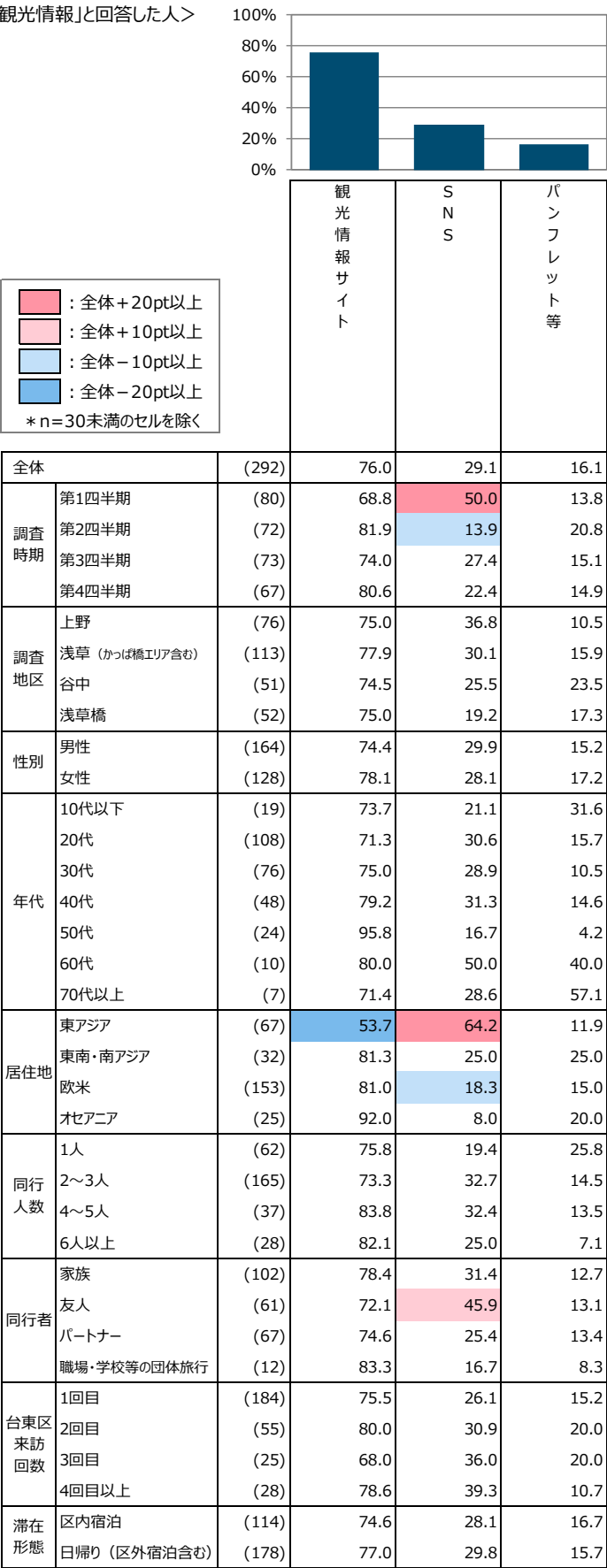


※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（海外在住者）国・東京都等の観光情報の具体的な内容

問8-1.参考にした国・東京都等の観光情報の具体的な内容をお答えください。[複数回答]

＜対象：「国・東京都等の観光情報」と回答した人＞

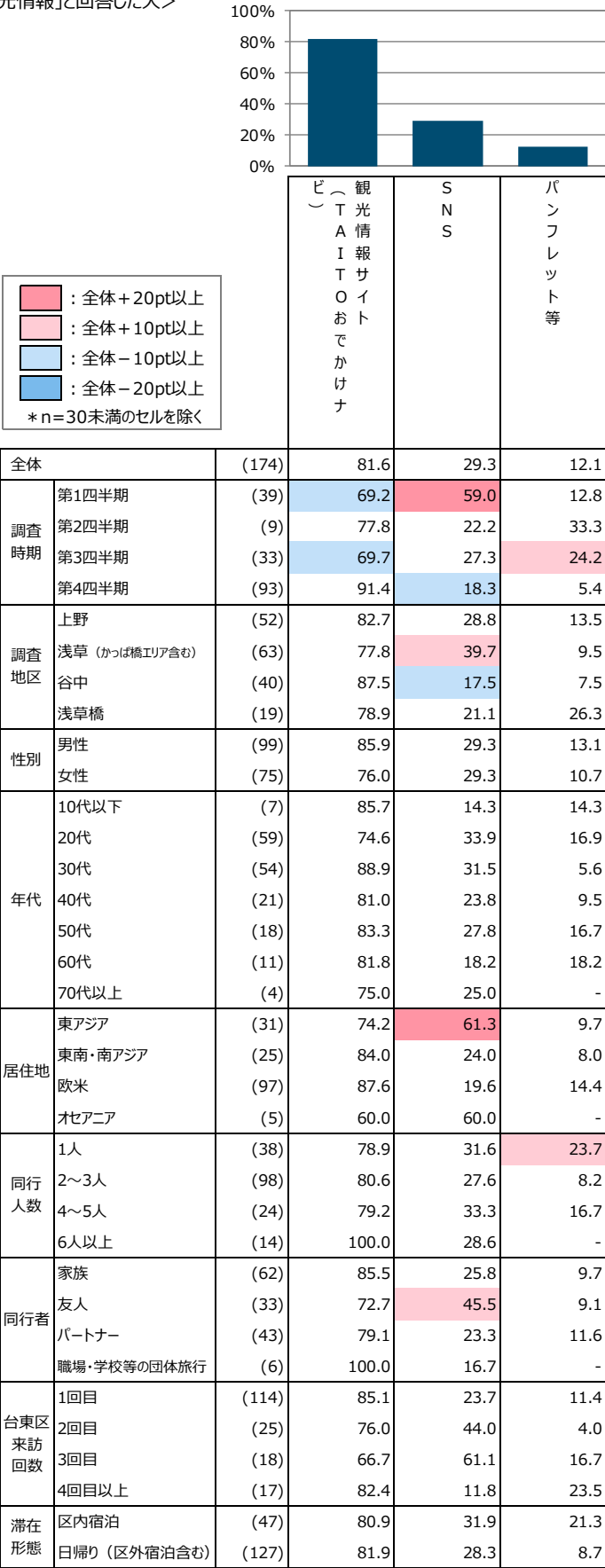


※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（海外在住者）台東区公式の観光情報の具体的な内容

問8-1.参考にした台東区公式の観光情報の具体的な内容をお答えください。[複数回答]

＜対象：「台東区公式観光情報」と回答した人＞

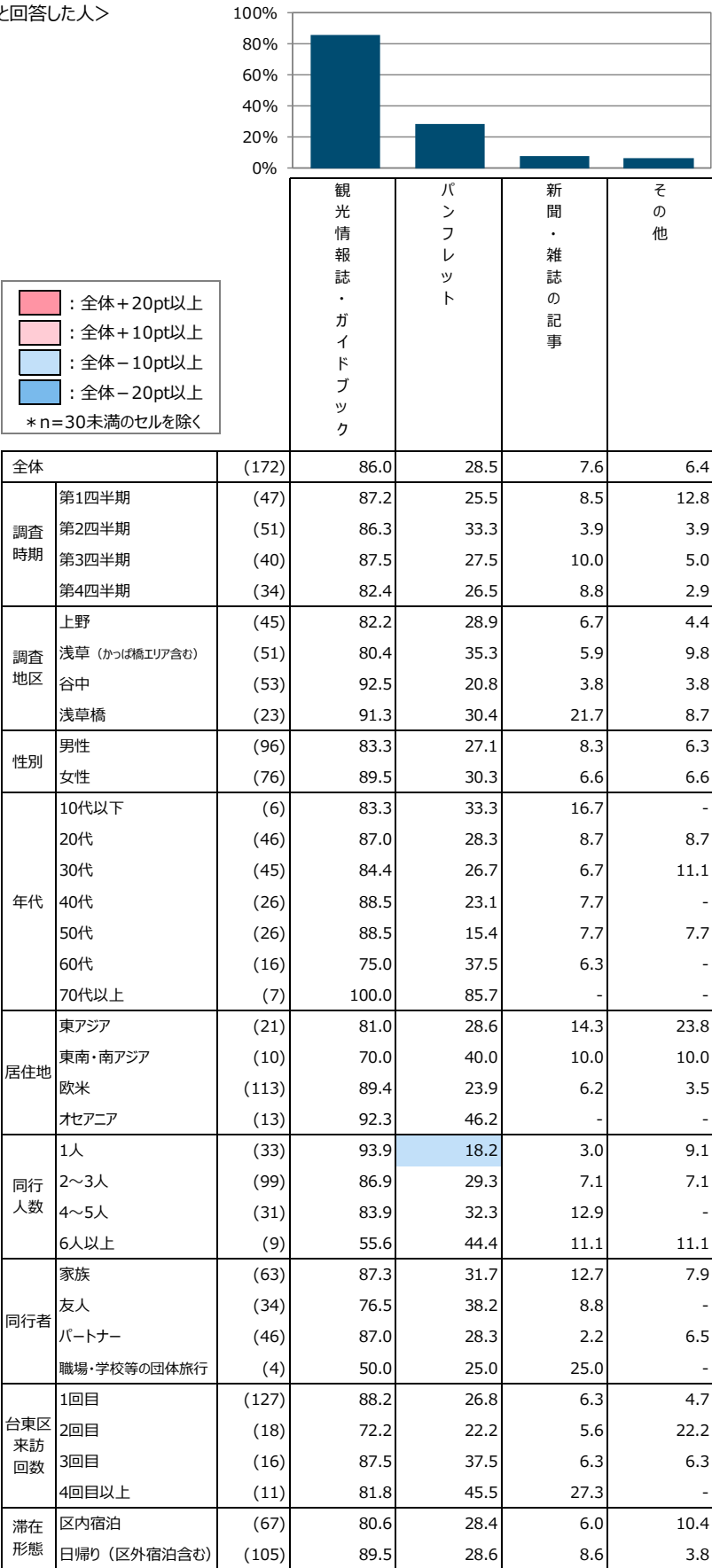


※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

参考にした情報源（海外在住者）冊子の具体的な内容

問8-1. 参考にした冊子の具体的な内容をお答えください。[複数回答]

＜対象：「冊子」と回答した人＞



※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

台東区外の訪問地／台東区訪問前後の訪問地（国内在住者／海外在住者）

- 国内在住者の台東区訪問直前の訪問地は、「新宿」「千葉県」が5.8%と最も高く、次いで「東京スカイツリー」が5.3%、「千代田区」が4.3%と続いている。一方、台東区訪問直後の訪問地は、「東京スカイツリー」が8.6%と最も高く、次いで「新宿」が6.7%、「渋谷」が5.7%となっている。
- 海外在住者の台東区訪問直前の訪問地は、「渋谷」が11.9%と最も高く、次いで「新宿」が11.5%、「秋葉原」「銀座」が6.1%と続いている。一方、台東区訪問直後の訪問地は、「秋葉原」が11.3%と最も高く、次いで「渋谷」が11.2%、「新宿」が7.8%となっている。

<対象：訪問地を回答した人>

< 国内在住者の台東区訪問の前後の訪問地TOP10 >

国内在住者			
台東区訪問直前の訪問地（n=604）		台東区訪問直後の訪問地（n=582）	
新宿/千葉県	5.8 %	東京スカイツリー	8.6 %
東京スカイツリー	5.3 %	新宿	6.7 %
千代田区	4.3 %	渋谷	5.7 %
文京区	4.1 %	秋葉原	5.5 %
ディズニー/渋谷/墨田区	4.0 %	東京駅	5.3 %
埼玉県	3.8 %	埼玉県/千代田区	3.3 %
秋葉原/東京都	3.6 %	千葉県/東京都	3.1 %
中央区	2.8 %	文京区	2.9 %
横浜/港区	2.5 %	新宿区/墨田区	2.7 %
足立区	2.3 %	港区	2.6 %

< 海外在住者の台東区訪問の前後の訪問地TOP10 >

海外在住者			
台東区訪問直前の訪問地（n=1,222）		台東区訪問直後の訪問地（n=1,354）	
渋谷	11.9 %	秋葉原	11.3 %
新宿	11.5 %	渋谷	11.2 %
秋葉原/銀座	6.1 %	新宿	7.8 %
京都府	5.9 %	京都府	7.7 %
大阪府	5.8 %	大阪府	5.3 %
東京都	3.7 %	銀座	4.8 %
東京スカイツリー	3.3 %	東京スカイツリー	4.5 %
成田	3.0 %	東京都	2.9 %
港区	2.0 %	成田	2.3 %
横浜/皇居	1.9 %	富士山	2.2 %

台東区内の訪問地と観光目的／上野エリア・浅草エリア（国内在住者）

- ・ 国内在住者の上野エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が65.3%と最も高く、次いで「景色を楽しむ」が27.1%となり、目的ごとの場所は、いずれも、「上野公園」「上野動物園」「アメ横」が上位となっている。
- ・ 浅草エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が72.5%と最も高く、次いで「景色を楽しむ」が32.5%となり、目的ごとの場所は、いずれも「浅草寺（雷門）」「仲見世商店街」が高くなっている。

上野エリア（1,280）				浅草（かっぱ橋含む）エリア（1,229）			
目的TOP 5		目的ごとの場所TOP 5		目的TOP 5		目的ごとの場所TOP 5	
観光地や施設を見物する、楽しむ (836)	65.3 %	※上野公園	25.4 %	観光地や施設を見物する、楽しむ (891)	72.5 %	浅草寺（雷門）	62.2 %
		アメ横	17.2 %			仲見世商店街	24.2 %
		上野動物園	12.8 %			その他浅草エリア	4.5 %
		東京国立博物館	12.4 %			浅草花やしき	2.6 %
		国立科学博物館	9.6 %			かっぱ橋道具街	2.4 %
景色を楽しむ (347)	27.1 %	※上野公園	55.9 %	景色を楽しむ (399)	32.5 %	浅草寺（雷門）	62.2 %
		上野動物園	10.4 %			仲見世商店街	23.3 %
		アメ横	9.8 %			その他浅草エリア	5.5 %
		東京国立博物館	4.9 %			浅草花やしき	2.3 %
		上野東照宮	4.0 %			台東区立浅草文化観光センター/ かっぱ橋道具街	1.8 %
食事を楽しむ (329)	25.7 %	アメ横	61.1 %	食事を楽しむ (350)	28.5 %	浅草寺（雷門）	42.9 %
		※上野公園	17.6 %			仲見世商店街	40.6 %
		その他上野エリア	7.0 %			その他浅草エリア	11.7 %
		上野動物園	5.2 %			かっぱ橋道具街	2.3 %
		東京国立博物館	3.3 %			浅草花やしき	1.4 %
ショッピング (288)	22.5 %	アメ横	74.7 %	写真の撮影を楽しむ (322)	26.2 %	浅草寺（雷門）	57.8 %
		※上野公園	6.6 %			仲見世商店街	27.6 %
		上野動物園	5.9 %			その他浅草エリア	5.0 %
		その他上野エリア	4.2 %			浅草花やしき	2.2 %
		国立科学博物館/ 東京国立博物館	2.4 %			台東区立浅草文化観光センター/ かっぱ橋道具街	1.9 %
写真の撮影を楽しむ (286)	22.3 %	※上野公園	30.4 %	お土産の購入 (281)	22.9 %	仲見世商店街	50.2 %
		上野動物園	19.9 %			浅草寺（雷門）	37.7 %
		アメ横	15.4 %			その他浅草エリア	6.0 %
		東京国立博物館	8.4 %			かっぱ橋道具街	3.2 %
		国立科学博物館	4.9 %			浅草花やしき	1.8 %

※上野公園は上野公園内施設を除く

台東区内の訪問地と観光目的／谷中エリア・浅草橋エリア（国内在住者）

- ・ 国内在住者の谷中エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が56.5%と最も高く、次いで「食事を楽しむ」が41.0%となり、目的ごとの場所は、いずれも、「谷中銀座商店街」の割合が約7割～9割と高くなっている。
- ・ 浅草橋エリアの観光目的は、「食事を楽しむ」が45.3%と最も高く、次いで「ショッピング（お土産を除く）」が37.9%となり、〈食事を楽しむ〉場所としては、「その他浅草橋エリア」が83.6%、〈ショッピング〉の場所としては「問屋・専門店」が56.5%となっている。

谷中エリア（393）				浅草橋エリア（243）			
目的TOP 5		目的ごとの場所TOP 5		目的TOP 5		目的ごとの場所TOP 5	
観光地や施設を見物する、楽しむ (222)	56.5 %	谷中銀座商店街	75.7 %	食事を楽しむ (110)	45.3 %	その他浅草橋エリア	83.6 %
		谷中霊園	8.6 %			問屋・専門店	14.5 %
		その他谷中エリア	5.9 %			日本文具資料館	1.8 %
		朝倉彫塑館	5.0 %				
		天王寺・玉林寺等お寺	1.8 %			問屋・専門店	56.5 %
食事を楽しむ (161)	41.0 %	谷中銀座商店街	96.3 %	ショッピング (92)	37.9 %	その他浅草橋エリア	41.3 %
		その他谷中エリア	2.5 %			日本文具資料館	2.2 %
		朝倉彫塑館/ 谷中霊園	0.6 %				
						その他浅草橋エリア	65.3 %
ショッピング (133)	33.8 %	谷中銀座商店街	96.2 %	観光地や施設を見物する、楽しむ (49)	20.2 %	問屋・専門店	28.6 %
		その他谷中エリア	3.8 %			日本文具資料館	6.1 %
						その他浅草橋エリア	82.1 %
景色を楽しむ (87)	22.1 %	谷中銀座商店街	71.3 %	景色を楽しむ (28)	11.5 %	問屋・専門店	10.7 %
		谷中霊園	11.5 %			日本文具資料館	7.1 %
		その他谷中エリア	6.9 %				
		朝倉彫塑館	5.7 %			その他浅草橋エリア	84.6 %
		天王寺・玉林寺等お寺	2.3 %			日本文具資料館/ 問屋・専門店	7.7 %
下町の雰囲気 にふれる (62)	15.8 %	谷中銀座商店街	85.5 %	下町の雰囲気 にふれる (26)	10.7 %	その他浅草橋エリア	65.4 %
		谷中霊園	8.1 %			問屋・専門店	26.9 %
		その他谷中エリア	3.2 %			日本文具資料館	7.7 %
		大名時計博物館/ 指人形笑吉	1.6 %				

台東区内の訪問地と観光目的／上野エリア・浅草エリア（海外在住者）

- 海外在住者の上野エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が78.9%と最も高く、次いで「写真の撮影を楽しむ」が55.6%となり、目的ごとの場所は、いずれも、「上野公園」が約3割～4割と高く、「東京国立博物館」「アメ横」が続いている。
- 浅草エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が79.7%と最も高く、次いで「写真の撮影を楽しむ」が57.7%となり、目的ごとの場所は、いずれも「浅草寺（雷門）」と「仲見世商店街」で約8割となっている。

上野エリア（2,934）				浅草（かつば橋含む）エリア（3,033）			
目的TOP 5		目的ごとの場所TOP 5		目的TOP 5		目的ごとの場所TOP 5	
観光地や施設を見物する、楽しむ (2,315)	78.9 %	※上野公園	36.4 %	観光地や施設を見物する、楽しむ (2,416)	79.7 %	浅草寺（雷門）	57.5 %
		東京国立博物館	16.0 %			仲見世商店街	25.3 %
		アメ横	11.1 %			その他浅草エリア	5.0 %
		上野動物園	9.1 %			かつば橋道具街	2.9 %
		東京都美術館	4.6 %			台東区立浅草文化観光センター	2.5 %
写真の撮影を楽しむ (1,631)	55.6 %	※上野公園	36.7 %	写真の撮影を楽しむ (1,751)	57.7 %	浅草寺（雷門）	52.9 %
		東京国立博物館	14.3 %			仲見世商店街	27.5 %
		アメ横	12.3 %			その他浅草エリア	6.1 %
		上野動物園	9.9 %			かつば橋道具街	3.9 %
		その他上野エリア	5.0 %			台東区立浅草文化観光センター	2.9 %
景色を楽しむ (1,533)	52.2 %	※上野公園	44.6 %	景色を楽しむ (1,523)	50.2 %	浅草寺（雷門）	54.7 %
		東京国立博物館	11.4 %			仲見世商店街	25.6 %
		アメ横	10.4 %			その他浅草エリア	6.8 %
		上野動物園	8.7 %			かつば橋道具街	3.7 %
		その他上野エリア	5.7 %			台東区立浅草文化観光センター	3.1 %
伝統文化（祭り等）の見学 (980)	33.4 %	※上野公園	29.0 %	お土産の購入 (1,273)	42.0 %	仲見世商店街	40.8 %
		東京国立博物館	22.7 %			浅草寺（雷門）	38.2 %
		アメ横	9.5 %			かつば橋道具街	8.5 %
		東京都美術館	6.2 %			その他浅草エリア	5.2 %
		上野動物園	5.8 %			台東区立浅草文化観光センター	1.9 %
食事を楽しむ (869)	29.6 %	アメ横	32.9 %	食事を楽しむ (1,135)	37.4 %	仲見世商店街	43.5 %
		※上野公園	31.0 %			浅草寺（雷門）	36.7 %
		東京国立博物館	9.6 %			その他浅草エリア	8.1 %
		その他上野エリア	8.1 %			かつば橋道具街	5.8 %
		上野動物園	6.7 %			浅草公会堂/ 台東区立浅草文化観光センター	1.6 %

※上野公園は上野公園内施設を除く

台東区内の訪問地と観光目的／谷中エリア・浅草橋エリア（海外在住者）

- 海外在住者の谷中エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が77.0%と最も高く、次いで「写真の撮影を楽しむ」が58.9%となり、目的ごとの場所は、いずれも、「谷中銀座商店街」が最も高くなっている。
- 浅草橋エリアの観光目的は、「観光地や施設を見物する、楽しむ」が63.1%と最も高く、次いで「食事を楽しむ」が53.4%と、目的ごとの場所は、いずれも「その他浅草橋エリア」が6割以上となり、最も高くなっている。

谷中エリア（766）			
目的TOP 5		目的ごとの場所TOP 5	
観光地や施設を見物する、楽しむ (590)	77.0 %	谷中銀座商店街	57.6 %
		谷中霊園	14.9 %
		天王寺・玉林寺等お寺	12.7 %
		その他谷中エリア	6.3 %
		朝倉彫塑館	4.1 %
写真の撮影を楽しむ (451)	58.9 %	谷中銀座商店街	56.1 %
		谷中霊園	16.6 %
		天王寺・玉林寺等お寺	14.0 %
		その他谷中エリア	6.4 %
		朝倉彫塑館	4.0 %
景色を楽しむ (420)	54.8 %	谷中銀座商店街	57.1 %
		谷中霊園	16.7 %
		天王寺・玉林寺等お寺	13.3 %
		その他谷中エリア	6.2 %
		朝倉彫塑館	3.3 %
お土産の購入 (293)	38.3 %	谷中銀座商店街	81.2 %
		天王寺・玉林寺等お寺	6.1 %
		谷中霊園/ その他谷中エリア	4.8 %
		朝倉彫塑館	2.0 %
		大名時計博物館	0.7 %
伝統文化（祭り等）の見学 (275)	35.9 %	谷中銀座商店街	45.8 %
		谷中霊園	20.4 %
		天王寺・玉林寺等お寺	16.7 %
		その他谷中エリア	6.9 %
		朝倉彫塑館	5.5 %

浅草橋エリア（536）			
目的TOP 5		目的ごとの場所TOP 5	
観光地や施設を見物する、楽しむ (338)	63.1 %	その他浅草橋エリア	64.8 %
		問屋・専門店	21.6 %
		日本文具資料館	13.6 %
食事を楽しむ (286)	53.4 %	その他浅草橋エリア	73.4 %
		問屋・専門店	19.9 %
		日本文具資料館	6.6 %
ショッピング (245)	45.7 %	その他浅草橋エリア	60.4 %
		問屋・専門店	31.4 %
		日本文具資料館	8.2 %
写真の撮影を楽しむ (232)	43.3 %	その他浅草橋エリア	63.4 %
		問屋・専門店	22.4 %
		日本文具資料館	14.2 %
景色を楽しむ (226)	42.2 %	その他浅草橋エリア	67.7 %
		問屋・専門店	21.2 %
		日本文具資料館	11.1 %

利用交通機関

- ・現在の観光地に到着した際に利用した交通機関について、国内在住者は、「電車」が79.0%と最も高く、次いで「徒歩」が8.0%、「バス（都営バス等）」が3.6%と続いている。
- ・海外在住者は、「電車」が81.0%と最も高く、次いで「徒歩」が10.0%、「バス（貸切・観光バス）」が3.0%と続いている。

【調査時期】

- 国内在住者：〈第2四半期〉の「バス（貸切・観光バス）」が4.7%と、他の調査時期に比べて高くなっている。
- 海外在住者：〈第1四半期〉の「電車」は74.6%と、他の調査時期に比べて低くなっている。一方、〈第3四半期〉の「バス（貸切・観光バス）」は5.5%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

- 国内在住者：〈浅草橋〉の「電車」は90.9%、〈浅草〉の「バス（貸切・観光バス）」が10.2%と、それぞれ他の調査地区に比べて高くなっている。
- 海外在住者：〈浅草橋〉の「電車」は91.1%、〈浅草〉の「バス（貸切・観光バス）」は8.6%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

- 国内在住者：〈男性〉の「自家用車・レンタカー・バイク等」が2.7%と、〈女性〉の1.7%を上回っている。
- 海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

- 国内在住者：いずれの年代も「電車」が最も高いが、〈70代以上〉では「バス（都営バス等）」が9.7%と、他の年代に比べて高くなっている。
- 海外在住者：〈10代以下〉〈70代以上〉の「電車」は6割前後と、他の年代の7～8割より低い、「バス（貸切・観光バス）」では〈10代以下〉は15.1%、〈70代以上〉は14.9%と、他の年代に比べてかなり高くなっている。

【居住地】

- 国内在住者：〈都外〉の「バス（貸切・観光バス）」は4.6%と、〈都内〉の1.0%を上回っている。
- 海外在住者：〈オセアニア〉の「徒歩」が22.1%と、他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

- 国内在住者：〈6人以上〉は「バス（貸切・観光バス）」が46.7%と、他の同行人数に比べて高くなっている。
- 海外在住者：〈6人以上〉の「バス（貸切・観光バス）」が22.0%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

- 国内在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「バス（貸切・観光バス）」は60.9%と他の同行者に比べて高くなっている。
- 海外在住者：〈家族〉〈友人〉〈パートナー〉の「電車」は8割以上、〈職場・学校等の団体旅行〉の「バス（貸切・観光バス）」は34.5%と、他の同行者に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

- 国内在住者：〈1回目〉の「バス（貸切・観光バス）」が5.3%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。
- 海外在住者：大きな差はみられない。

【滞在形態】

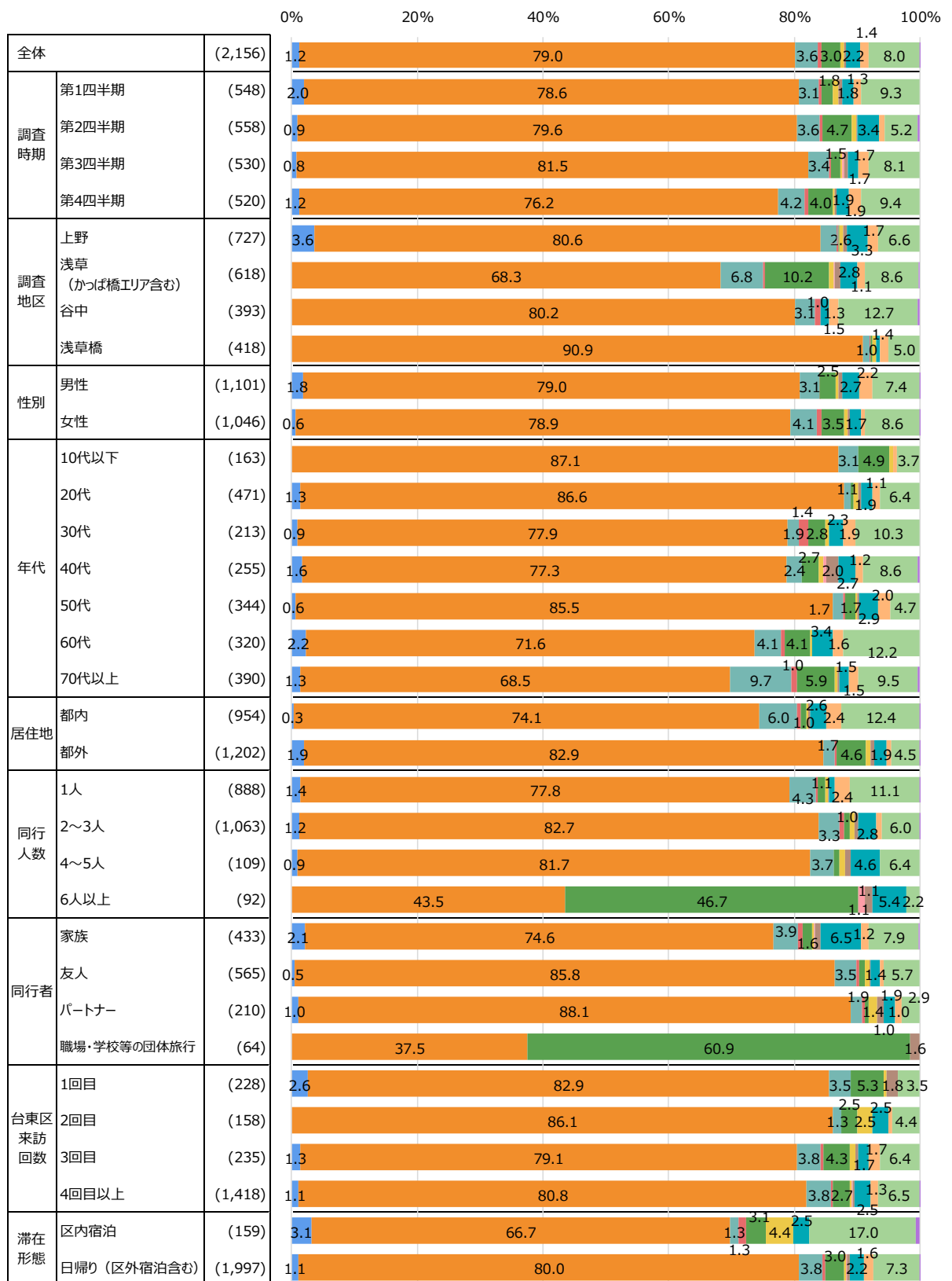
- 国内在住者：〈区内宿泊〉の「徒歩」は17.0%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の7.3%を上回っている。
- 海外在住者：〈区内宿泊〉の「徒歩」は17.3%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の5.9%を上回っている。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

利用交通機関（国内在住者）

問10.現在の観光地に到着した際に利用した交通機関を教えてください。

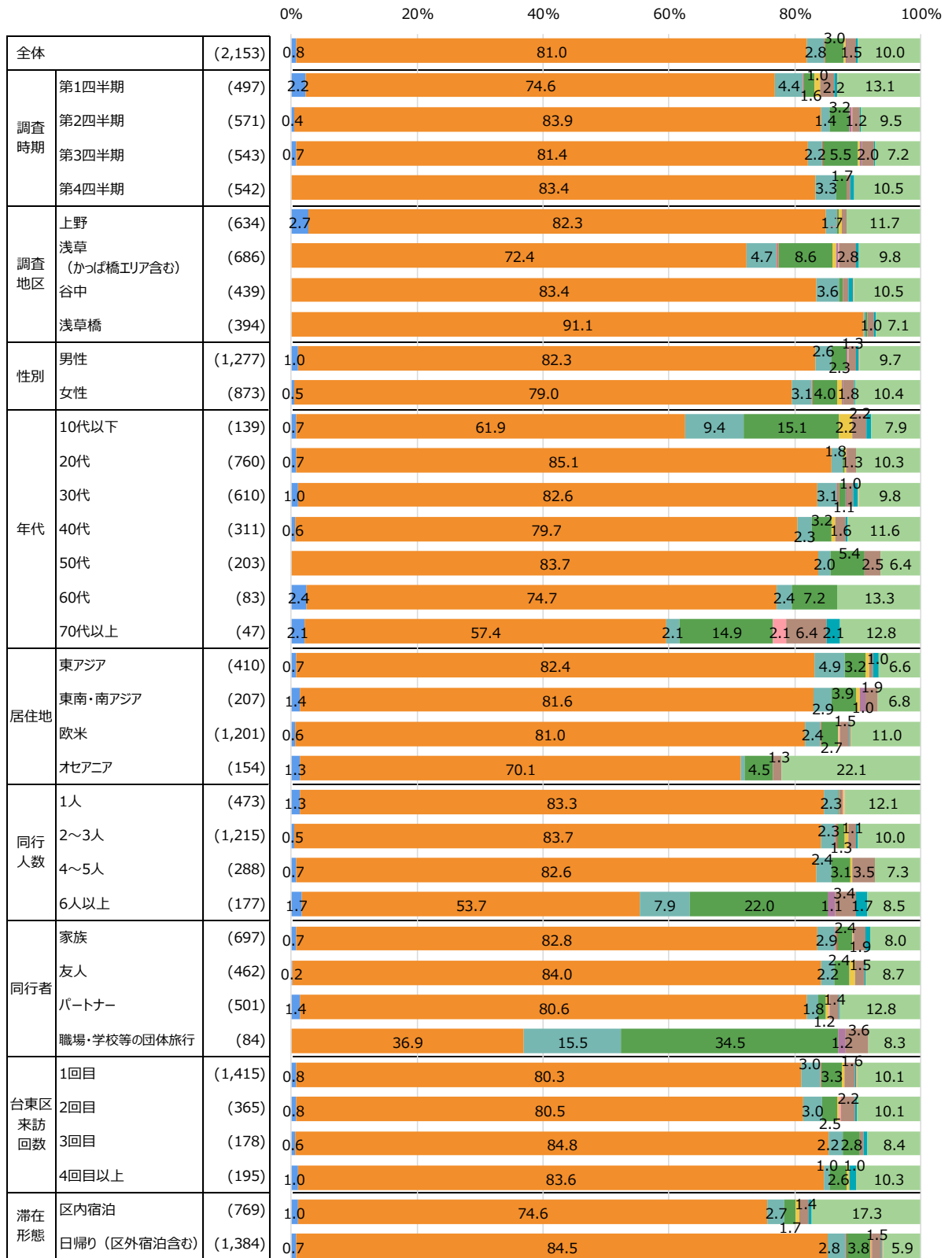


※()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする
 ※1.0%未満は非表示

■ 新幹線 ■ 電車 ■ バス（都営バス等）
 ■ バス（めぐりん） ■ バス（貸切・観光バス） ■ バス（高速バス）
 ■ バス（無料シャトルバス） ■ 船 ■ タクシー・ハイヤー
 ■ 自家用車・レンタカー・バイク等 ■ 自転車 ■ 徒歩
 ■ その他

利用交通機関（海外在住者）

問10.現在の観光地に到着した際に利用した交通機関を教えてください。



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

※1.0%未満は非表示

■ 新幹線

■ バス（めぐりん）

■ バス（無料シャトルバス）

■ 自家用車・レンタカー・バイク等

■ その他

■ 電車

■ バス（貸切・観光バス）

■ 船

■ 自転車

■ バス（都営バス等）

■ タクシー・ハイヤー

■ 徒歩

観光消費額／総額

- ・台東区内使用費用(総額)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(総額)は、12,398円となっている。「2千円～6千円未満」が42.2%と最も高く、次いで「2千円未満」が20.0%、「6千円～1万円未満」が13.8%と続いている。
- ・海外在住者の1人当たりの平均消費金額(総額)は、55,045円となっている。「2万円～6万円未満」は25.6%と最も高く、次いで「6万円以上」が22.6%、「2千円～6千円未満」が19.8%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：平均金額では、〈第1四半期〉が23,201円と最も高く、〈第3四半期〉が7,703円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈第2四半期〉が60,578円と最も高く、〈第3四半期〉が52,499円と低くなっている。

【調査地区】

国内在住者：平均金額では、〈浅草橋〉が16,278円と最も高く、〈浅草〉が10,717円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈浅草橋〉が65,672円と最も高く、〈上野〉が43,159円と低くなっている。

【性別】

国内在住者：平均金額では、〈男性〉が12,987円と、〈女性〉の11,825円を上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈男性〉が57,073円と、〈女性〉の52,212円を上回っている。

【年代】

国内在住者：平均金額では、〈60代〉が19,438円と最も高く、〈10代以下〉が6,921円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈70代以上〉が157,305円と最も高くなっている。

【居住地】

国内在住者：平均金額では、〈都外〉が14,044円と、〈都内〉の10,184円を上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈オセアニア〉が70,574円と最も高く、次いで〈東アジア〉が62,289円となっている。

【同行人数】

国内在住者：平均金額では、〈6人以上〉が32,391円と最も高く、〈4～5人〉が10,487円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈4～5人〉が61,178円と最も高く、〈1人〉が48,919円と低くなっている。

【同行者】

国内在住者：平均金額では、〈職場・学校等の団体旅行〉が35,652円と最も高く、〈友人〉が9,999円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈職場・学校等の団体旅行〉が82,159円と最も高く、〈友人〉が45,395円と低くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均金額では、〈4回目以上〉は10,341円と最も低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈4回目以上〉は77,600円と最も高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が69,401円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の7,501円を大きく上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が101,332円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の28,225円を大きく上回っている。

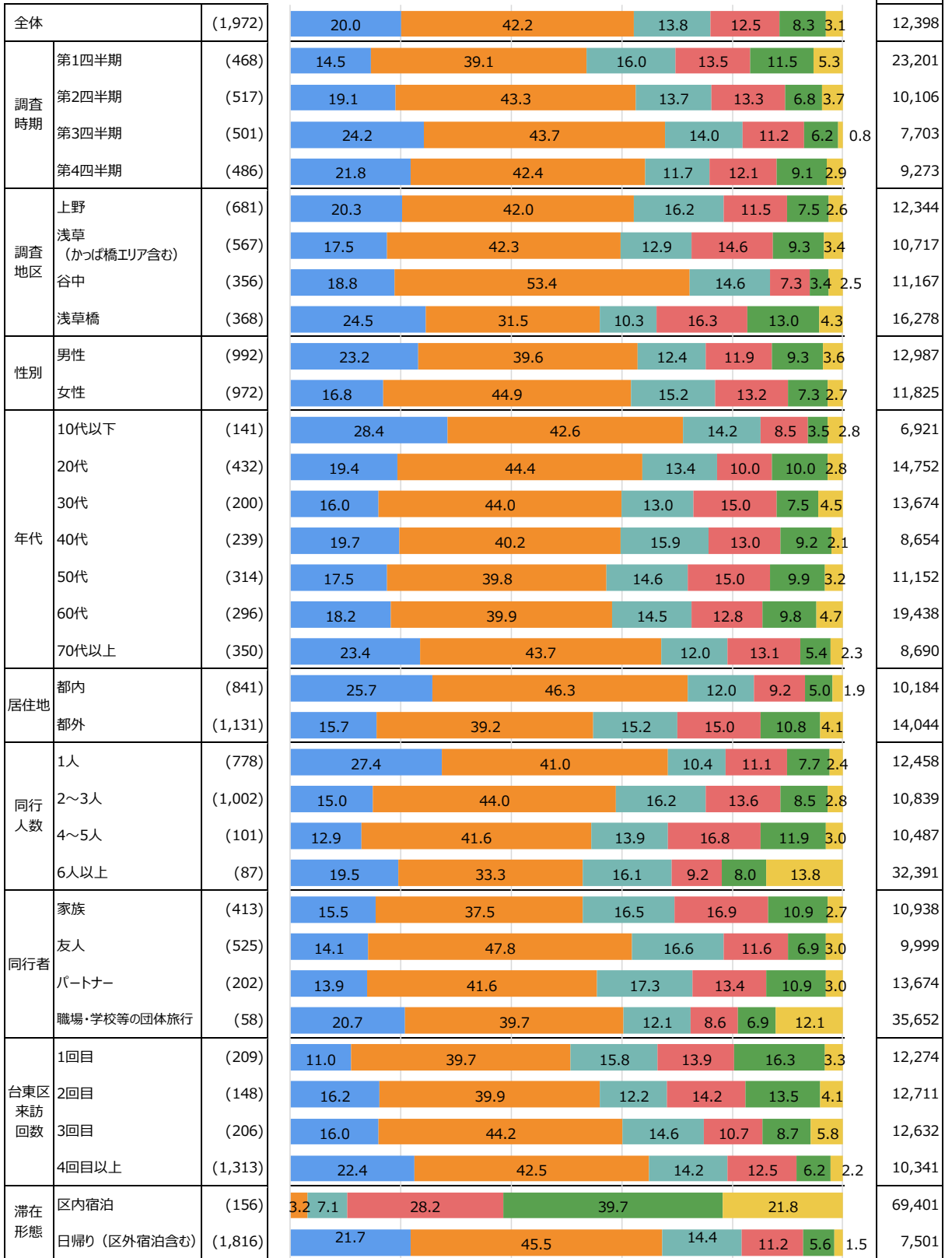
*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

観光消費額／総額（国内在住者）

問11.費用総額

<対象：観光消費金額を回答した人>



※()内の数値はn数

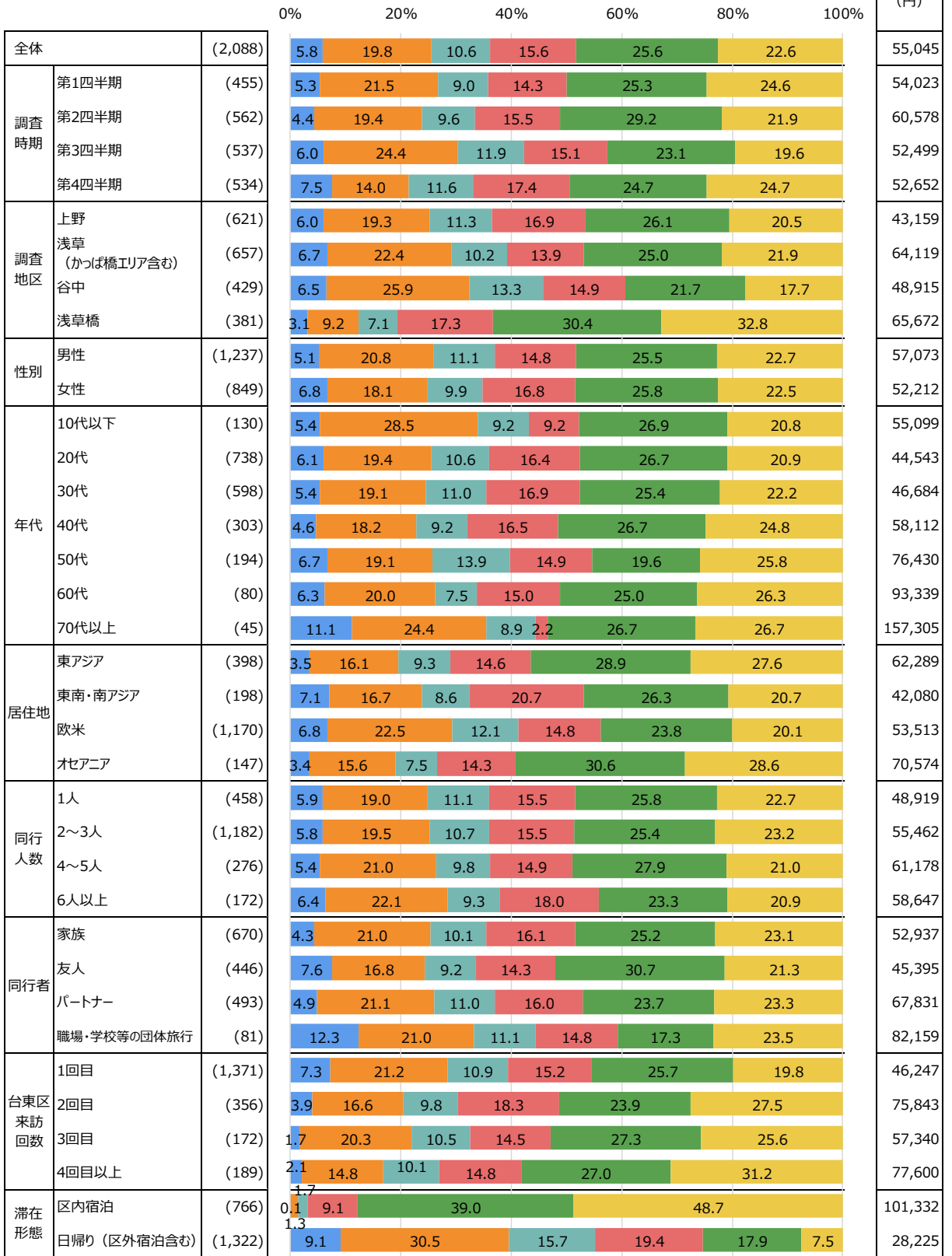
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 2千円未満
 ■ 2千円～6千円未満
 ■ 6千円～1万円未満
■ 1万円～2万円未満
 ■ 2万円～6万円未満
 ■ 6万円以上

観光消費額／総額（海外在住者）

問11.費用総額

<対象：観光消費金額を回答した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 2千円未満
 ■ 2千円～6千円未満
 ■ 6千円～1万円未満
■ 1万円～2万円未満
 ■ 2万円～6万円未満
 ■ 6万円以上

観光消費額／宿泊費

- ・台東区内使用費用(宿泊費)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(宿泊費)は、33,621円となっている。「1万円～2万円未満」が37.2%と最も高く、次いで「1万円未満」「2万円～4万円未満」が24.3%と続いている。
- ・海外在住者の1人当たりの平均消費金額(宿泊費)は、51,038円となっている。「2万円～4万円未満」は28.0%と最も高く、次いで「4万円～6万円未満」が16.6%、「1万円～2万円未満」が15.9%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：平均金額では、〈第1四半期〉が64,395円と、他の調査時期に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈第4四半期〉が56,999円と最も高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：平均金額では、〈浅草〉が15,721円と低くなっている。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈谷中〉が56,735円と最も高く、次いで〈浅草橋〉が51,741円、〈上野〉が51,441円と僅差で並んでいる。

【性別】

国内在住者：平均金額では、〈女性〉が41,469円と、〈男性〉の27,642円を上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈男性〉が53,227円と、〈女性〉の47,919円を上回っている。

【年代】

国内在住者：平均金額では、〈20代〉の4万円未満の宿泊が約94%を占める。^{*1}
海外在住者：平均金額では、年齢に比例する傾向にある。^{*1}

【居住地】

国内在住者：平均金額では、〈都外〉が30,701円となっている。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈欧米〉が54,027円と、他の居住地より高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：平均金額では、〈1人〉が43,508円、〈2～3人〉が21,118円となっている。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈6人以上〉が38,413円と、他の同行人数に比べて低くなっている。

【同行者】

国内在住者：平均金額では、〈家族〉が22,231円となっている。^{*1}
海外在住者：大きな差はみられない。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均金額では、〈4回目以上〉が39,232円となっている。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈3回目〉が66,650円と最も高く、「1回目」は46,552円と最も低くなっている。

【滞在形態】

—

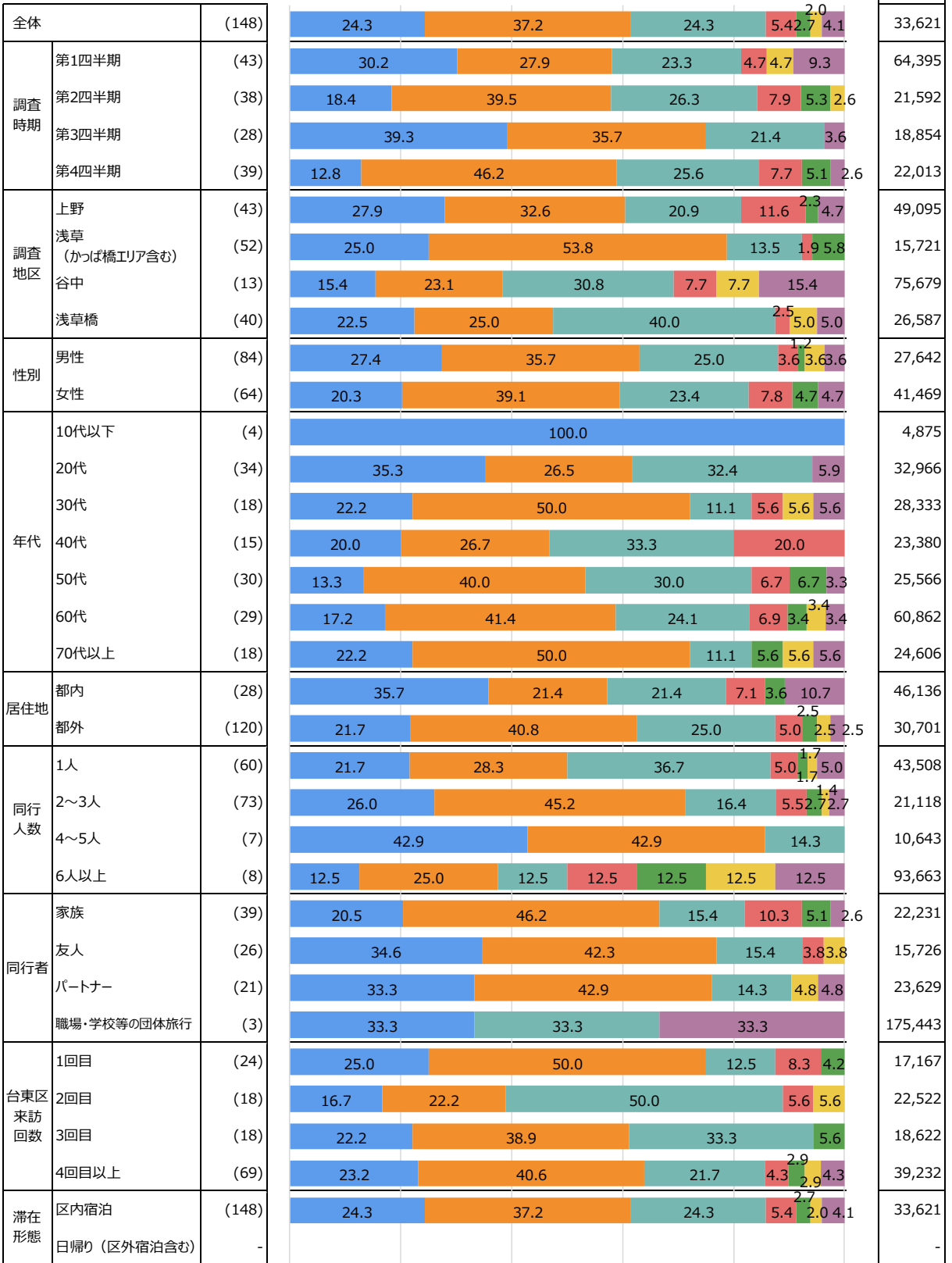
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

観光消費額／宿泊費（国内在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの宿泊費用(宿泊時の食費含む)

<対象：宿泊費を回答した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1万円未満

■ 1万円～2万円未満

■ 2万円～4万円未満

■ 4万円～6万円未満

■ 6万円～8万円未満

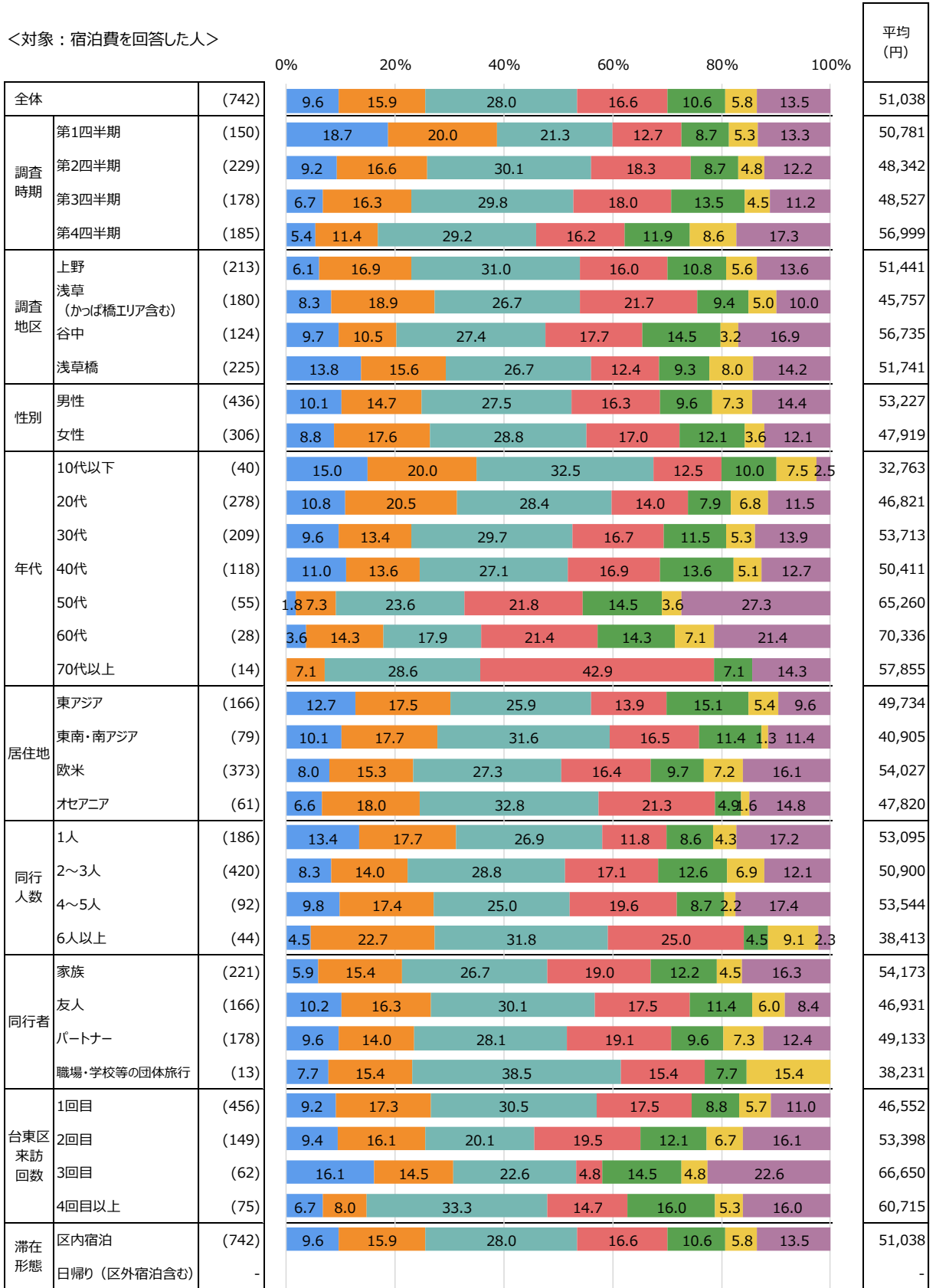
■ 8万円～10万円未満

■ 10万円以上

観光消費額／宿泊費（海外在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの宿泊費用(宿泊時の食費含む)

＜対象：宿泊費を回答した人＞



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1万円未満

■ 1万円～2万円未満

■ 2万円～4万円未満

■ 4万円～6万円未満

■ 6万円～8万円未満

■ 8万円～10万円未満

■ 10万円以上

観光消費額／買い物・土産代

- ・台東区内使用費用(買い物・土産代)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(買い物・土産代)は、7,698円となっている。「2千円～4千円未満」が33.5%と最も高く、次いで「2千円未満」が21.6%、「4千円～6千円未満」が20.2%と続いている。
- ・海外在住者の1人当たりの平均消費金額(買い物・土産代)は、19,080円となっている。「2万円以上」は25.3%と最も高く、次いで「1万円～2万円未満」が20.6%、「2千円～4千円未満」が19.5%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：平均金額では、〈第1四半期〉が11,241円と最も高く、〈第3四半期〉が5,720円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈第4四半期〉が22,978円と最も高く、〈第3四半期〉が15,723円と低くなっている。

【調査地区】

国内在住者：平均金額では、〈浅草橋〉が13,980円と最も高く、〈谷中〉が4,776円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈浅草橋〉が24,509円と最も高く、〈谷中〉が15,789円と低くなっている。

【性別】

国内在住者：平均金額では、〈男性〉が8,828円と、〈女性〉の6,674円を上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈女性〉が19,304円と、〈男性〉の18,961円を僅かに上回っている。

【年代】

国内在住者：平均金額では、〈60代〉が10,419円と最も高くなっている。次いで〈20代〉が10,279円となっている。
海外在住者：平均金額では、〈50代〉が27,305円と最も高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：平均金額では、〈都内〉が7,857円、〈都外〉が7,593円と、僅かに〈都内〉が上回っているが大きな差はみられない。
海外在住者：平均金額では、〈東アジア〉が28,583円と最も高く、次いで〈オセアニア〉が25,337円となっている。

【同行人数】

国内在住者：平均金額では、〈1人〉が9,147円と最も高く、〈2～3人〉が6,758円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈6人以上〉が12,667円と最も低くなっている。

【同行者】

国内在住者：平均金額では、〈パートナー〉が10,051円と、他の同行者に比べて高くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈家族〉が19,892円と最も高く、次いで〈パートナー〉の19,188円となっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均金額では、いずれの来訪回数において、「6千円台」となっており、大きな差はみられない。
海外在住者：平均金額では、〈1回目〉が14,893円と、他の来訪回数に比べて低くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が28,213円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の5,754円を大きく上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が28,229円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の2倍以上となっている。

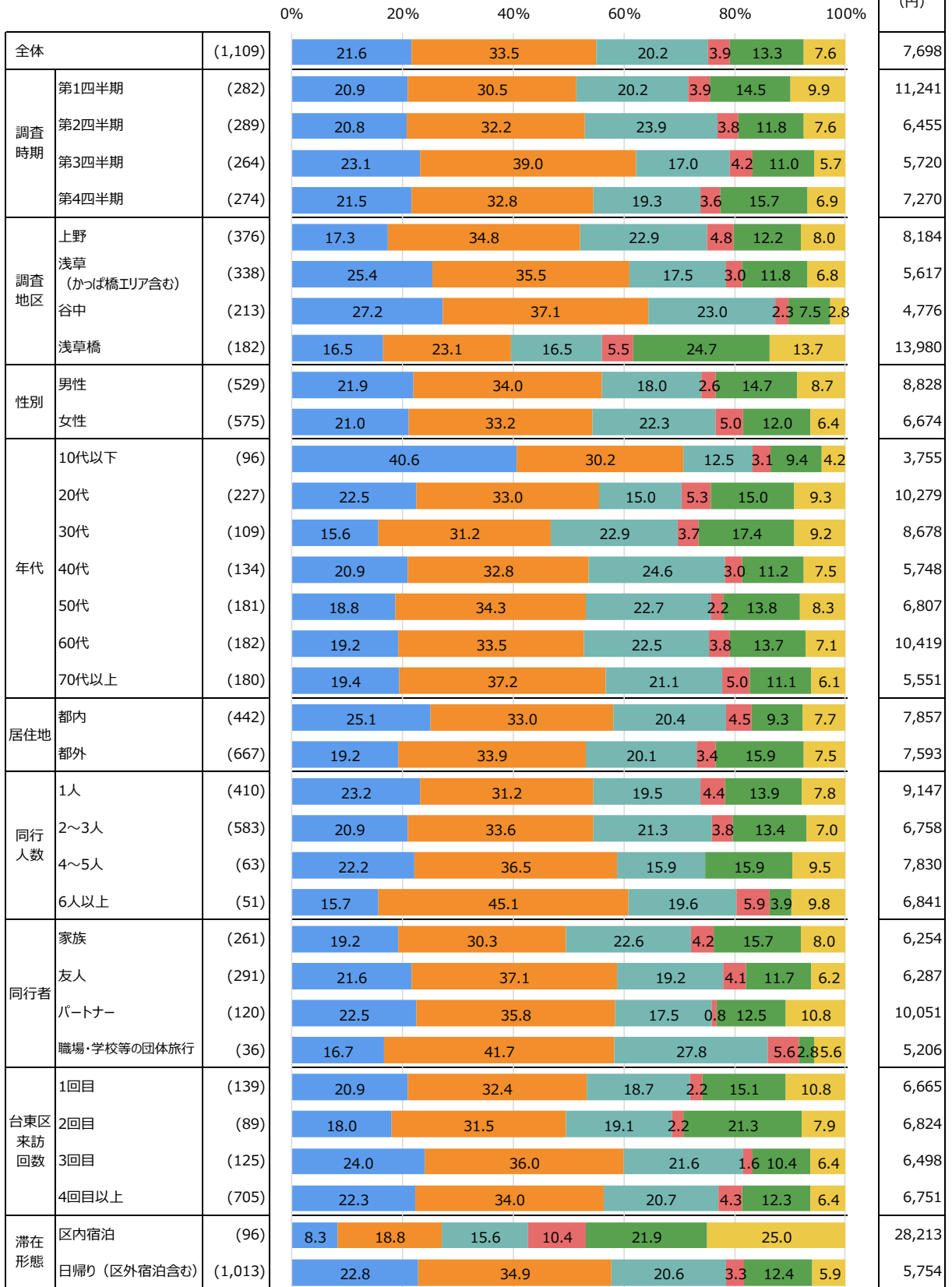
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

観光消費額／買い物・土産代（国内在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの買い物・土産代

<対象：買い物・土産代を回答した人>



※ ()内の数値はn数

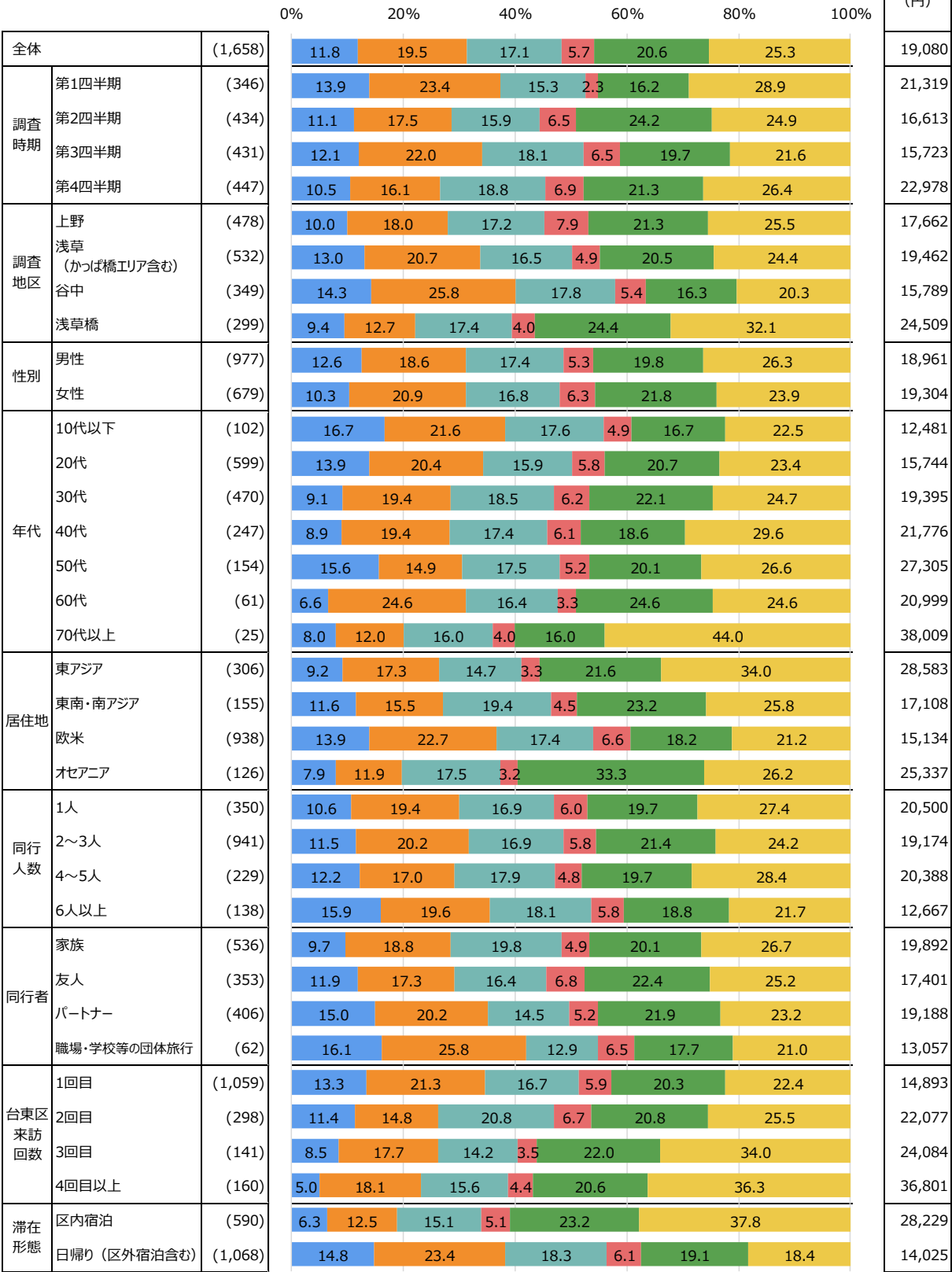
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 2千円未満 ■ 2千円～4千円未満 ■ 4千円～6千円未満
■ 6千円～1万円未満 ■ 1万円～2万円未満 ■ 2万円以上

観光消費額／買い物・土産代（海外在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの買い物・土産代

<対象：買い物・土産代を回答した人>



※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 2千円未満 ■ 2千円～4千円未満 ■ 4千円～6千円未満
■ 6千円～1万円未満 ■ 1万円～2万円未満 ■ 2万円以上

観光消費額／飲食費

- ・台東区内使用費用(飲食費)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(飲食費)は、4,028円となっている。「1千円～2千円未満」が25.9%と最も高く、次いで「2千円～3千円未満」が24.4%、「3千円～4千円未満」が16.0%と続いている。
- ・海外在住者の1人当たりの平均消費金額(飲食費)は、10,470円となっている。「6千円以上」は38.2%と最も高く、次いで「4千円～6千円未満」が16.7%、「2千円～3千円未満」が16.6%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：平均金額では、〈第1四半期〉が6,041円と最も高く、他の調査時期は「3千円台」と僅差で並んでいる。
海外在住者：平均金額では、〈第3四半期〉が7,882円と、他の調査時期を下回っている。

【調査地区】

国内在住者：平均金額では、〈浅草橋〉が5,664円と最も高く、それ以外の調査地区は「3千円台」となっている。
海外在住者：平均金額では、〈浅草橋〉が13,766円と最も高く、〈浅草〉が9,168円と最も低くなっている。

【性別】

国内在住者：平均金額では、〈男性〉が4,500円と、〈女性〉の3,563円を上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈男性〉が11,126円と、〈女性〉の9,526円を上回っている。

【年代】

国内在住者：平均金額では、〈60代〉が5,217円と最も高く、〈10代以下〉が2,907円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈50代〉〈60代〉は、1万2千円台と他の年代より高くなっている。

【居住地】

国内在住者：平均金額では、〈都外〉が4,421円と、〈都内〉の3,453円を上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈東アジア〉が13,527円と最も高く、次いで〈オセアニア〉の12,718円となっている。
〈オセアニア〉の「6千円以上」が50.0%と、他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：平均金額では、〈4～5人〉が4,519円と最も高く、〈1人〉が3,634円と低くなっている。
海外在住者：いずれの同行人数において、平均金額は1万円前後となり、大きな差はみられない。

【同行者】

国内在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「1千円～2千円未満」は39.0%と、他の同行者に比べて高くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈職場・学校等の団体旅行〉が5,856円と最も低く、「1千円～2千円未満」が21.1%と、他の同行者に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均金額では、〈1回目〉が4,451円と最も高く、〈4回目以上〉が3,689円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈4回目以上〉が17,699円と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が12,792円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の4倍以上となっている。
海外在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が17,324円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の2倍以上となっている。

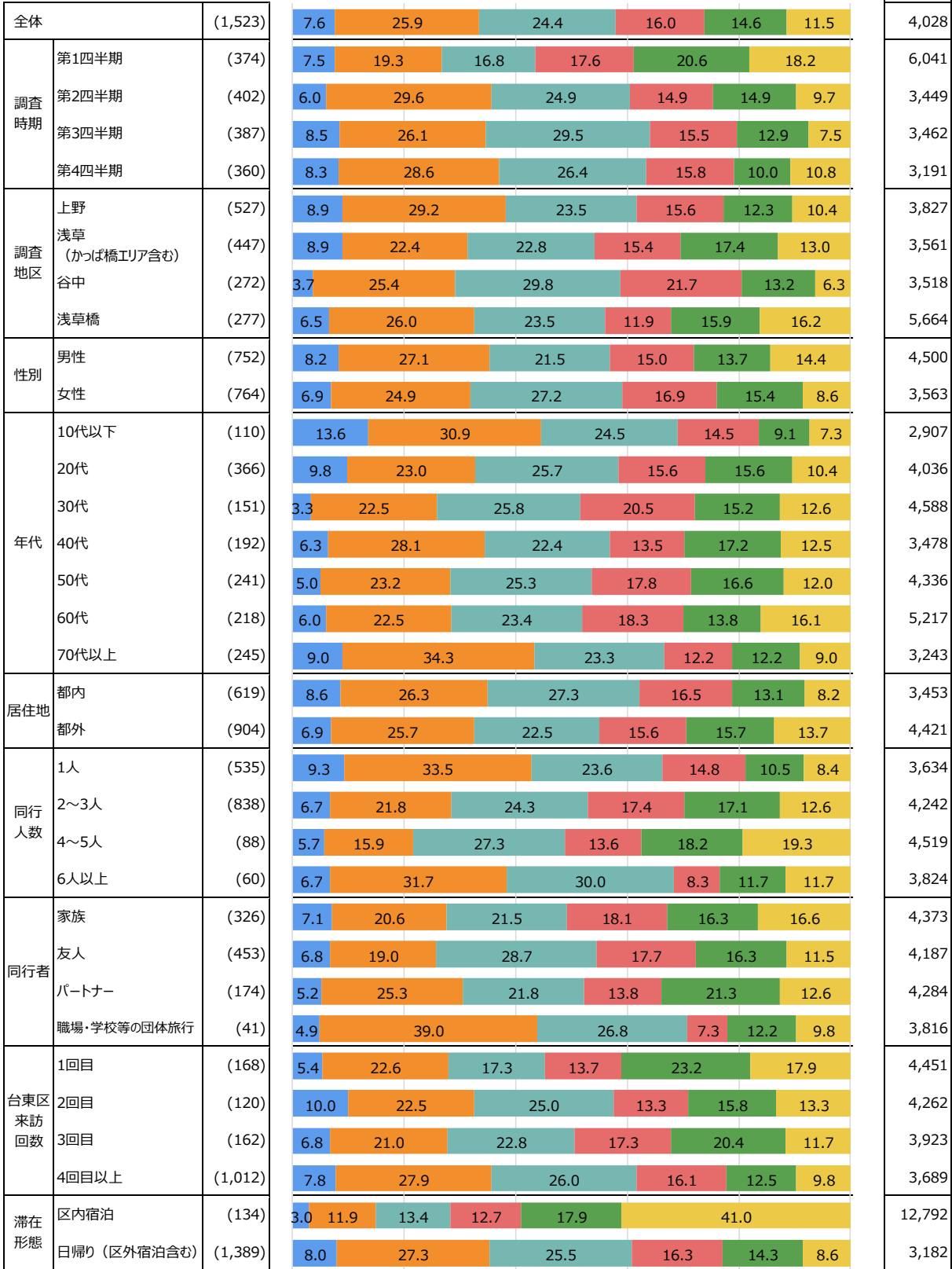
*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

観光消費額／飲食費（国内在住者）

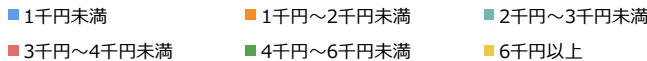
問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの飲食費

<対象：飲食費を回答した人>



※()内の数値はn数

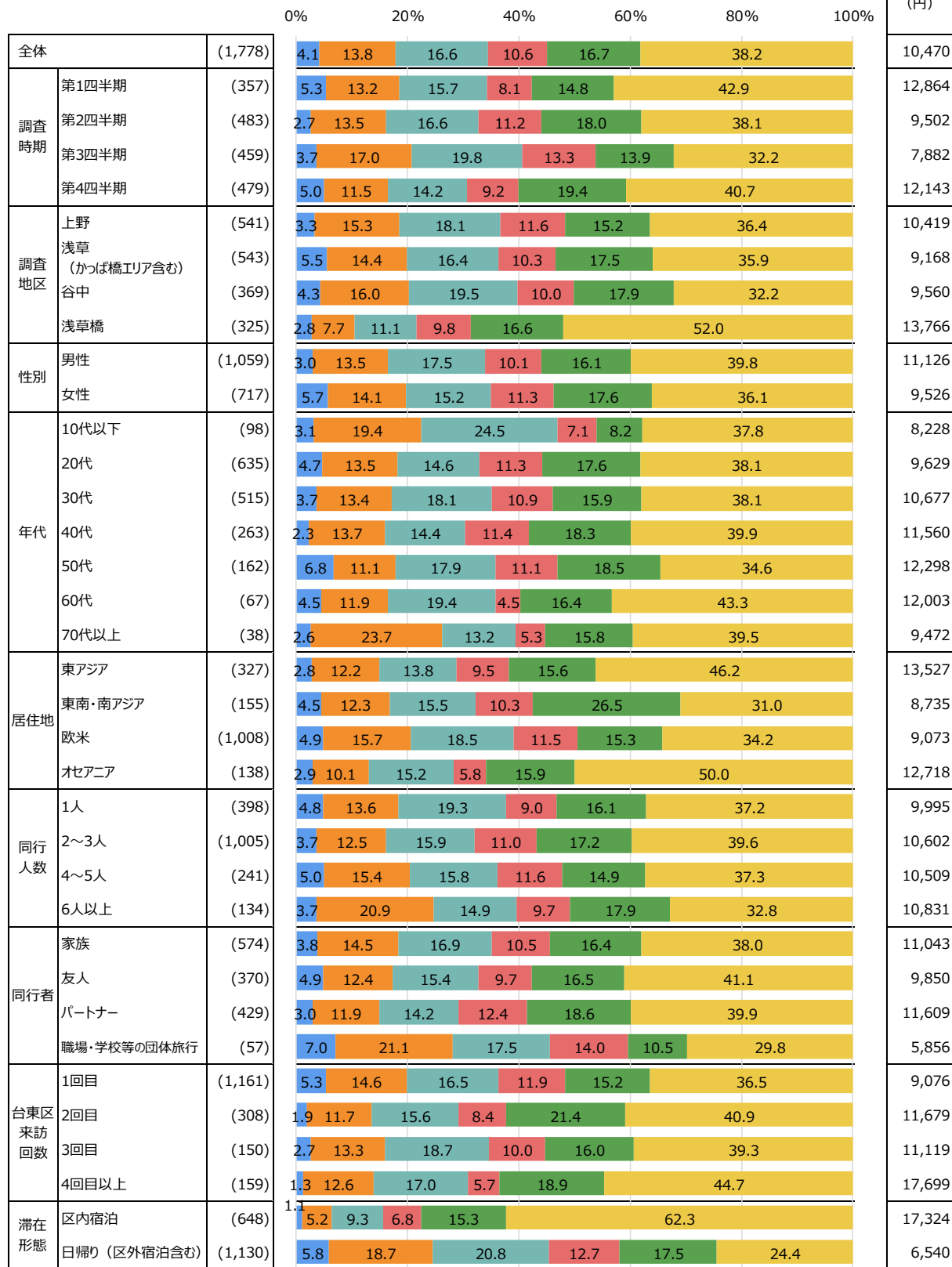
※n数が30に満たないものは参考値とする



観光消費額／飲食費（海外在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの飲食費

<対象：飲食費を回答した人>



※ ()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1千円未満 ■ 1千円～2千円未満 ■ 2千円～3千円未満
■ 3千円～4千円未満 ■ 4千円～6千円未満 ■ 6千円以上

観光消費額／入場料

- ・台東区内使用費用(入場料)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(入場料)は、2,286円となっている。「1千円～2千円未満」が32.1%と最も高く、次いで「1千円未満」が25.3%、「2千円～3千円未満」が22.3%と続いている。
- ・海外在住者の1人当たりの平均消費金額(入場料)は、3,987円となっている。「1千円～2千円未満」は38.3%と最も高く、次いで「1千円未満」が17.0%、「2千円～3千円未満」が16.8%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：平均金額では、〈第1四半期〉が2,975円と最も高く、〈第4四半期〉が1,560円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈第1四半期〉が7,967円と最も高く、〈第3四半期〉が1,414円と低くなっている。

【調査地区】

国内在住者：平均金額では、〈浅草〉が3,164円、〈上野〉が1,633円となっている。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈浅草〉が6,693円と最も高く、〈上野〉の2倍以上となっている。

【性別】

国内在住者：平均金額では、〈男性〉が2,507円、〈女性〉が2,115円となっている。
海外在住者：平均金額では、〈女性〉が4,432円と、〈男性〉の3,710円を上回っている。

【年代】

国内在住者：大きな差はみられない。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈40代〉が6,270円と高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：平均金額では、大きな差はみられないが、〈都外〉が2,379円と、〈都内〉の2,119円を僅かに上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈東アジア〉が5,549円、〈欧米〉が2,695円となっている。^{*1}

【同行人数】

国内在住者：平均金額では、〈2～3人〉が2,329円、〈1人〉が2,220円と大きな差はみられない。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈4～5人〉が6,303円と高くなっている。^{*1}

【同行者】

国内在住者：平均金額では、〈友人〉が2,877円、〈家族〉が1,881円となっている。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈家族〉が6,451円と高くなっている。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均金額では、〈3回目〉が3,012円と最も高く、〈4回目以上〉が1,999円と低くなっている。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈2回目〉が6,012円と他の来訪回数に比べて高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が3,123円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の2,191円を上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が4,515円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の3,692円を上回っている。

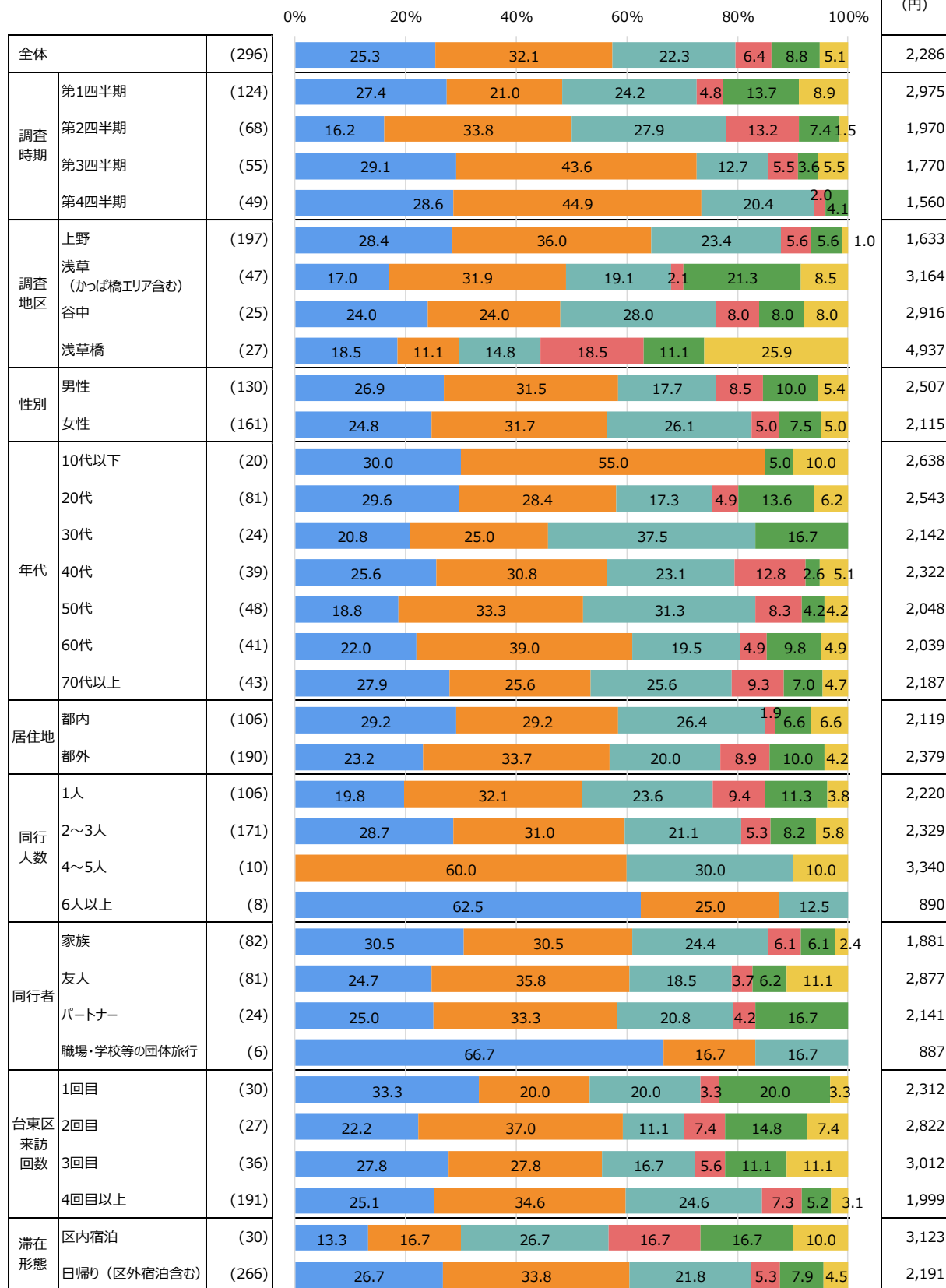
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

観光消費額／入場料（国内在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの入場料

<対象：入場料を回答した人>



※()内の数値はn数

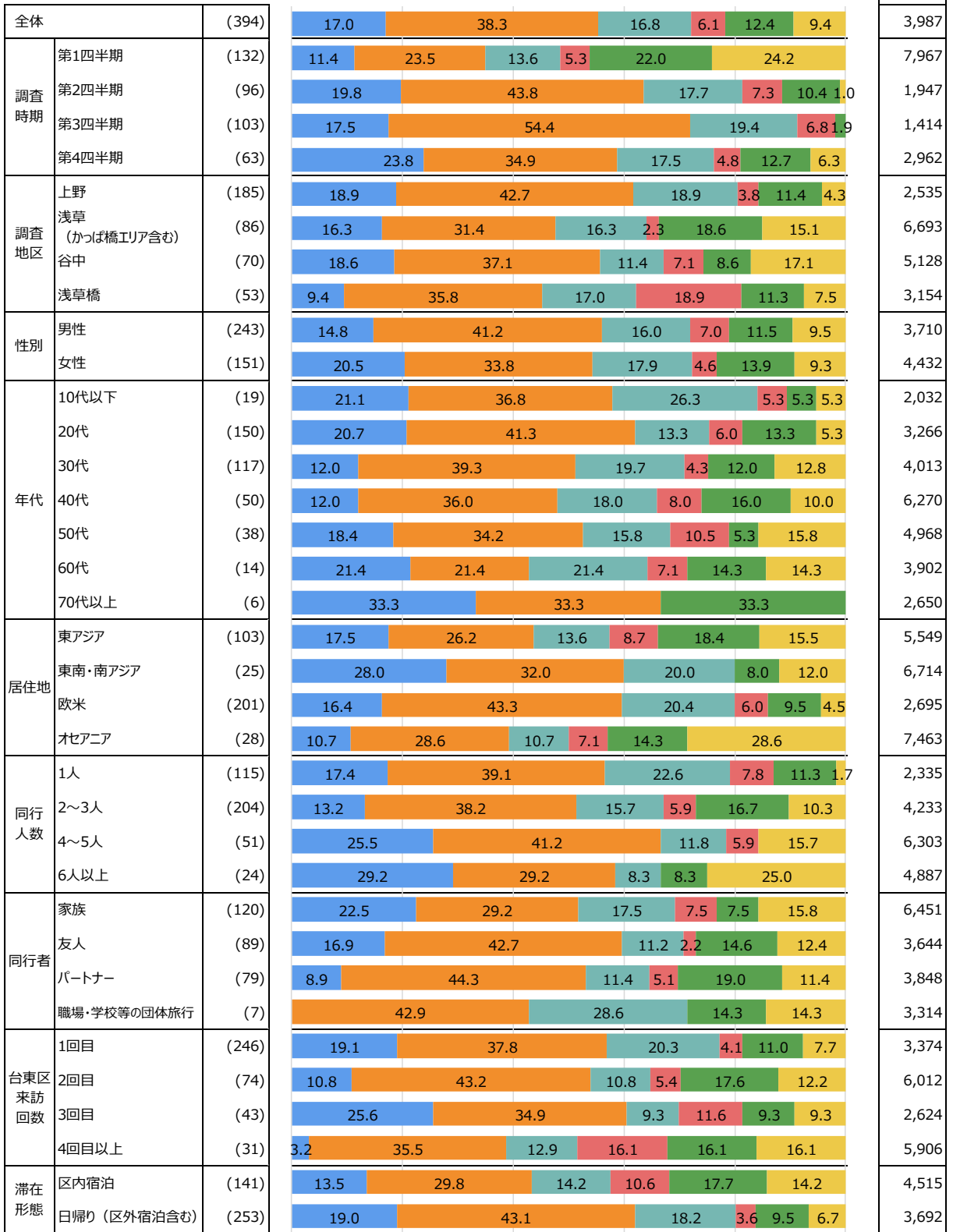
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1千円未満
 ■ 1千円～2千円未満
 ■ 2千円～3千円未満
 ■ 3千円～4千円未満
 ■ 4千円～1万円未満
 ■ 1万円以上

観光消費額／入場料（海外在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの入場料

<対象：入場料を回答した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1千円未満 ■ 1千円～2千円未満 ■ 2千円～3千円未満
■ 3千円～4千円未満 ■ 4千円～1万円未満 ■ 1万円以上

観光消費額／体験費用

- ・台東区内使用費用(体験費用)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(体験費用)は、7,444円となっている。「6千円以上」が39.5%と最も高く、次いで「4千円～6千円未満」が20.9%、「1千円～2千円未満」が14.0%と続いている。
- ・海外在住者の1人当たりの平均消費金額(体験費用)は、7,168円となっている。「6千円以上」は29.5%と最も高く、次いで「4千円～6千円未満」が21.6%、「3千円～4千円未満」が14.8%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【調査地区】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【性別】

国内在住者：－＊²
海外在住者：平均金額では、〈女性〉が7,498円と、〈男性〉の6,790円を上回っている。

【年代】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【居住地】

国内在住者：－＊²
海外在住者：平均金額では、〈東アジア〉が8,006円、〈欧米〉が4,863円となっている。＊¹

【同行人数】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【同行者】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【台東区来訪回数】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【滞在形態】

国内在住者：平均金額では、〈日帰り（区外宿泊含む）〉が7,597円となっている。＊¹
海外在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が8,553円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の6,254円を上回っている。

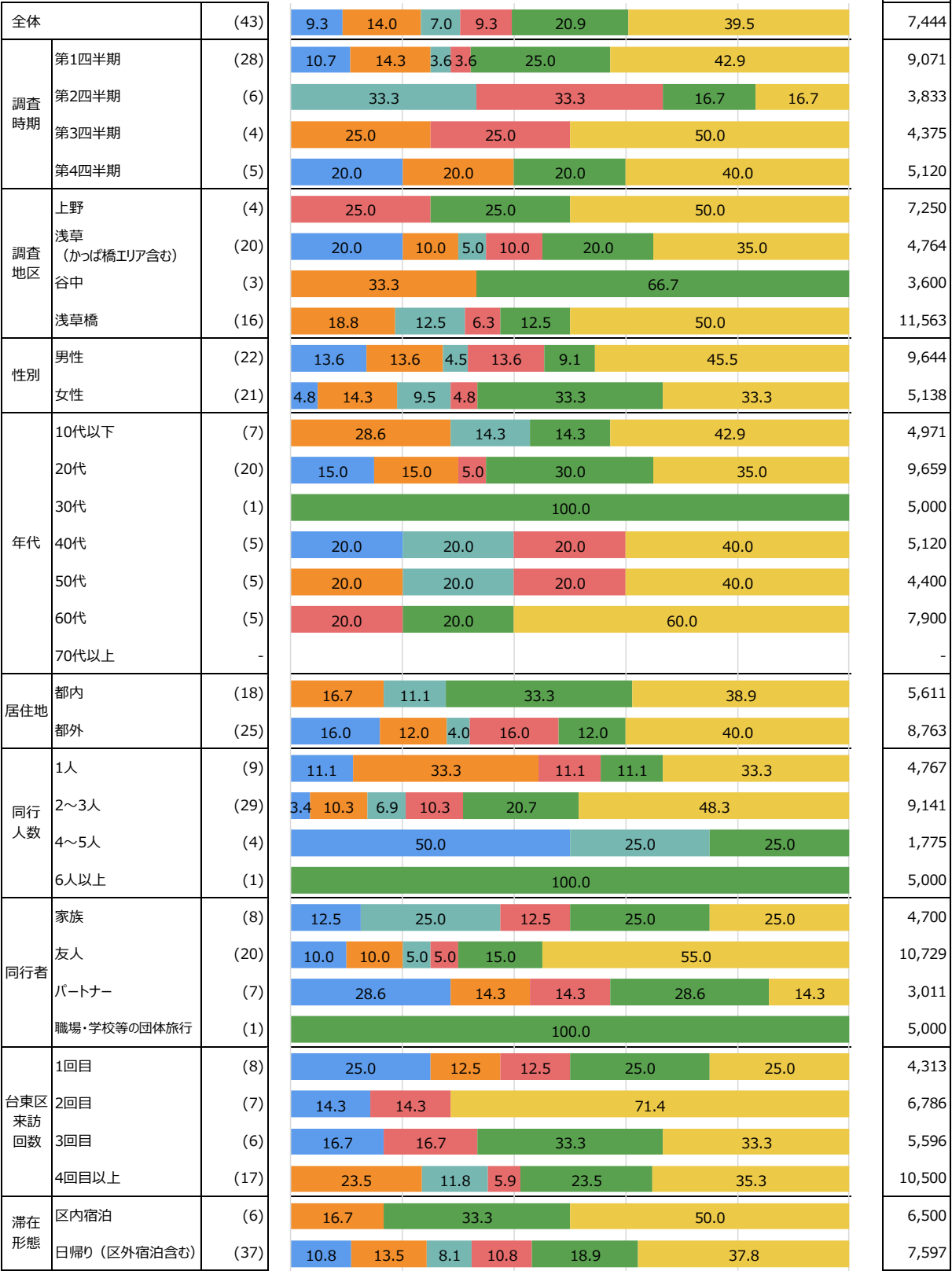
＊¹：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

＊²：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

観光消費額／体験費用（国内在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの体験費用(レジャー、伝統文化、ものづくり等)

<対象：体験費用を回答した人>



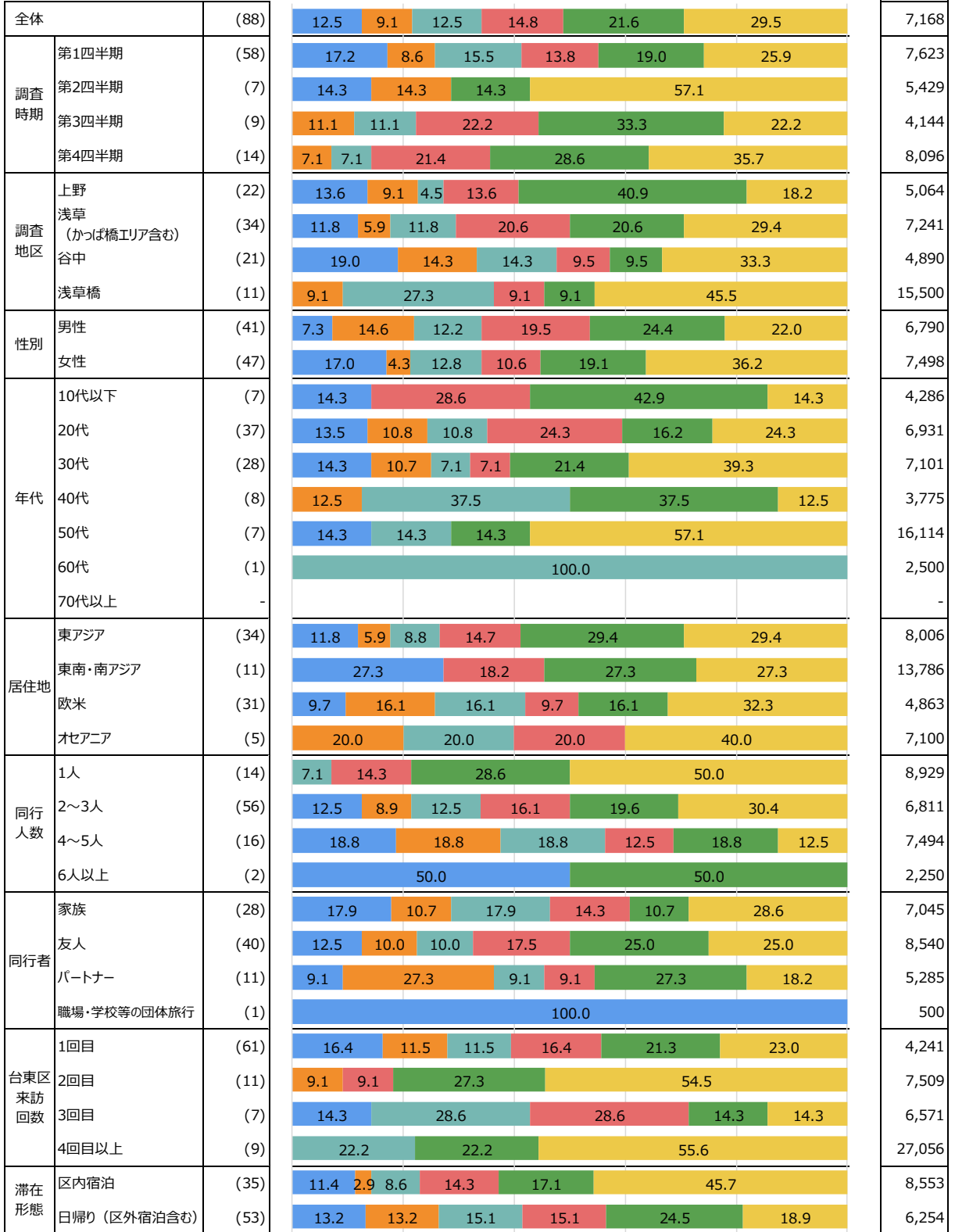
※()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

1千円未満 1千円～2千円未満 2千円～3千円未満
3千円～4千円未満 4千円～6千円未満 6千円以上

観光消費額／体験費用（海外在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの体験費用(レジャー、伝統文化、ものづくり等)

＜対象：体験費用を回答した人＞



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 1千円未満 ■ 1千円～2千円未満 ■ 2千円～3千円未満
■ 3千円～4千円未満 ■ 4千円～6千円未満 ■ 6千円以上

観光消費額／交通費

- ・台東区内使用費用(交通費)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(交通費)は、1,018円となっている。「400円～600円未満」が37.5%と最も高く、次いで「1千円以上」が33.4%、「300円～400円未満」が15.4%と続いている。
- ・海外在住者の1人当たりの平均消費金額(交通費)は、2,165円となっている。「1千円以上」は56.1%と最も高く、次いで「400円～600円未満」が22.5%、「300円未満」が7.1%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：平均金額では、〈第1四半期〉が2,860円と最も高く、〈第2四半期〉が579円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈第1四半期〉が5,394円と最も高く、〈第2四半期〉が1,005円と低くなっている。

【調査地区】

国内在住者：平均金額では、〈浅草橋〉が1,137円と最も高く、次いで〈上野〉が1,102円、〈浅草〉が972円、〈谷中〉が815円となっている。
海外在住者：平均金額では、〈浅草橋〉が2,404円と最も高く、次いで〈谷中〉が2,231円となっている。

【性別】

国内在住者：平均金額では、〈女性〉が1,054円、〈男性〉が985円と、大きな差はみられない。
海外在住者：平均金額では、〈女性〉が2,295円と、〈男性〉の2,089円をやや上回っている。

【年代】

国内在住者：平均金額では、〈60代〉が1,385円と最も高く、〈70代以上〉が628円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈40代〉が2,429円と最も高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：平均金額では、〈都外〉が1,161円と、〈都内〉の794円を上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈オセアニア〉が3,533円と最も高く、次いで〈東アジア〉が2,963円となっている。

【同行人数】

国内在住者：平均金額では、〈4～5人〉が1,275円と最も高く、〈6人以上〉が882円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈4～5人〉が2,911円と最も高く、〈2～3人〉が1,961円と低くなっている。

【同行者】

国内在住者：平均金額では、いずれの同行者も約1千円と大差ない。^{*1}
海外在住者：平均金額では、〈友人〉が2,491円と最も高い。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：平均金額では、〈3回目〉が1,645円と最も高く、〈4回目以上〉が826円と低くなっている。
海外在住者：平均金額では、〈4回目以上〉が3,395円と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が3,072円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の835円を上回っている。
海外在住者：平均金額では、〈区内宿泊〉が2,944円と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の1,646円を上回っている。

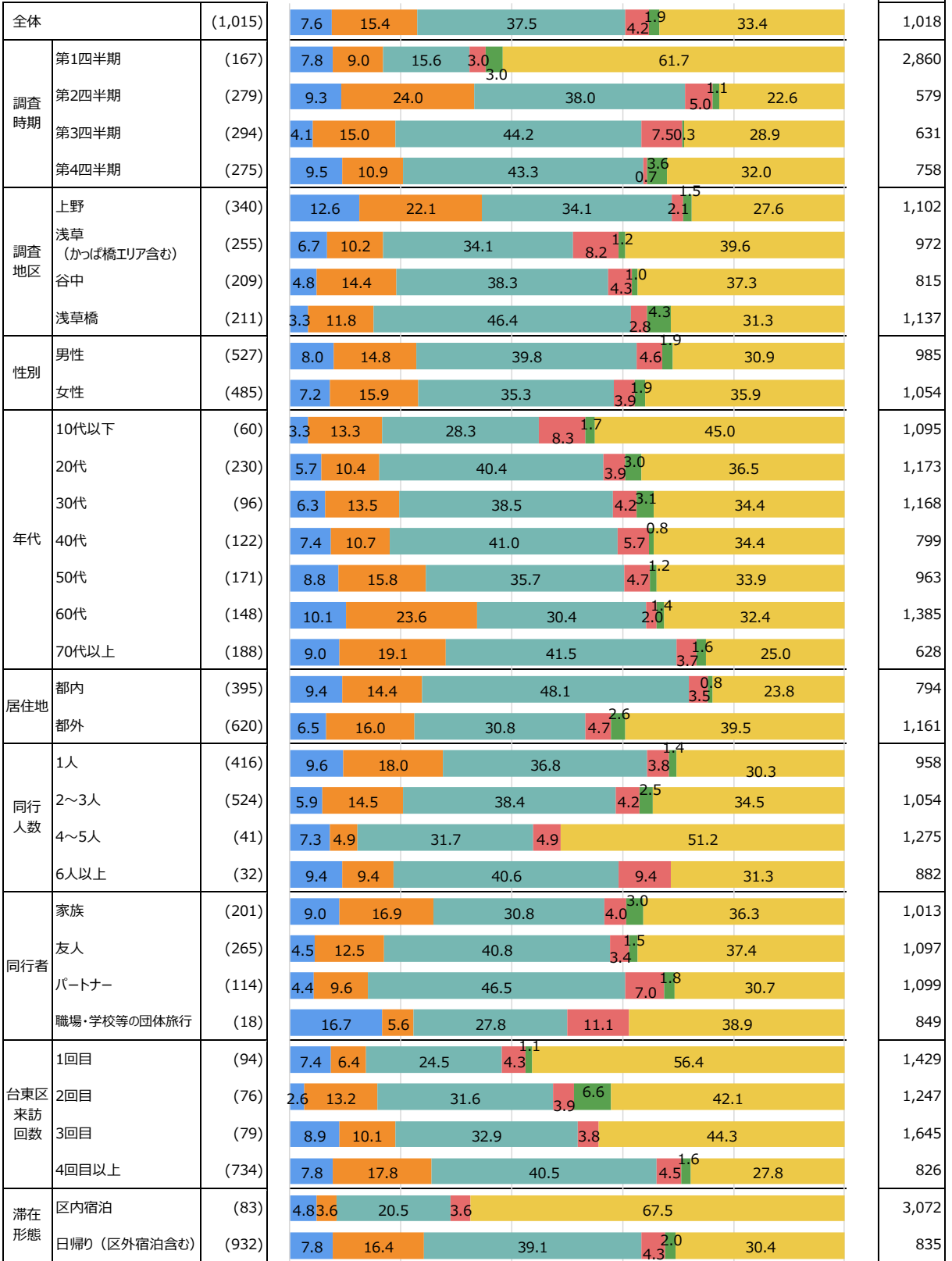
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

観光消費額／交通費（国内在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの交通費

<対象：交通費を回答した人>



※ ()内の数値はn数

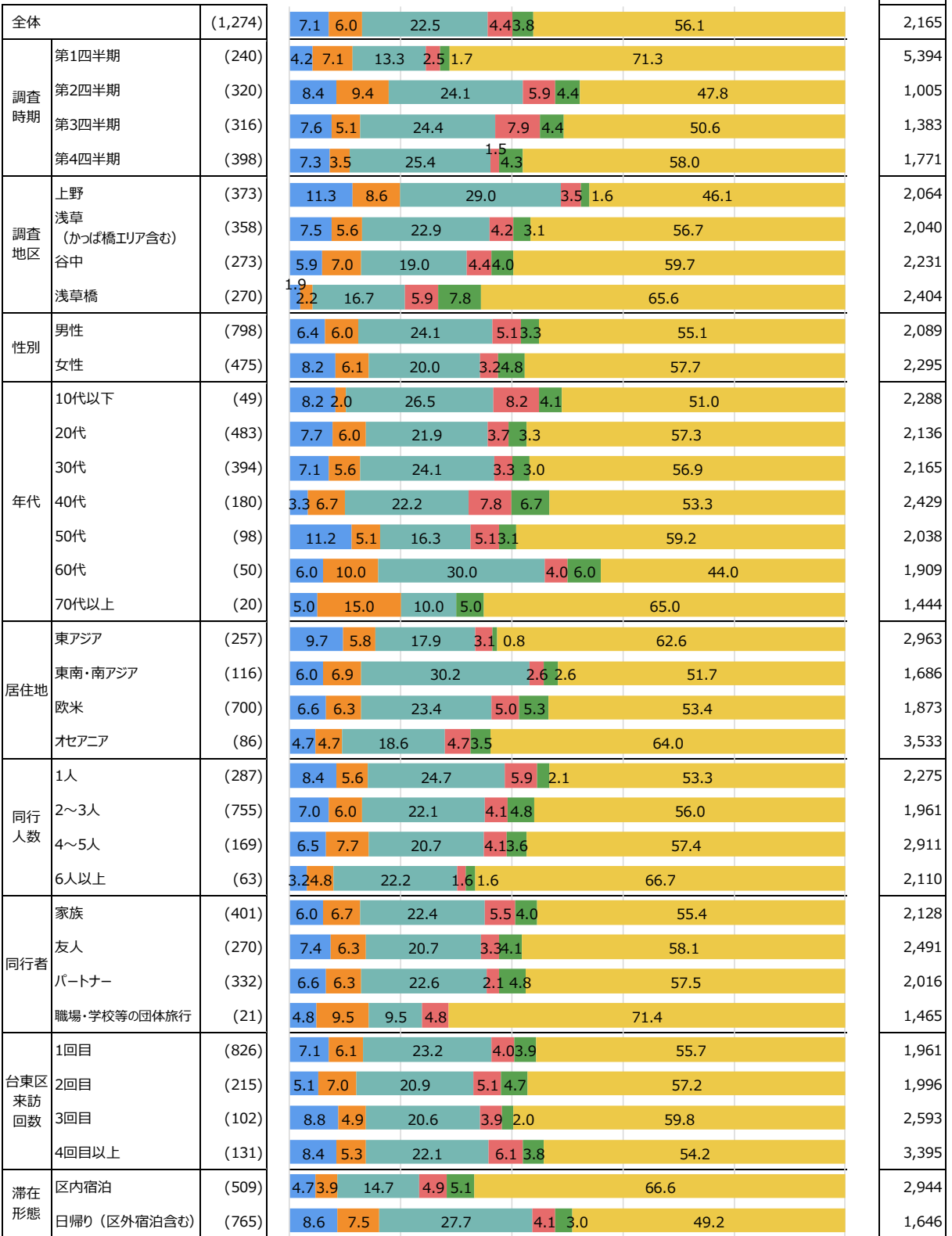
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 300円未満 ■ 300円～400円未満 ■ 400円～600円未満
■ 600円～800円未満 ■ 800円～1000円未満 ■ 1000円以上

観光消費額／交通費（海外在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりの交通費

<対象：交通費を回答した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 300円未満
 ■ 300円～400円未満
 ■ 400円～600円未満
■ 600円～800円未満
 ■ 800円～1千円未満
 ■ 1千円以上

観光消費額／その他費用

- ・台東区内使用費用(その他費用)について、国内在住者の1人当たりの平均消費金額(その他費用)は、15,394円となっている。「6千円以上」が40.0%と最も高く、次いで「2千円未満」が22.0%、「2千円～4千円未満」が20.0%と続いている。
- ・海外在住者の1人当たりの平均消費金額(その他費用)は、27,199円となっている。「6千円以上」は46.8%と最も高く、次いで「2千円未満」が25.5%、「4千円～6千円未満」が14.9%と続いている。

【調査時期】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【調査地区】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【性別】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【年代】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【居住地】

国内在住者：平均金額では、〈都外〉が18,118円となっている。＊¹
海外在住者：－＊²

【同行人数】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【同行者】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【台東区来訪回数】

国内在住者：－＊²
海外在住者：－＊²

【滞在形態】

国内在住者：平均金額では、〈日帰り（区外宿泊含む）〉が9,279円となっている。＊¹
海外在住者：－＊²

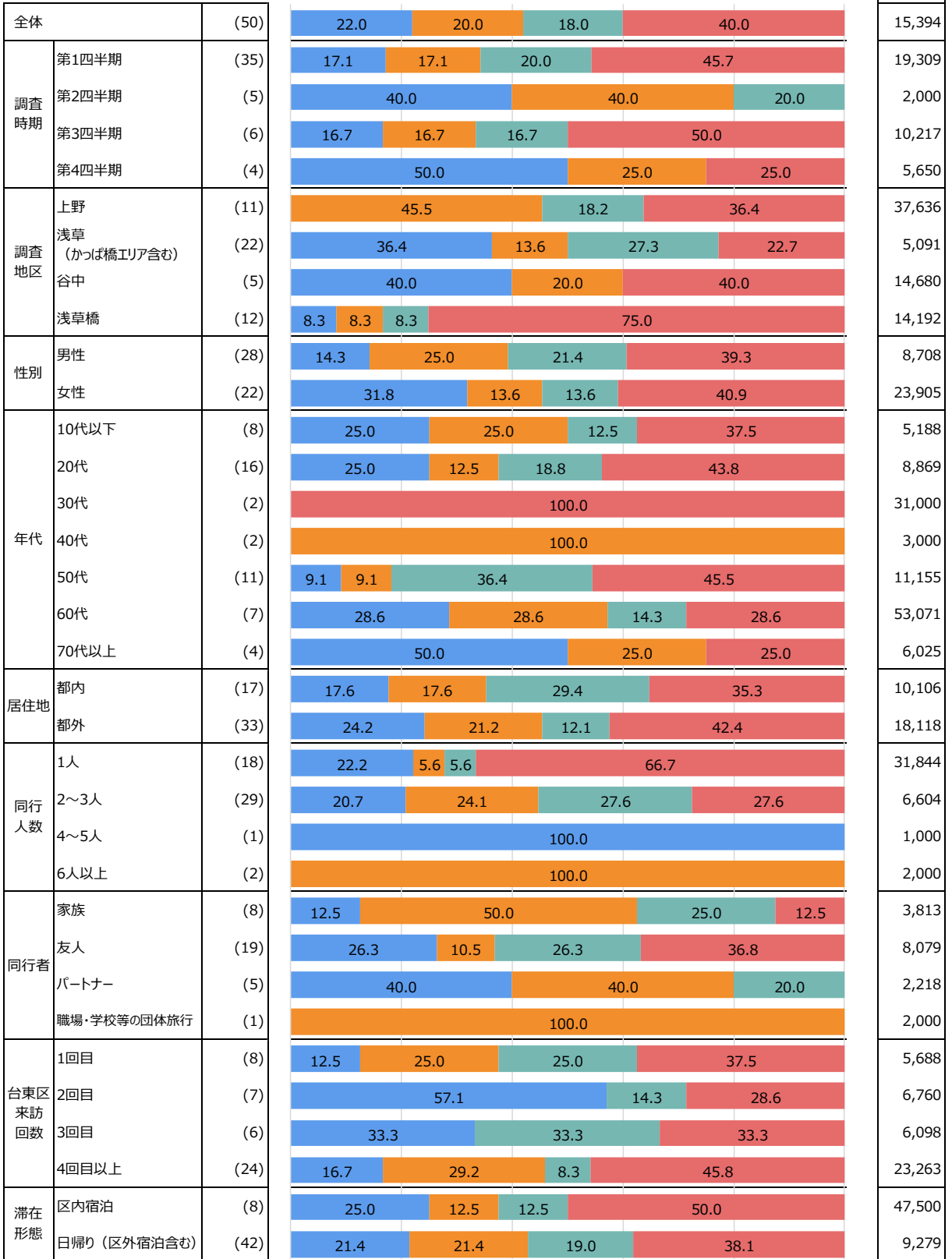
＊¹：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

＊²：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

観光消費額／その他費用（国内在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりのその他費用

<対象：その他費用を回答した人>



※()内の数値はn数

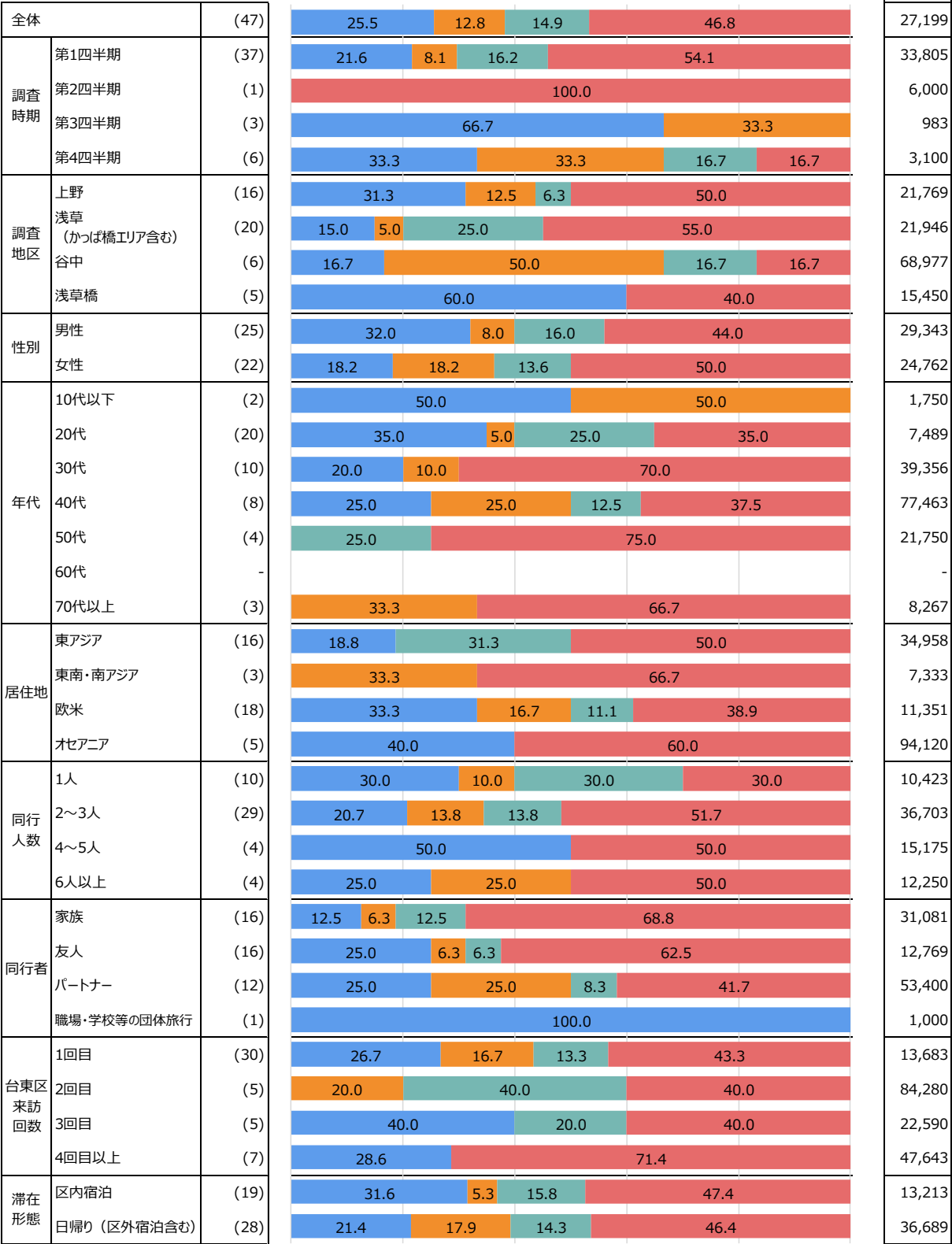
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 2千円未満 ■ 2千円～4千円未満 ■ 4千円～6千円未満 ■ 6千円以上

観光消費額／その他費用（海外在住者）

問11-1. 今回の旅行(外出)において、台東区内で使う1人当たりのその他費用

<対象：その他費用を回答した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 2千円未満 ■ 2千円～4千円未満 ■ 4千円～6千円未満 ■ 6千円以上

満足度／台東区旅行の総合満足度

- ・台東区の満足度(台東区旅行の総合満足度)について、国内在住者は、「大変満足」が37.6%、「満足」が45.4%、「やや満足」が16.0%で、満足している人の割合は99.0%となっている。
- ・海外在住者は、「大変満足」は69.0%、「満足」は27.3%、「やや満足」は3.4%で、満足している人の割合は99.7%となっている。
- ・国内在住者の「大変満足」が37.6%であるのに対し、海外在住者は、69.0%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では来訪回数が増えるにつれ、低くなる傾向にあるが、海外在住者では来訪回数が増えても約7割と高くなっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は43.8%と、他の調査時期に比べてやや高くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は74.9%と高く、〈第2四半期〉は63.4%と低くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草〉の「大変満足」は47.1%と高い一方、〈浅草橋〉では28.2%と低くなっている。
海外在住者：〈谷中〉の「大変満足」は73.1%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈10代以下〉の「大変満足」は52.1%、〈70代以上〉では28.7%となっており、年代が高くなるほど割合は低くなる傾向にある。
海外在住者：〈20代〉の「大変満足」は71.6%と最も高く、〈70代以上〉の「大変満足」は55.3%と、最も低くなっている。

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「大変満足」は39.0%と、〈都外〉の36.5%を上回っている。
海外在住者：〈欧米〉〈オセアニア〉の「大変満足」の割合は7割と高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「大変満足」は50.5%と、他の同行人数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈1人〉の「大変満足」は63.2%と、他の同行人数に比べて低くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「大変満足」が43.8%と、他の同行者に比べて高いが、「不満」の割合も3.1%と高いため、「やや満足」以上の割合は、他の同行者に比べて低くなっている。
海外在住者：〈友人〉の「大変満足」は72.7%と、他の同行者に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉の「大変満足」は48.7%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。来訪回数が多くなるほど「大変満足」の割合は低くなる傾向にあり、〈4回目以上〉は33.8%となっている。
海外在住者：〈4回目以上〉の「大変満足」は66.2%と、他の来訪回数に比べて低いが、全員が「大変満足」「満足」「やや満足」のいずれかを回答しているため、「満足している」割合は100.0%となっている。

【滞在形態】

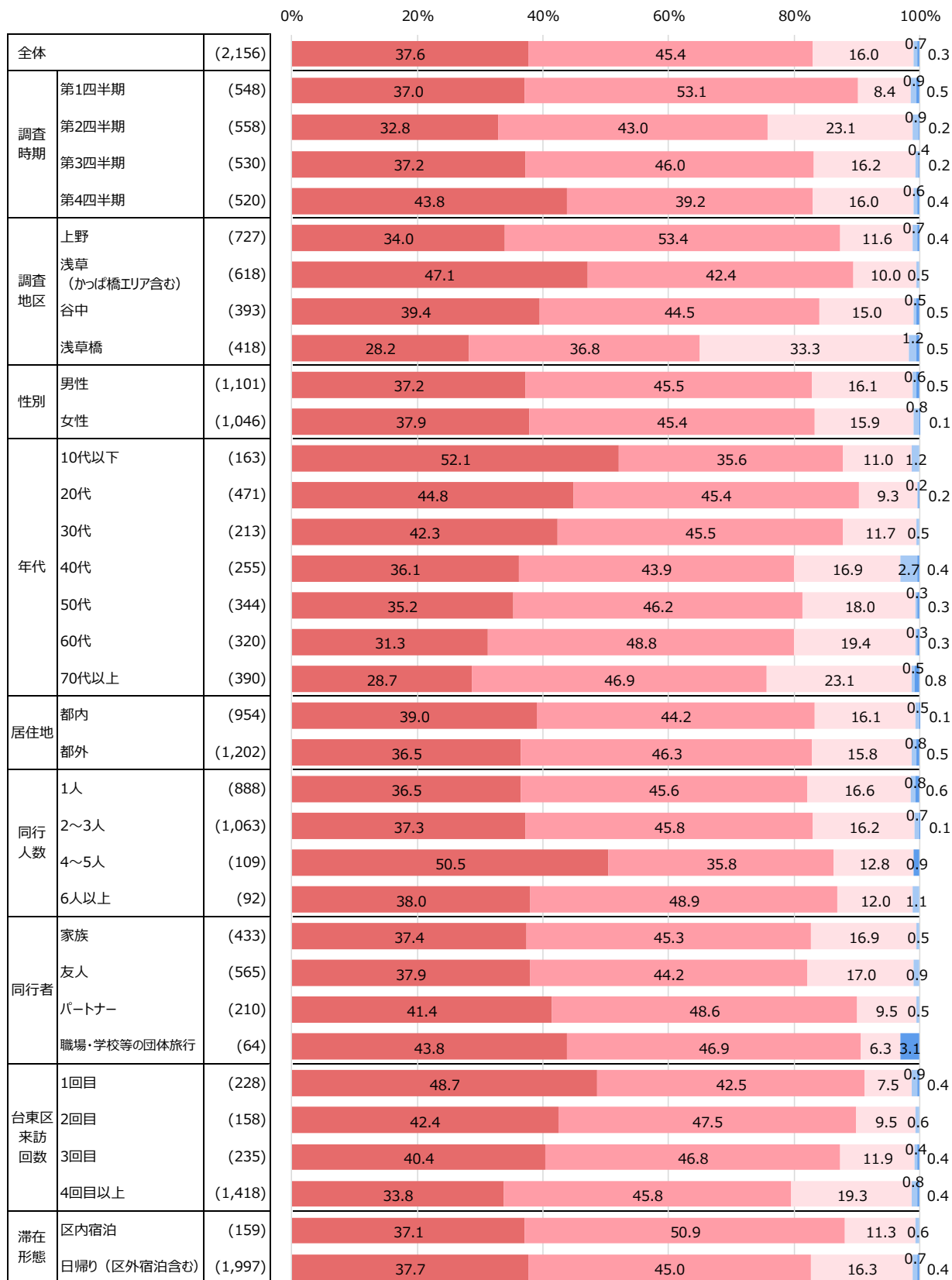
国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

満足度／台東区旅行の総合満足度（国内在住者）

問12.台東区への旅行(外出)に対する満足度についてお聞かせください。



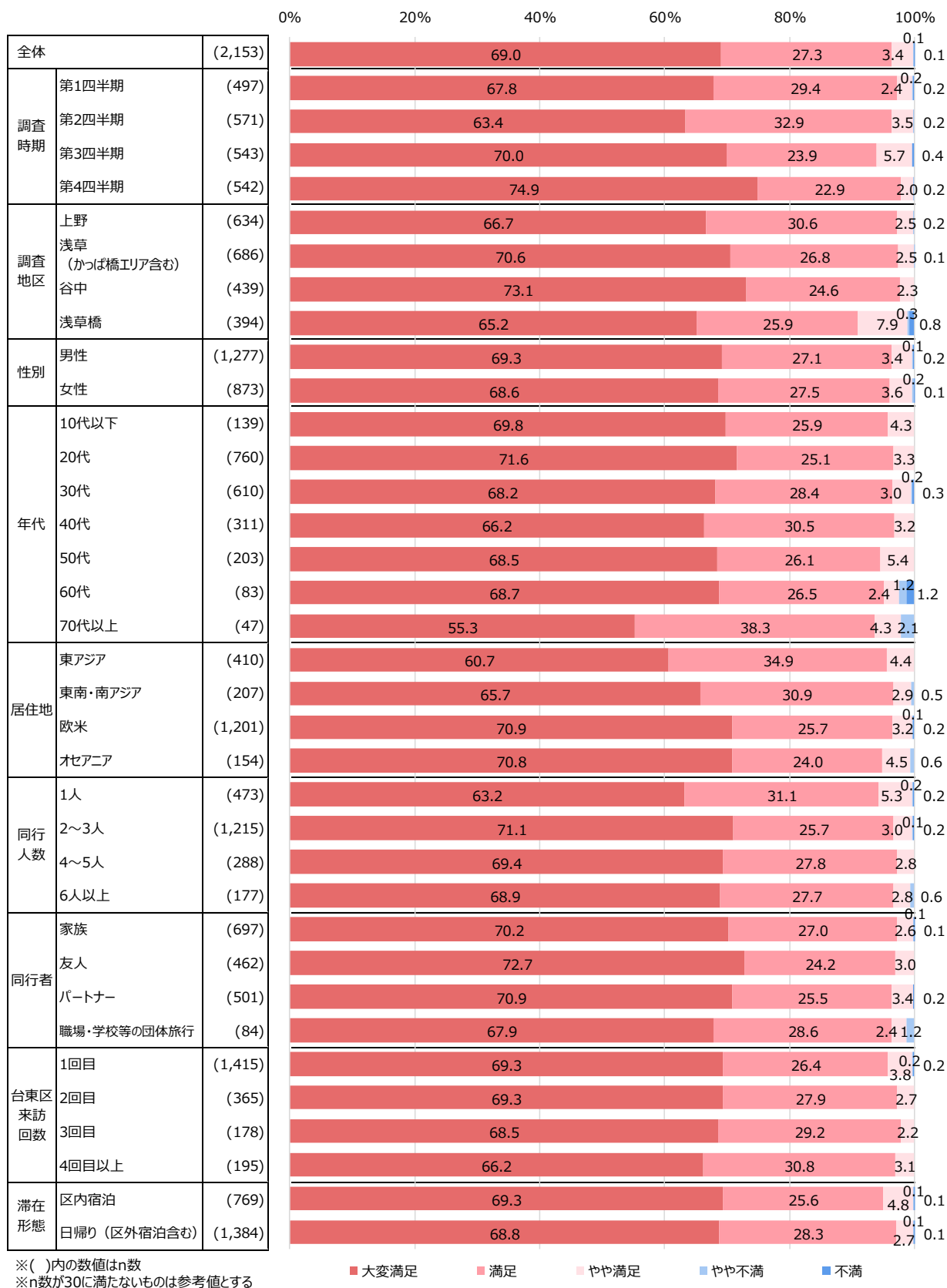
※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

満足度／台東区旅行の総合満足度（海外在住者）

問12.台東区への旅行(外出)に対する満足度についてお聞かせください。



満足度／観光地内の案内サイン類

- ・台東区の満足度(観光地内の案内サイン類)について、国内在住者は、「大変満足」が35.1%、「満足」が42.2%、「やや満足」が20.2%で、満足している人の割合は97.4%となっている。
- ・海外在住者は、「大変満足」が64.3%、「満足」が28.4%、「やや満足」が6.4%で、満足している人の割合は99.1%となっている。
- ・国内在住者の「大変満足」が35.1%であるのに対し、海外在住者は、64.3%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では年代が高くなるにつれ、低くなる傾向にあるが、海外在住者ではく10代以下～60代で約6割と高くなっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第3四半期〉の「大変満足」は39.6%と高く、〈第2四半期〉が28.5%と低くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は70.3%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草〉の「大変満足」は45.3%と、他の調査地区より高くなっている。
海外在住者：〈浅草〉の「大変満足」は69.2%と、他の調査地区より高くなっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈10代以下〉の「大変満足」は44.8%と他の年代に比べて高くなっている。
海外在住者：〈70代以上〉の「大変満足」は48.9%と、他の年代に比べて低くなっている。

【居住地】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：〈東南・南アジア〉の「大変満足」は66.7%と、他の居住地に比べて僅かに高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「大変満足」は45.0%と、他の同行人数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈1人〉の「大変満足」は59.2%と、他の同行人数に比べて低くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「大変満足」は48.4%と、他の同行者に比べて高くなっている。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「大変満足」は57.1%と、他の同行者に比べて低くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉の「大変満足」は48.7%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈4回目以上〉の「大変満足」は61.5%と、他の来訪回数に比べて僅かに低くなっている。

【滞在形態】

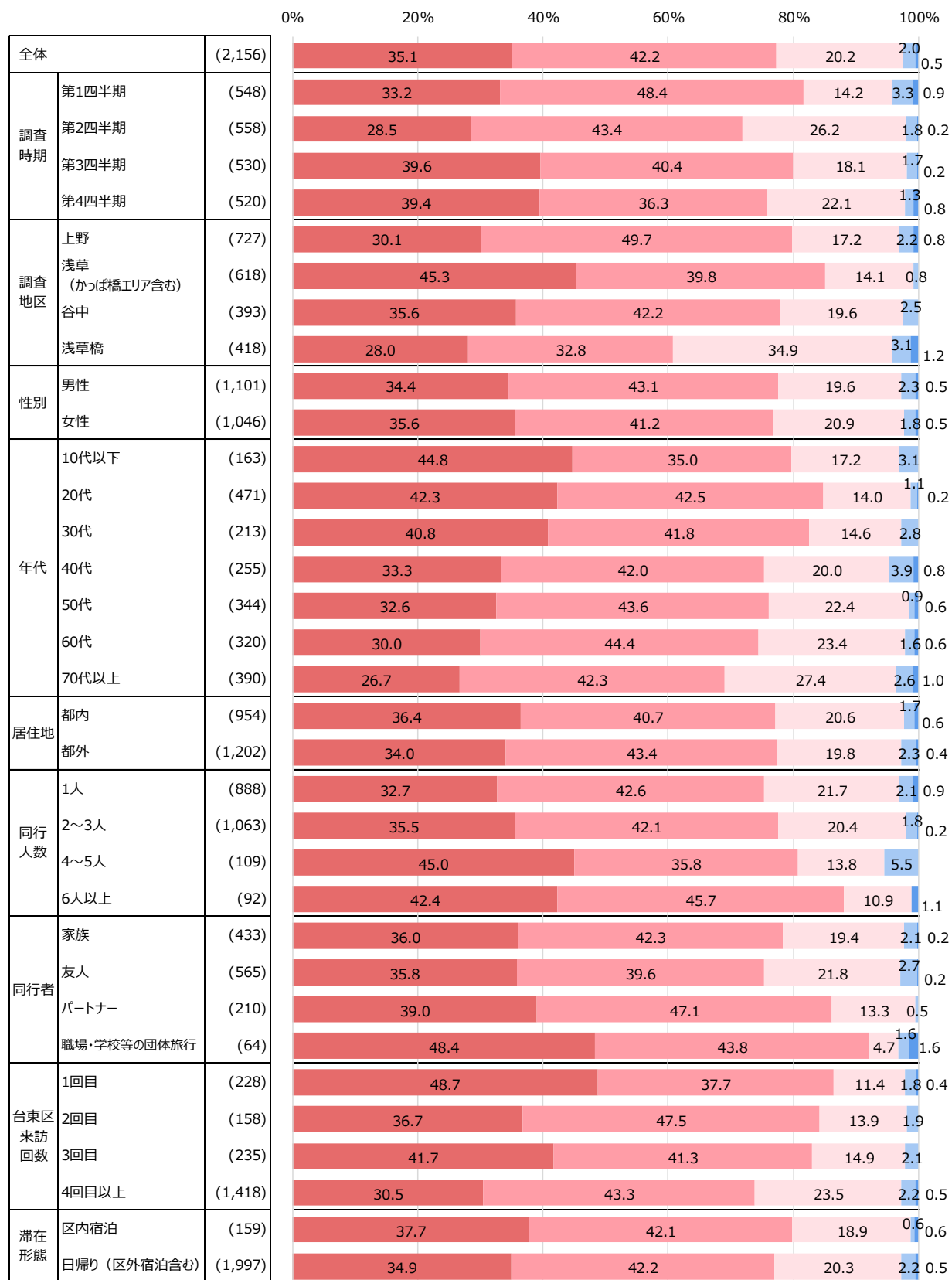
国内在住者：〈区内宿泊〉の「大変満足」は37.7%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の34.9%を上回っている。
海外在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「大変満足」は65.4%と、〈区内宿泊〉の62.4%より僅かに上回っている。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

満足度／観光地内の案内サイン類（国内在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。



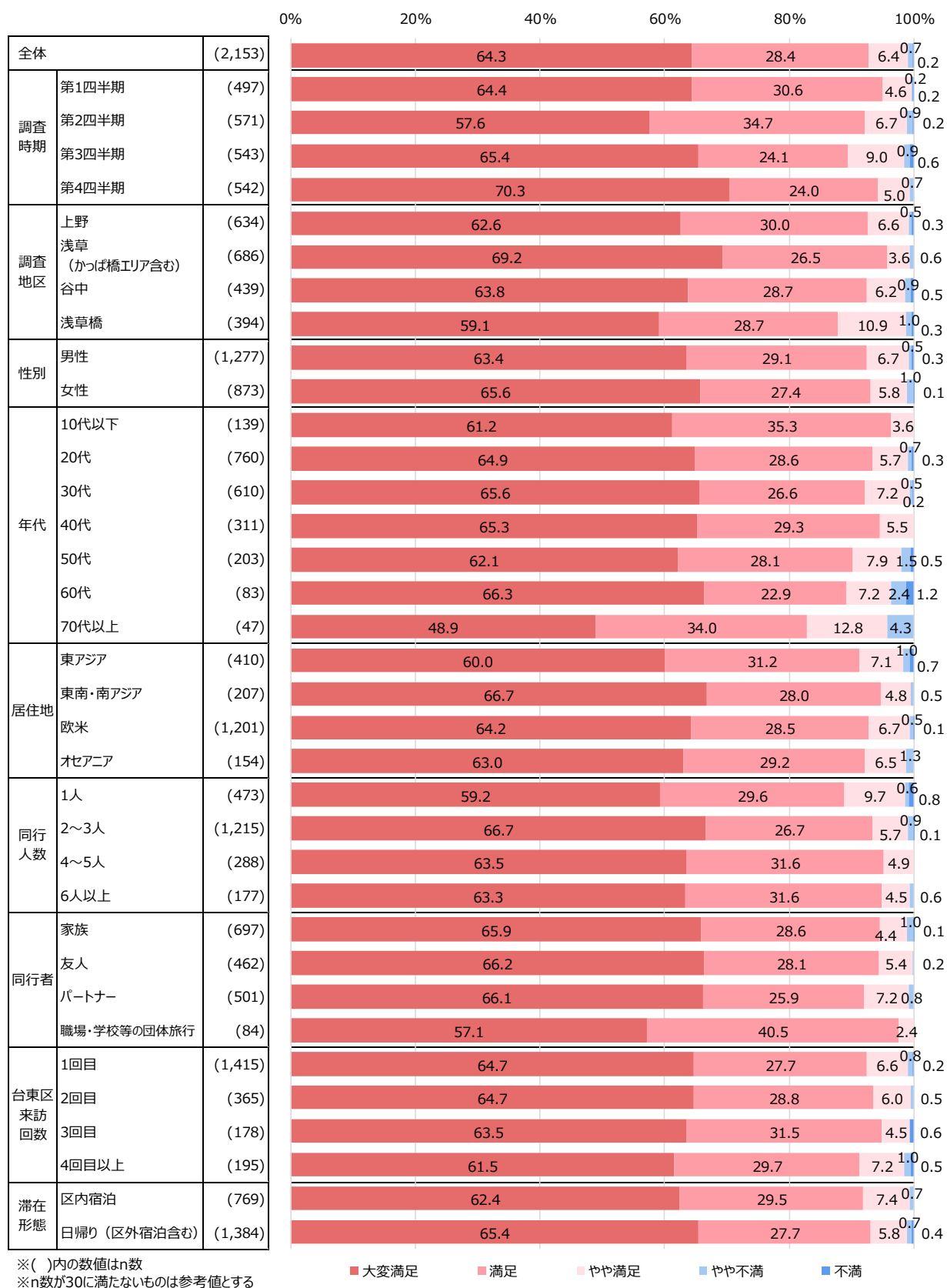
※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

満足度／観光地内の案内サイン類（海外在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。



満足度／観光地への交通アクセス・駐車場

- ・台東区の満足度(観光地への交通アクセス・駐車場)について、国内在住者は、「大変満足」が40.5%、「満足」が41.8%、「やや満足」が15.8%で、満足している人の割合は98.1%となっている。
- ・海外在住者は、「大変満足」が71.0%、「満足」が23.7%、「やや満足」が4.5%で、満足している人の割合は99.2%となっている。
- ・国内在住者の「大変満足」は40.5%であるのに対し、海外在住者は、71.0%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では来訪回数が増えるにつれ、低くなる傾向にあるが、海外在住者では来訪回数が増えても約7割と高くなっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第3四半期〉の「大変満足」「満足」「やや満足」を合わせると、99.1%となり、他の調査時期より高くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は79.0%と、他の調査時期と比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草〉の「大変満足」は47.6%と、他の調査地点と比べて高くなっている。
海外在住者：〈浅草橋〉の「大変満足」は65.5%と、他の調査地点と比べて低くなっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈10代以下〉の「大変満足」の割合は51.5%、年代が高くなるほど割合は低く、〈70代以上〉は33.1%となっている。
海外在住者：〈70代以上〉の「大変満足」は55.3%と、他の年代に比べて低い傾向にある。

【居住地】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：〈東アジア〉の「大変満足」は60.0%と、他の居住地に比べて低くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「大変満足」は50.5%と、他の同行人数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈4～5人〉の「大変満足」は72.6%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈パートナー〉の「大変満足」は46.2%と、他の同行者に比べて高くなっている。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「大変満足」は61.9%と、他の同行者に比べて低いが、「やや満足」以上の割合は100.0%となっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉の「大変満足」は50.9%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈4回目以上〉の「大変満足」は67.7%と、他の来訪回数に比べて低くなっている。

【滞在形態】

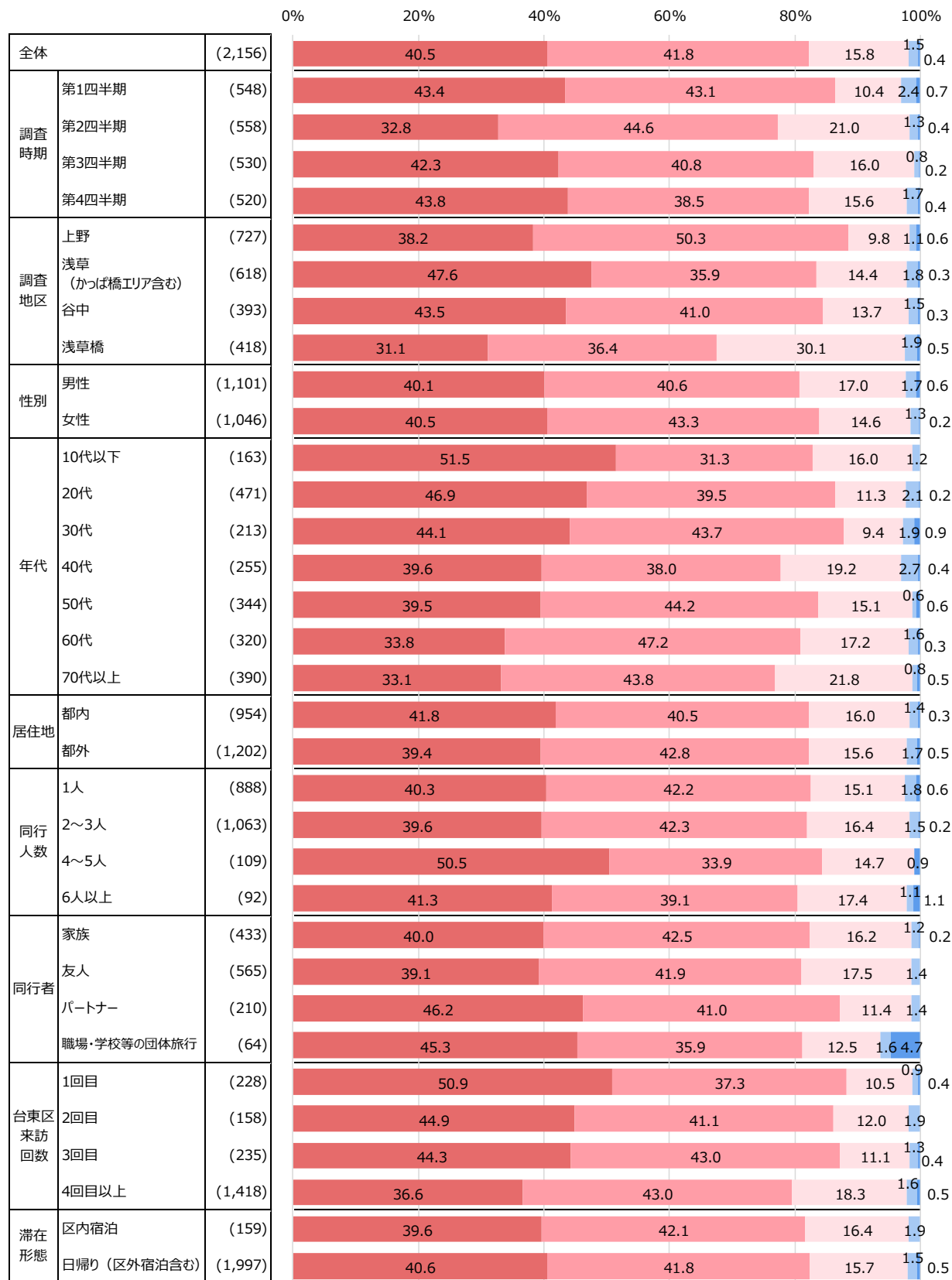
国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

満足度／観光地への交通アクセス・駐車場（国内在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。



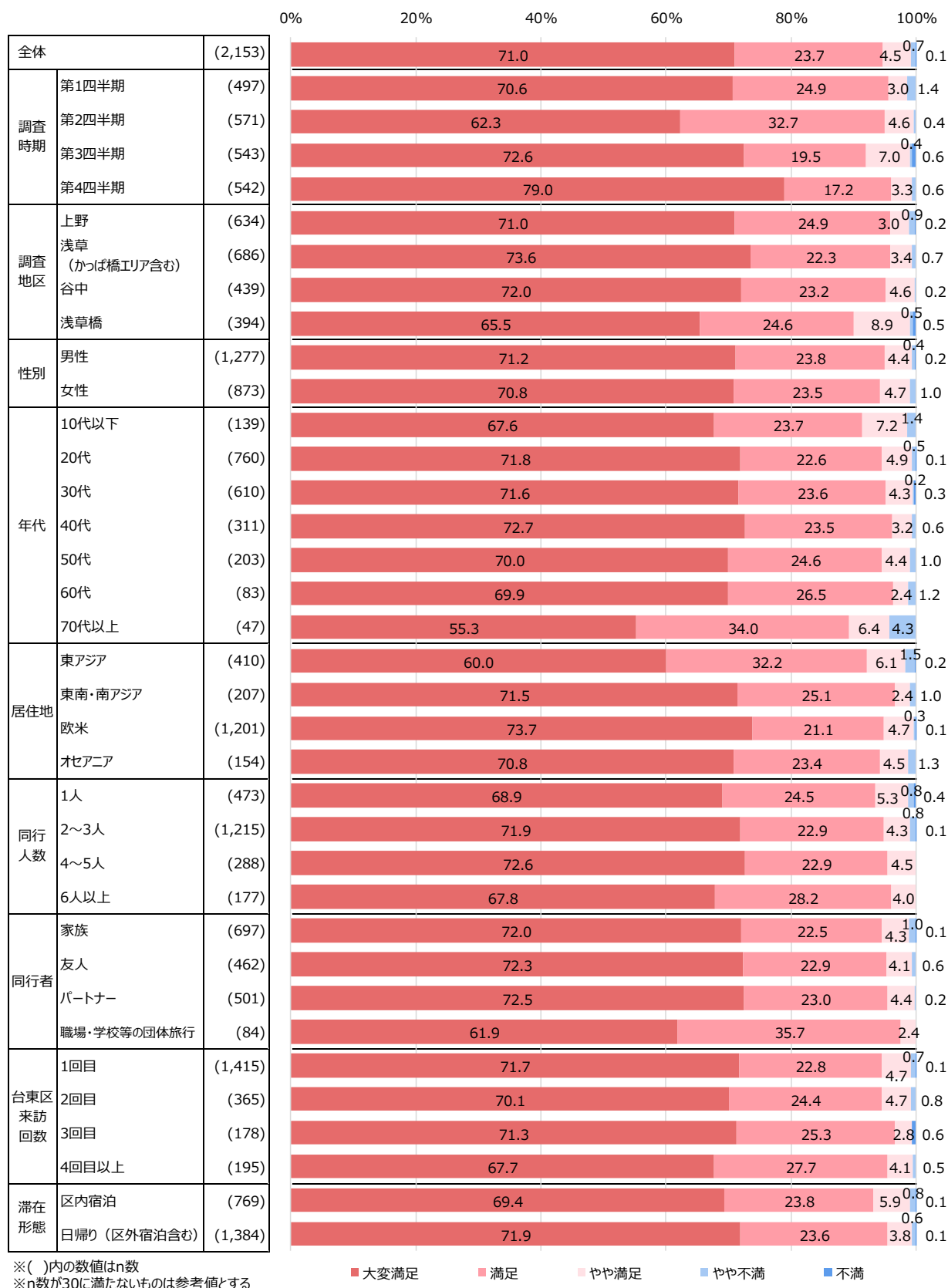
※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

満足度／観光地への交通アクセス・駐車場（海外在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。



- ・台東区の満足度(食事)について、国内在住者は、「大変満足」が41.8%、「満足」が39.1%、「やや満足」が17.5%で、満足している人の割合は98.5%となっている。
- ・海外在住者は、「大変満足」が66.7%、「満足」が25.1%、「やや満足」が7.4%で、満足している人の割合は99.2%となっている。
- ・国内在住者の「大変満足」は41.8%であるのに対し、海外在住者は、66.7%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では〈浅草橋〉〈上野〉で約3割と低いが、海外在住者では、どの調査地区においても6割を超え高くなっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は46.1%と、他の調査時期に比べて僅かに高くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は74.3%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草〉の「大変満足」は52.1%と、他の調査地点を上回っている。
海外在住者：〈上野〉の「大変満足」は61.0%と、他の調査地点を下回っている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈10代以下〉の「大変満足」は67.3%と、他の年代に比べて高くなっている。
海外在住者：〈70代以上〉の「大変満足」は52.6%と、他の年代に比べて低くなっている。

【居住地】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：「大変満足」の割合は、〈オセアニア〉では70.3%と高く、〈東アジア〉では57.5%と低くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「大変満足」は54.5%と、他の同行人数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈1人〉の「大変満足」は60.3%と、他の同行人数に比べて低くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「大変満足」は48.8%と、他の同行者に比べて高くなっている。
海外在住者：〈友人〉の「大変満足」は71.9%と、他の同行者に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉の「大変満足」は55.4%と、他の来訪回数を上回っている。
海外在住者：〈4回目以上〉の「大変満足」は64.2%と、他の来訪回数に比べて低くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

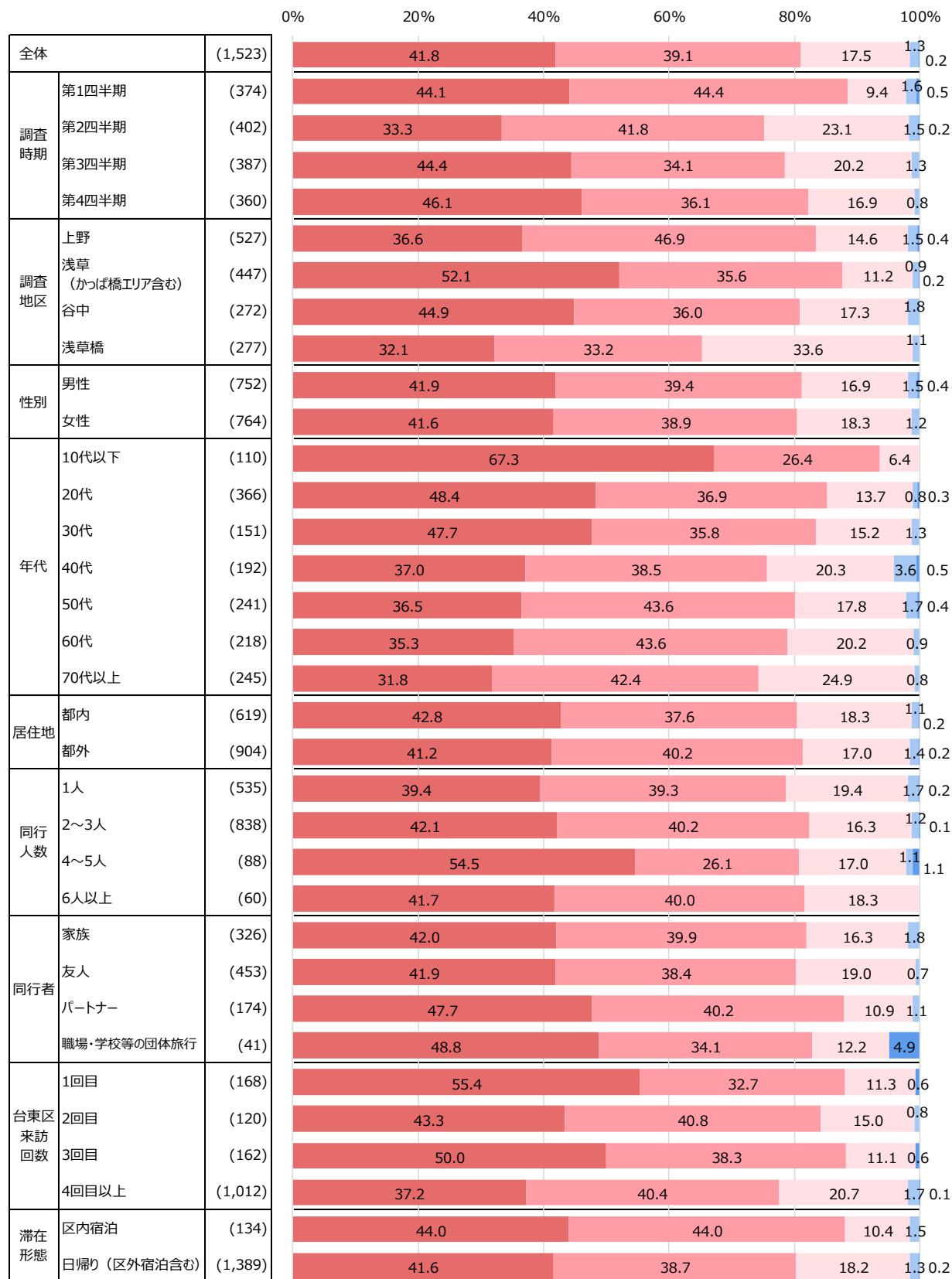
*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

満足度／食事（国内在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。

<対象：飲食費を回答した人>



※()内の数値はn数

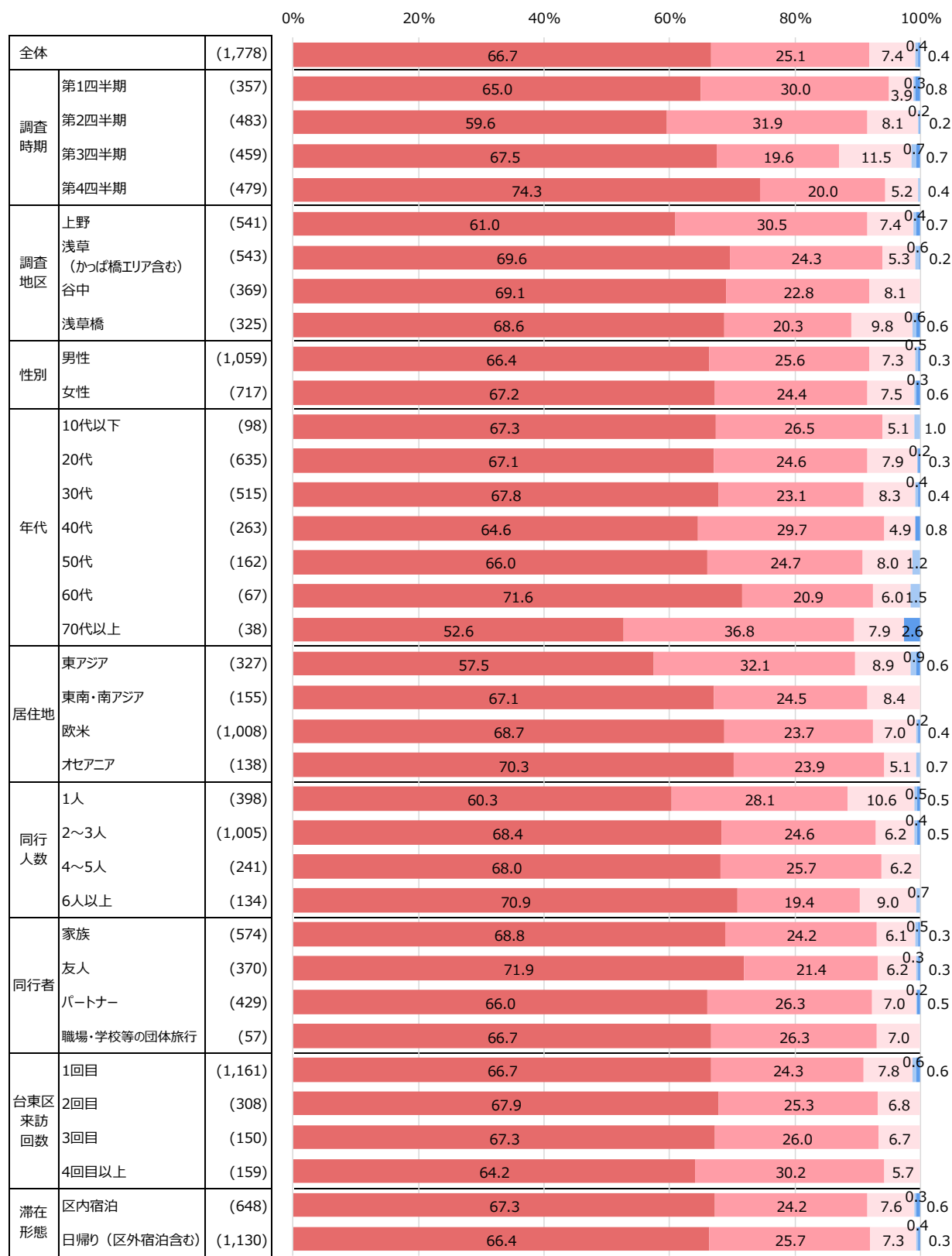
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

満足度／食事（海外在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。

<対象：飲食費を回答した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

満足度／土産品

- ・台東区の満足度(土産品)について、国内在住者は、「大変満足」が36.3%、「満足」が42.8%、「やや満足」が19.5%で、満足している人の割合は98.6%となっている。
- ・海外在住者は、「大変満足」が61.6%、「満足」が30%、「やや満足」が7.7%で、満足している人の割合は99.3%となっている。
- ・国内在住者の「大変満足」は36.3%であるのに対し、海外在住者は、61.6%と高くなっている。調査地区別にみると「大変満足」の割合は、国内在住者では〈浅草〉のみが約5割と高いが、海外在住者ではどの調査地区においても約6割と高くなっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は40.5%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

海外在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は66.9%と、他の調査時期に比べてやや高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草〉の「大変満足」は46.4%と高く、〈浅草橋〉が28.6%と低くなっている。

海外在住者：〈浅草橋〉の「大変満足」は64.5%と高く、〈上野〉が58.8%と低くなっている。

【性別】

国内在住者：〈女性〉の「大変満足」は37.7%と、〈男性〉の34.8%を僅かに上回っている。

海外在住者：〈女性〉の「大変満足」は62.7%と、〈男性〉の60.9%を僅かに上回っている。

【年代】

国内在住者：〈10代以下〉の「大変満足」は56.3%と最も高く、年代が高くなるにつれて低くなり、〈70代以上〉は26.1%となっている。

海外在住者：「大変満足」の割合は、〈10代以下〉が64.7%、〈20代〉が64.4%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都外〉の「大変満足」は37.9%と、〈都内〉の33.9%を僅かに上回っている。

海外在住者：〈欧米〉の「大変満足」は63.8%と、他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「大変満足」は50.8%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

海外在住者：〈1人〉の「大変満足」は55.4%と低く、同行人数が増えるにつれて、「大変満足」の割合は高くなり、〈6人以上〉では66.7%となっている。

【同行者】

国内在住者：〈パートナー〉の「大変満足」は36.7%と、他の同行者に比べて低いが、「やや満足」以上の割合は99.2%と、他の同行者より高くなっている。

海外在住者：〈友人〉の「大変満足」は67.7%と、他の同行者に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉の「大変満足」は51.8%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

海外在住者：〈1回目〉の「大変満足」は62.9%と最も高く、来訪回数が増えるにつれて、「大変満足」の割合は低く、〈4回目以上〉では55.0%となっている。

【滞在形態】

国内在住者：大きな差はみられない。

海外在住者：大きな差はみられない。

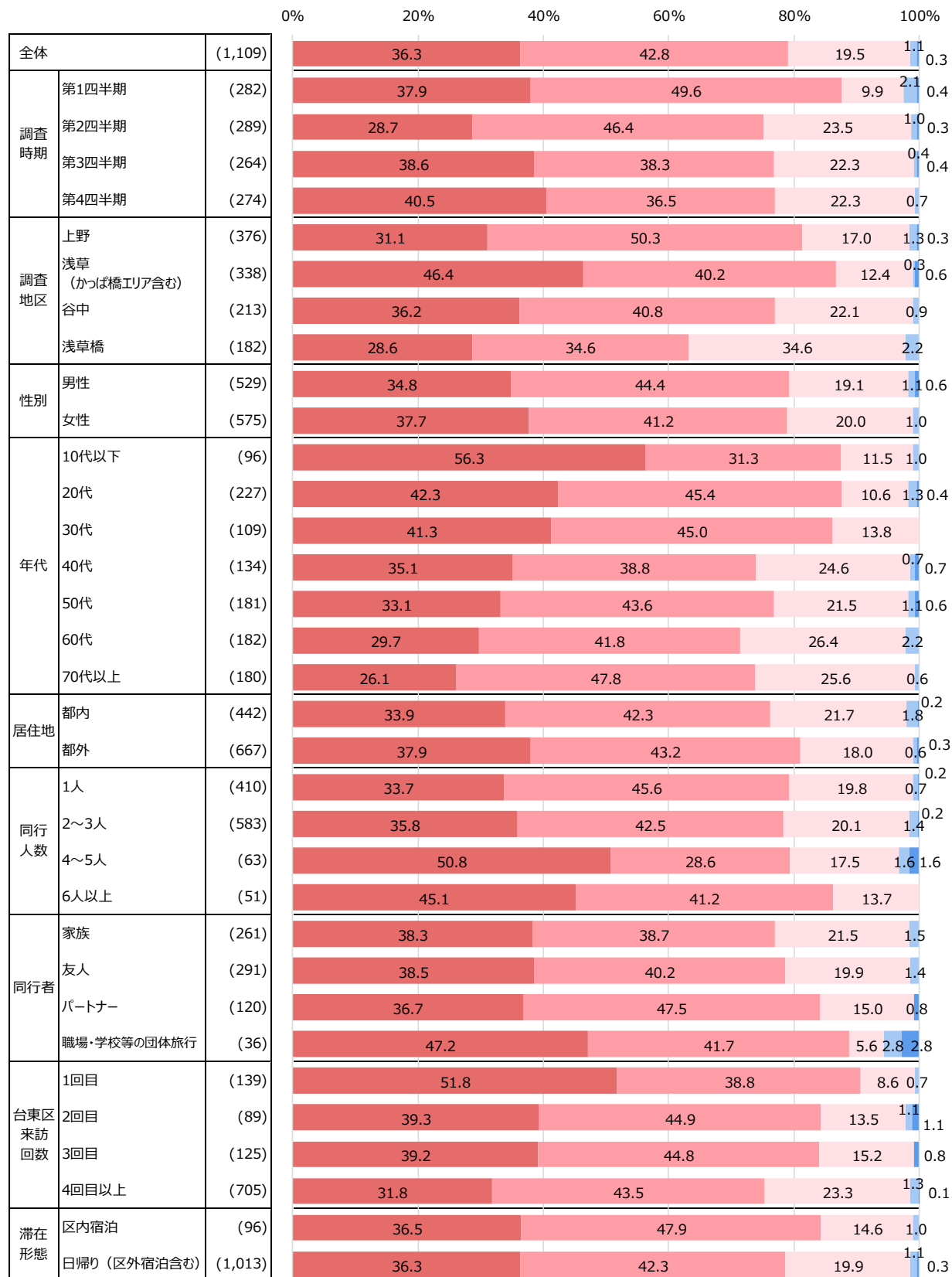
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

満足度／土産品（国内在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。

<対象：買い物・土産代を回答した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変満足

■ 満足

■ やや満足

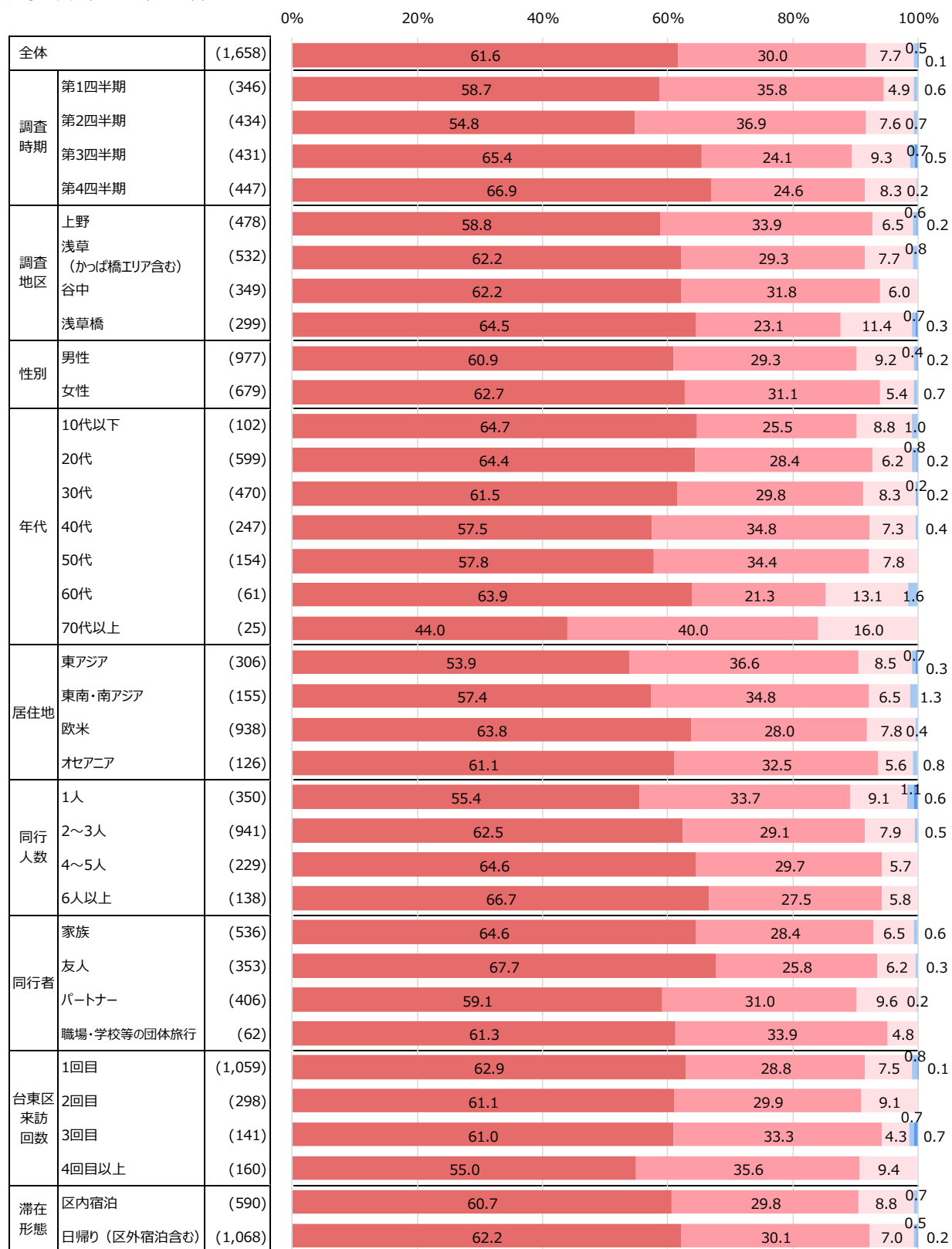
■ やや不満

■ 不満

満足度／土産品（海外在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。

<対象：買い物・土産代を回答した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

満足度／宿泊施設

- ・台東区の満足度(宿泊施設)について、国内在住者は、「大変満足」が40.3%、「満足」が40.3%、「やや満足」が16.4%で、満足している人の割合は96.9%となっている。
- ・海外在住者は、「大変満足」が58.6%、「満足」が31.2%、「やや満足」が8.7%で、満足している人の割合は98.6%となっている。
- ・国内在住者の「大変満足」は40.3%であるのに対し、海外在住者は、58.6%と高くなっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉の「大変満足」は52.1%と高い。^{*1}
海外在住者：〈第3四半期〉の「大変満足」は63.5%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草橋〉は全員が「やや満足」以上と回答。〈上野〉は「やや不満」「不満」の回答が7.0%と高くなっている。^{*1}
海外在住者：〈浅草橋〉の「大変満足」は60.2%と、他の調査地点に比べてやや高くなっている。

【性別】

国内在住者：〈男性〉の「大変満足」は42.9%と、〈女性〉の36.8%をやや上回っている。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈20代〉の「大変満足」は53.8%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：〈10代以下〉の「大変満足」は67.4%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「大変満足」は56.3%と、〈都外〉の36.2%を上回っている。
海外在住者：〈東南・南アジア〉〈欧米〉の「大変満足」は6割以上と高くなっている。一方、〈東アジア〉の「大変満足」は48.8%と最も低くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈2～3人〉の「大変満足」は41.3%と、〈1人〉の32.4%を上回っている。^{*1}
海外在住者：〈1人〉〈6人以上〉の「大変満足」の割合は約5割と、〈2～3人〉〈4～5人〉の約6割に比べて低くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈家族〉の「やや満足」以上が、92.3%となっている。^{*1}
海外在住者：大きな差はみられない。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈4回目以上〉の「やや満足」以上が、93.3%となっている。^{*1}
海外在住者：〈4回目以上〉の「大変満足」は46.2%と、他の来訪回数に比べて低くなっている。

【滞在形態】

-

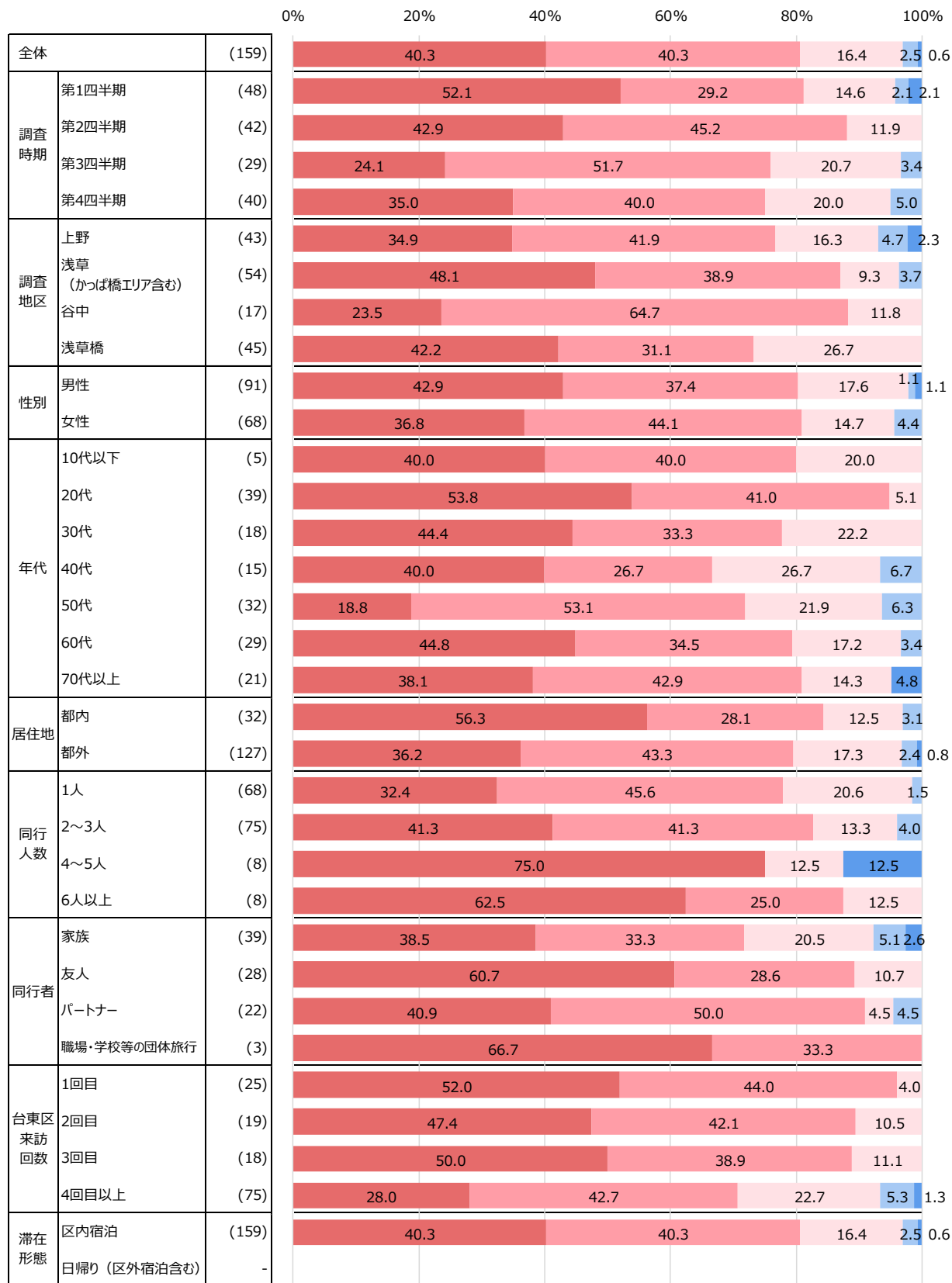
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

満足度／宿泊施設（国内在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。

<対象：台東区に宿泊した人>



※()内の数値はn数

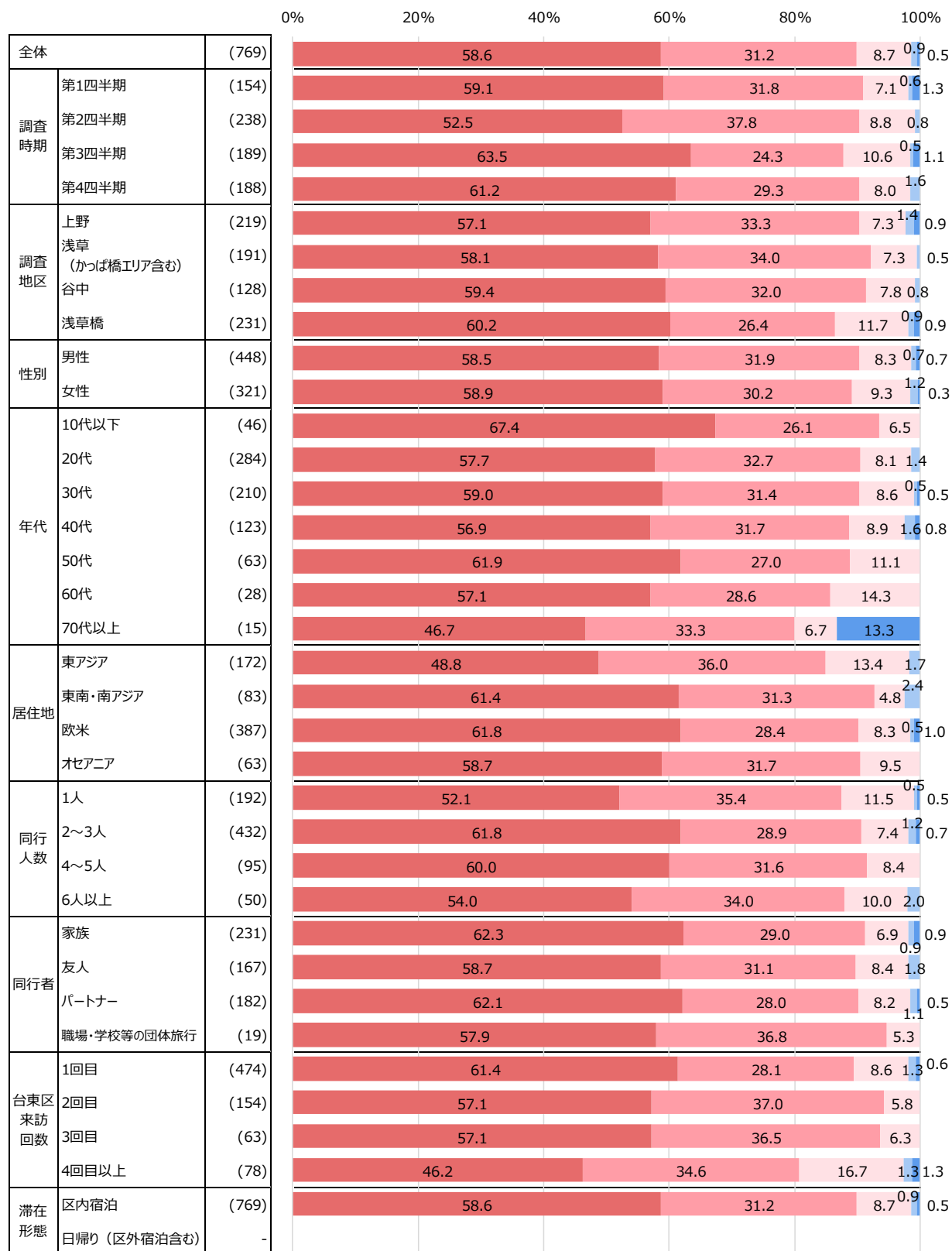
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

満足度／宿泊施設（海外在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。

<対象：台東区に宿泊した人>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変満足

■ 満足

■ やや満足

■ やや不満

■ 不満

満足度／観光情報の入手のしやすさ

- ・台東区の満足度(観光情報の入手のしやすさ)について、国内在住者は、「大変満足」が35.0%、「満足」が40.6%、「やや満足」が22.7%で、満足している人の割合は98.4%となっている。
- ・海外在住者は、「大変満足」が61.3%、「満足」が29.3%、「やや満足」が8.6%で、満足している人の割合は99.2%となっている。
- ・国内在住者の「大変満足」は35.0%であるのに対し、海外在住者は、61.3%と高くなっている。「大変満足」の割合は、国内在住者では年代が高くなるにつれ、低くなるが、海外在住者では、どの年代も約6割と高い。

【調査時期】

国内在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は41.9%と、他の調査時期に比べて高くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変満足」は69.9%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草〉の「大変満足」は47.2%と高い一方、〈浅草橋〉では25.1%と低くなっている。
海外在住者：〈浅草〉の「大変満足」は66.5%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈10代以下〉の「大変満足」は49.7%、〈70代以上〉では23.8%となっており、年代が高くなるほど割合は低くなる傾向にある。
海外在住者：〈70代以上〉の「大変満足」は55.3%と、他の年代に比べて低くなっている。

【居住地】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられないが、〈オセアニア〉の「大変満足」は57.1%と、他の居住地に比べて僅かに低くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「大変満足」は48.6%と、他の同行人数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈1人〉の「大変満足」は56.7%と、他の同行人数に比べて低くなっている。

【同行者】

国内在住者：「やや満足」以上の割合は、〈家族〉が99.1%と最も高く、〈職場・学校等の団体旅行〉が96.9%と低くなっている。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「大変満足」は58.3%と、他の同行者に比べて低くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉の「大変満足」は53.1%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。来訪回数が多くなるほど「大変満足」の割合は低くなる傾向にあり、〈4回目以上〉は30.3%となっている。
海外在住者：〈4回目以上〉の「大変満足」は63.1%、「満足」は29.2%、「やや満足」は7.7%で、満足している人の割合は100%となっている。

【滞在形態】

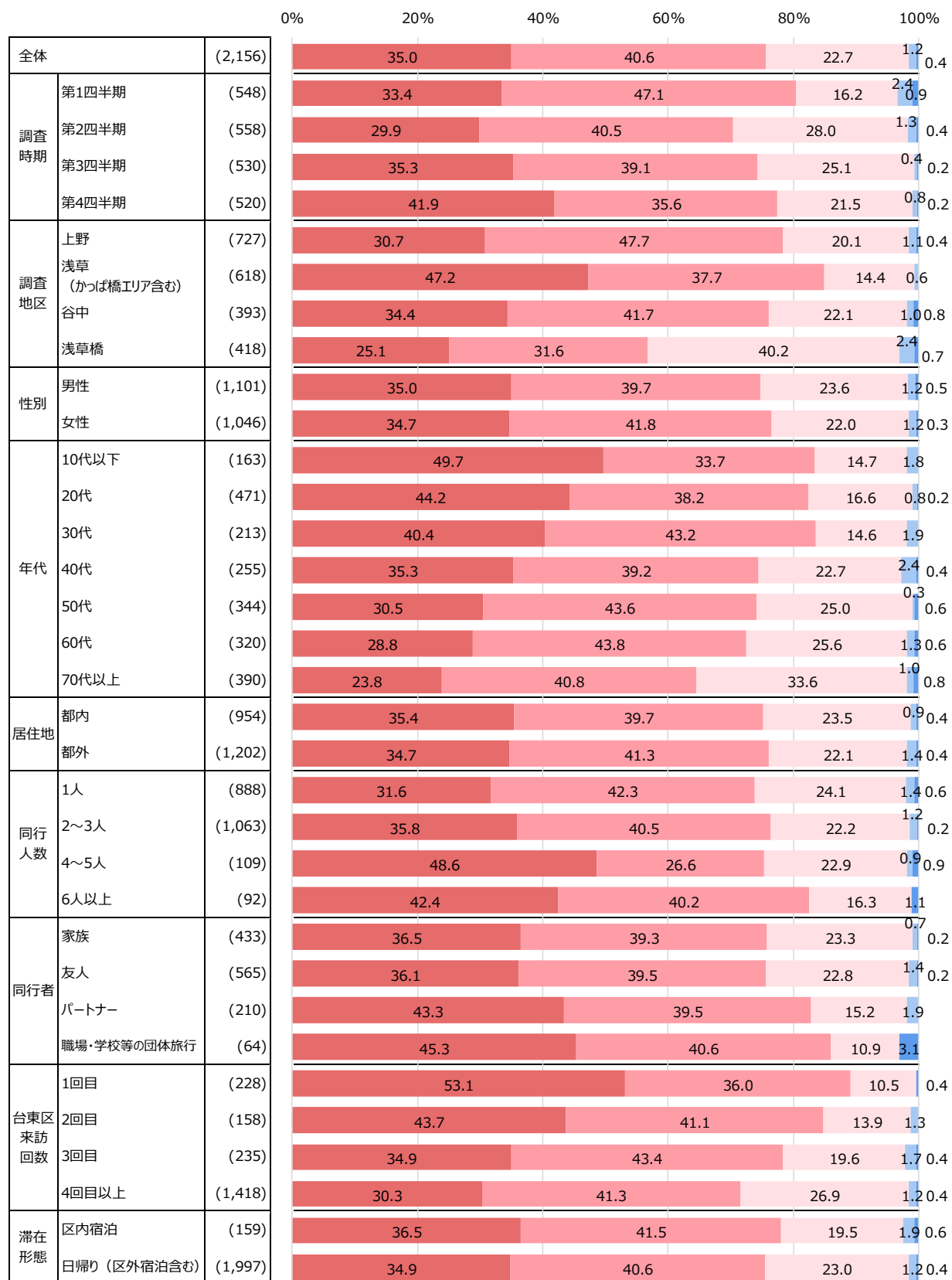
国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

満足度／観光情報の入手のしやすさ（国内在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。

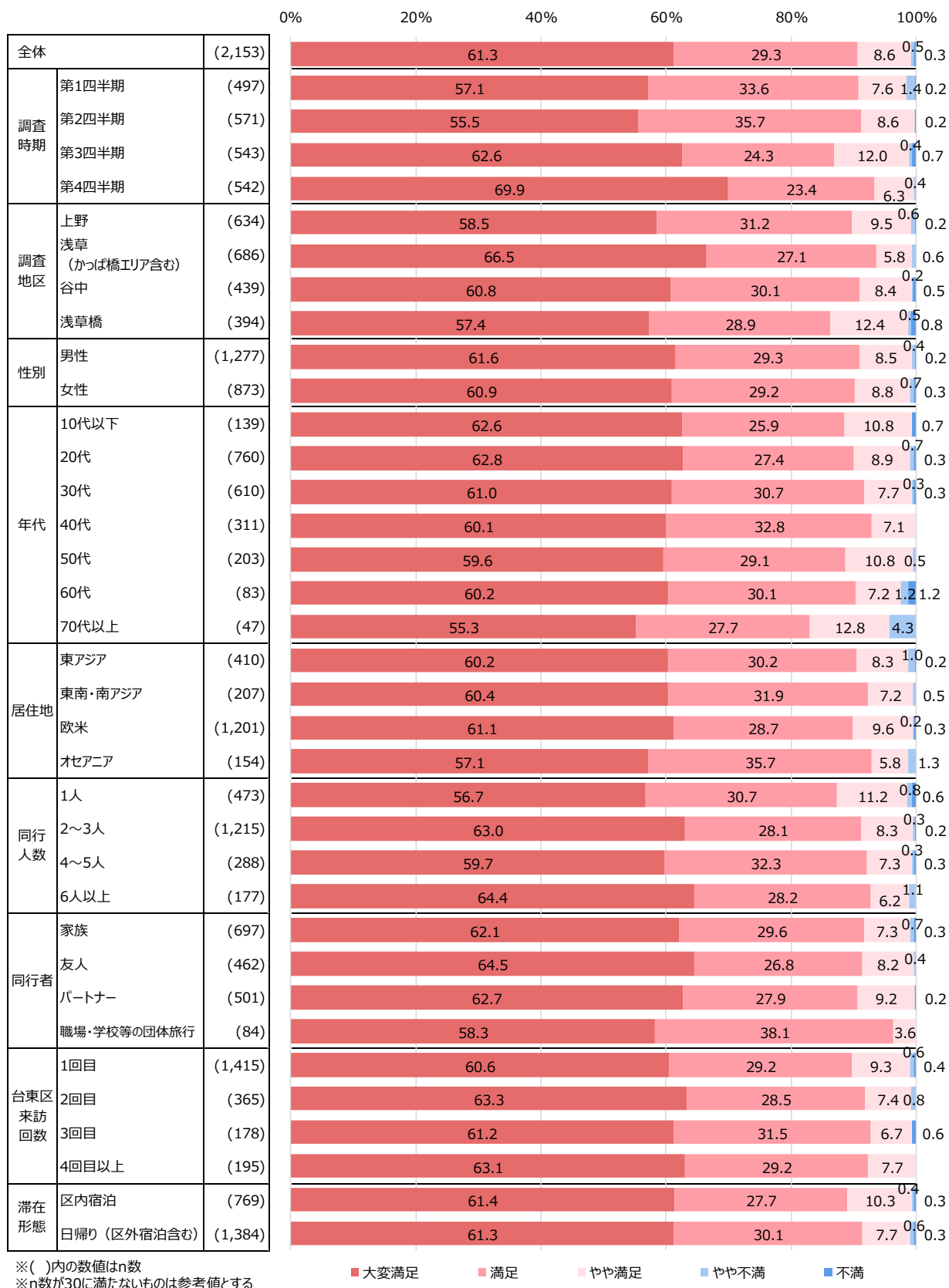


※ ()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

満足度／観光情報の入手のしやすさ（海外在住者）

問12.現在の観光地(エリア含む)に対する満足度についてお聞かせください。



台東区への来訪で良かったこと

- ・台東区への来訪で良かったことについて、国内在住者は、「食事・買い物」が32.1%と最も高く、次いで「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」が32.0%、「にぎわい（活気）」が23.8%と続いている。
- ・海外在住者は、「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」が47.6%と最も高く、次いで「食事・買い物」が37.9%、「公共交通機関を利用した区内移動の利便性」が19.3%と続いている。
- ・国内在住者は「食事・買い物」が最も高いが、海外在住者は「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」が最も高くなっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉の「街の景観・美観」は6.2%と、他の調査時期を下回っている。

海外在住者：〈第1四半期〉の「公共交通機関を利用した区内移動の利便性」が28.0%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草橋〉の「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」は14.6%と、他の調査地点を下回っている。

海外在住者：〈浅草〉の「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」は60.2%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。

海外在住者：〈男性〉の「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」は50.2%と、〈女性〉の43.8%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈30代〉の「食事・買い物」は44.1%と、他の年代より高い一方で、〈70代以上〉は20.3%と低くなっている。

海外在住者：〈70代以上〉の「公共交通機関を利用した区内移動の利便性」は4.3%と他の年代および全体に比べてかなり低くなっている。

【居住地】

国内在住者：大きな差はみられない。

海外在住者：〈東アジア〉の「公共交通機関を利用した区内移動の利便性」は31.5%と、他の居住地および全体に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「食事・買い物」が40.4%、〈6人以上〉の「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」が38.0%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

海外在住者：〈6人以上〉の「にぎわい（活気）」は11.3%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈パートナー〉の「食事・買い物」は49.0%と、他の同行者に比べて高くなっている。

海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」は61.9%と、他の同行者および全体に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉の「食事・買い物」が39.0%と高く、〈4回目以上〉では30.1%と低い。

海外在住者：〈3回目〉の「公共交通機関を利用した区内移動の利便性」は30.9%と、他の来訪回数および全体に比べて高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「にぎわい（活気）」は24.1%と、〈区内宿泊〉の19.5%を上回っている。

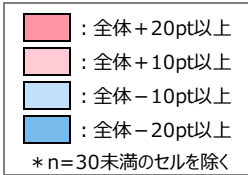
海外在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」は50.6%と、〈区内宿泊〉の42.1%を上回っている。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

台東区への来訪で良かったこと（国内在住者）

問13. 今回の台東区への来訪で良かったことをお答えください。[回答 2 つまで]



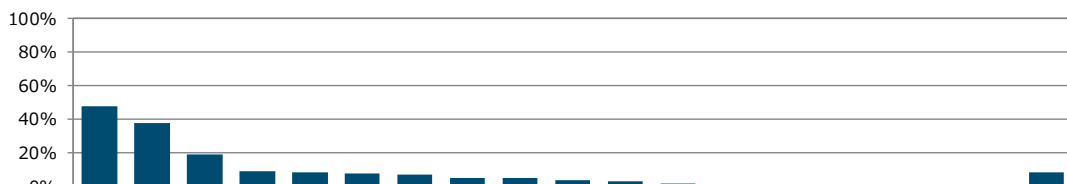
全体		(2,156)	32.1	32.0	23.8	11.8	10.1	4.3	2.8	2.6	2.4	1.9	1.9	1.6	1.2	0.5	0.4	0.2	0.1	1.6	13.2
調査 時期	第1四半期	(548)	39.2	34.1	22.6	6.2	13.0	3.5	3.1	2.0	2.2	2.9	2.6	1.5	0.9	0.7	-	0.4	0.2	1.1	12.6
	第2四半期	(558)	29.4	34.4	25.1	12.7	8.4	3.0	2.2	2.5	2.3	1.8	2.2	1.3	1.3	0.2	0.4	0.2	0.2	1.6	15.6
	第3四半期	(530)	31.3	24.7	21.7	14.0	8.7	6.6	3.0	2.5	2.3	1.3	1.3	2.1	1.3	1.1	0.8	-	-	2.1	15.5
	第4四半期	(520)	28.5	34.4	25.8	14.4	10.4	4.0	2.9	3.3	2.7	1.3	1.3	1.5	1.3	-	0.6	0.2	0.2	1.7	9.0
調査 地区	上野	(727)	29.0	41.7	25.9	12.7	11.7	5.9	1.8	2.3	2.3	1.7	1.4	1.5	1.1	0.3	0.3	-	0.3	2.2	7.2
	浅草（かつば橋エリア含む）	(618)	33.5	38.0	24.9	12.9	6.1	1.6	3.7	1.6	3.9	1.5	1.6	1.5	1.5	0.3	0.8	0.2	0.2	1.6	10.7
	谷中	(393)	36.1	22.9	24.2	16.5	10.7	6.9	3.6	4.3	1.8	1.0	3.1	2.3	0.5	0.3	-	0.3	-	1.8	14.2
	浅草橋	(418)	31.8	14.6	18.2	4.1	12.7	2.9	2.4	2.6	0.7	3.6	1.9	1.2	1.7	1.4	0.5	0.5	-	0.5	26.6
性別	男性	(1,101)	30.1	32.3	26.8	10.9	9.4	3.8	2.1	2.4	1.9	2.5	2.8	1.7	1.0	0.7	0.5	0.1	0.1	1.7	13.8
	女性	(1,046)	34.2	31.5	20.7	12.8	10.9	4.7	3.5	2.8	2.9	1.1	0.8	1.3	1.4	0.3	0.4	0.3	0.2	1.5	12.6
年代	10代以下	(163)	39.9	24.5	24.5	17.2	7.4	4.3	1.8	1.2	0.6	3.1	1.8	1.8	3.1	0.6	-	-	-	0.6	12.3
	20代	(471)	40.1	34.6	24.2	13.6	11.3	5.1	4.0	3.0	1.7	2.5	1.3	1.3	1.3	1.1	0.6	0.2	0.2	-	9.8
	30代	(213)	44.1	34.7	23.5	10.3	13.1	2.3	1.4	3.3	1.9	1.9	2.8	2.3	0.5	0.9	-	-	-	1.9	8.9
	40代	(255)	29.4	35.3	23.9	9.4	12.5	3.9	2.4	1.2	4.3	1.6	1.2	1.2	0.8	0.4	0.4	-	0.4	1.2	14.9
	50代	(344)	30.8	30.2	24.1	11.9	9.0	2.9	2.9	2.6	1.5	1.2	1.7	2.0	0.6	0.6	0.9	-	0.3	2.3	17.4
	60代	(320)	26.6	31.9	25.6	10.9	13.1	4.7	2.8	3.1	3.8	1.6	2.5	1.6	1.3	-	0.3	0.3	-	1.6	11.9
	70代以上	(390)	20.3	29.7	21.3	10.3	5.1	5.4	2.6	2.6	2.6	1.5	2.1	1.3	1.5	-	0.3	0.5	-	3.6	16.4
居住地	都内	(954)	33.4	31.3	21.8	11.4	10.2	5.0	1.8	2.4	2.5	1.2	2.5	1.7	0.9	0.3	0.5	0.2	0.1	1.8	13.4
	都外	(1,202)	31.1	32.4	25.4	12.1	10.1	3.7	3.6	2.7	2.2	2.4	1.3	1.5	1.4	0.7	0.3	0.2	0.2	1.5	13.1
同行 人数	1人	(888)	24.4	34.8	21.7	11.1	11.3	5.6	2.7	3.0	2.3	2.1	3.0	1.8	0.5	0.5	0.5	0.1	0.1	2.5	12.7
	2～3人	(1,063)	38.9	29.5	24.1	12.4	9.8	3.9	2.7	2.3	2.3	1.5	0.9	1.4	1.7	0.6	0.4	0.1	0.2	1.0	13.4
	4～5人	(109)	40.4	25.7	32.1	11.9	8.3	0.9	2.8	2.8	3.7	0.9	0.9	0.9	0.9	-	-	0.9	-	-	15.6
	6人以上	(92)	18.5	38.0	30.4	10.9	5.4	-	4.3	1.1	3.3	4.3	2.2	2.2	3.3	1.1	1.1	1.1	-	2.2	13.0
同行者	家族	(433)	33.9	32.8	25.2	12.2	9.0	2.5	2.5	2.5	4.6	1.6	1.4	2.1	2.1	0.2	0.7	-	0.2	1.2	12.7
	友人	(565)	38.6	26.4	23.0	12.4	10.1	4.4	2.3	2.3	0.9	1.8	0.9	1.1	1.4	0.5	0.2	0.4	-	0.9	16.3
	パートナー	(210)	49.0	31.9	24.8	11.0	10.5	2.4	4.3	1.9	1.4	1.9	0.5	1.0	1.4	1.0	-	-	0.5	1.0	8.6
	職場・学校等の団体旅行	(64)	25.0	40.6	39.1	14.1	3.1	1.6	6.3	1.6	3.1	4.7	1.6	1.6	3.1	1.6	1.6	-	-	1.6	7.8
台東区 来訪 回数	1回目	(228)	39.0	31.1	27.2	11.4	8.3	3.1	2.6	0.9	0.9	1.8	0.9	-	1.3	0.9	-	0.4	0.4	-	11.8
	2回目	(158)	34.8	32.3	30.4	10.1	10.8	3.2	3.2	2.5	0.6	5.7	1.9	0.6	3.2	0.6	-	-	-	1.9	9.5
	3回目	(235)	35.7	35.3	25.1	9.4	13.6	6.0	2.6	1.7	2.1	1.7	1.7	1.3	0.9	0.4	0.4	0.4	-	0.9	11.9
	4回目以上	(1,418)	30.1	31.7	23.3	12.6	9.2	4.2	2.8	2.8	2.7	1.2	1.8	2.0	1.1	0.5	0.6	0.1	0.1	2.0	14.1
滞在 形態	区内宿泊	(159)	30.2	35.8	19.5	8.8	14.5	1.9	2.5	3.1	1.3	19.5	0.6	-	0.6	-	1.9	-	0.6	0.6	15.1
	日帰り（区外宿泊含む）	(1,997)	32.3	31.6	24.1	12.0	9.8	4.5	2.8	2.5	2.5	0.5	2.0	1.7	1.3	0.6	0.3	0.2	0.1	1.7	13.1

※単位はパーセント、()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする

良かったこと	良かった理由	割合	回答数
食事・買い物		32.1 %	693
	食事が美味しい／良いものを買える	77.1 %	534
	お店が多い	41.8 %	290
	価格が安い	18.0 %	125
	待ち時間が短い	5.5 %	38
	決済手段が多い	5.1 %	35
	注文・購入方法がわかりやすい	3.8 %	26
	外国語対応ができる	2.2 %	15
	宗教・文化的な配慮がある	1.2 %	8
	店の閉店時間が遅い	1.0 %	7
	アレルギー対策がされている	0.1 %	1
名所・旧跡、公園、博物館などの施設		32.0 %	689
にぎわい（活気）		23.8 %	513
街の景観・美観		11.8 %	254
公共交通機関を利用した区内移動の利便性		10.1 %	218
人が少ない・静けさ		4.3 %	92
おもてなし（接客など）		2.8 %	60
歩行環境		2.6 %	55
公衆トイレの環境		2.4 %	51
宿泊施設		1.9 %	40
治安・マナー		1.9 %	40
	治安が良い	77.5 %	31
	マナーが良い	45.0 %	18
衛生環境・ごみ		1.6 %	34
	ゴミが少ない	76.5 %	26
	まちが清潔、きれい	61.8 %	21
案内表示		1.2 %	26
Wi-Fi環境		0.5 %	11
朝観光・ナイトライフの充実		0.4 %	9
	朝観光が充実している	66.7 %	6
	ナイトライフが充実している	44.4 %	4
バリアフリー		0.2 %	4
手荷物預入環境		0.1 %	3
その他		1.6 %	35
特になし		13.2 %	285

台東区への来訪で良かったこと（海外在住者）

問13. 今回の台東区への来訪で良かったことをお答えください。[回答 2 つまで]



■ : 全体+20pt以上
■ : 全体+10pt以上
■ : 全体-10pt以上
■ : 全体-20pt以上
 * n=30未満のセルを除く

全体	(2,153)	47.6	37.9	19.3	9.0	8.3	7.8	7.3	5.2	4.9	3.4	3.1	1.4	0.5	0.5	0.3	0.3	0.1	0.3	8.5
調査時期	第1四半期	(497)	45.9	33.2	28.0	6.0	9.7	5.4	7.6	4.4	3.0	2.6	1.8	0.8	0.2	0.4	0.2	0.2	-	11.5
	第2四半期	(571)	49.6	37.1	15.6	10.7	12.3	7.5	5.6	5.1	3.3	4.6	1.2	0.7	0.5	0.2	0.4	0.2	0.5	6.8
	第3四半期	(543)	46.2	37.2	17.9	7.9	4.8	9.6	7.2	3.1	4.1	3.9	2.9	1.5	0.4	0.6	0.4	-	0.6	10.5
	第4四半期	(542)	48.3	43.9	16.6	10.9	6.5	8.7	8.7	4.6	6.1	3.5	2.0	1.1	-	0.7	0.4	0.2	0.2	5.5
調査地区	上野	(634)	51.3	39.6	18.0	11.5	10.4	7.7	8.2	4.4	2.5	2.7	1.9	0.5	0.3	0.5	0.3	0.2	0.6	5.0
	浅草（かつば橋エリア含む）	(686)	60.2	36.7	20.0	6.7	7.9	7.4	6.9	4.5	2.6	3.6	3.4	1.6	0.7	0.3	0.3	0.4	-	5.4
	谷中	(439)	38.0	39.6	18.7	11.2	7.5	7.3	9.8	4.1	10.3	1.8	2.7	0.7	0.2	1.1	-	0.2	0.5	11.2
	浅草橋	(394)	30.2	35.5	20.8	6.3	6.6	9.4	3.8	9.1	3.8	6.3	3.6	1.0	0.3	0.5	0.5	-	-	16.5
性別	男性	(1,277)	50.2	37.0	17.9	9.3	8.6	8.3	7.1	4.4	4.1	3.4	2.3	1.3	0.4	0.5	0.3	0.2	0.2	8.8
	女性	(873)	43.8	39.3	21.3	8.5	7.9	7.1	7.6	6.4	6.1	3.4	4.2	1.5	0.6	0.6	0.3	0.5	-	8.0
年代	10代以下	(139)	51.1	43.2	12.9	7.2	7.9	5.8	6.5	5.8	0.7	2.9	5.8	3.6	1.4	0.7	-	0.7	0.7	7.9
	20代	(760)	45.1	36.8	21.3	8.4	10.4	8.3	7.5	6.2	5.4	5.1	2.8	1.1	0.4	0.7	0.5	0.1	0.1	7.6
	30代	(610)	47.5	41.0	16.7	9.2	7.4	8.9	8.2	5.1	5.6	2.5	2.3	1.5	0.3	0.3	0.2	-	0.2	8.9
	40代	(311)	51.4	36.7	23.5	7.7	8.0	7.1	7.1	4.5	3.9	2.6	3.5	1.9	0.6	0.3	-	-	-	8.4
	50代	(203)	50.2	36.0	20.2	10.8	4.4	5.9	3.9	3.4	6.4	2.5	3.4	1.0	0.5	1.0	1.0	1.0	-	8.9
	60代	(83)	42.2	26.5	20.5	12.0	4.8	8.4	9.6	3.6	3.6	2.4	4.8	-	-	-	-	2.4	-	10.8
	70代以上	(47)	48.9	38.3	4.3	14.9	12.8	6.4	6.4	4.3	2.1	2.1	-	-	-	-	-	-	-	14.9
居住地	東アジア	(410)	47.1	34.4	31.5	3.9	8.8	4.6	7.6	6.6	3.9	4.4	5.6	2.4	0.7	-	0.5	0.5	0.5	8.3
	東南・南アジア	(207)	44.4	41.5	21.3	11.6	4.3	5.3	5.3	9.2	1.9	2.9	1.4	1.4	-	1.0	0.5	-	-	9.2
	欧米	(1,201)	48.2	38.1	14.7	10.5	9.0	8.9	7.6	3.7	5.8	2.9	2.5	1.1	0.4	0.7	0.2	0.3	-	8.6
	オセアニア	(154)	46.8	37.0	20.8	10.4	9.7	10.4	9.7	4.5	3.9	1.3	1.9	-	0.6	0.6	-	-	0.6	10.4
同行人数	1人	(473)	48.0	31.9	22.2	11.2	8.2	6.6	6.8	5.5	6.1	3.2	2.3	1.3	0.8	0.6	0.6	0.2	0.2	9.3
	2～3人	(1,215)	45.7	39.8	18.4	8.9	8.6	8.8	7.6	5.4	4.7	4.1	3.0	1.5	0.3	0.3	0.2	0.3	0.1	8.1
	4～5人	(288)	50.3	37.2	22.2	6.6	5.2	8.3	6.9	4.5	5.9	1.4	3.1	0.7	0.3	1.4	0.3	-	-	9.7
	6人以上	(177)	54.8	42.9	13.0	7.3	11.3	4.0	7.3	4.0	1.7	2.8	5.1	2.3	0.6	-	-	0.6	0.6	7.3
同行者	家族	(697)	47.1	37.9	21.7	8.0	6.9	8.9	6.7	5.9	3.3	2.7	3.6	1.1	0.3	0.6	0.4	0.1	-	9.3
	友人	(462)	46.1	37.9	19.5	7.1	8.4	8.4	6.3	5.2	7.4	4.5	2.6	1.7	-	0.9	0.2	0.2	0.2	8.9
	パートナー	(501)	45.9	45.1	15.2	10.2	9.4	8.4	8.8	5.0	4.0	3.6	3.2	1.2	0.6	0.2	-	0.6	-	7.0
	職場・学校等の団体旅行	(84)	61.9	38.1	9.5	3.6	10.7	4.8	8.3	2.4	-	3.6	3.6	3.6	1.2	-	-	-	1.2	6.0
台東区来訪回数	1回目	(1,415)	48.0	36.7	16.6	8.9	7.6	8.1	7.8	4.8	5.3	3.8	2.9	1.8	0.4	0.6	0.3	0.4	0.1	9.2
	2回目	(365)	49.0	42.5	21.4	9.0	8.5	8.8	5.8	5.8	3.8	2.5	4.1	0.8	0.3	-	0.5	-	-	7.1
	3回目	(178)	51.1	33.7	30.9	6.2	10.1	7.9	3.9	9.6	6.7	3.4	2.8	0.6	1.1	0.6	0.6	0.6	-	5.6
	4回目以上	(195)	38.5	42.6	24.1	11.8	11.3	4.6	9.2	3.1	2.6	2.6	2.6	-	0.5	0.5	-	-	0.5	8.7
滞在形態	区内宿泊	(769)	42.1	38.2	22.5	8.3	7.7	9.1	4.7	10.7	3.5	4.3	4.2	1.7	0.3	0.7	0.7	0.4	0.3	8.8
	日帰り（区外宿泊含む）	(1,384)	50.6	37.8	17.5	9.3	8.7	7.2	8.7	2.2	5.7	3.0	2.5	1.2	0.6	0.4	0.1	0.2	0.1	8.3

※単位はパーセント、()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする

良かったこと	良かった理由	割合	回答数
名所・旧跡、公園、博物館などの施設		47.6 %	1,024
食事・買い物		37.9 %	817
	食事が美味しい／良いものを買える	84.0 %	686
	お店が多い	42.0 %	343
	価格が安い	34.6 %	283
	注文・購入方法がわかりやすい	18.0 %	147
	決済手段が多い	13.1 %	107
	待ち時間が短い	11.8 %	96
	外国語対応ができる	11.5 %	94
	店の閉店時間が遅い	7.2 %	59
	宗教・文化的な配慮がある	2.7 %	22
	アレルギー対策がされている	1.5 %	12
公共交通機関を利用した区内移動の利便性		19.3 %	415
歩行環境		9.0 %	193
にぎわい（活気）		8.3 %	179
おもてなし（接客など）		7.8 %	169
街の景観・美観		7.3 %	157
宿泊施設		5.2 %	112
人が少ない、静けさ		4.9 %	106
治安・マナー		3.4 %	74
公衆トイレの環境		3.1 %	66
	治安が良い	90.5 %	67
	マナーが良い	64.9 %	48
衛生環境・ごみ		1.4 %	30
	まちが清潔、きれい	93.3 %	28
	ゴミが少ない	60.0 %	18
朝観光・ナイトライフの充実		0.5 %	11
	朝観光が充実している	72.7 %	8
	ナイトライフが充実している	54.5 %	6
案内表示		0.5 %	10
Wi-Fi環境		0.3 %	7
バリアフリー		0.3 %	6
手荷物預入環境		0.1 %	3
その他		0.3 %	7
特になし		8.5 %	183

台東区への来訪で残念だったこと

- ・台東区への来訪で残念だったことについて、国内在住者は、「人が多い（混雑）」が16.7%と最も高く、次いで「衛生環境・ごみ」が4.5%、「公衆トイレの環境」が4.3%と続いている。6割以上は「残念だったことが特になし」と回答。
- ・海外在住者は、「人が多い（混雑）」が6.3%と最も高く、次いで「衛生環境・ごみ」が3.7%、「Wi-Fi環境」が3.6%と続いている。7割以上は「残念だったことが特になし」と回答。
- ・国内在住者、海外在住者ともに、最も多かった回答は「人が多い（混雑）」となっているが、海外在住者6.3%に対して、国内在住者は16.7%と高くなっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第1四半期〉の「衛生環境・ごみ」は6.2%と、他の調査時期に比べて高くなっている。
海外在住者：〈第1四半期〉の「人が多い（混雑）」は17.7%と、他の調査時期に比べて高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草〉は「人が多い（混雑）」が26.1%と、他の調査地区より高くなっている。
海外在住者：〈浅草〉の「人が多い（混雑）」は11.1%と、他の調査地区に比べて高くなっている。

【性別】

国内在住者：〈女性〉の「人が多い（混雑）」が18.6%、「公衆トイレの環境」が5.4%と、〈男性〉より僅かに上回っている。
海外在住者：〈女性〉の「人が多い（混雑）」は7.7%と、〈男性〉の5.3%をやや上回っている。〈男性〉〈女性〉ともに、残念だったことが「特になし」の割合は7割以上となっている。

【年代】

国内在住者：〈40代〉の「人が多い（混雑）」は20.8%と、他の年代より僅かに高くなっている。
海外在住者：〈40代〉〈50代〉は「Wi-Fi環境」がそれぞれ5.1%、4.4%と、他の年代に比べて僅かに高くなっている。

【居住地】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：〈東アジア〉の「人が多い（混雑）」は11.2%と、他の居住地に比べて高くなっている。残念だったことは「特になし」の割合は、他の居住地および全体に比べて低い。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「案内表示」は4.6%と、他の同行人数に比べ高くなっている。
海外在住者：いずれの同行人数も「人が多い（混雑）」が6.0%以上と最も高いが、それ以外では〈2～3人〉は「衛生環境・ごみ」、〈4～5人〉は「Wi-Fi環境」、〈6人以上〉は「案内表示」が、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈パートナー〉〈職場・学校等の団体旅行〉の「人が多い（混雑）」は、それぞれ25.7%、25.0%と、他の同行者に比べて高い。また、〈パートナー〉においては「歩行環境」も3.3%と。他の同行者より高くなっている。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「名所・旧跡、公園、博物館などの施設」は4.8%と、他の同行者に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈2回目〉〈3回目〉の「人が多い（混雑）」は、どちらも2割以上と、他の来訪回数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈3回目〉の「Wi-Fi環境」は6.2%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

【滞在形態】

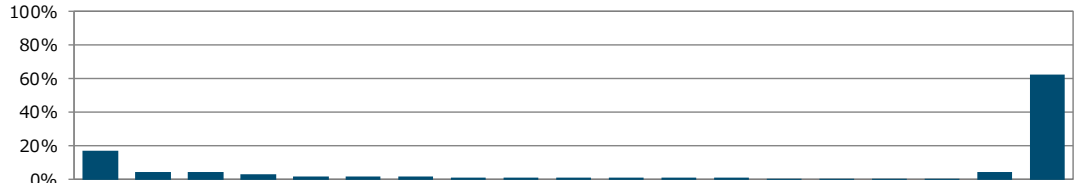
国内在住者：大きな差はみられないが、〈区内宿泊〉の「歩行環境」は3.1%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の1.9%を上回っている。
海外在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「人が多い（混雑）」は7.0%と〈区内宿泊〉の4.9%を上回っている。

*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

台東区への来訪で残念だったこと（国内在住者）

問14. 今回の台東区への来訪で残念だったことをお答えください。[回答 2 つまで]



			人が多い（混雑）	衛生環境・ごみ	公衆トイレの環境	治安・マナー	歩行環境	案内表示	食事・買い物	Wi-Fi環境	名所・旧跡、公園、博物館	バリアフリー	街の景観・美観	おもてなし（接客など）	手荷物預入環境	公共交通機関を利用した区	宿泊施設	実朝観光・ナイトライフの充実	人が少ない・活気がない	その他	特になし
全体		(2,156)	16.7	4.5	4.3	2.9	2.0	1.7	1.5	1.3	1.1	1.1	1.0	0.8	0.7	0.6	0.3	0.2	0.1	4.3	62.4
調査時期	第1四半期	(548)	23.2	6.2	5.3	4.9	2.4	1.3	2.9	1.8	1.8	0.2	0.5	0.7	2.0	1.1	0.7	0.2	0.4	3.6	54.0
	第2四半期	(558)	17.2	3.2	3.0	1.3	0.7	1.4	0.4	0.7	1.1	1.1	1.3	-	0.5	0.2	0.4	0.4	-	4.7	67.9
	第3四半期	(530)	11.1	3.6	3.8	2.8	2.1	1.9	1.3	1.7	0.9	0.9	1.3	1.5	0.2	0.6	-	-	-	5.5	65.5
	第4四半期	(520)	15.2	5.0	5.0	2.5	2.9	2.3	1.5	1.2	0.6	2.1	0.8	1.2	0.2	0.8	0.2	0.4	-	3.3	62.3
調査地区	上野	(727)	16.5	5.5	3.9	5.2	2.2	1.9	1.1	1.9	1.4	0.3	0.6	0.7	0.8	0.3	0.3	0.1	-	4.5	60.5
	浅草（かつば橋エリア含む）	(618)	26.1	3.4	3.4	2.4	2.4	1.1	1.3	1.1	0.8	1.3	0.5	0.6	0.8	0.6	0.2	0.2	-	4.4	57.1
	谷中	(393)	9.2	2.3	8.1	1.5	1.8	2.5	2.8	0.8	0.8	1.3	2.0	1.0	0.5	0.3	0.3	0.5	0.3	5.1	67.7
	浅草橋	(418)	10.5	6.5	2.6	0.7	1.2	1.4	1.4	1.2	1.4	1.9	1.4	1.2	0.7	1.7	0.7	0.2	0.2	2.9	68.7
性別	男性	(1,101)	15.0	5.4	3.3	3.1	1.5	1.8	1.6	1.8	1.2	0.7	1.2	0.9	0.9	0.8	0.6	-	0.1	4.3	63.6
	女性	(1,046)	18.6	3.4	5.4	2.6	2.4	1.6	1.4	0.9	1.1	1.4	0.8	0.8	0.6	0.5	-	0.5	0.1	4.3	61.3
年代	10代以下	(163)	17.2	6.1	4.3	2.5	-	1.8	1.8	3.1	1.8	-	1.2	0.6	1.8	0.6	0.6	-	-	2.5	62.0
	20代	(471)	18.5	5.5	1.5	2.1	1.5	1.7	1.3	1.3	1.1	0.4	1.1	0.4	1.7	1.3	-	0.2	0.2	2.3	64.5
	30代	(213)	16.4	6.1	6.6	2.3	2.8	0.9	3.3	1.9	0.5	0.9	0.5	0.5	0.9	0.5	0.5	-	-	4.2	60.1
	40代	(255)	20.8	5.9	6.7	3.9	1.6	2.0	0.4	1.6	1.2	2.0	-	1.2	-	0.8	0.4	1.2	-	1.6	58.0
	50代	(344)	14.5	4.1	6.1	3.5	2.3	0.3	1.7	0.9	1.5	0.6	0.9	1.5	0.3	0.9	0.6	0.3	0.3	4.9	64.0
	60代	(320)	18.8	3.4	4.7	3.4	3.1	1.6	1.6	1.9	0.6	1.6	1.6	0.3	0.6	-	0.3	-	-	5.9	60.0
	70代以上	(390)	12.3	2.1	2.8	2.6	2.1	3.3	1.3	0.3	1.3	1.8	1.3	1.3	-	0.3	0.3	-	-	7.2	64.9
居住地	都内	(954)	16.5	4.5	4.3	2.9	1.8	1.7	1.8	1.2	1.7	1.4	1.3	1.2	0.5	0.5	0.4	0.2	0.2	4.8	61.7
	都外	(1,202)	17.0	4.5	4.2	2.8	2.2	1.7	1.3	1.5	0.7	0.8	0.7	0.6	0.9	0.7	0.2	0.2	-	3.8	63.0
同行人数	1人	(888)	14.8	5.4	4.1	3.7	1.8	1.6	1.7	1.4	1.6	1.1	0.9	0.9	0.7	0.7	0.5	0.2	-	3.8	62.5
	2～3人	(1,063)	18.5	3.8	4.6	2.6	2.3	1.6	1.3	1.3	0.9	0.9	1.1	0.8	0.8	0.6	0.2	0.3	0.2	4.4	62.1
	4～5人	(109)	10.1	4.6	3.7	-	1.8	4.6	2.8	-	-	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	-	-	6.4	67.0
	6人以上	(92)	22.8	4.3	2.2	1.1	1.1	1.1	1.1	3.3	-	2.2	-	1.1	-	1.1	-	-	-	4.3	59.8
同行者	家族	(433)	17.1	3.5	5.8	2.1	1.8	1.4	1.8	1.4	0.7	0.9	0.5	0.9	-	0.7	-	0.5	0.2	4.8	64.2
	友人	(565)	15.6	4.4	3.9	2.7	1.9	1.9	1.1	1.2	1.1	0.7	1.8	0.9	0.9	0.5	0.5	0.2	0.2	4.6	63.4
	パートナー	(210)	25.7	3.8	4.3	2.4	3.3	1.9	1.4	1.9	0.5	1.0	0.5	0.5	2.4	0.5	-	-	-	2.9	57.6
	職場・学校等の団体旅行	(64)	25.0	1.6	3.1	1.6	1.6	3.1	-	3.1	-	3.1	-	-	-	1.6	-	-	-	6.3	54.7
台東区来訪回数	1回目	(228)	11.0	3.1	2.6	1.8	0.9	2.6	2.2	0.9	2.2	0.9	-	-	1.8	0.9	0.9	0.4	-	1.8	71.9
	2回目	(158)	21.5	2.5	7.6	-	1.9	3.2	3.2	3.2	0.6	0.6	-	0.6	0.6	1.3	-	-	-	2.5	58.2
	3回目	(235)	22.6	4.3	3.8	4.7	2.1	2.6	0.4	1.7	1.7	1.7	0.9	0.4	1.7	0.4	-	-	0.4	4.7	56.6
	4回目以上	(1,418)	16.4	4.8	4.2	3.0	2.1	1.3	1.3	1.1	0.8	0.8	1.2	0.9	0.3	0.6	0.3	0.3	-	4.5	63.3
滞在形態	区内宿泊	(159)	18.2	6.3	2.5	2.5	3.1	-	0.6	0.6	1.3	1.3	-	1.9	2.5	1.3	1.3	-	-	2.5	64.8
	日帰り（区外宿泊含む）	(1,997)	16.6	4.4	4.4	2.9	1.9	1.9	1.6	1.4	1.1	1.1	1.1	0.8	0.6	0.6	0.3	0.3	0.1	4.4	62.2

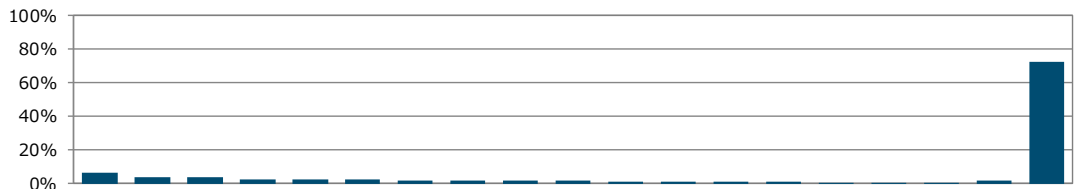
※単位はパーセント、()内の数値はn数
※n数が30に満たないものは参考値とする

残念だったこと	残念だった理由	割合	回答数
人が多い（混雑）		16.7 %	361
	人が多く移動の弊害になっている	62.6 %	226
	ゆっくり観光・見学ができない	24.1 %	87
	店が混んでいて入れない、待ち時間がわからない	21.9 %	79
	荷物を持つての移動が大変	8.6 %	31
	公共交通機関が混雑して使いづらい	6.4 %	23
衛生環境・ごみ		4.5 %	97
	ゴミ箱がない	47.4 %	46
	ゴミが多い	44.3 %	43
	街が汚い	28.9 %	28
公衆トイレの環境		4.3 %	92
	トイレが少ない	63.0 %	58
	汚い	28.3 %	26
	トイレの案内が少ない	21.7 %	20
治安・マナー		2.9 %	62
	ごみのポイ捨てを見かける	35.5 %	22
	路上喫煙やたばこのポイ捨てなど喫煙マナーが悪い人がいた	29.0 %	18
	客引きがしつこい	16.1 %	10
	写真や動画撮影のマナーが悪い人がいた	14.5 %	9
	騒音があった	9.7 %	6
	順番待ちの割り込みを見かける	8.1 %	5
	来街者同士のトラブルを見かける	3.2 %	2
歩行環境		2.0 %	43
案内表示		1.7 %	37
	（街中）案内表示が少ない	37.8 %	14
	（街中）案内表示が分かりにくい	29.7 %	11
	（施設・お店）案内表示が少ない	24.3 %	9
	（街中）多言語の表示がない・少ない	8.1 %	3
	（施設・お店）案内表示が分かりにくい	8.1 %	3
食事・買い物		1.5 %	33
	お店が少ない	33.3 %	11
	店の閉店時間が早い	12.1 %	4
	価格が高い	12.1 %	4
	待ち時間が長い	9.1 %	3
	食事が美味しくない／良いものが売っていない	6.1 %	2
	宗教・文化的な配慮が不足している/外国語対応ができない	3.0 %	1
	外国語対応ができない	3.0 %	1

残念だったこと	残念だった理由	割合	回答数
Wi-Fi環境		1.3 %	29
	(店舗のWi-Fi) 提供しているお店が少ない	34.5 %	10
	(店舗のWi-Fi) 繋がりにくい／通信スピードが遅い	31.0 %	9
	(店舗のWi-Fi) 手続きが複雑／ログインできない	20.7 %	6
	(店舗以外のWi-Fi) スポットが少ない	17.2 %	5
	(店舗以外のWi-Fi) 繋がりにくい／通信スピードが遅い	13.8 %	4
	(店舗以外のWi-Fi) スポットがわかりづらい／案内がない	10.3 %	3
	(店舗以外のWi-Fi) 手続きが複雑／ログインできない	6.9 %	2
	(店舗のWi-Fi) その他	3.4 %	1
	(店舗以外のWi-Fi) 通信可能エリアが狭い	3.4 %	1
	(店舗以外のWi-Fi) その他	3.4 %	1
名所・旧跡、公園、博物館などの施設		1.1 %	24
バリアフリー		1.1 %	23
街の景観・美観		1.0 %	21
おもてなし（接客など）		0.8 %	18
	休めるところが少ない	50.0 %	9
	人の態度が冷たい	27.8 %	5
	外国語対応ができない	22.2 %	4
	宗教・文化的な配慮が不足している	5.6 %	1
手荷物預入環境		0.7 %	16
公共交通機関を利用した区内移動の利便性		0.6 %	14
宿泊施設		0.3 %	7
朝観光・ナイトライフの充実		0.2 %	5
	朝観光が充実していない	60.0 %	3
	ナイトライフが充実していない	20.0 %	1
人が少ない・活気がない		0.1 %	2
その他		4.3 %	92
特になし		62.4 %	1,346

台東区への来訪で残念だったこと（海外在住者）

問14. 今回の台東区への来訪で残念だったことをお答えください。[回答 2 つまで]



■ : 全体+20pt以上
■ : 全体+10pt以上
■ : 全体-10pt以上
■ : 全体-20pt以上
 * n=30未満のセルを除く

全体		(2,153)	6.3	3.7	3.6	2.2	2.1	2.1	1.9	1.8	1.6	1.5	1.2	1.1	0.8	0.7	0.5	0.5	0.3	1.9	72.7
調査時期	第1四半期	(497)	17.7	3.6	5.2	4.0	2.0	2.4	3.2	4.2	0.2	2.0	2.2	2.0	0.6	1.0	0.8	-	0.2	1.8	60.8
	第2四半期	(571)	3.2	4.0	1.9	1.2	2.1	2.1	1.8	0.7	2.6	1.2	0.9	0.7	0.4	0.9	0.2	0.4	0.2	1.2	78.1
	第3四半期	(543)	3.1	4.2	2.2	2.4	1.8	1.7	1.5	1.7	0.9	1.1	1.3	0.2	1.8	0.2	0.2	0.2	0.4	3.1	75.3
	第4四半期	(542)	2.2	3.0	5.2	1.3	2.6	2.2	1.3	0.9	2.6	1.8	0.6	1.5	0.4	0.9	0.7	1.3	0.4	1.3	75.3
調査地区	上野	(634)	5.7	5.5	3.5	2.8	2.7	2.8	1.9	2.2	1.7	1.4	0.6	1.1	0.9	0.5	0.6	0.2	0.3	2.5	69.4
	浅草（かっぱ橋エリア含む）	(686)	11.1	3.6	5.1	1.7	2.5	1.9	1.7	1.2	2.8	2.3	1.3	1.2	0.4	0.7	0.4	0.6	0.1	1.7	68.4
	谷中	(439)	3.9	3.0	2.3	2.7	2.1	1.4	1.1	2.7	0.9	1.1	1.8	0.7	1.6	1.4	0.2	0.7	0.5	1.1	76.5
	浅草橋	(394)	1.5	1.8	2.5	1.3	0.8	2.0	3.0	1.3	0.3	0.8	1.3	1.3	0.3	0.5	0.5	0.5	0.3	1.8	81.2
性別	男性	(1,277)	5.3	3.1	3.1	2.0	2.2	2.0	2.0	2.0	1.7	1.3	0.9	1.2	0.8	0.5	0.3	0.5	0.2	2.3	73.6
	女性	(873)	7.7	4.7	4.1	2.5	1.9	2.2	1.7	1.5	1.5	1.8	1.6	0.9	0.8	1.0	0.7	0.3	0.3	1.1	71.5
年代	10代以下	(139)	6.5	3.6	3.6	2.2	2.2	0.7	2.2	0.7	2.2	0.7	1.4	1.4	-	0.7	0.7	-	-	-	77.0
	20代	(760)	7.1	4.6	3.7	2.6	2.2	2.4	1.6	1.8	1.7	1.2	2.1	1.4	1.2	1.4	0.4	0.3	0.4	1.6	70.8
	30代	(610)	5.9	3.0	2.5	2.1	1.6	2.0	2.1	1.8	1.5	1.8	0.5	0.8	0.3	0.3	0.7	0.7	-	2.6	75.1
	40代	(311)	6.8	3.5	5.1	1.3	2.6	1.6	1.9	1.9	1.6	1.3	1.3	1.3	1.0	-	-	0.6	0.6	1.6	71.1
	50代	(203)	4.9	3.4	4.4	1.5	2.0	3.0	3.0	2.5	1.5	2.5	-	-	0.5	1.0	0.5	1.0	-	2.0	73.4
	60代	(83)	3.6	3.6	3.6	3.6	2.4	1.2	1.2	2.4	1.2	2.4	1.2	-	1.2	-	-	-	1.2	1.2	71.1
	70代以上	(47)	4.3	2.1	2.1	2.1	4.3	4.3	-	-	2.1	2.1	-	2.1	2.1	-	2.1	-	-	4.3	70.2
居住地	東アジア	(410)	11.2	4.9	6.8	2.0	3.7	3.9	3.7	1.5	1.0	5.1	1.7	2.2	1.0	1.5	0.5	1.0	0.2	1.0	59.3
	東南・南アジア	(207)	9.7	2.9	4.8	1.4	1.4	2.9	0.5	4.3	1.0	2.4	1.9	0.5	-	1.4	0.5	1.0	1.0	2.9	68.1
	欧米	(1,201)	3.7	3.3	2.5	2.3	1.7	1.5	1.5	1.3	1.8	0.6	0.9	0.7	0.8	0.4	0.4	0.2	0.2	2.2	78.1
	オセアニア	(154)	5.8	6.5	1.3	2.6	2.6	1.9	3.2	3.2	1.9	-	0.6	1.9	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	70.1
同行人数	1人	(473)	6.6	1.3	3.8	1.9	1.9	2.7	2.7	2.1	0.8	0.8	0.4	1.5	1.3	1.7	0.4	0.8	0.6	2.1	72.1
	2～3人	(1,215)	6.1	4.9	3.0	2.2	2.1	2.0	1.6	1.7	2.0	1.9	1.2	1.0	0.7	0.6	0.7	0.3	0.1	1.8	72.8
	4～5人	(288)	6.6	3.5	5.9	2.4	2.4	0.7	1.7	1.0	1.4	1.4	2.1	0.7	0.7	0.3	-	0.3	0.3	2.1	71.9
	6人以上	(177)	6.2	2.8	2.8	2.3	2.3	3.4	2.3	2.8	1.7	1.1	1.7	1.1	-	-	-	0.6	0.6	1.1	74.6
同行者	家族	(697)	4.4	4.0	4.2	1.9	2.6	2.3	1.9	1.1	1.7	1.7	0.9	0.7	1.0	0.6	0.7	0.4	0.3	1.4	73.9
	友人	(462)	8.0	4.8	4.1	3.2	2.4	1.7	2.4	1.7	1.7	2.4	2.6	1.9	0.2	0.9	0.2	0.2	-	2.2	68.2
	パートナー	(501)	6.4	5.0	3.0	2.4	1.8	2.0	0.8	2.0	2.2	1.2	1.0	1.0	0.6	-	0.4	0.4	-	1.8	74.3
	職場・学校等の団体旅行	(84)	8.3	1.2	1.2	1.2	-	1.2	1.2	4.8	1.2	1.2	1.2	1.2	-	-	-	-	1.2	2.4	78.6
台東区来訪回数	1回目	(1,415)	5.1	3.7	3.5	2.5	1.8	2.0	1.7	2.1	1.7	1.3	1.1	1.0	0.8	0.7	0.6	0.4	0.2	1.9	74.3
	2回目	(365)	9.3	4.4	2.7	0.8	2.2	2.5	1.6	0.8	1.9	1.9	1.9	0.5	0.8	0.5	0.3	0.3	0.5	2.2	70.4
	3回目	(178)	9.0	1.7	6.2	4.5	3.4	2.2	3.4	1.7	2.2	2.8	0.6	1.7	1.1	1.7	-	1.1	-	0.6	66.9
	4回目以上	(195)	6.7	4.1	3.6	0.5	3.6	1.5	2.6	1.5	-	1.5	1.0	2.1	-	0.5	0.5	1.0	0.5	2.1	70.8
滞在形態	区内宿泊	(769)	4.9	4.3	3.4	2.3	2.5	2.6	2.0	1.2	1.2	1.6	0.7	2.2	0.5	1.2	0.8	0.9	0.3	1.6	72.0
	日帰り（区外宿泊含む）	(1,384)	7.0	3.4	3.7	2.1	2.0	1.8	1.9	2.2	1.9	1.5	1.5	0.4	0.9	0.5	0.3	0.2	0.3	2.0	73.0

※単位はパーセント、()内の数値はn数
 ※n数が30に満たないものは参考値とする

残念だったこと	残念だった理由	割合	回答数
人が多い（混雑）		6.3 %	135
	人が多く移動の弊害になっている	54.8 %	74
	ゆっくり観光・見学ができない	32.6 %	44
	店が混んでいて入れない、待ち時間がわからない	22.2 %	30
	荷物を持つての移動が大変	14.8 %	20
	公共交通機関が混雑して使いづらい	12.6 %	17
衛生環境・ごみ		3.7 %	80
	ゴミ箱がない	86.3 %	69
	ゴミが多い	10.0 %	8
	街が汚い	5.0 %	4
Wi-Fi環境		3.6 %	77
	（店舗のWi-Fi）提供しているお店が少ない	39.0 %	30
	（店舗のWi-Fi）繋がりにくい／通信スピードが遅い	24.7 %	19
	（店舗以外のWi-Fi）スポットがわかりづらい／案内がない	24.7 %	19
	（店舗以外のWi-Fi）繋がりにくい／通信スピードが遅い	20.8 %	16
	（店舗以外のWi-Fi）スポットが少ない	14.3 %	11
	（店舗のWi-Fi）手続きが複雑／ログインできない	10.4 %	8
	（店舗以外のWi-Fi）手続きが複雑／ログインできない	9.1 %	7
	（店舗以外のWi-Fi）通信可能エリアが狭い	6.5 %	5
	（店舗以外のWi-Fi）その他	6.5 %	5
	（店舗のWi-Fi）その他	2.6 %	2
食事・買い物		2.2 %	47
	食事が美味しくない／良いものが売っていない	19.1 %	9
	価格が高い	19.1 %	9
	待ち時間が長い	12.8 %	6
	お店が少ない	10.6 %	5
	宗教・文化的な配慮が不足している	10.6 %	5
	外国語対応ができない	10.6 %	5
	店の閉店時間が早い	8.5 %	4
	現金のみ等、決済手段が少ない	6.4 %	3
	注文・購入方法がわかりづらい	4.3 %	2
公衆トイレの環境		2.1 %	46
	トイレが少ない	63.0 %	29
	汚い	28.3 %	13
	トイレの案内が少ない	23.9 %	11

残念だったこと	残念だった理由	割合	回答数
案内表示		2.1 %	45
	(街中) 多言語の表示がない・少ない	40.0 %	18
	(街中) 案内表示が分かりにくい	31.1 %	14
	(街中) 案内表示が少ない	24.4 %	11
	(施設・お店) 多言語の表示がない・少ない	8.9 %	4
	(施設・お店) 案内表示が分かりにくい	8.9 %	4
	(施設・お店) 案内表示が少ない	6.7 %	3
公共交通機関を利用した区内移動の利便性		1.9 %	41
名所・旧跡、公園、博物館などの施設		1.8 %	39
人が少ない・活気がない		1.6 %	35
手荷物預入環境		1.5 %	33
歩行環境		1.2 %	26
宿泊施設		1.1 %	23
おもてなし（接客など）		0.8 %	17
	外国語対応ができない	52.9 %	9
	人の態度が冷たい	35.3 %	6
	休めるところが少ない	17.6 %	3
朝観光・ナイトライフの充実		0.7 %	16
	ナイトライフが充実していない	43.8 %	7
	朝観光が充実していない	18.8 %	3
治安・マナー		0.5 %	10
	路上喫煙やたばこのポイ捨てなど喫煙マナーが悪い人がいた	40.0 %	4
	客引きがしつこい	20.0 %	2
	ごみのポイ捨てを見かける	20.0 %	2
	騒音があった	20.0 %	2
	写真や動画撮影のマナーが悪い人がいた	10.0 %	1
バリアフリー		0.5 %	10
街の景観・美観		0.3 %	6
その他		1.9 %	40
特になし		72.7 %	1,565

再来訪意向／台東区

- ・ 台東区への再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が53.4%、「そう思う」が38.2%、「ややそう思う」が6.9%で、再来訪意向のある人の割合は98.5%となっている。
- ・ 海外在住者は、「大変そう思う」は58.8%、「そう思う」は32.2%、「ややそう思う」は7.6%で、再来訪意向のある人の割合は98.6%となっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第3四半期〉の「大変そう思う」は65.2%と高く、〈第2四半期〉は44.2%と低くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変そう思う」は70.3%と、他の調査時期に比べてかなり高くなっている。

【調査地区】

国内在住者：〈浅草橋〉の「大変そう思う」は41.2%と、他の調査地区に比べて低くなっている。
海外在住者：〈浅草〉の「大変そう思う」は61.2%と高く、〈浅草橋〉の「大変そう思う」は55.6%と低くなっている。

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：大きな差はみられないが、〈10代以下〉の“再来訪意向のある人”の割合は100.0%となっている。
海外在住者：〈50代〉の「大変そう思う」は64.0%と最も高く、〈70代以上〉の「大変そう思う」は44.7%と、最も低くなっている。

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「大変そう思う」は59.6%と、〈都外〉の49.1%を上回っている。
海外在住者：〈東南・南アジア〉の「大変そう思う」は61.4%と他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「大変そう思う」は61.0%と、他の同行人数に比べて高いが、“再来訪意向のある人”の割合は〈2～3人〉が98.8%と高くなっている。
海外在住者：〈2～3人〉〈6人以上〉の「大変そう思う」割合は6割以上と高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈パートナー〉の“再来訪意向のある人”の割合は99.5%と高い一方で、「職場・学校等の団体旅行」は95.2%と他の同行者に比べて低くなっている。
海外在住者：大きな差はみられない。

【台東区来訪回数】

国内在住者：“再来訪意向のある人”の割合が最も高いのは〈1回目〉で99.1%、最も低いのは〈2回目〉の96.2%となっている。
海外在住者：〈4回目以上〉の「大変そう思う」は70.8%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられないが、「あまり思わない」「思わない」の割合は、〈日帰り（区外宿泊含む）〉が〈区内宿泊〉を僅かに上回っている。

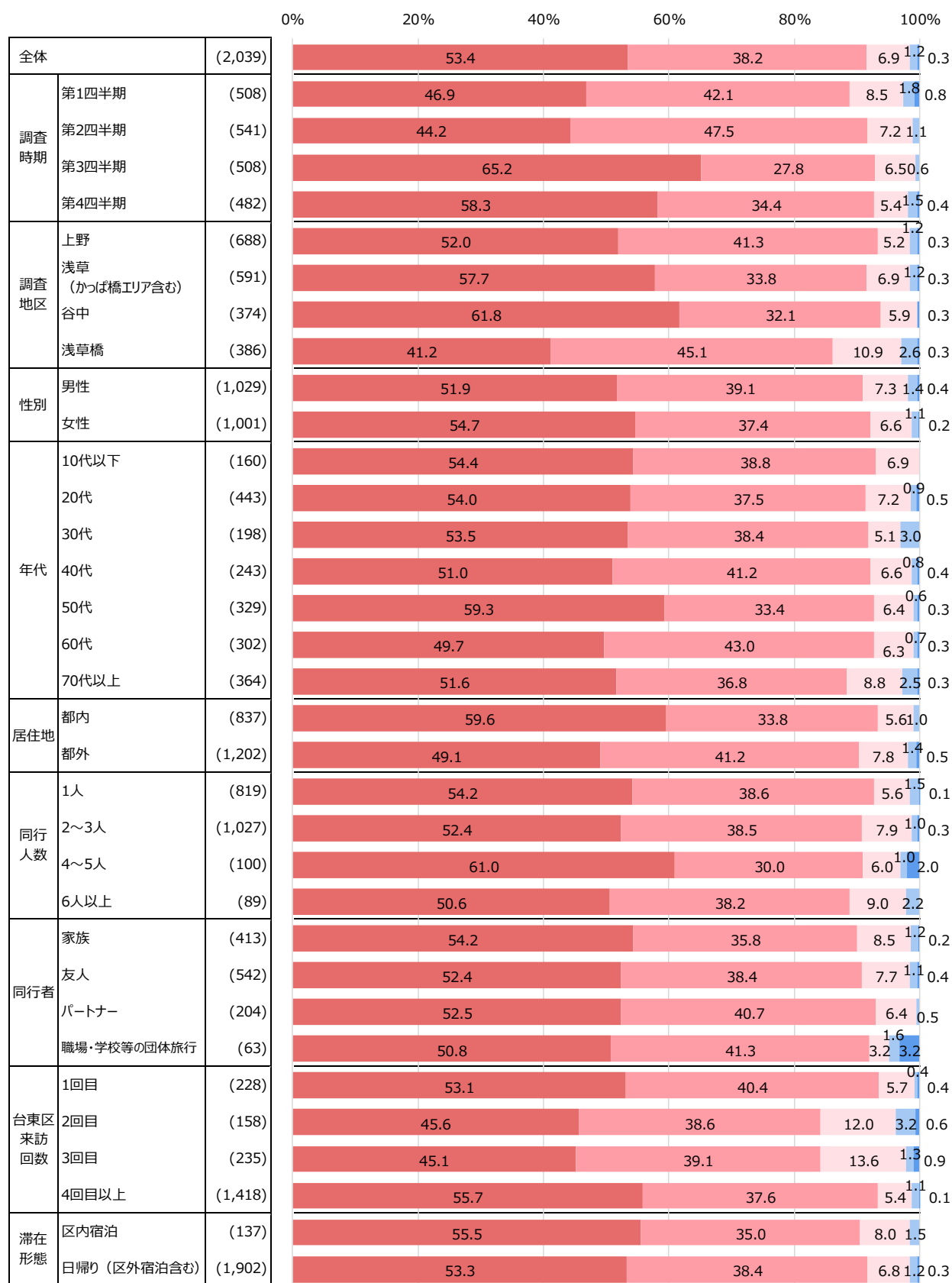
*1：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

*2：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

再来訪意向／台東区（国内在住者）

問15.台東区への再来訪を検討しますか。

<対象：台東区外在住者>



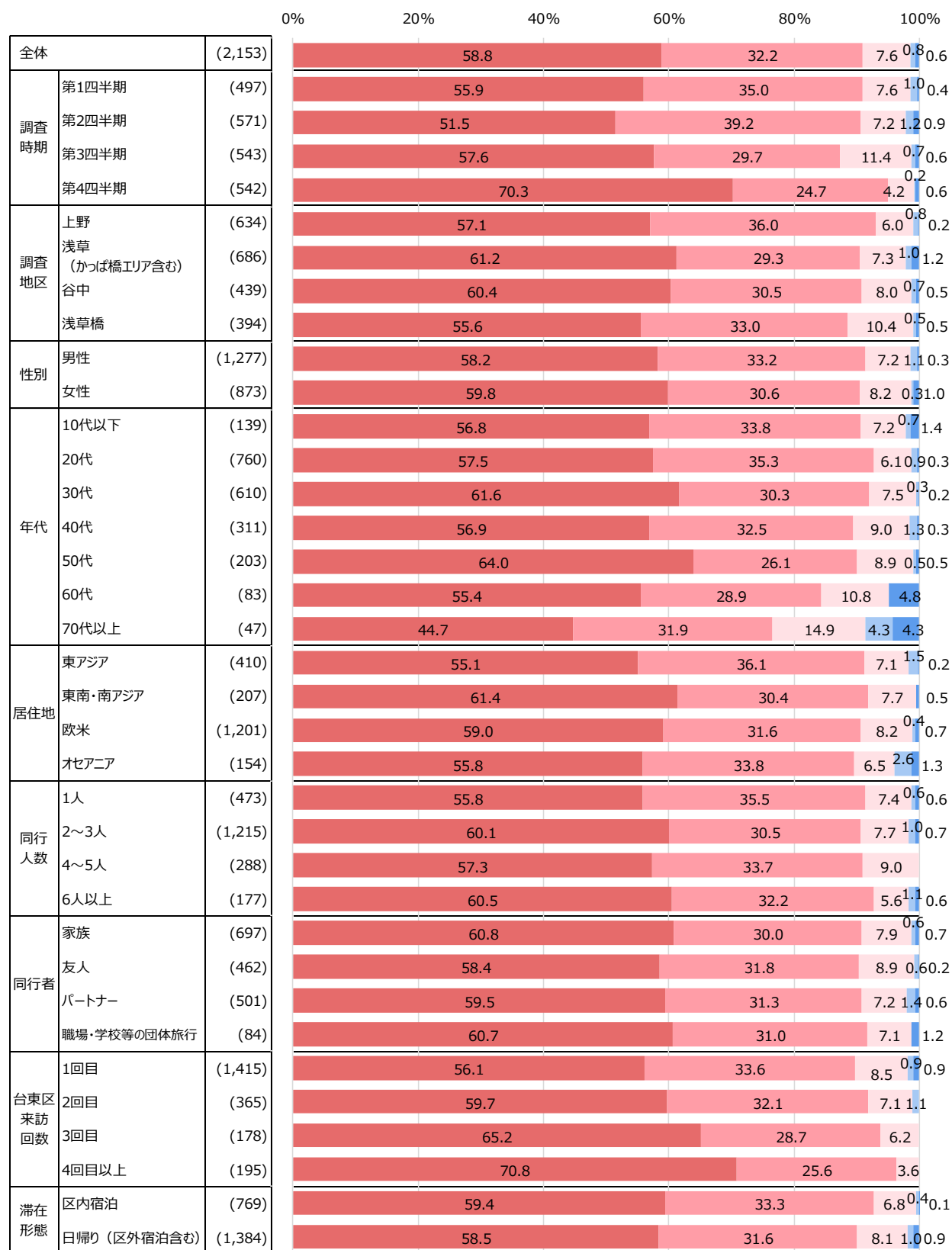
※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

再来訪意向／台東区（海外在住者）

問15.台東区への再来訪を検討しますか。



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

再来訪意向／現在の観光地：上野

- ・台東区(現在の観光地：上野)への再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が54.8%、「そう思う」が39.4%、「ややそう思う」が4.8%で、再来訪意向のある人の割合は99.0%となっている。
- ・海外在住者は、「大変そう思う」は56.6%、「そう思う」は36.1%、「ややそう思う」は5.8%で、再来訪意向のある人の割合は98.6%となっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第3四半期〉の「大変そう思う」は69.3%と高く、〈第2四半期〉が45.9%と低くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変そう思う」は69.2%と高く、〈第2四半期〉が46.4%と低くなっている。

【調査地区】

—

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：〈女性〉の「大変そう思う」は61.8%と、〈男性〉の53.6%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈60代〉の「大変そう思う」は44.3%と、他の年代に比べて低くなっている。
海外在住者：〈50代〉の「大変そう思う」は68.3%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「大変そう思う」は62.4%と、〈都外〉の49.9%を上回っている。
海外在住者：〈東アジア〉〈東南・南アジア〉の「大変そう思う」はそれぞれ62.9%、61.8%と、他の居住地に比べて高くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「大変そう思う」は74.3%と、他の同行人数に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：〈6人以上〉の「大変そう思う」は62.9%と、他の同行人数に比べて高くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈友人〉の「大変そう思う」は62.2%と、他の同行者に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：〈家族〉の「大変そう思う」は59.9%と、他の同行者に比べて高くなっている。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈4回目以上〉の「大変そう思う」は58.9%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。
海外在住者：「大変そう思う」は来訪回数が多くなるにつれ、高くなる傾向にある。

【滞在形態】

国内在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「大変そう思う」は55.6%と、〈区外宿泊〉の42.5%を上回っている。
海外在住者：大きな差はみられない。

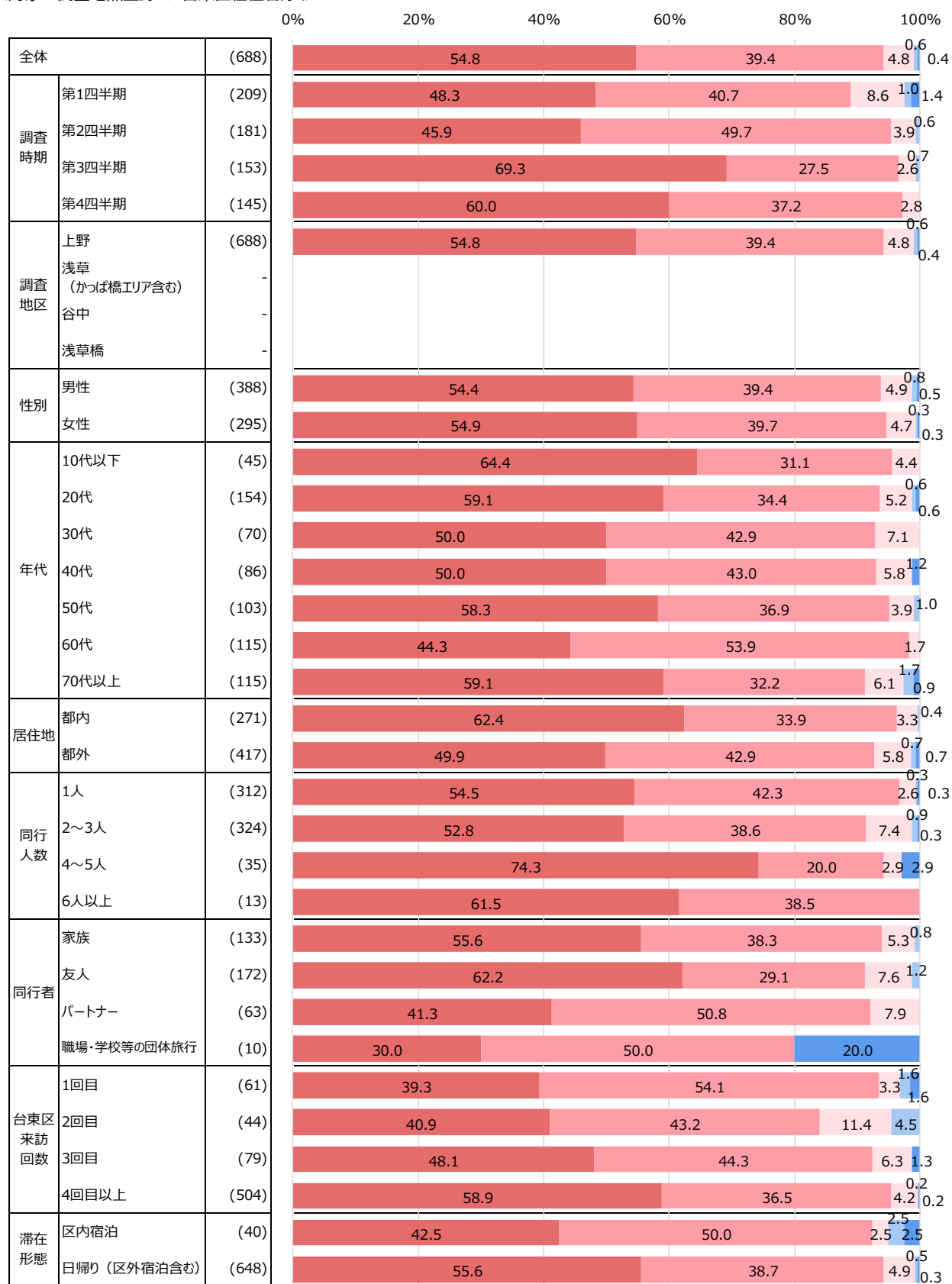
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

再来訪意向／現在の観光地：上野（国内在住者）

問15.現在の観光地(エリア含む)への再来訪を検討しますか。

<対象：調査地点上野 ※台東区在住者除く>



※()内の数値はn数

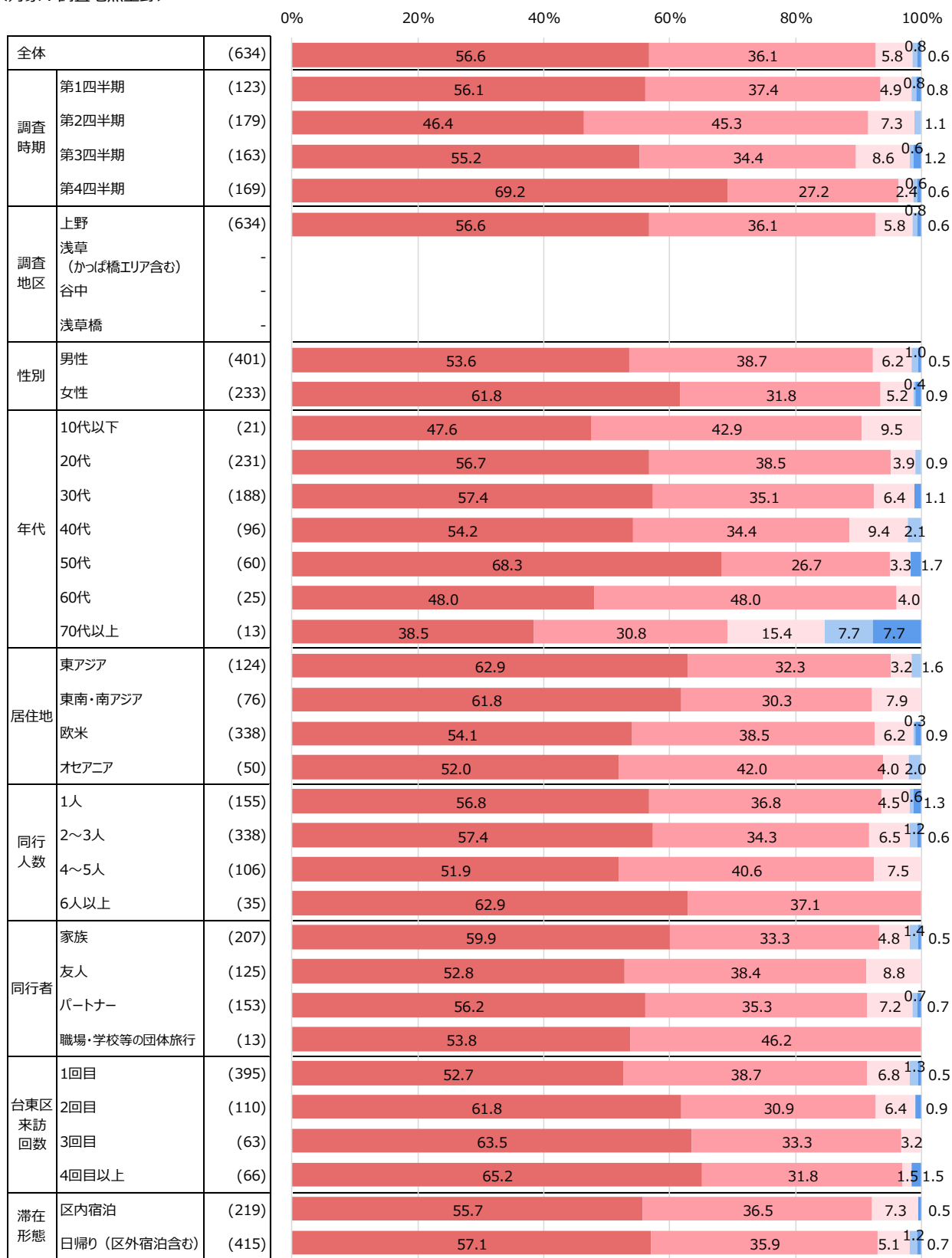
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

再来訪意向／現在の観光地：上野（海外在住者）

問15.現在の観光地(エリア含む)への再来訪を検討しますか。

<対象：調査地点上野>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

再来訪意向／現在の観光地：浅草

- ・台東区(現在の観光地：浅草)への再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が59.2%、「そう思う」が31.8%、「ややそう思う」が6.6%で、再来訪意向のある人の割合は97.6%となっている。
- ・海外在住者は、「大変そう思う」は60.3%、「そう思う」は29.2%、「ややそう思う」は7.3%で、再来訪意向のある人の割合は96.8%となっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第3四半期〉の「大変そう思う」は69.0%と高く、〈第1四半期〉が46.8%と低くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変そう思う」は76.1%と、〈第1四半期〉の48.6%を大きく上回っている。

【調査地区】

—

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：大きな差はみられない。

【年代】

国内在住者：〈50代〉の「大変そう思う」が69.1%と、他の年代に比べて僅かに高くなっている。〈40代〉においては“再来訪意向のある人”の割合は100.0%となっている。
海外在住者：〈50代〉の「大変そう思う」は70.5%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の“再来訪意向のある人”の割合は98.3%と、〈都外〉の97.3%を僅かに上回っている。
海外在住者：〈東アジア〉の「大変そう思う」は45.8%と、他の居住地に比べて低くなっている。

【同行人数】

国内在住者：〈4～5人〉の「大変そう思う」は72.7%と、他の同行人数に比べて高くなっている。
海外在住者：〈2～3人〉の「大変そう思う」は58.8%と、他の同行人数に比べて低くなっている。

【同行者】

国内在住者：〈パートナー〉の“再来訪意向のある人”の割合は98.9%となっている。一方、〈友人〉は“再来訪意向のある人”の割合は95.4%と、他の同行者に比べて低くなっている。
海外在住者：〈職場・学校等の団体旅行〉の「大変そう思う」は69.4%と、他の同行者に比べて高くなっている。

【台東区来訪回数】

国内在住者：大きな差はみられないが、いずれの来訪回数も「大変そう思う」は5割以上と高くなっている。
海外在住者：〈4回目以上〉の「大変そう思う」は74.4%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：〈区内宿泊〉の「大変そう思う」は62.5%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の58.9%を上回っている。
海外在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「大変そう思う」は60.6%と、〈区内宿泊〉の59.7%を上回るが、「あまり思わない」「思わない」の割合もやや高いため、“再来訪意向のある人”の割合は96.2%と、〈区内宿泊〉の98.4%を下回っている。

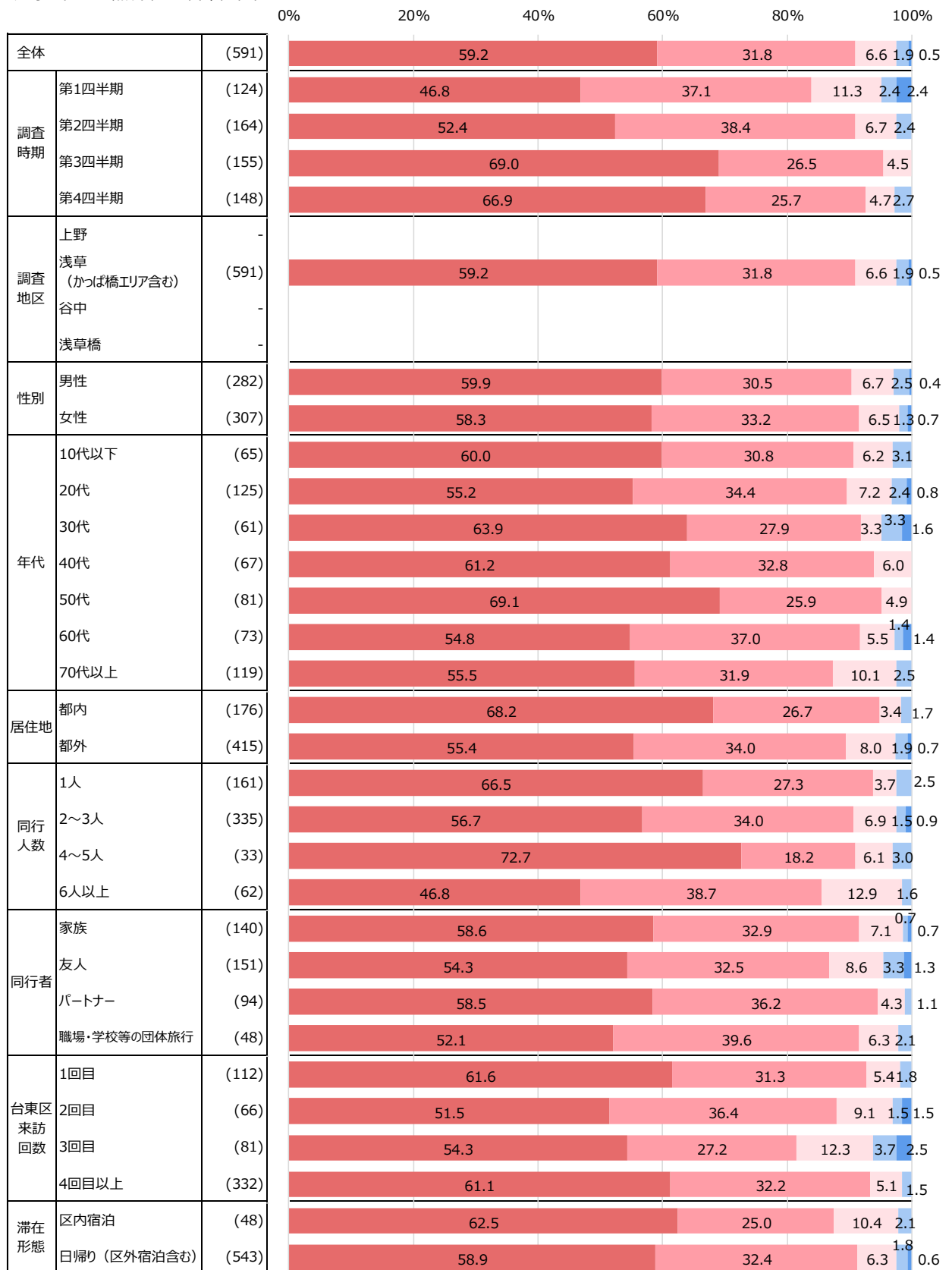
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

再来訪意向／現在の観光地：浅草（国内在住者）

問15.現在の観光地(エリア含む)への再来訪を検討しますか。

<対象：調査地点浅草 ※台東区在住者除く>



※()内の数値はn数

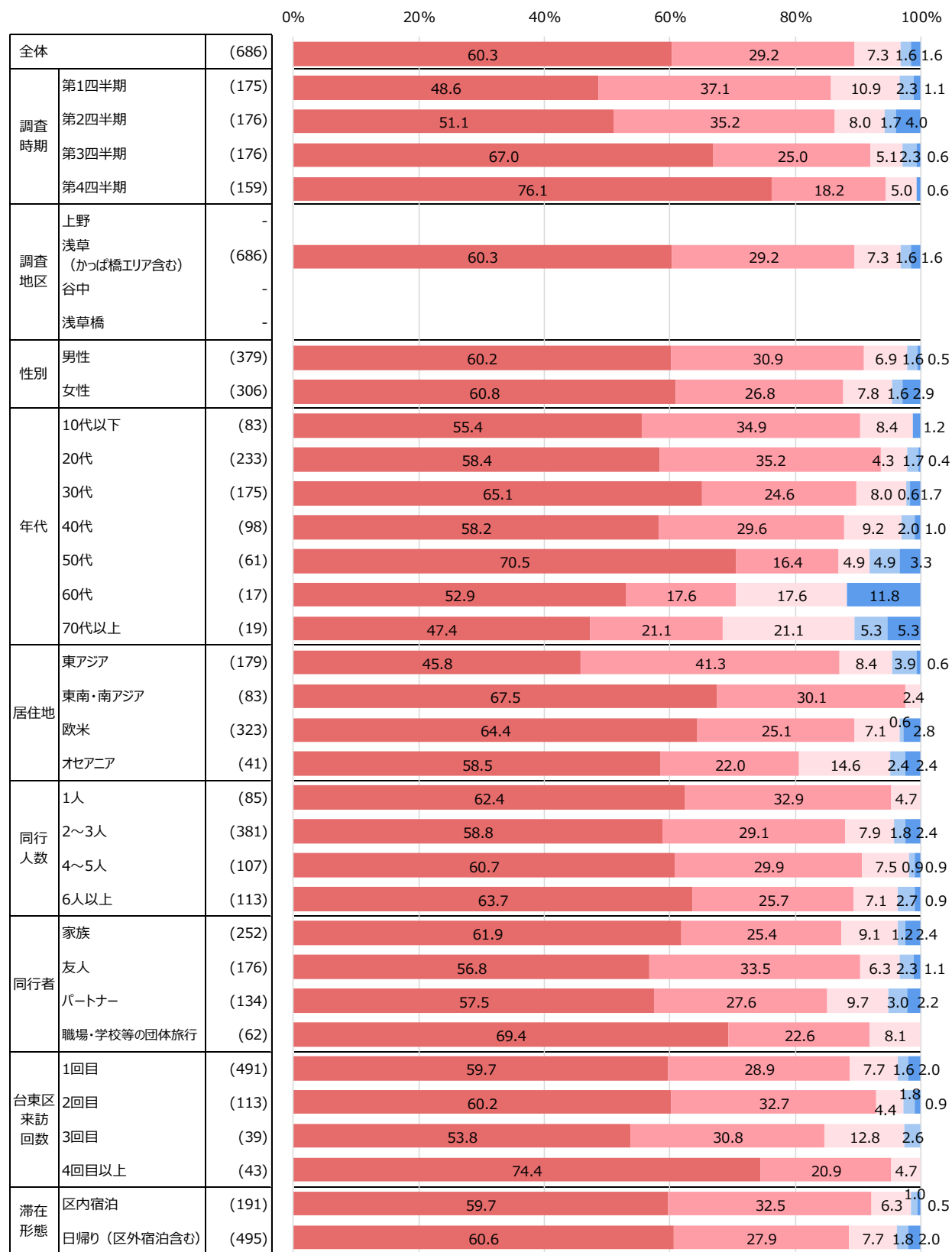
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

再来訪意向／現在の観光地：浅草（海外在住者）

問15.現在の観光地(エリア含む)への再来訪を検討しますか。

<対象：調査地点浅草>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

再来訪意向／現在の観光地：谷中

- ・台東区(現在の観光地：谷中)への再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が61.8%、「そう思う」が29.7%、「ややそう思う」が7.2%で、再来訪意向のある人の割合は98.7%となっている。
- ・海外在住者は、「大変そう思う」は57.9%、「そう思う」は29.4%、「ややそう思う」は10.9%で、再来訪意向のある人の割合は98.2%となっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第4四半期〉の「大変そう思う」は73.0%と高く、〈第2四半期〉が49.0%と低くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変そう思う」は69.3%と高く、〈第2四半期〉が48.2%と低くなっている。

【調査地区】

—

【性別】

国内在住者：〈女性〉の「大変そう思う」は65.2%と、〈男性〉の56.4%を上回っている。
海外在住者：〈女性〉の「大変そう思う」は60.7%と、〈男性〉の55.7%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈30代〉の「大変そう思う」は75.0%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：〈50代〉の「大変そう思う」は51.9%と、他の年代に比べて低くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「大変そう思う」は69.0%と、〈都外〉の53.7%を上回っている。
海外在住者：〈東アジア〉の「大変そう思う」は45.0%と、他の居住地に比べて低くなっている。^{*1}

【同行人数】

国内在住者：〈2～3人〉の「大変そう思う」は63.0%と、〈1人〉の61.3%を上回っている。^{*1}
海外在住者：〈2～3人〉の「大変そう思う」は61.4%と最も高く、〈4～5人〉の「大変そう思う」は48.9%と低くなっている。^{*1}

【同行者】

国内在住者：〈家族〉〈友人〉の「再来訪意向のある人」の割合は、99.0%となっている。^{*1}
海外在住者：〈パートナー〉の「再来訪意向のある人」の割合は97.1%と、他の同行者に比べて僅かに低くなっている。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈1回目〉の「大変そう思う」は73.7%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：〈3回目〉〈4回目以上〉の「大変そう思う」割合は7割以上と、〈1回目〉〈2回目〉に比べて高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：〈日帰り（区外宿泊含む）〉の「再来訪意向のある人」の割合は、98.7%となっている。^{*1}
海外在住者：〈区内宿泊〉の「大変そう思う」は60.2%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の56.9%を上回っている。

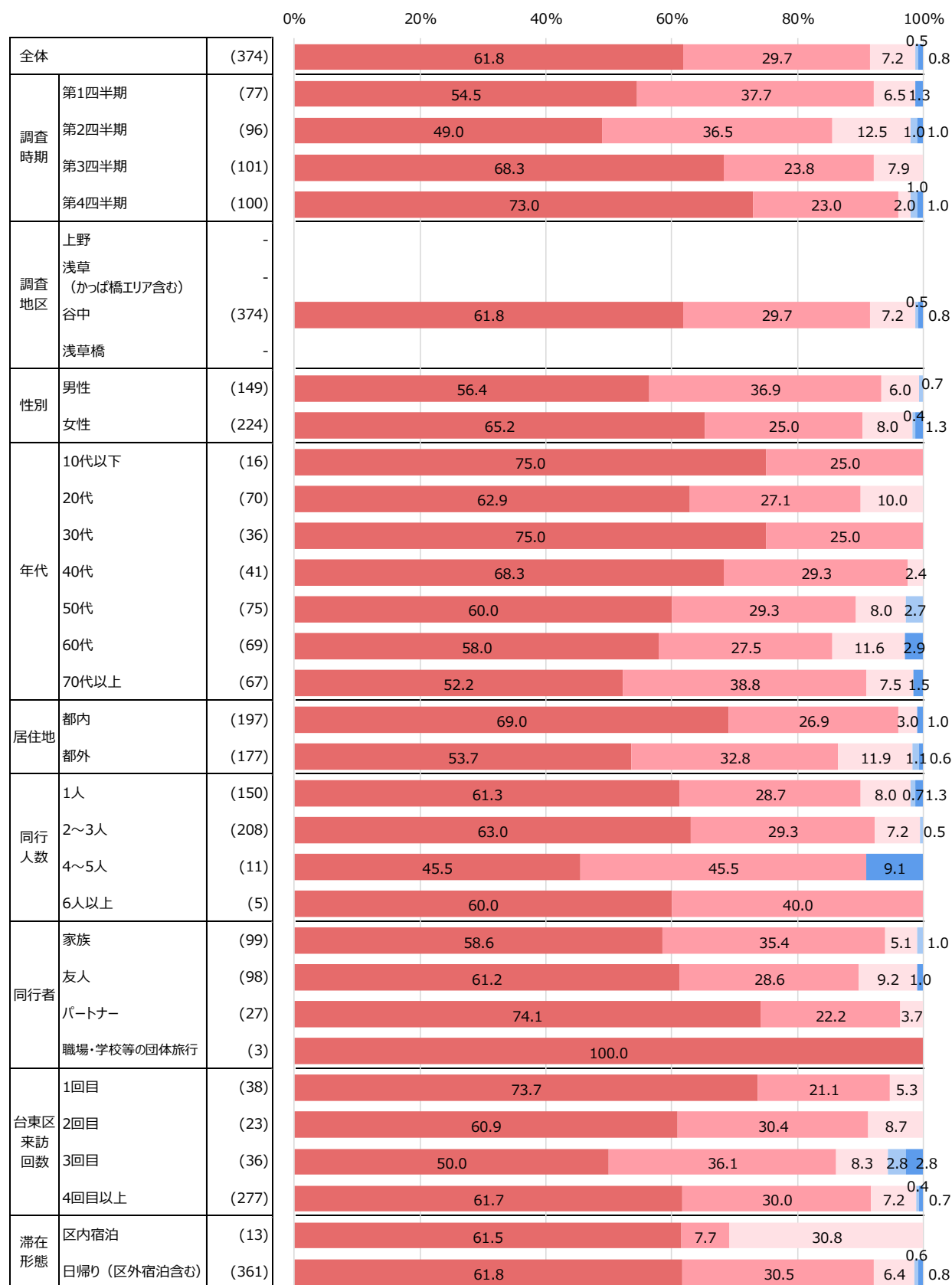
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

再来訪意向／現在の観光地：谷中（国内在住者）

問15.現在の観光地(エリア含む)への再来訪を検討しますか。

<対象：調査地点谷中 ※台東区在住者除く>



※()内の数値はn数

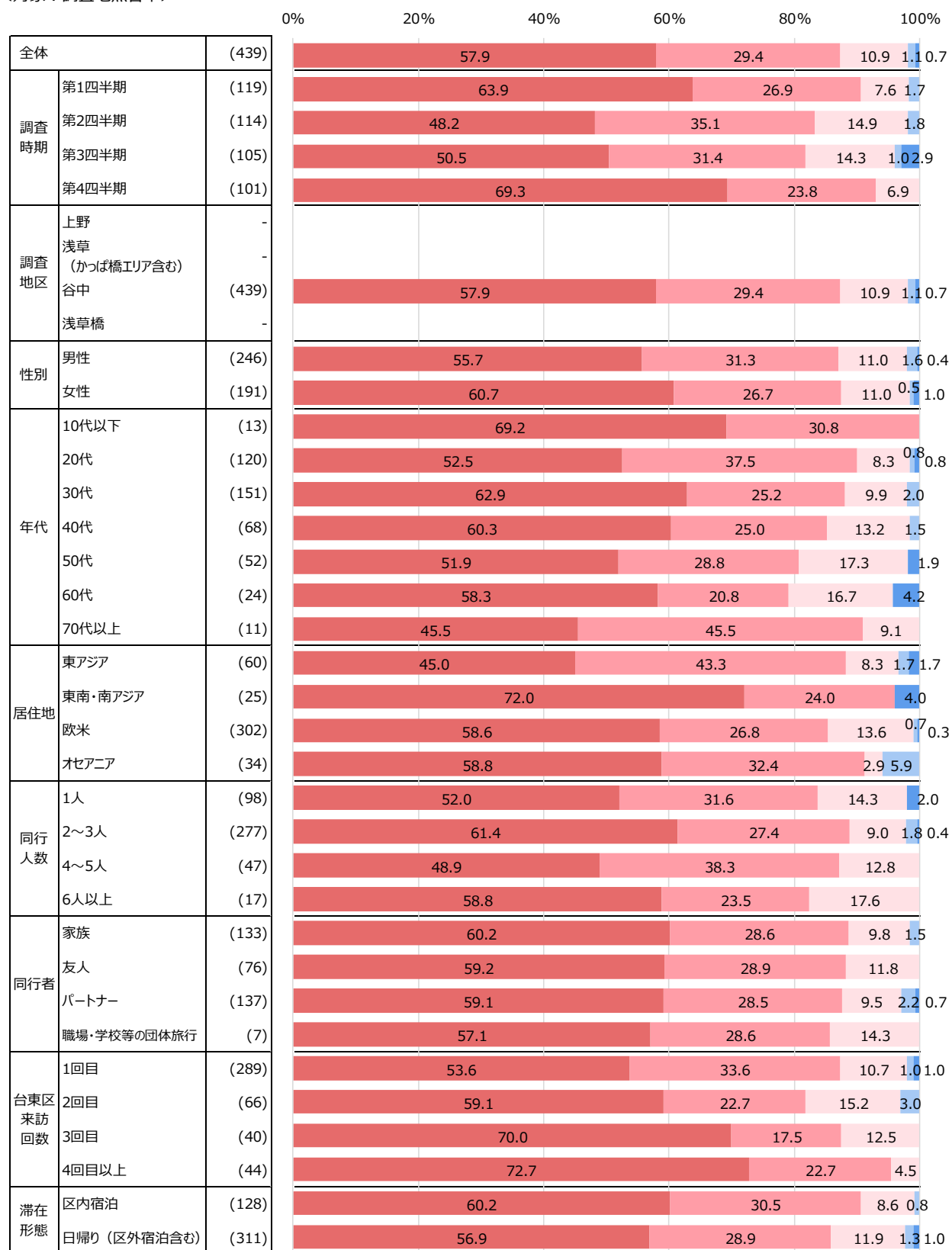
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

再来訪意向／現在の観光地：谷中（海外在住者）

問15.現在の観光地(エリア含む)への再来訪を検討しますか。

<対象：調査地点谷中>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

再来訪意向／現在の観光地：浅草橋

- ・台東区(現在の観光地：浅草橋)への再来訪意向について、国内在住者は、「大変そう思う」が39.6%、「そう思う」が44.0%、「ややそう思う」が13.7%で、再来訪意向のある人の割合は97.4%となっている。
- ・海外在住者は、「大変そう思う」は54.3%、「そう思う」は33.0%、「ややそう思う」は11.2%で、再来訪意向のある人の割合は98.5%となっている。

【調査時期】

国内在住者：〈第3四半期〉の「大変そう思う」は54.5%と高い一方、〈第2四半期〉は27.0%と低くなっている。
海外在住者：〈第4四半期〉の「大変そう思う」は63.7%と高い。

【調査地区】

—

【性別】

国内在住者：大きな差はみられない。
海外在住者：〈男性〉の「大変そう思う」は57.8%と、〈女性〉の48.3%を上回っている。

【年代】

国内在住者：〈50代〉の「大変そう思う」は51.4%と、他の年代に比べて高くなっている。
海外在住者：〈40代〉の「大変そう思う」は61.2%と、他の年代に比べて高くなっている。^{*1}

【居住地】

国内在住者：〈都内〉の「大変そう思う」は42.0%と、〈都外〉の37.3%を上回っている。
海外在住者：〈欧米〉の「大変そう思う」は53.8%、〈東アジア〉の「大変そう思う」は46.8%となっている。^{*1}

【同行人数】

国内在住者：〈2～3人〉の「再来訪意向のある人」の割合は99.5%と、他の同行人数に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：〈2～3人〉の「大変そう思う」は57.5%と、〈1人〉の48.9%より高くなっている。^{*1}

【同行者】

国内在住者：「再来訪意向のある人」の割合は、〈家族〉が97.6%、〈友人〉が100.0%となっている。^{*1}
海外在住者：〈家族〉の「大変そう思う」は54.3%と、他の同行者に比べて低くなっている。^{*1}

【台東区来訪回数】

国内在住者：〈4回目以上〉の「大変そう思う」は42.0%と、他の来訪回数に比べて高くなっている。^{*1}
海外在住者：〈3回目〉〈4回目以上〉の「大変そう思う」割合は6割以上と、〈1回目〉〈2回目〉より高くなっている。

【滞在形態】

国内在住者：〈区内宿泊〉の「大変そう思う」は50.0%と、〈日帰り（区外宿泊含む）〉の38.6%を上回っている。
海外在住者：いずれの滞在形態も「大変そう思う」の割合は同程度だが、〈区内宿泊〉の全員が「再来訪意向がある」のに対して、〈日帰り（区外宿泊含む）〉は96.3%となっている。

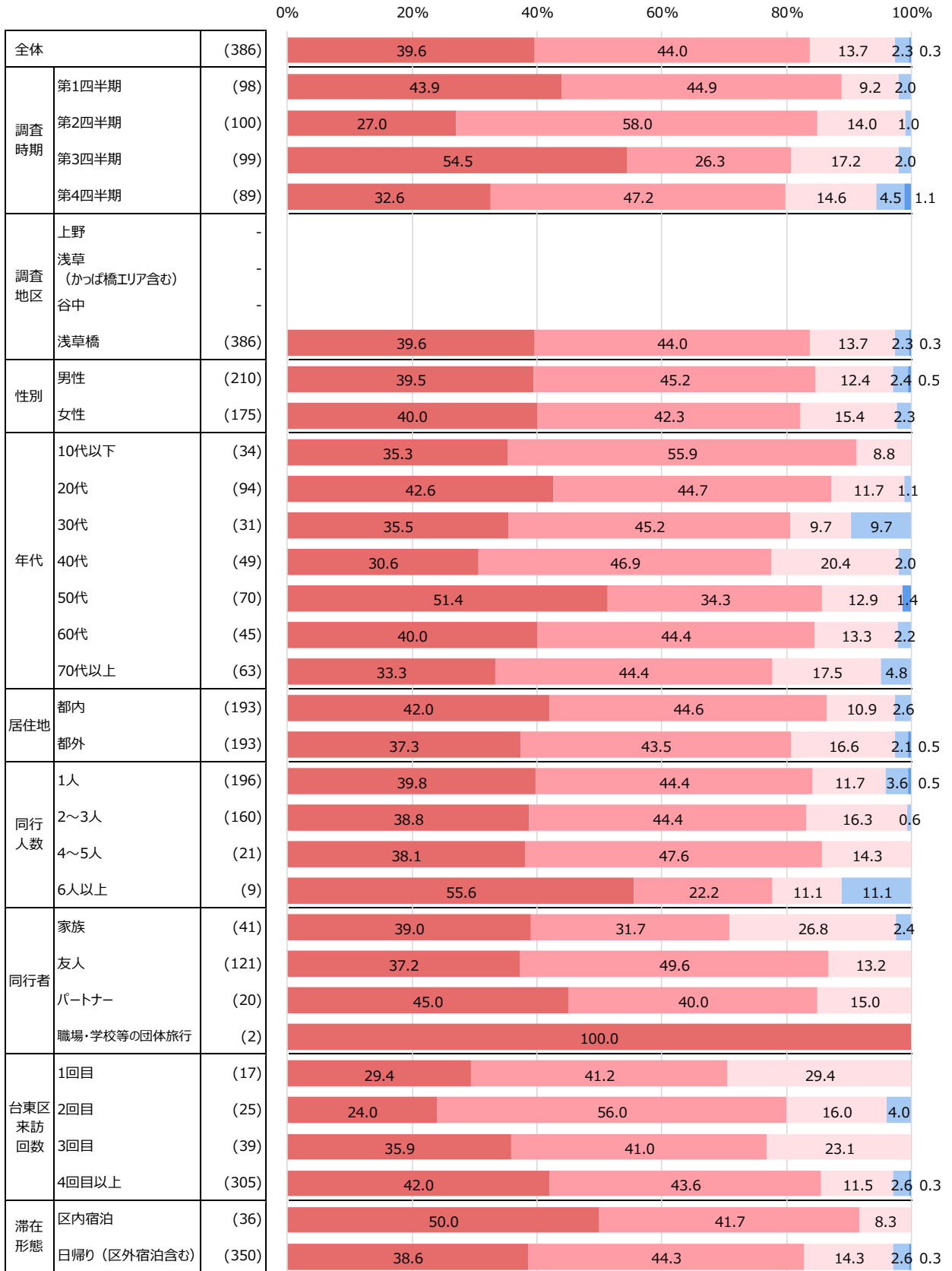
^{*1}：当該軸において、n数が30に満たない項目が存在するため、n数が30以上の項目のみで記載を行っている。

^{*2}：当該軸において、n数が30に満たない項目のみ、あるいはn数が30に満たない項目が多く存在する、などの理由から統計的な解釈は行っていない。

再来訪意向／現在の観光地：浅草橋（国内在住者）

問15.現在の観光地(エリア含む)への再来訪を検討しますか。

<対象：調査地点浅草橋 ※台東区在住者除く>



※()内の数値はn数

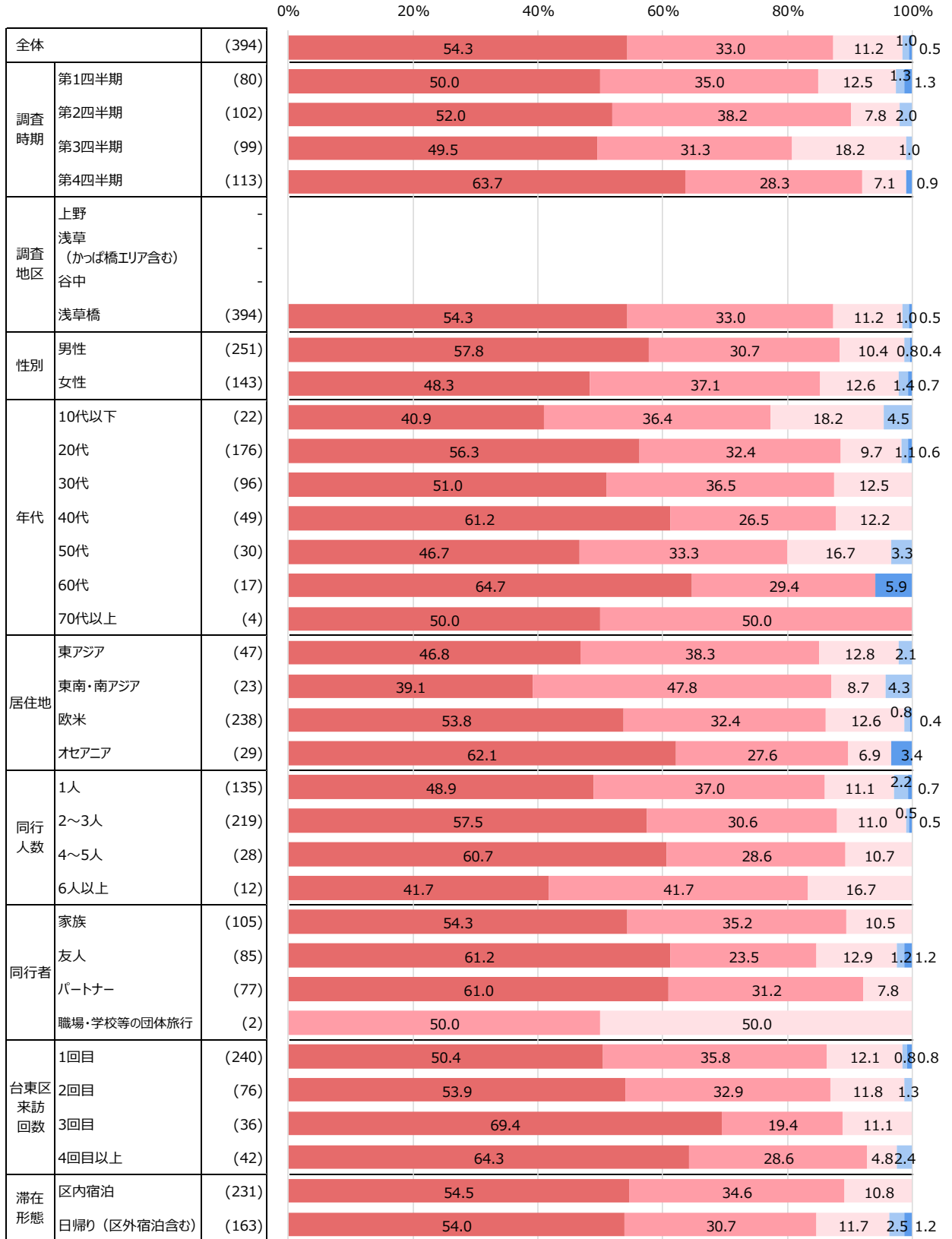
※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

再来訪意向／現在の観光地：浅草橋（海外在住者）

問15.現在の観光地(エリア含む)への再来訪を検討しますか。

<対象：調査地点浅草橋>



※()内の数値はn数

※n数が30に満たないものは参考値とする

■ 大変そう思う ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

資料編

1. アンケート調査票

設問番号	設問内容
	【調査地点】 上野公園 アメ横 浅草寺 谷中銀座 浅草橋
問 1	あなたのお住まいはどこですか。【ひとつだけ選択】 台東区内 日本国内 海外
問 1 - 1	お住まいの都道府県名をお答えください。
問 1 - 2	東京都内在住の方にお伺いします。お住まいの区市町村をお答えください。
問 1 - 3	お住まいの国名をお答えください。
問 2	あなたの性別を選んでください。【ひとつだけ選択】
問 3	あなたの年齢を選んでください。【ひとつだけ選択】
問 4	今回の旅行（外出）は日帰りですか、宿泊ですか。【ひとつだけ選択】
問 4 - 1	今回の旅行（外出）での泊数をお答えください。
問 4 - 2	台東区内に宿泊しますか。予定も含めてお答えください。【ひとつだけ選択】
問 4 - 3	「台東区内に宿泊する」とお答えの方にお聞きます。台東区内での泊数をお答えください。
問 4 - 4	「台東区内に宿泊する」とお答えの方にお聞きます。宿泊した施設の数をお答えください。
問 4 - 5	「台東区内に宿泊する」とお答えの方にお聞きます。台東区内で宿泊する宿泊施設の種類をお答えください。 【いくつでも選択可 ※ただし、選択する数は、問 4 - 4 でお答えいただいた施設数以内としてください。】 実家や知人・親戚宅 旅館 ホテル 民泊 保養所・研修所 車中泊・交通機関内での宿泊 その他【 】
問 5	今回の旅行（外出）の主要な目的は何ですか。【ひとつだけ選択】 ビジネス 観光 帰省・知人訪問 その他【 】
問 5 - 1	今回の台東区内での観光の目的地をお答えください。【いくつでも選択可】 上野エリア 浅草エリア かつば橋エリア（かつば橋道具街） 谷中エリア 浅草橋エリア 大河ドラマ関連エリア その他エリア

設問番号	設問内容
問 5 - 2	上野エリアで観光する具体的な場所をお答えください【いくつでも選択可】 東京芸術大学 美術館 東京藝術大学 奏楽堂 国際子ども図書館 東京国立博物館 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂 東京都美術館 上野動物園 国立科学博物館 国立西洋美術館 東京文化会館 上野の森美術館 清水観音堂 横山大観記念館 したまちミュージアム 都立旧岩崎邸庭園 鈴木演芸場 お江戸上野広小路亭 アメ横 上野公園（公園内施設を除く） 上野東照宮 その他上野エリア
問 5 - 3	上野エリアで訪れた（これから訪れる）、その場所で何をするかお答えください。【いくつでも選択可】 観光地や施設を見物する、楽しむ お土産の購入 ショッピング（お土産を除く） 食事を楽しむ 喫茶店めぐり 伝統文化（祭り等）の見学 伝統文化・ものづくり体験 大河ドラマの舞台をめぐる アニメ・ドラマ等の聖地めぐり 下町の雰囲気につれる 景色を楽しむ ナイトライフを楽しむ イベント・コンベンション等への参加 演劇・落語の鑑賞、音楽鑑賞 屋形船、水上バス 写真の撮影を楽しむ SNS投稿用の写真の撮影 着物を着る 人力車に乗る その他【 】

設問番号	設問内容
問 5 - 2	浅草エリアで観光する具体的な場所をお答えください。【いくつでも選択可】 江戸たいとう伝統工芸館 浅草花やしき 浅草寺（雷門） かわとはきものギャラリー 浅草演芸ホール 東洋館 太鼓館 浅草公会堂 仲見世商店街 台東区立浅草文化観光センター 俣屋店舗・人力車資料室（時代屋） エース世界のカバン館 その他浅草エリア
問 5 - 3	浅草エリアで訪れた（これから訪れる）、その場所で何をするかお答えください。【いくつでも選択可】
問 5 - 3	かつば橋エリア（かつば橋道具街）で何をするかお答えください。【いくつでも選択可】
問 5 - 2	谷中エリアで観光する具体的な場所をお答えください。【いくつでも選択可】 谷中銀座商店街 朝倉彫塑館 谷中霊園 絵処アラン・ウエスト 大名時計博物館 SCAI THE BATHHOUSE 旧吉田屋酒店 天王寺・玉林寺等お寺 指人形笑吉 その他谷中エリア
問 5 - 3	谷中エリアで訪れた（これから訪れる）、その場所で何をするかお答えください。【いくつでも選択可】
問 5 - 2	浅草橋エリアで観光する具体的な場所をお答えください。【いくつでも選択可】 日本文具資料館 問屋・専門店 その他浅草橋エリア
問 5 - 3	浅草橋エリアで訪れた（これから訪れる）、その場所で何をするかお答えください。【いくつでも選択可】
問 5 - 2	大河ドラマ関連エリアで観光する具体的な場所をお答えください。【いくつでも選択可】 大河ドラマ舞台・吉原エリア 大河ドラマ館 江戸新吉原耕書堂 その他大河ドラマ関連の地
問 5 - 3	大河ドラマ関連エリアで訪れた（これから訪れる）、その場所で何をするかお答えください。【いくつでも選択可】
問 5 - 2	その他エリアで観光する具体的な場所をお答えください。【いくつでも選択可】 ねぎし三平堂 台東区立 書道博物館 子規庵 台東区立一葉記念館 世界の銀器館 皮革産業資料館 池波正太郎記念文庫 その他【 】
問 5 - 3	その他エリアで訪れた（これから訪れる）、その場所で何をするかお答えください。【いくつでも選択可】
問 6	あなたも含めて、何人での旅行（外出）ですか。※5人以上は人数をお答えください。【ひとつだけ選択】
問 6 - 1	どなたと一緒に旅行（外出）ですか。【いくつでも選択可】 家族 友人 パートナー 職場・学校等の団体旅行 その他【 】

設問番号	設問内容
問 7	現在の観光地（〇〇エリア）への訪問は今回も含めて何回目ですか。 ※4回目以上は訪問回数を入力ください。【ひとつだけ選択】
問 7 - 1	台東区（上野、浅草、谷中、浅草橋など）への訪問は今回も含めて何回目ですか。 ※4回目以上は訪問回数を入力してください。【ひとつだけ選択】
問 8	今回の旅行（外出）で、現在の観光地の情報を得るにあたり、参考にしたものはありますか。【いくつでも選択可】 台東区公式の観光情報 国・東京都等の観光情報 インターネットサイト SNS 冊子 人からの紹介 その他 特になし
問 8 - 1	参考にした台東区公式の観光情報の具体的な内容をお答えください。【いくつでも選択可】
問 8 - 2	参考にした台東区公式のSNSの具体的な名称をお答えください。【いくつでも選択可。任意】
問 8 - 2	参考にした台東区公式のパンフレット等の具体的な名称をお答えください。【任意】
問 8 - 1	参考にした国・東京都等の観光情報の具体的な内容をお答えください。【いくつでも選択可】
問 8 - 2	参考にした国・東京都等の観光情報の具体的な名称をお答えください。【任意】
問 8 - 2	参考にした国・東京都等のSNSの具体的な内容をお答えください。【いくつでも選択可、任意】
問 8 - 1	参考にしたインターネットサイトの具体的な内容をお答えください。【いくつでも選択可】
問 8 - 1	参考にしたSNSの具体的な内容をお答えください。【いくつでも選択可】
問 8 - 1	参考にした冊子の具体的な内容をお答えください。【いくつでも選択可】
問 8 - 2	参考にした冊子の具体的な名称をお答えください。【任意】
問 8 - 1	参考にした人からの紹介の具体的な内容をお答えください。【いくつでも選択可】
問 8 - 1	参考にしたその他の情報の具体的な内容をお答えください。【いくつでも選択可】
問 8 - 2	参考にしたその他の情報の具体的な名称をお答えください。【任意】
問 9	今回訪れた（訪れる予定の）台東区内の観光地について、 現在地（〇〇）の前後に訪れた目的地をそれぞれ最大3つお答えください。 現在の観光地点（〇〇）のひとつ前に訪れた観光地点 現在の観光地点（〇〇）の2つ前に訪れた観光地点 現在の観光地点（〇〇）の3つ前に訪れた観光地点 現在の観光地点（〇〇）のひとつ後に訪れる観光地点 現在の観光地点（〇〇）の2つ後に訪れる観光地点 現在の観光地点（〇〇）の3つ後に訪れる観光地点
問 9 - 1	今回の旅行（外出）で、台東区外で訪れた（訪れる予定）の場所（都市名）をお答えください。
問10	現在の観光地（エリア）に到着した際に利用した交通機関を教えてください。【ひとつだけ選択】 新幹線 電車 バス（都営バス等） バス（めぐりん） バス（貸切・観光バス） バス（高速バス） バス（無料シャトルバス） 船 タクシー・ハイヤー 自家用車・レンタカー・バイク等 自転車 徒歩 その他

設問番号	設問内容
問11	次の質問（問11-1）でお答えいただく費用の通貨単位についてお答えください。【ひとつだけ選択】
問11-1	今回の旅行（外出）において、台東区内で使う1人当たりの費用をこれから使う予定含めて、使用した項目を選び（チェックを入れたうえで）、使用した金額（数字のみ）を入力してください。 宿泊費用（宿泊時の食費含む） 買い物・土産代 飲食費 入場料 体験費用（レジャー、伝統文化、ものづくり等） 交通費（台東区内の周遊（上野・浅草・谷中・浅草橋間での移動）した場合の経費のみお答えください） その他費用 バック料金 使用していない
問11-2	買い物・土産、飲食、体験（レジャー、伝統文化、ものづくり等）に費用を支払った方にお聞きます。 具体的な品名、内容をお答えください。【任意】
問11-3	バック料金をお答えいただいた方にお聞きます。そのバック料金は台東区内のみの料金ですか。【ひとつだけ選択】
問12	現在の観光地（エリア含む）および台東区への旅行（外出）に対する満足度についてお聞かせください。【それぞれひとつだけ選択】 （項目） 現在の観光地 観光地内の案内サイン類 観光地への交通アクセス・駐車場 食事 土産品 宿泊施設 観光情報の入手のしやすさ 台東区旅行（外出）の総合満足度 （選択肢） 大変満足 満足 やや満足 やや不満 不満
問13	今回の台東区への来訪で良かったことをお答えください。【2つまで選択可】 名所・旧跡、公園、博物館などの施設 公共交通機関を利用した区内移動の利便性 宿泊施設 食事・買い物 にぎわい（活気） 人が少ない、静けさ おもてなし（接客など） Wi-Fi環境 公衆トイレの環境 治安・マナー バリアフリー 歩行環境 街の景観・美観 衛生環境・ごみ 案内表示 手荷物預入環境 朝観光・ナイトライフの充実 その他【 】 特になし

設問番号	設問内容
問13- 1	良かったことの具体的なスポット・施設名をお答えください。
問13- 2	食事・買い物良かった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】
	食事が美味しい／良いものを買える お店が多い 店の閉店時間が遅い 決済手段が多い 価格が安い 待ち時間が短い 注文・購入方法がわかりやすい 宗教・文化的な配慮がある 外国語対応ができる アレルギー対策がされている その他【 】
問13- 2	治安・マナーが良かった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】
	治安が良い マナーが良い その他【 】
問13- 2	衛生環境・ごみが良かった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】
	まちが清潔、きれい ゴミが少ない その他【 】
問13- 2	朝観光・ナイトライフが良かった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】
	朝観光が充実している ナイトライフが充実している その他【 】
問14	今回の台東区への来訪で残念だったことをお答えください。【2つまで選択可】
	名所・旧跡、公園、博物館などの施設 公共交通機関を利用した区内移動の利便性 宿泊施設 食事・買い物 人が多い（混雑） 人が少ない・活気がない おもてなし（接客など） Wi-Fi環境 公衆トイレの環境 治安・マナー バリアフリー 歩行環境 街の景観・美観 衛生環境・ごみ 案内表示 手荷物預入環境 朝観光・ナイトライフの充実 その他【 】 特になし

設問番号	設問内容
問14- 1	残念だったことの具体的なスポット・施設名をお答えください。
問14- 2	食事・買い物が残念だった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】 食事が美味しくない／良いものが売っていない お店が少ない 店の閉店時間が早い 現金のみ等、決済手段が少ない 価格が高い 待ち時間が長い 注文・購入方法がわかりづらい 宗教・文化的な配慮が不足している 外国語対応ができない アレルギー対応が不十分 その他【 】
問14- 2	人が多い（混雑）が残念だった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】 人が多く移動の弊害になっている 店が混んでいて入れない、待ち時間がわからない 公共交通機関が混雑して使いづらい 荷物を持つての移動が大変 ゆっくり観光・見学ができない その他【 】
問14- 2	おもてなし（接客など）が残念だった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】 休めるところが少ない 人の態度が冷たい 外国語対応ができない 宗教・文化的な配慮が不足している その他【 】
問14- 2	Wi-Fi環境が残念だった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】 （店舗のWi-Fi）提供しているお店が少ない （店舗のWi-Fi）手続きが複雑／ログインできない （店舗のWi-Fi）繋がりにくい／通信スピードが遅い （店舗のWi-Fi）その他 （店舗以外のWi-Fi）スポットがわかりづらい／案内がない （店舗以外のWi-Fi）スポットが少ない （店舗以外のWi-Fi）手続きが複雑／ログインできない （店舗以外のWi-Fi）繋がりにくい／通信スピードが遅い （店舗以外のWi-Fi）通信可能エリアが狭い （店舗以外のWi-Fi）その他 その他【 】
問14- 2	公衆トイレの環境が残念だった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】 トイレが少ない トイレの案内が少ない 汚い その他【 】
問14- 2	治安・マナーが残念だった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】 客引きがしつこい 路上喫煙やたばこのポイ捨てなど喫煙マナーが悪い人がいた ごみのポイ捨てを見かける 順番待ちの割り込みを見かける 来街者同士のトラブルを見かける 写真や動画撮影のマナーが悪い人がいた 騒音があった その他【 】

設問番号	設問内容
問14-2	衛生環境・ごみが残念だった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】 街が汚い ゴミが多い ゴミ箱がない その他【 】
問14-2	案内表示が残念だった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】 （街中）多言語の表示がない・少ない （街中）案内表示が少ない （街中）案内表示が分かりにくい （施設・お店）多言語の表示がない・少ない （施設・お店）案内表示が少ない （施設・お店）案内表示が分かりにくい その他【 】
問14-2	朝観光・ナイトライフが残念だった理由についてお答えください。【いくつでも選択可】 朝観光が充実していない ナイトライフが充実していない その他
問15	現在の観光地（エリア含む）および台東区への再来訪を検討しますか。【それぞれひとつだけ選択】 （項目） 現在の観光地 台東区 （選択肢） 大変そう思う そう思う ややそう思う あまり思わない 思わない

令和7年台東区観光統計・マーケティング分析 報告書

令和8年9月発行

編集・発行 台東区文化産業観光部観光課

〒110-8615 東京都台東区東上野4丁目5番6号

TEL 03-5246-1111

令和8年度登録第48号